

テキストの使い方と学習方法

はじめに

このテキストは、これからパソコンを始める方、挑戦したけれど難しくて一度挫折した方に、楽しくわかりやすくパソコンを覚えていただくように考えて作られたテキストです。

1つ1つの操作に画像が付いているので、パソコン用語が分からなくても、操作できるようになっています。パソコン用語は理解できてから少しずつ覚えていきましょう。

テキストの学習にあたって

まずこのテキストを使っていただくために、必ず下記のことは約束してください。そうでないとせっかく今からテキストを進めていただいても、身に付かず、時間の無駄になってしまいます。

●「実際の操作内容」の部分だけ操作する。マークや説明をしっかりと見る

「完成例」は今から取り組む操作の確認です。

これだけを見ながら操作ができるわけではありません。

このテキストでは覚えていただきたいことに、的を絞って説明していますので、テキスト内のマークや説明を最低1回は読むように心がけましょう。

(テキスト内のマークの説明は次ページを参照してください。)

●操作は必ず順番に！ 1回は操作しましょう

生徒様の中には、ここはわかるから読み飛ばそうとされる方や、順番に書いてある操作を何個か飛ばして進めようとする方がいらっしゃいますが、途中で操作がうまくいかず、大幅にやり直すこととなります。パソコンは1つボタンが違ったり、必要な操作を飛ばしたりと、ひとつ違う操作をするだけで全く違う結果になることがあります。1つ1つ丁寧に操作しましょう。

●わからないところをそのままにしない

パソコンを覚えるということは「家づくり」に似ています。1か所でもいい加減なところがあると欠陥住宅になり、家が倒壊するかもしれません。パソコンでもいい加減なところを作らず、わからないところをそのままにしないで繰り返しやってみたり、説明を読んだり、先生に聞いたりして学習し、各章ごとにある練習問題もしっかり取り組みましょう。

登場人物紹介

このテキストには先生が1人と、中高年の方代表として生徒様が2人登場します。この3人と一緒にテキストを楽しくすすめていきましょう。

「私にもエクセルで絵が描けるかな〜。」



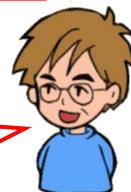
ウメさん
簡単なインターネットやメールはできるけど、エクセルは難しそう



タケさん
子供にパソコンを買ってもらったのがきっかけ。パソコンは全くの初心者

「年寄りでも簡単にエクセルで絵が描けるようで、テキストを進めるのが楽しみじゃ！」

「大丈夫！このテキストどおり、丁寧に進めば、楽しく覚えられるし、このテキストをマスターすれば簡単にエクセルで絵が描けるようになりますよ。」



くじら先生
「生徒さんに喜んでもらう、満足してもらう」がモットーのパソコンの先生

テキスト内で使われているマークについて

1. (1) ①などの見出し部分

……ここでは、これから行う操作がどういう意味を持った操作なのかを説明しています。

実際の操作内容

……実際に行う操作の方法を説明しています。

目標

……各操作で何を覚えてほしいかを説明しています。



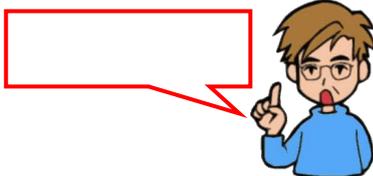
……間違いやすい操作や、操作を行うにあたり特に注意してほしいことを説明しています。

余裕があれば読んでね

……パソコンの操作方法だけ覚えたい方は特に読む必要はありませんが、知っていると後々便利な情報や、役立つ情報を説明しています。

ご参考までに

……パソコンを使っていると、こんな画面も表示される場合がありますよ。とか、こんな操作方法もありますよ。とか、学習に余裕があれば読んでいただければという情報を説明しています。

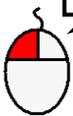


……くじら先生の吹き出し内は、各操作中のポイントや注意の中でも、特に読んで理解してほしい重要な箇所です。

☆☆ここまでくれば練習問題〇〇で理解度を試してください。☆☆

……单元ごとの練習問題を用意しています。各单元での復習操作になりますので、单元ごとに理解度を試してください。このテキストでは全部で3ヶ所あります。

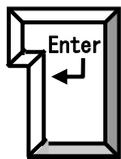
カチッ



……クリックの操作を行う箇所です。



……文字入力の操作を行う箇所です。



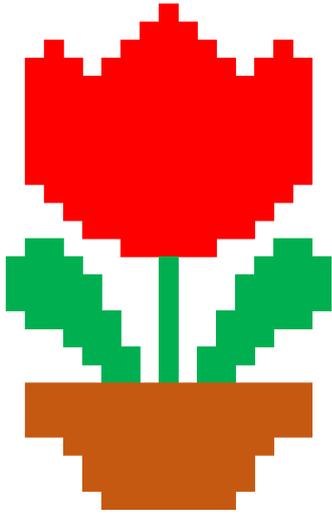
など

……該当するキーを入力する箇所です。
[Enter] キーや [Ctrl] キー以外のキー入力もありますので、マークと操作の指示に従ってください。

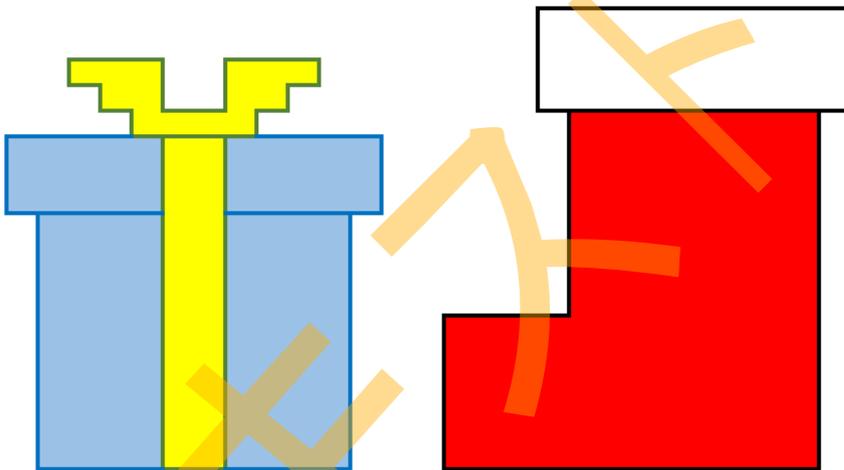
- 「クイックアクセスツールバー」に「新規作成」、「開く」、「クイック印刷」、「印刷プレビューと印刷」ボタンが追加されていることを前提としています。(クイックアクセスツールバーのボタンの追加と削除は P150 に表記しています)
- タッチパネルでの基本操作については、P156 に記載しています。

このテキスト内で作成する絵の完成例

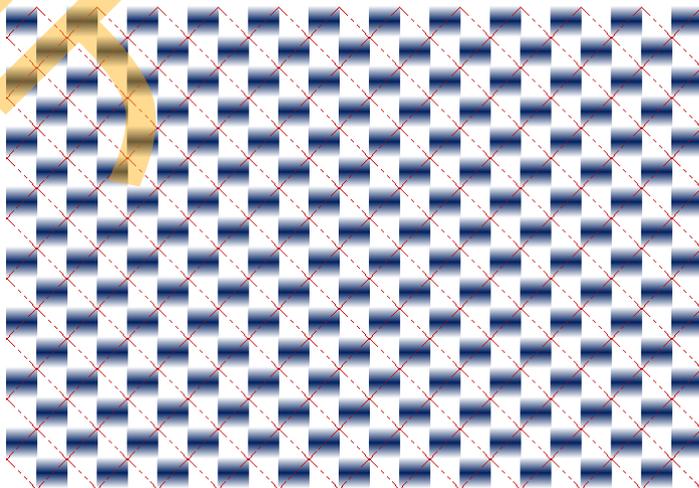
●チューリップ



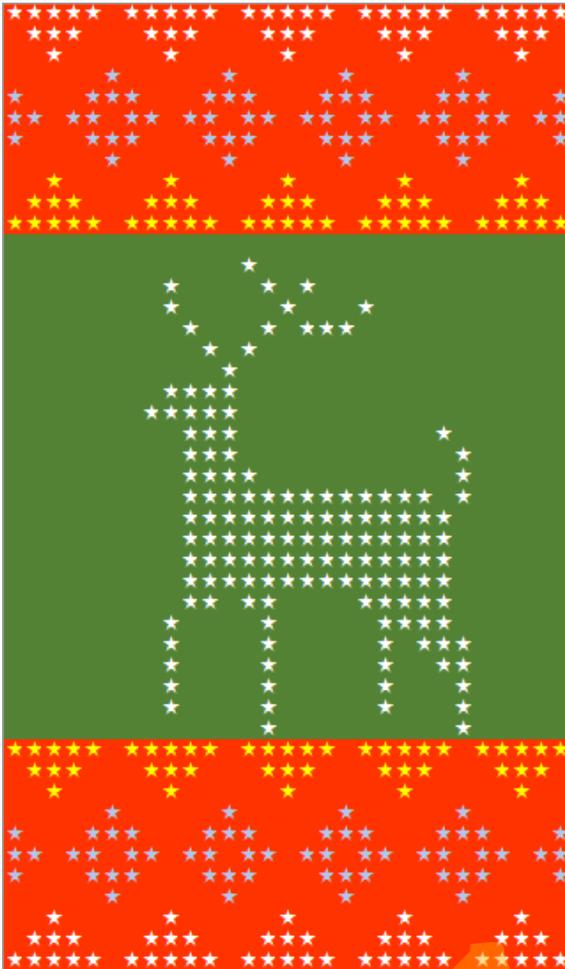
●長靴とプレゼント



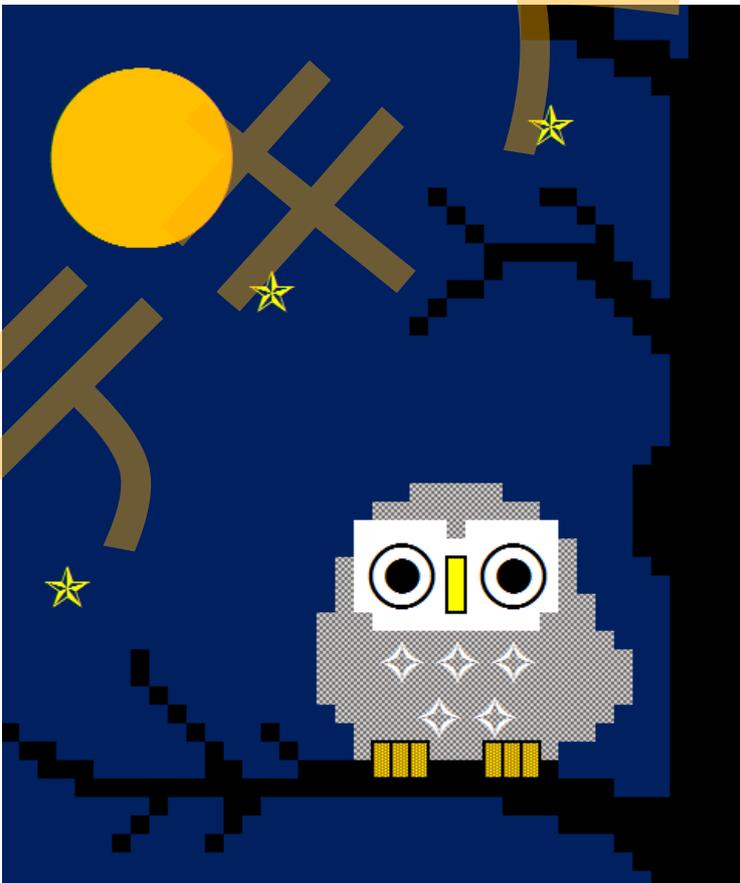
●模様



●シカ



●フクロウ



目次

1. エクセルでおえかき	1
(1) エクセルの機能を使って描いた絵.....	2
(2) テキストのあらすじ.....	3
2. エクセルでおえかきの基本操作	5
(1) エクセルを起動する.....	6
(2) エクセルでおえかきの準備（行の高さと列の幅を整える）.....	9
① 列の幅の変更.....	9
② 行の高さの変更.....	11
(3) ひとつのセルに色を付ける.....	13
(4) セルの色を消す.....	15
(5) 元に戻す.....	17
(6) 連続したセルに色を付ける.....	18
(7) 離れたセルに色を付ける.....	19
(8) USB メモリーに保存.....	23
(9) 印刷.....	28
① 印刷範囲を設定する.....	28
② 印刷プレビュー.....	31
③ 印刷プレビュー画面を閉じる.....	32
④ 拡大／縮小.....	33
⑤ 用紙の中央に印刷する.....	35
(10) 描いた絵を画像化する.....	38
① 枠線を非表示にする.....	38
② 描いた絵を画像化する.....	39
③ ブックウィンドウを閉じる.....	49
3. 罫線を利用して描く	52
(1) 罫線で絵を描く.....	53
① 罫線を利用して絵を描く.....	53
② 罫線を消す.....	60
(2) 塗りつぶし（グラデーション）の設定.....	64
① 塗りつぶし（グラデーション）の設定.....	64
② その他の罫線の設定.....	71
(3) マス目に描いた模様をコピーする.....	76
① オートフィルによるコピー.....	76
② ボタンによるコピー.....	78
③ 一度にオートフィルでコピーする.....	82

4. 記号と特殊文字を使って模様を描く	85
(1) クロスステッチ風に模様を描く	86
① その他の色を使う	86
② 文字入力で記号をつかって模様を描く	91
③ 記号の色（フォントの色）を変更する	94
④ オートフィルを活用して模様を描く	96
⑤ フォントの色を一度に変更する	105
(2) セルの結合を利用して絵を描く	109
① 表示倍率を変更する	111
② 細かいマス目を描きやすくする方法	114
③ マス目を非表示にする	122
④ セルを結合する	124
⑤ 記号と特殊文字で描く	126
⑥ 記号と特殊文字の大きさを変更する	133
⑦ 塗りつぶし（パターンの色）の設定	139
◆ワードを使って描いた作品	148
◆ピン留め機能	148
◆クイックアクセスツールバーにボタンを追加・削除する	150
◆リボンの表示オプションの変更	152
◆テキストの手引き	153
◆タッチパネルの基本操作	156
◆索引	157

1. エクセルでおえかき

エクセルとは、パソコンで表計算をするためのアプリのことをいいますが、エクセルの特長を生かして、絵を描くこともできます。



タケさん

エクセルって表計算をするためのアプリだと思っていたけど、絵も描けるんか？

エクセルを構成しているマス目をうまく活用して、描くことができます。



くじら先生



ウメさん

私はまだエクセルを勉強したことがないから余計にわからないわ・・・。

くじら先生「ウメさん、大丈夫ですよ。エクセルを勉強したことがない方でもわかるようにテキストで詳しく説明するので安心して下さい！！」

ウメさん「くじら先生のお言葉、心強いわ！」

くじら先生「さあ、楽しくエクセルで絵を描いていきましょう！！」

(1) エクセルの機能を使って描いた絵



(2) テキストのあらすじ

このテキストでは、マス目の塗りつぶしを利用した「チューリップ」、罫線を利用した「長靴とプレゼント」と「模様」、記号と特殊文字を利用した「シカ」と「フクロウ」を描いていきます。

だんだん難しくなっていきますが、1つ1つ積み重ねていろいろな成果物を作り上げていただきます。難しそうに思われるかもしれませんが、このテキストはパソコンを初めて触られる方や、ちょっぴり苦手な方にわかりやすく、やさしく説明していますので安心して読み進めていきましょう。

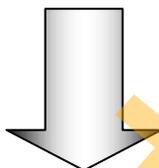
テキストを読み進めていただくうちに、どうしてこんな機能を覚えなければいけないの？と思われたら、目次とともにこのあらすじも読み直してみてください。

●テキストの流れ

いきなり成果物を作りはじめても、ちんぷんかんぷん…。
順序立ててエクセルの仕組みや使い方を学びます。
2章以下の各章ごとの流れはこんな感じです。



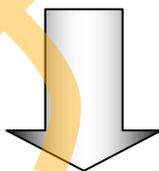
2. エクセルのマス目を利用して「チューリップ」を描く



マス目を塗りつぶすだけで、
チューリップが描けるのね。



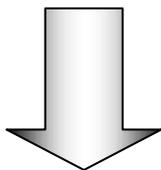
3. 罫線を利用して「長靴とプレゼント」と「模様」を描く



罫線を利用して絵が描けるんじゃなあ。
オートフィルという機能で一気に描ける
のも面白いのお～。



4. 記号と特殊記号で「シカ」と「フクロウ」を描く



記号が集まると絵になるっていうのも面白いわ〜。ワードで絵を描くのはまた違う楽しさがあるわね〜。



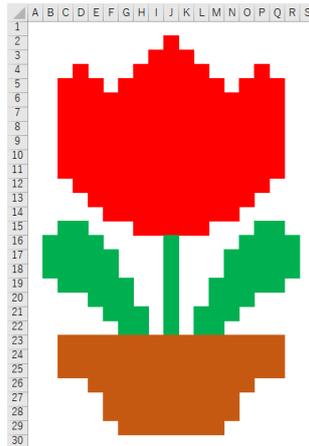
5. パターンの色を利用して「フクロウ」に模様をつける

パターンの色を使って模様を描いたらさらに素敵な作品ができたわ♪



2. エクセルでおえかきの基本操作

【完成例】



表計算のエクセルで絵を描くって???

タケさん「エクセルって表計算をするためのアプリなのに絵を描くってなんかピンとこうへんのお〜?」



ウメさん「そんなことできるのかしら???'」

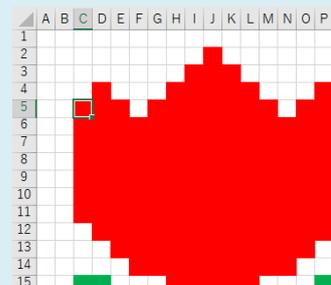
くじら先生「エクセルのマス目を使った、塗りつぶしや罫線、特殊記号を利用して、素敵な絵が描けるんですよ。」

タケさん「へ〜、そうなんか〜。なんだか大変そうじゃな。先生。」

くじら先生「このテキストがあれば、簡単に素敵なエクセルの絵が描けますので一緒に楽しんでいきましょう!! ついでにエクセルの説明を少ししておきますね。」



エクセルは、上図のように、列はアルファベットで、行は数字で表されていて、列と行が交わる部分を「セル」と呼び、緑の太枠で囲まれている状態を「アクティブセル」と呼びます。アクティブセルの状態では、色を塗ったり、特殊記号などを入力することができます。エクセルでは、この状態にして絵を描いていきます。



(1) エクセルを起動する

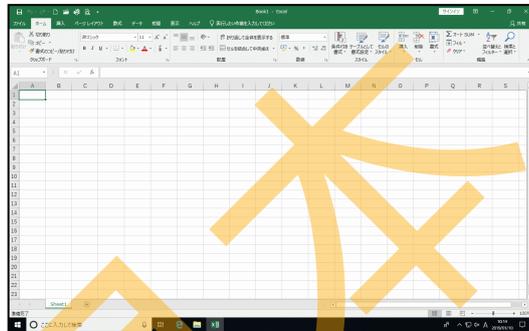
今回は、エクセルで絵を描きますが、いろいろな表を作成できるプログラム（エクセル）を画面上に表示してみましょう。プログラムを動かして、画面上に表示することを「**起動する**」といいます。

◆エクセルを起動する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

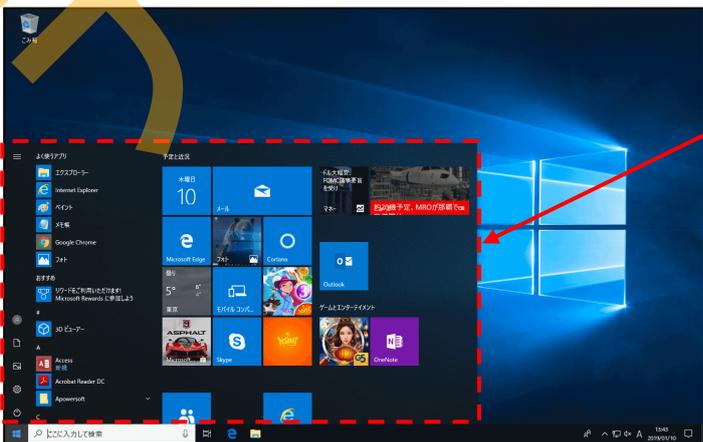


操作は下からです！

画面左下の  [スタート] ボタンにポイントし、クリックしましょう。

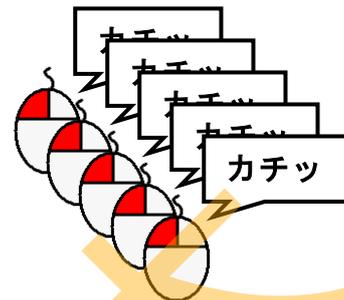
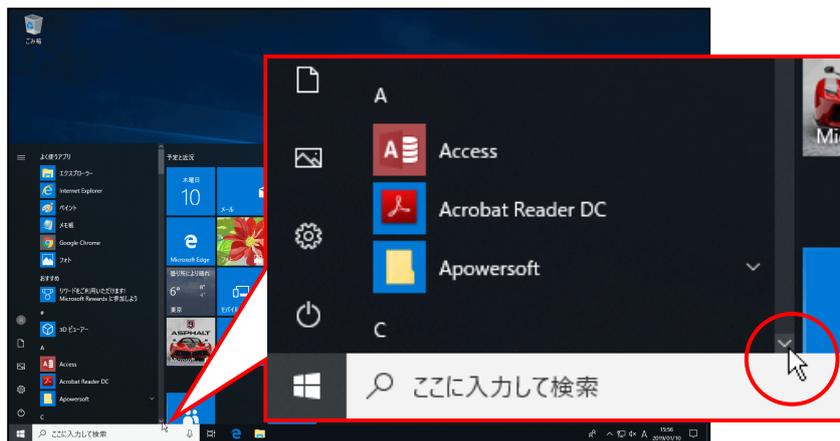


-  [スタート] ボタンにポイントすると、 のように [スタート] ボタンの色が変わります。

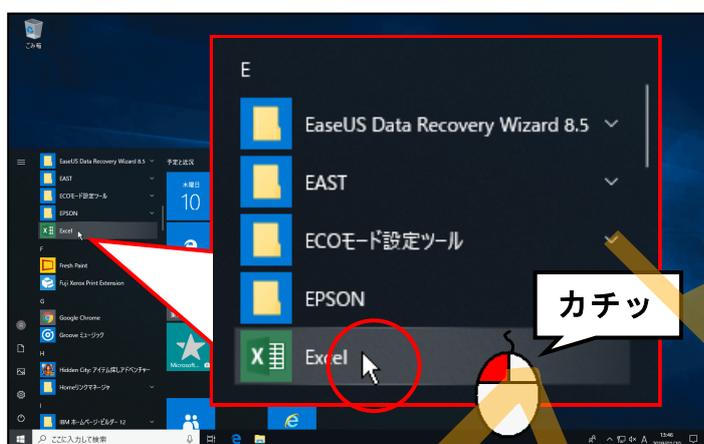


-  [スタート] ボタンをクリックすると、[スタート] メニューと [スタート] 画面が表示されます。

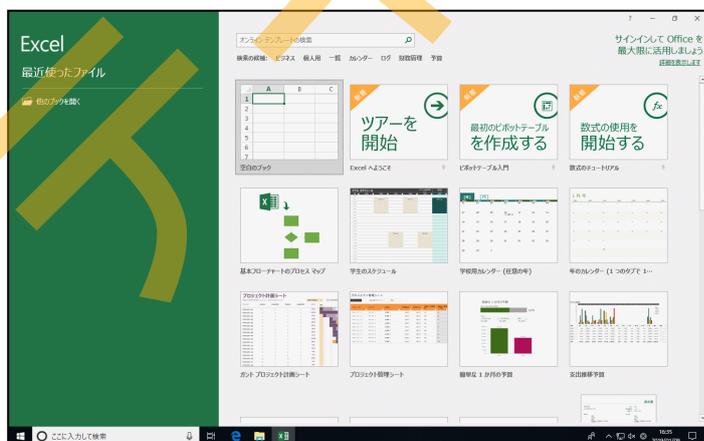
表示された一覧から、[Excel] が表示されるまで  をクリックします。



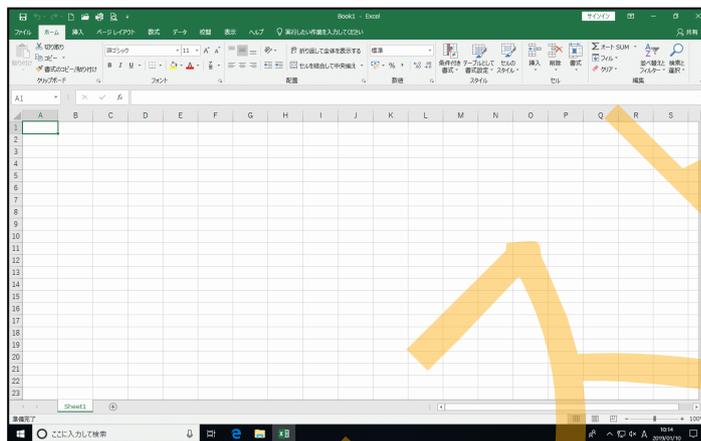
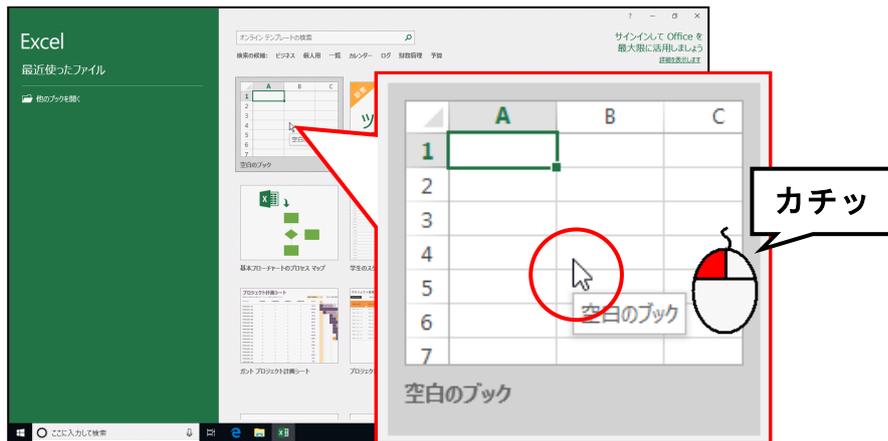
表示された一覧から [Excel] にポイントし、クリックします。



●下の図を参考にして「Excel」を探しましょう。



[空白のブック] にポイントし、クリックします。



●エクセル(Excel)が起動し、エクセルの画面が表示されます。

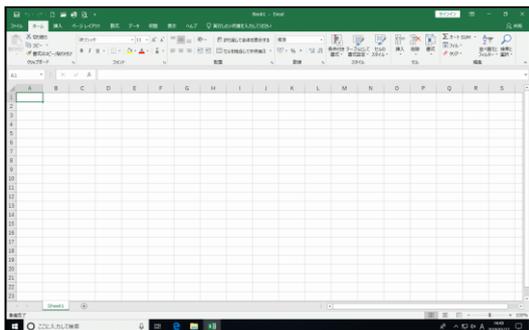
(2) エクセルでおえかきの準備（行の高さと列の幅を整える）

エクセルで絵を描くには、マス目（セル）を利用します。既定ではセルは横長の状態ですが、絵を描くためにマス目（セル）を正方形にします。正方形にするためには、行の高と列の幅を変更しなければなりません。その方法を説明します。

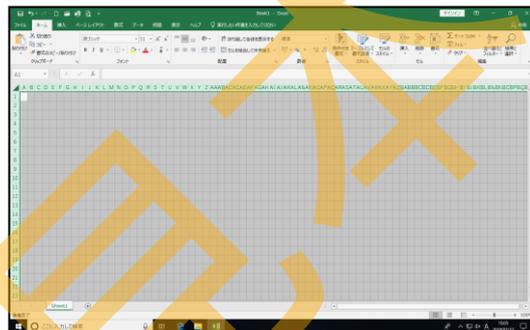
① 列の幅の変更

◆列の幅を変更する方法をマスターしましょう。

操作前

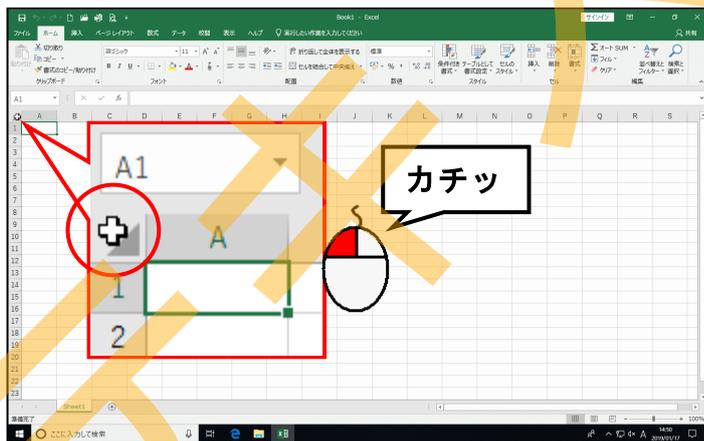


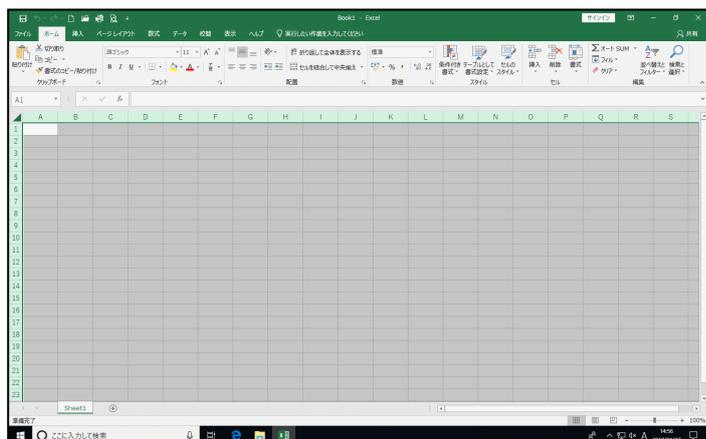
操作後



操作は下からです！

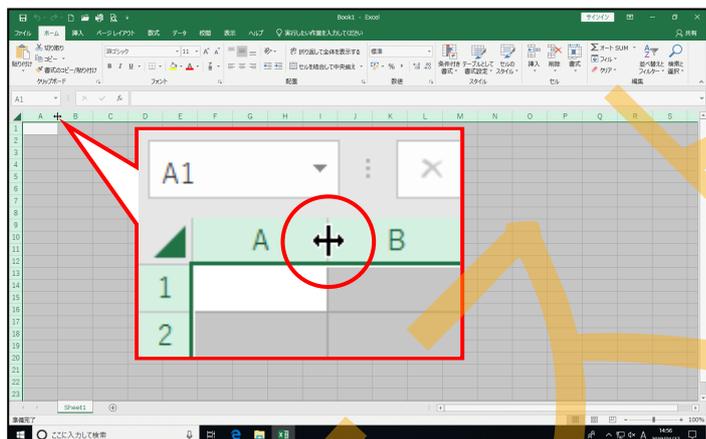
画面左上にある [全セル選択] ボタンにポイントし、クリックします。





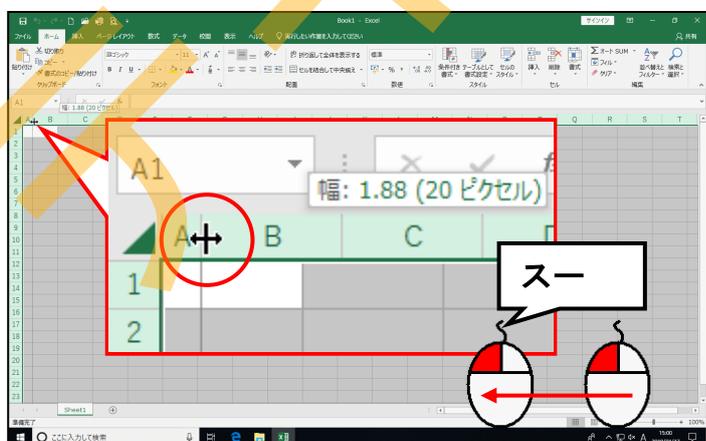
- [全セル選択] ボタンをクリックすると、すべてのセルが選択され、グレーに反転表示されました。

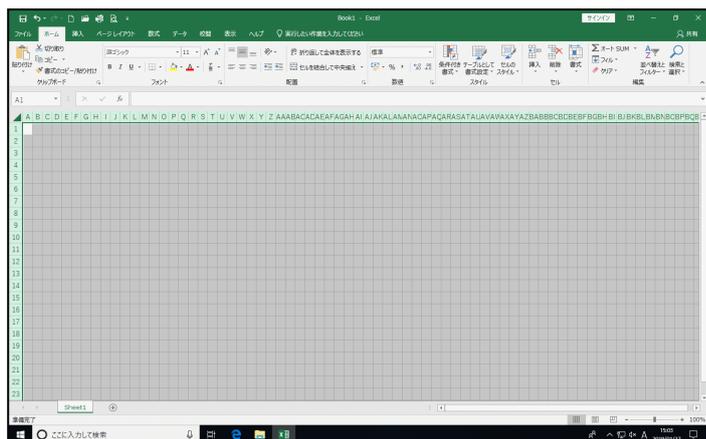
列番号 A と列番号 B の境界線にポイントします。



- 列番号 A と、列番号 B の境界線にポイントすると、マウスポインターは \oplus の形になります。

そのまま、「幅：1.88 (20 ピクセル)」と表示されるまで左へドラッグします。



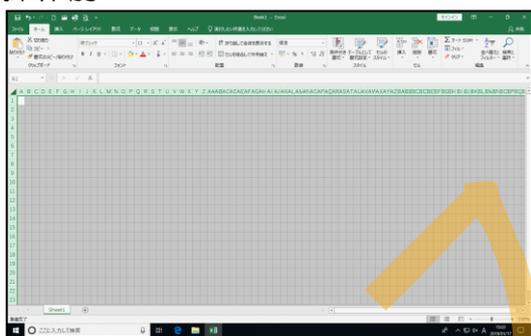


- [全セル選択] ボタンを選択した状態で、列番号の境界線をドラッグすると、すべての列の幅が同じ幅の大きさに変わりました。

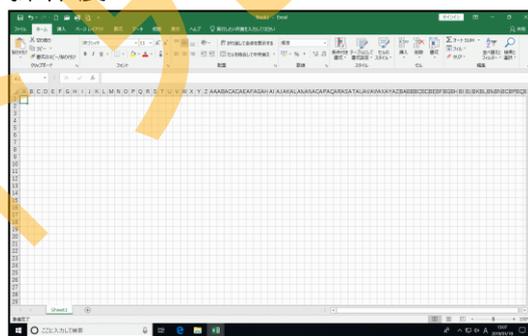
② 行の高さの変更

◆行の高さを変更する方法をマスターしましょう。

操作前



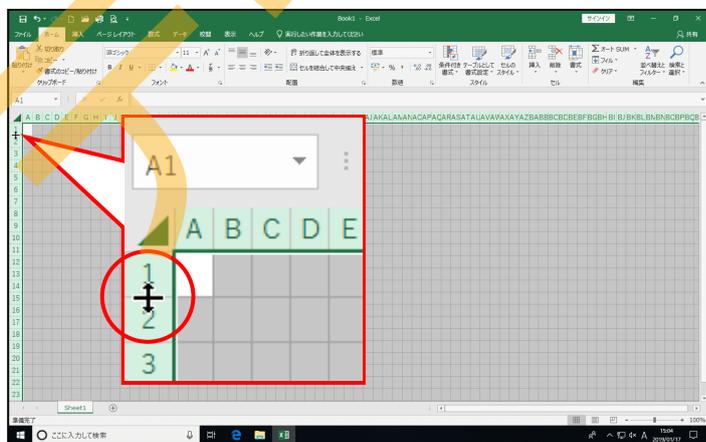
操作後



注意!

操作は下からです！

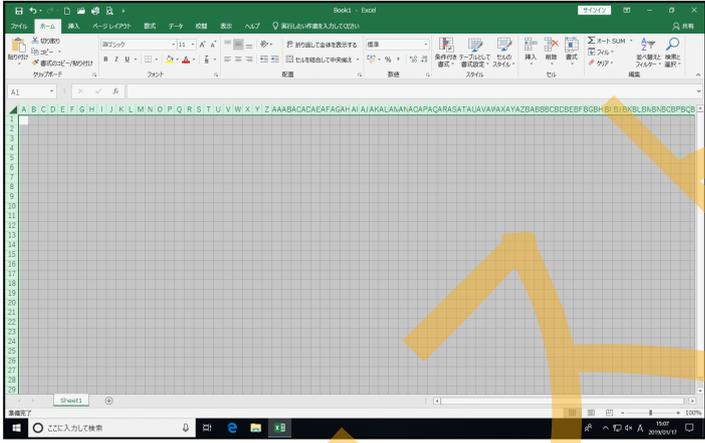
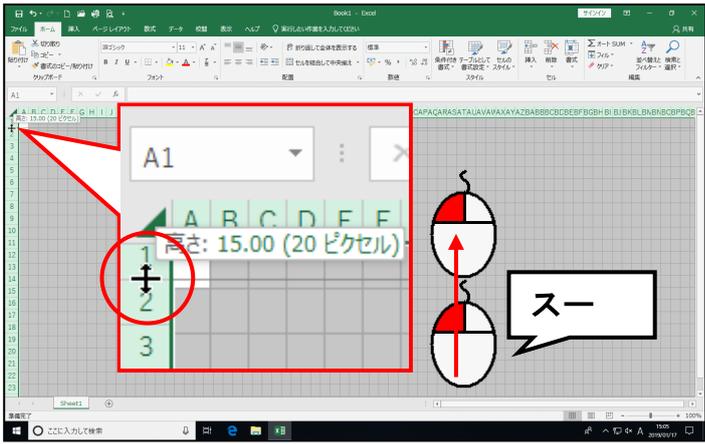
行番号 1 と行番号 2 の境界線にポイントします。



注意!

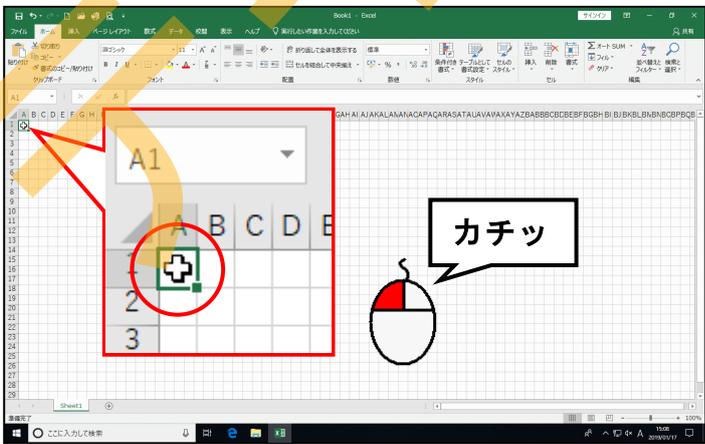
- 全セルが選択されていることを確認してから操作しましょう。

そのまま、「高さ：15.00(20ピクセル)」と表示されるまで上へ少しドラッグします。



- [全セル選択] ボタンを選択した状態で、行番号の境界線をドラッグすると、すべての行の高さが同じ高さになりました。
- 幅 20 ピクセル、高さ 20 ピクセルのマス目が出来上がりました。

全セル選択を解除するために、A列1行目(セルA1)にポイントし、クリックします。



- 左の操作では、A列1行目(セルA1)をクリックして解除していますが、どのセルをクリックしても構いません。

(3) ひとつのセルに色を付ける

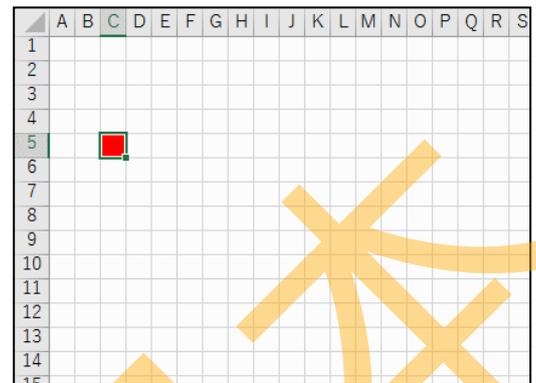
エクセルで絵を描くのに、基本となるマス目（セル）を塗りつぶす方法を説明します。

◆ひとつのセルに色を付ける方法をマスターしましょう。

操作前

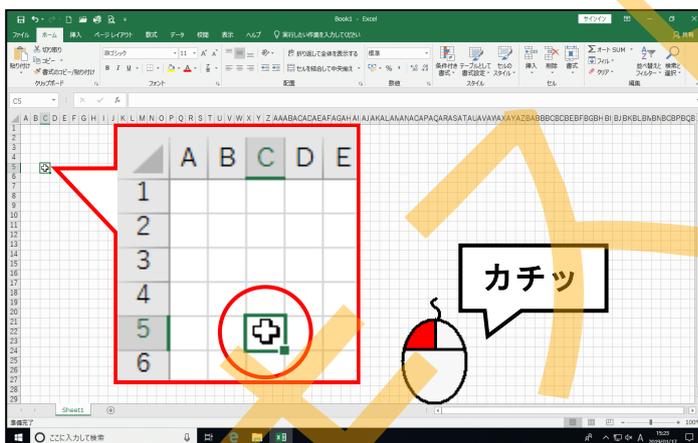


操作後



操作は下からです！

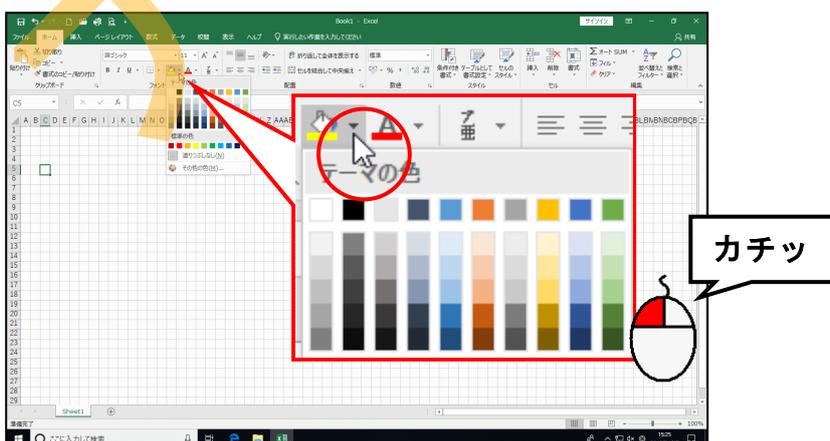
C列5行目（セルC5）にポイントし、クリックします。



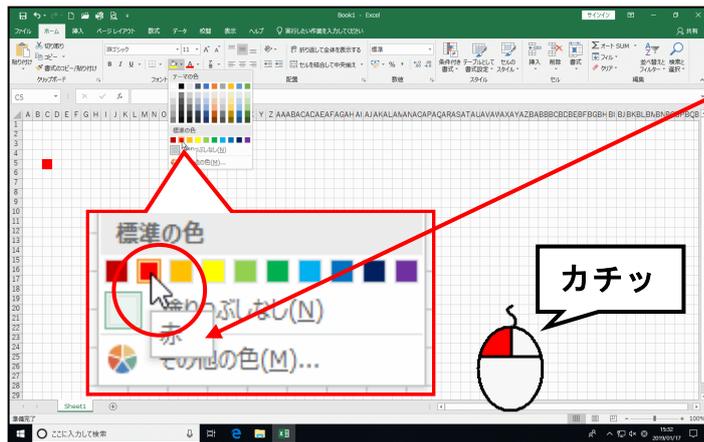
●1つ1つのマス目のことを「セル」といいます。セルを選択すると、マウスポインターが  の形になります。

●「セル」をクリックすると、「セル」が太い線で囲まれた状態になります。この選択された状態を**アクティブセル**といいます。

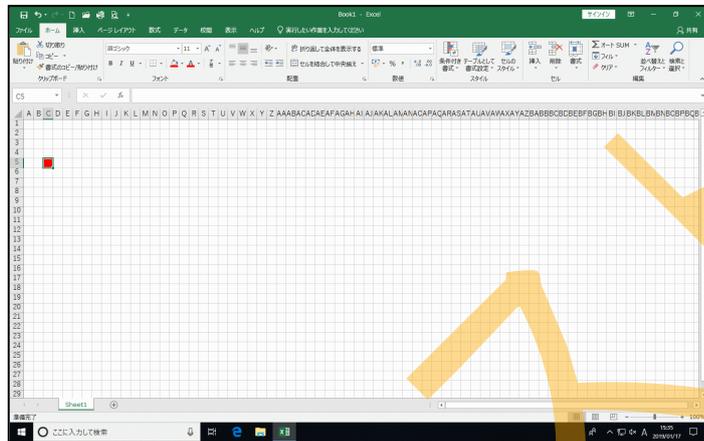
[ホーム] タブにある [フォント] グループ内の  [塗りつぶしの色] ボタンの▼にポイントし、クリックします。



表示された塗りつぶしの色の一覧から、「赤」にポイントし、クリックします。



●色を選択するのに、該当の色をポイントすると左図のように、ポップアップヒントとして色の名前が表示されるので、確認しましょう。



余裕があれば読んでね

●前回利用した色が [塗りつぶしの色] ボタンに表示されるので、同じ色を使用する場合は、▼ではなく色が表示された部分をクリックします。

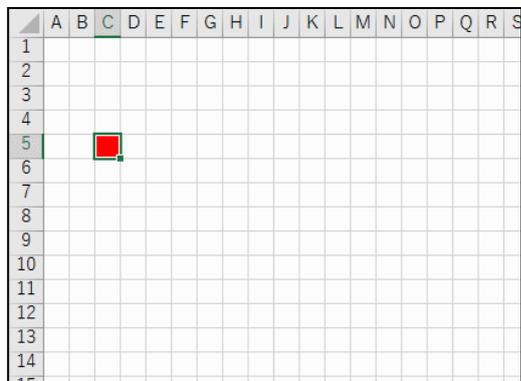


(4) セルの色を消す

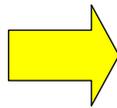
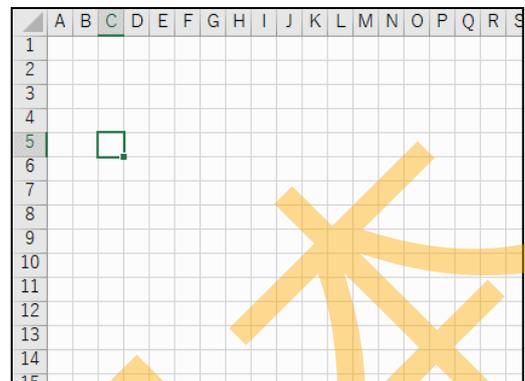
間違えてマス目（セル）の色を塗りつぶした場合は、色を消す方法を説明します。

◆セルの色を消す方法をマスターしましょう。

操作前

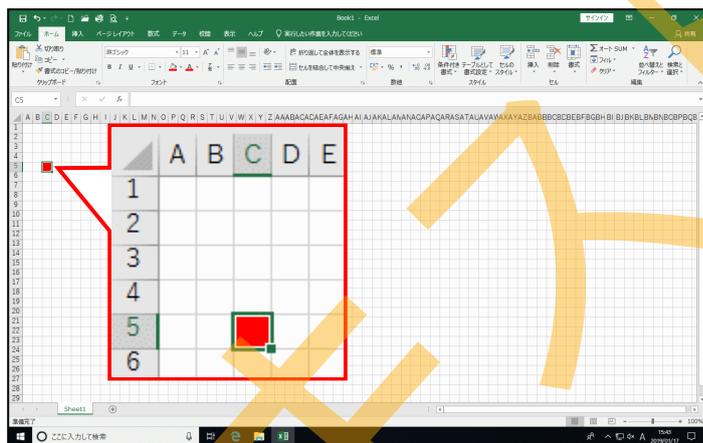


操作後



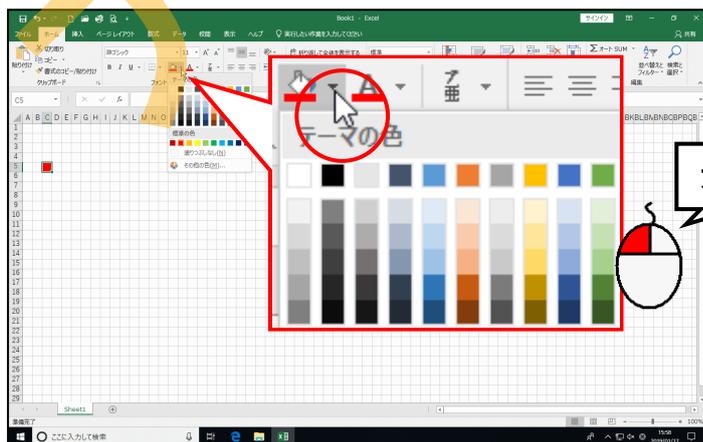
操作は下からです！

C列5行目（セルC5）が選択されていることを確認しましょう。

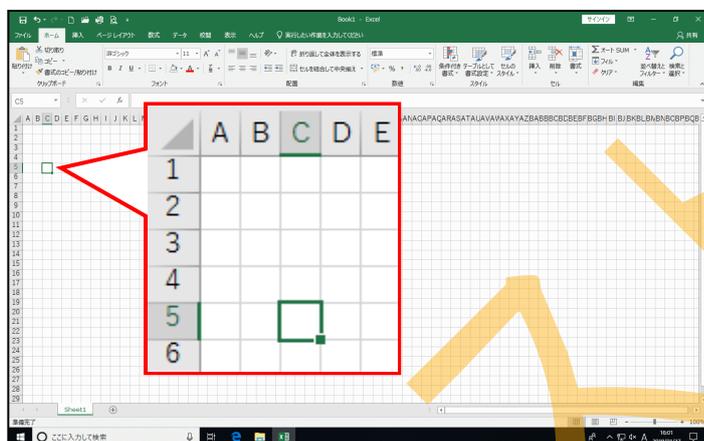
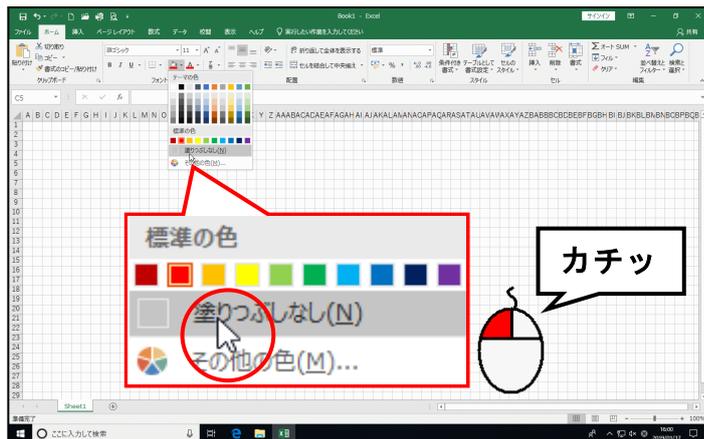


●C列5行目（セルC5）が選択されていない方は、C列5行目（セルC5）を選択しておきましょう。

[ホーム] タブにある [フォント] グループ内の [塗りつぶしの色] ボタンの▼にポイントし、クリックします。



表示された塗りつぶしの色の一覧から、[塗りつぶしなし(N)]にポイントし、クリックします。

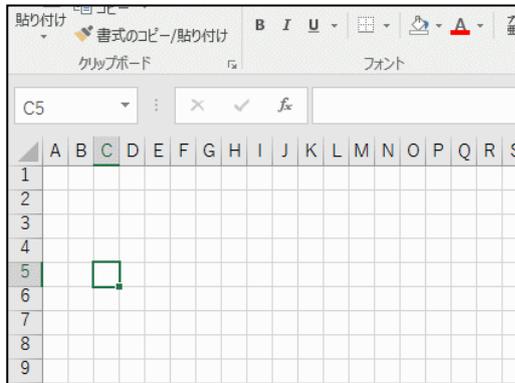


(5) 元に戻す

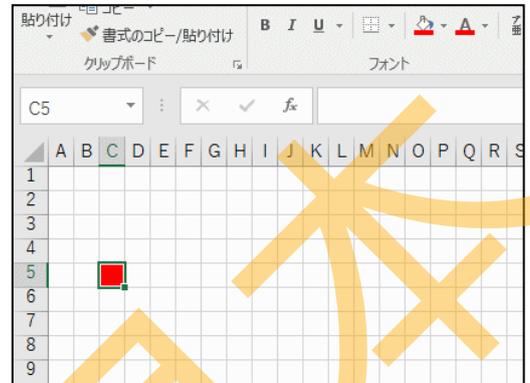
先ほど、塗りつぶしを消したので、塗りつぶしの状態に戻すために、1つ前の操作に戻す方法を説明します。

◆操作を元に戻す方法をマスターしましょう。

操作前

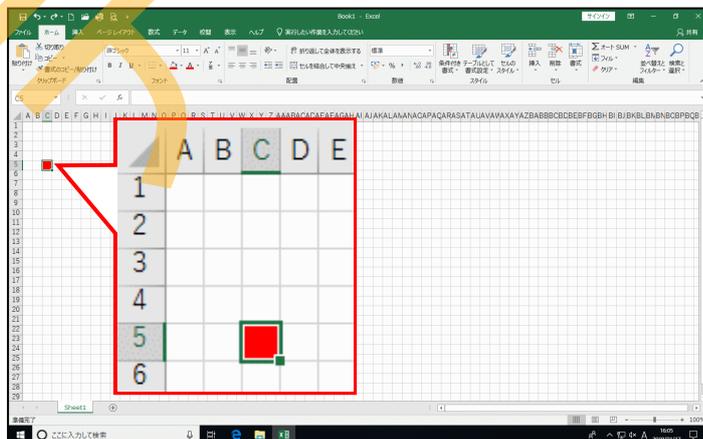
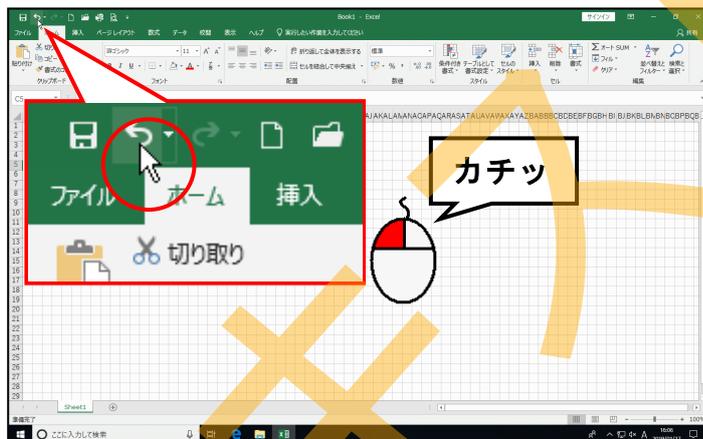


操作後

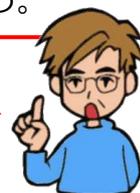


操作は下からです！

画面左上にある、 [元に戻す] ボタンにポイントし、クリックします。



●今回は、「塗りつぶしをなしにした」ので、塗りつぶしをなしにする前の状態に戻りました。このボタンを使うと、操作前の状態に戻ることができます。失敗した場合は、このボタンを使いましょう。 [元に戻す] ボタンがグレーになっている状態の時は、それ以上元に戻せませんので注意しましょう。

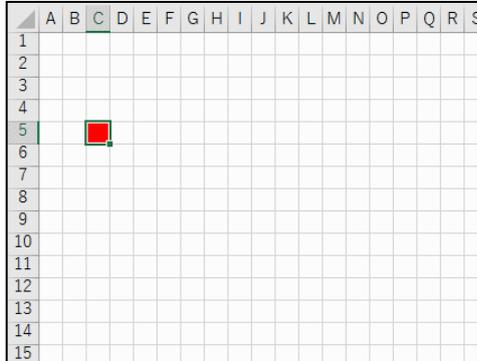


(6) 連続したセルに色を付ける

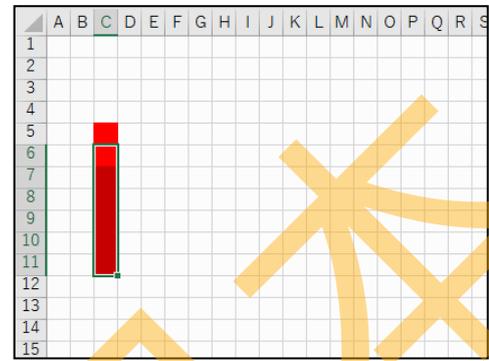
1つ1つマス目（セル）を塗りつぶすのには時間がかかります。ここでは連続したマス目（セル）を塗りつぶす方法を説明します。

◆連続したセルに色を付ける方法をマスターしましょう。

操作前

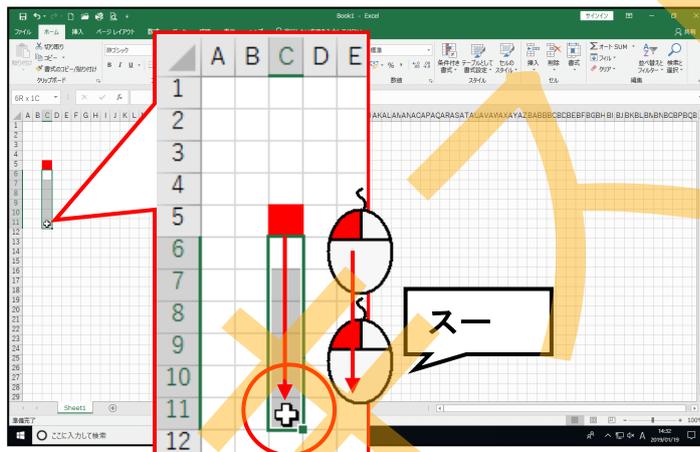


操作後



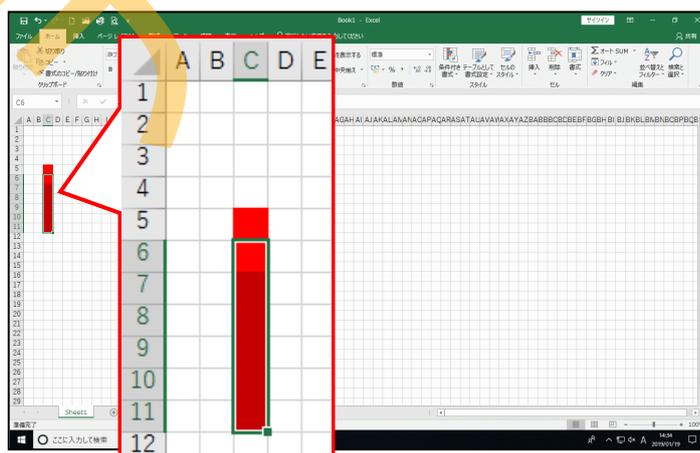
操作は下からです！

C列6行目（セルC6）からC列11行目（セルC11）までドラッグします。



- 1つ1つのマス目のことを「セル」といいます。セルにマウスを移動させると、マウスポインターが  の形になります。

塗りつぶしの色を「赤」に設定します。



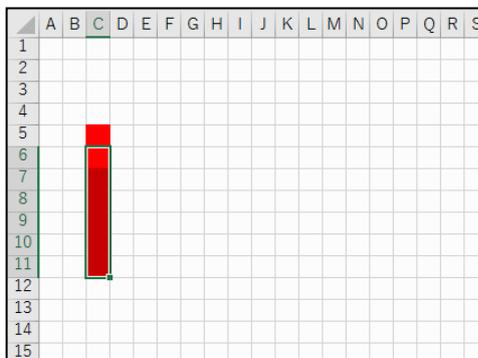
- 塗りつぶしの設定方法を忘れた方は、P13 (3) ひとつのセルに色を付けるを参照してください。

(7) 離れたセルに色を付ける

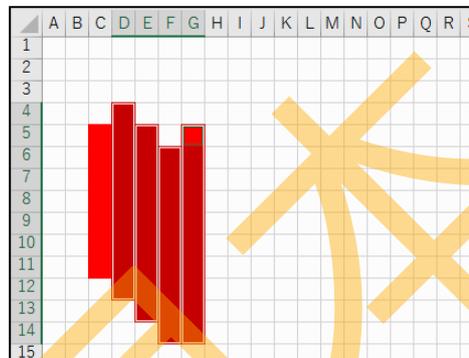
連続したマス目（セル）を選択する他に、離れた場所のセルを簡単に選択する方法があります。その操作方法を知らない場合は、時間がかかってしまいます。ここでは簡単に離れたマス目（セル）を選択する方法を説明します。

◆離れたセルに色を付ける方法をマスターしましょう。

操作前

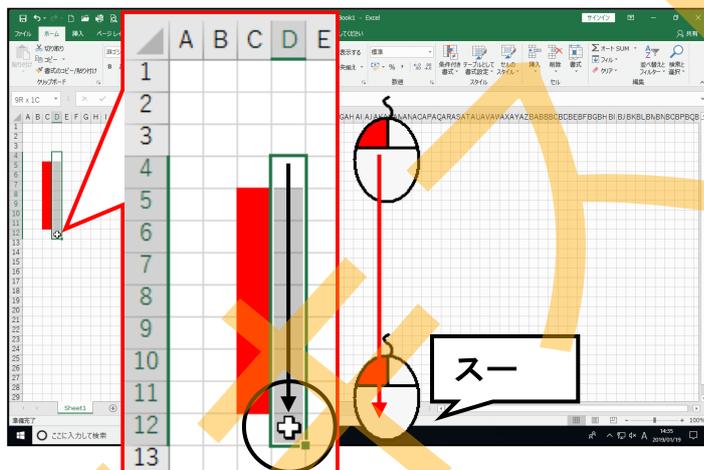


操作後



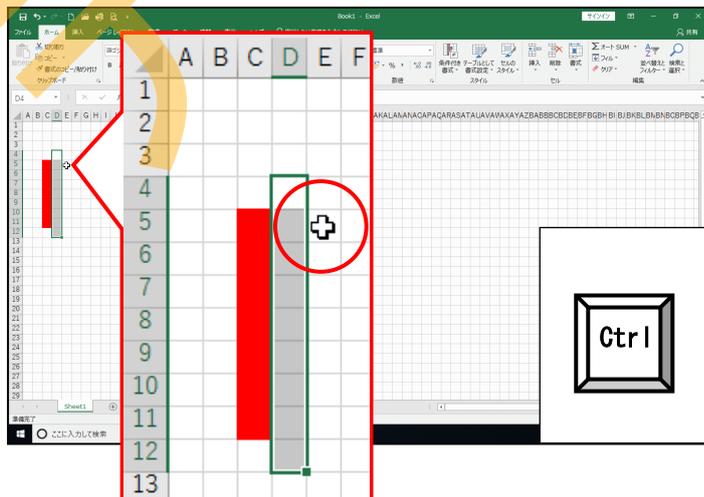
操作は下からです！

D列4行目(セルD4)からD列12行目(セルD12)までドラッグします。

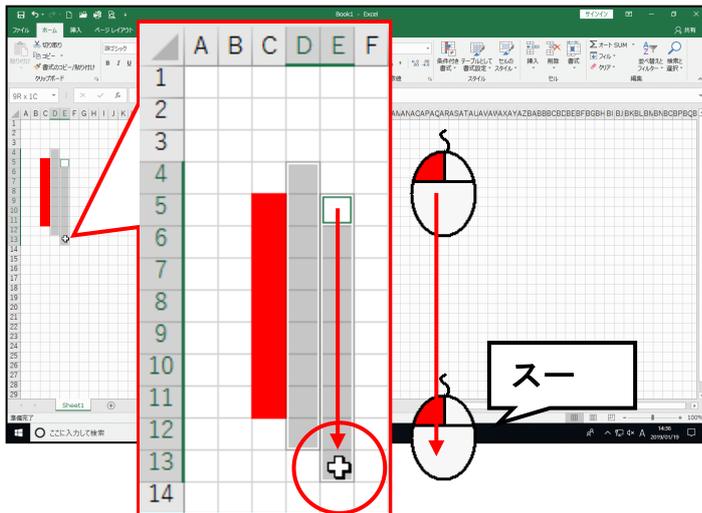


●連続したセルを選択するには、マウスでドラッグします。

[Ctrl] キーを押したままの状態、E列5行目(セルE5)にポイントします。



そのままの状態、E列13行目(セルE13)までドラッグします。

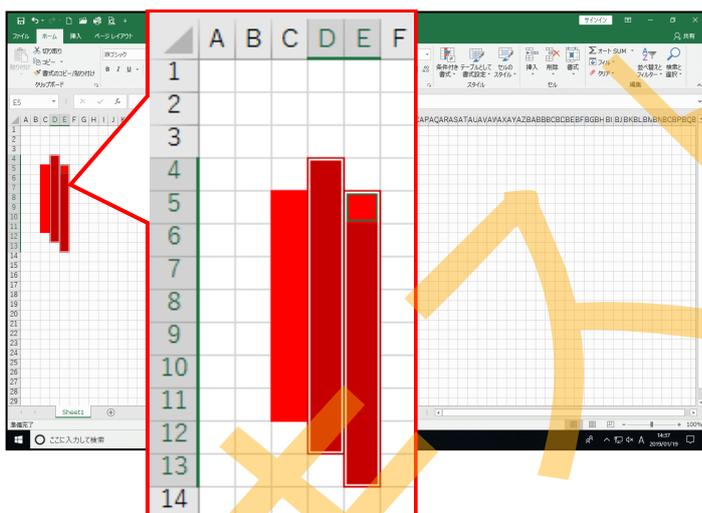


- [Ctrl] キーを押した状態でマウスの左ボタンを押すと、アクティブセルがE列5行目(E5)に移動します。ドラッグすると、セル範囲D4からD12とE5からE13の両方のセル範囲が反転表示されます。

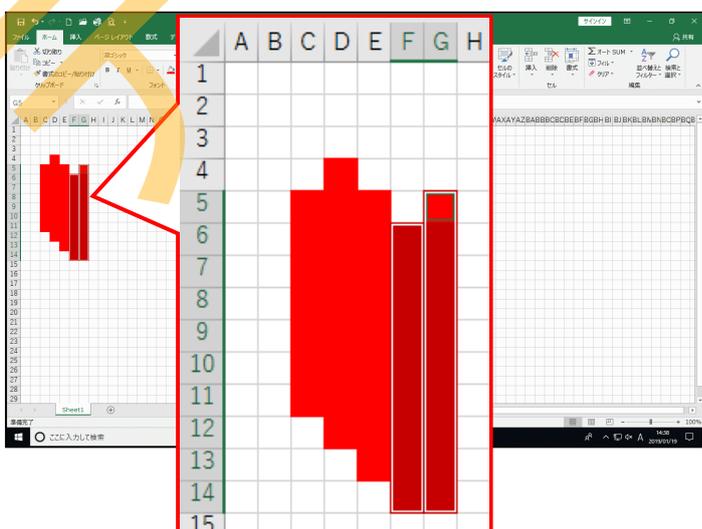
注意!

- [Ctrl] キーを押した状態でないと、D4からD12のセル範囲の選択が解除されてしまいます。D4からD12のセル範囲の選択が解除された方は、もう一度、P19からやり直してください。

塗りつぶしの色を「赤」に設定します。



同様にして、F列6行目(セルF6)からF列14行目(セルF14)、G列5行目(セルG5)からG列14行目(セルG14)まで選択し、塗りつぶしの色を「赤」に設定しましょう。



右側記載のセル範囲を、「赤」で塗りつぶして、花を完成させましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			

セル範囲
 H4 : H15
 アイ3 : アイ15
 J2 : J15
 K3 : K15
 L4 : L15
 M5 : M14
 N6 : N14
 O5 : O13
 P4 : P12
 Q5 : Q11

右側記載のセル範囲を、「緑」で塗りつぶして葉を完成させましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			

セル範囲
 B16 : B18
 C15 : D19
 E16 : E20
 F17 : F21
 G19 : G22
 H21 : H22
 J16 : J22

セル範囲
 L21 : L22
 M19 : M22
 N17 : N21
 O16 : O20
 P15 : Q19
 R16 : R18

右側記載のセル範囲を、「オレンジ、アクセント 2、黒+基本色 25%」で塗りつぶして鉢を完成させましょう。



セル範囲

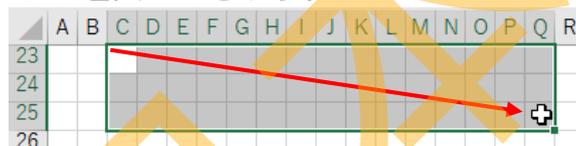
C23 : Q25

E26 : O26

F27 : N28

G29 : M29

始まりが同じ列で、複数行選択する場合は、下図のように斜めにドラッグすると選択ができます。



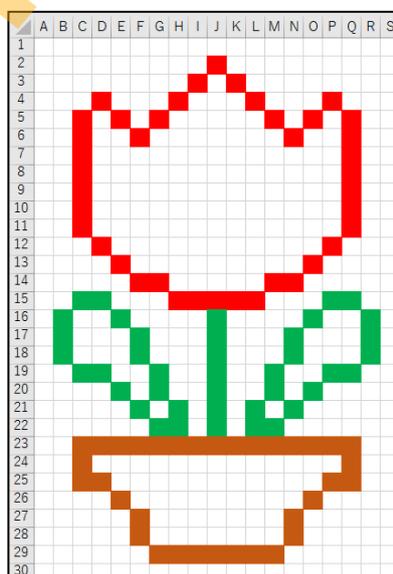
●お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



次の操作のために、選択を解除しておきましょう。

ご参考までに

下図のように、絵の輪郭を色で塗りつぶしてから、中の部分を塗りつぶすという方法もあります。

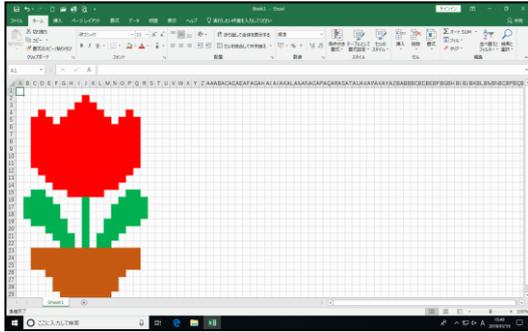


(8) USB メモリーに保存

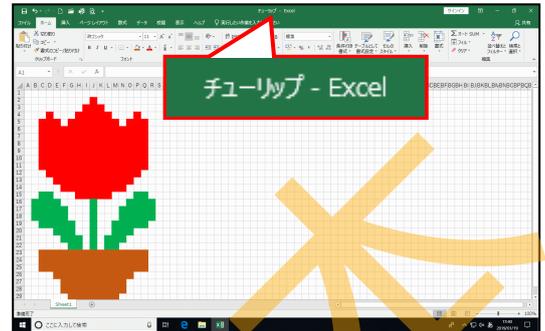
完成したチューリップを、USB メモリーに保存しましょう。

◆USB メモリーに保存する方法をマスターしましょう。

操作前

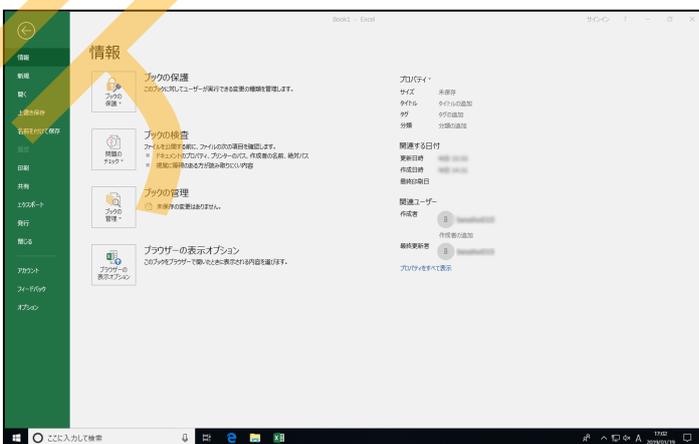
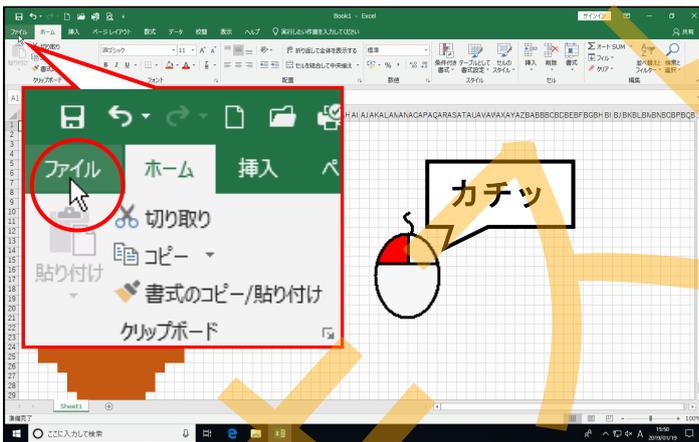


操作後

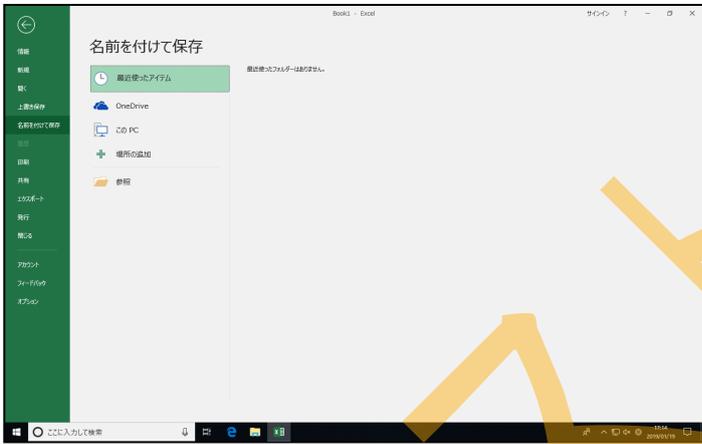
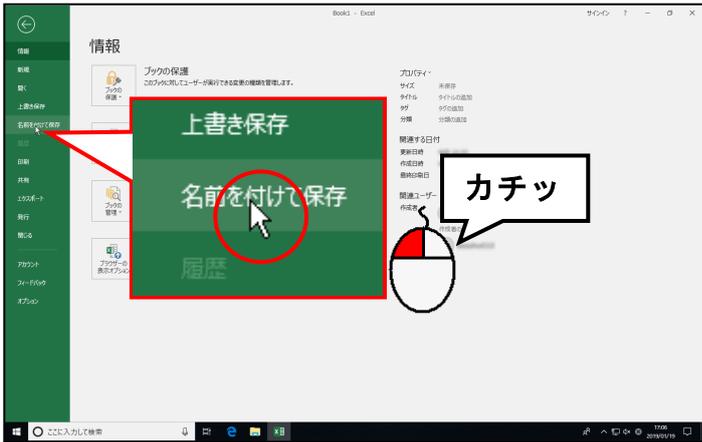


操作は下からです！

USB メモリーをパソコンに差し込み、[ファイル] タブにポイントし、クリックします。

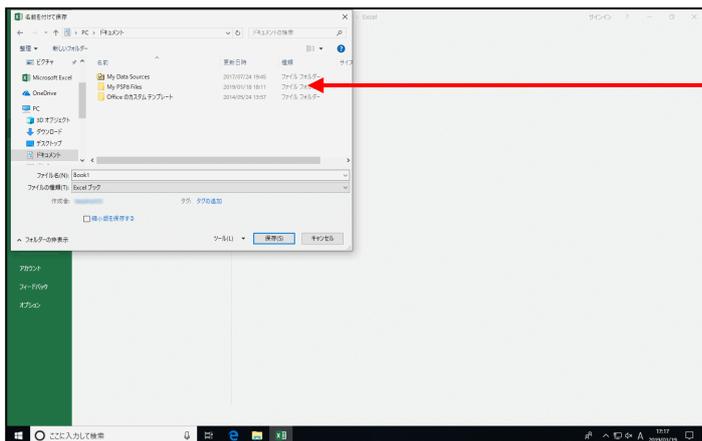


左側の一覧から「名前を付けて保存」にポイントし、クリックします。



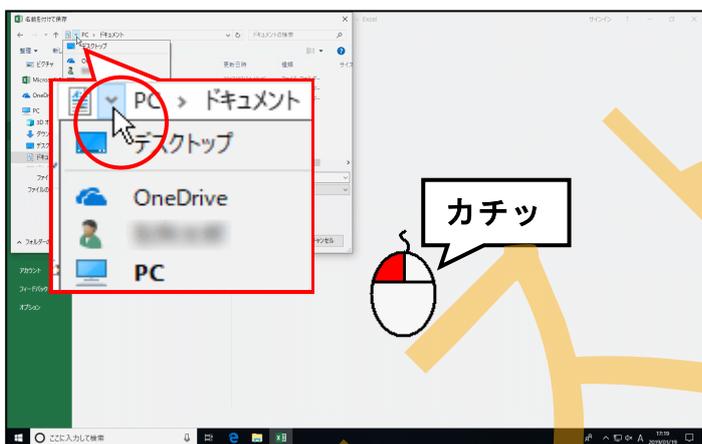
「参照」にポイントし、クリックします。





- 「参照」をクリックすると、左のように「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。
- お使いのパソコンによって、「名前を付けて保存」ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

「PC」の左側にある ▶ にポイントし、クリックします。

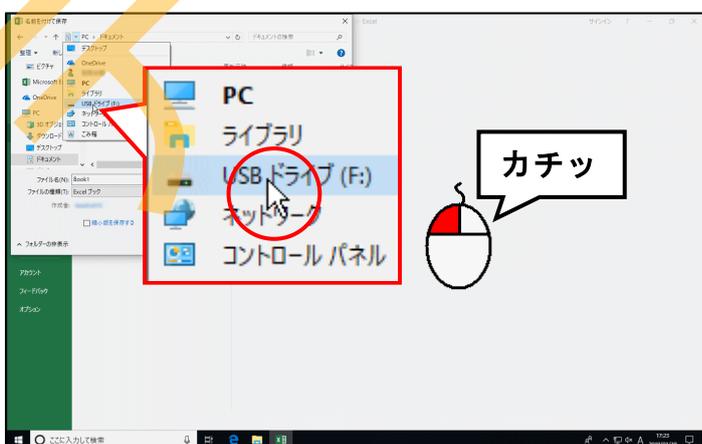


- 下図のように表示される場合は、「ユーザー」の左側にある << をクリックします。



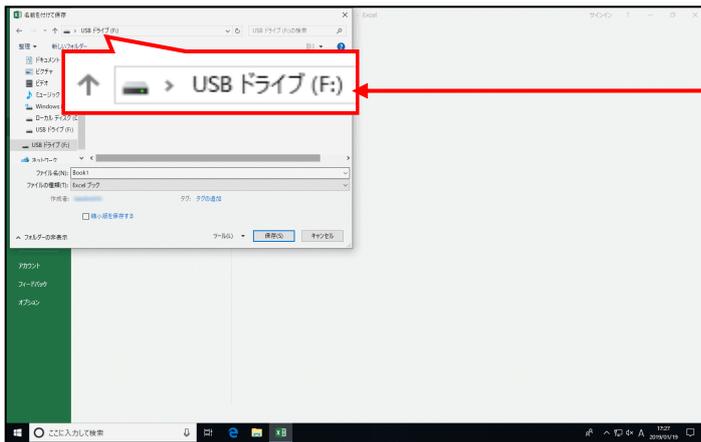
- ▶ をクリックすると、ボタンの形が ▼ に変わります。

表示された一覧から [USB ドライブ (F:)] にポイントし、クリックします。



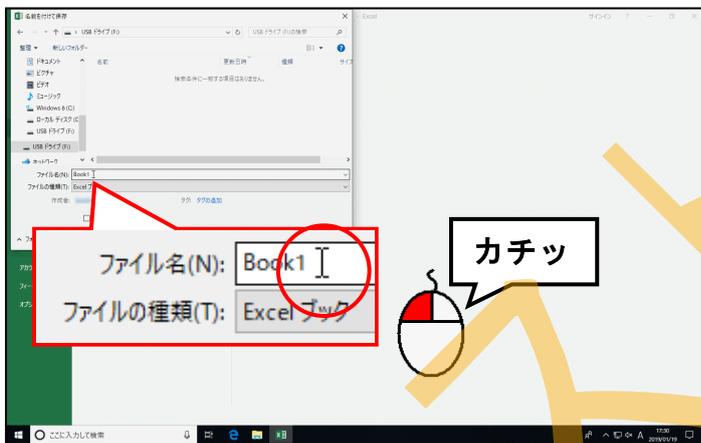
注意!

- USB ドライブの後ろの (F:) は、パソコンによって異なります。
- お使いの USB メモリーによっては、別の名前で表示される場合があります。

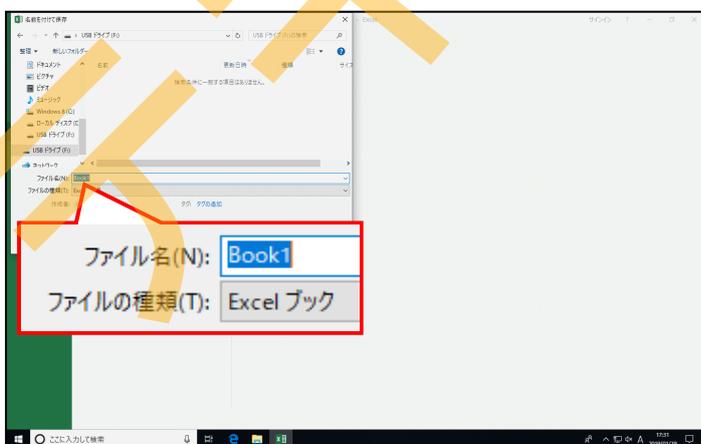


- [USB ドライブ(F:)] をクリックすると、[名前を付けて保存] ダイアログボックスの左上が [USB ドライブ(F:)] になりました。

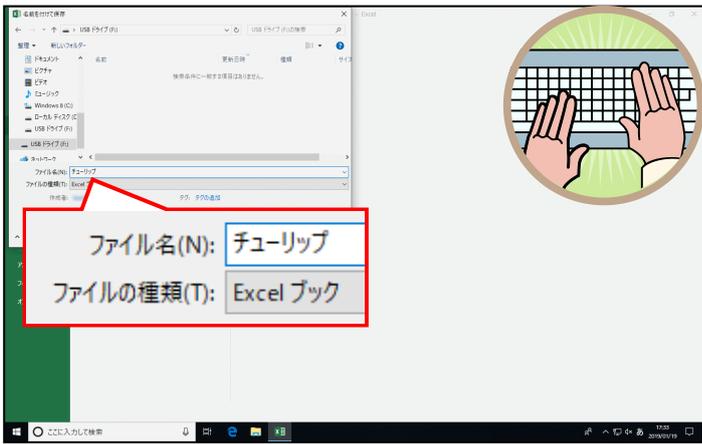
[ファイル名(N):] ボックスの「Book1」の後ろにポイントし、クリックします。



- 文字が入力できる場所にマウスポインターを移動すると、マウスポインターが I の形になります。

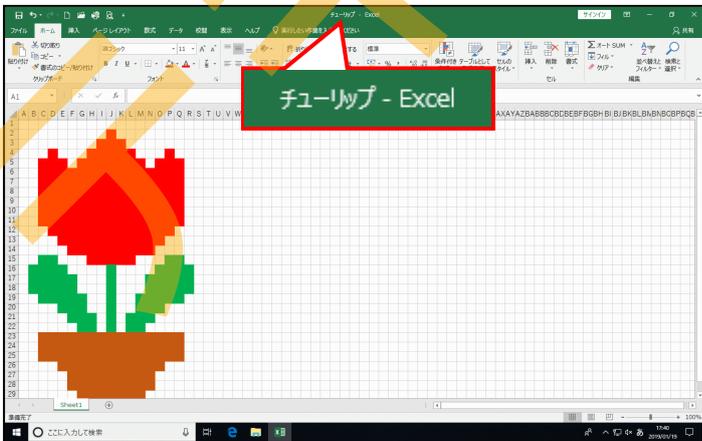
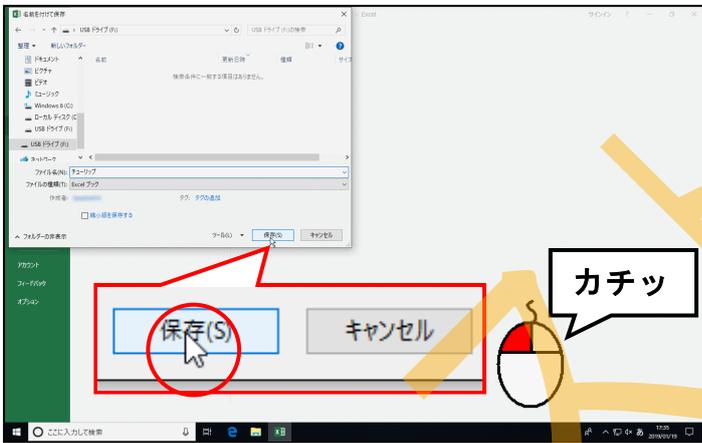


「チューリップ」と入力し、確定します。



●画面右下にある、Microsoft-IMEが **A** の状態の場合は、クリックして **あ** にして日本語入力がオンの状態にしておきましょう。

右下にある [保存(S)] ボタンにポイントし、クリックします。



●保存操作が完了すると、画面中央上のタイトルバーに指定した名前「チューリップ」が表示されます。

(9) 印刷

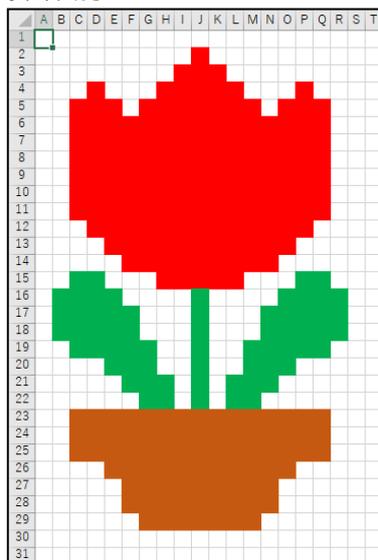
描いたチューリップを印刷していきましょう。

① 印刷範囲を設定する

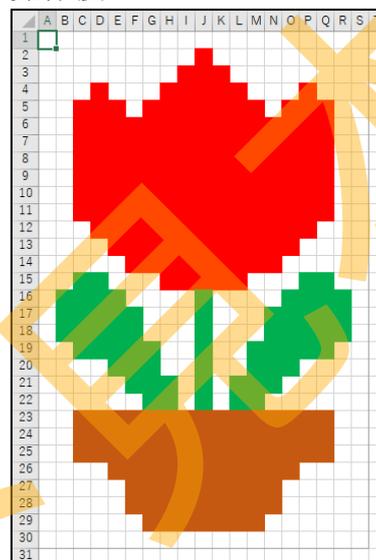
描いたチューリップを印刷するため、印刷範囲を設定してみましょう。

◆印刷範囲を設定する方法をマスターしましょう。

操作前

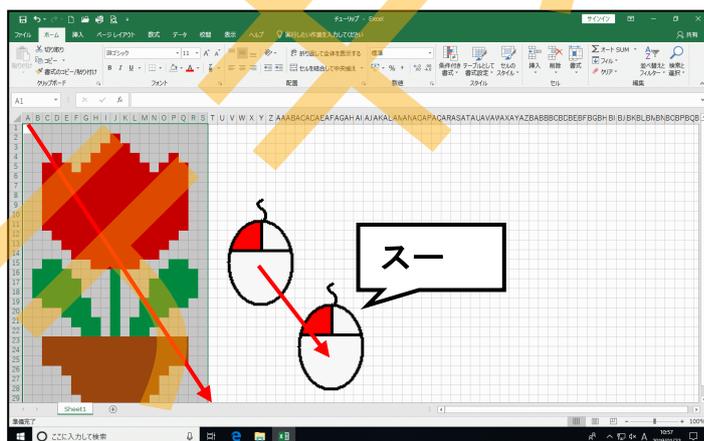


操作後

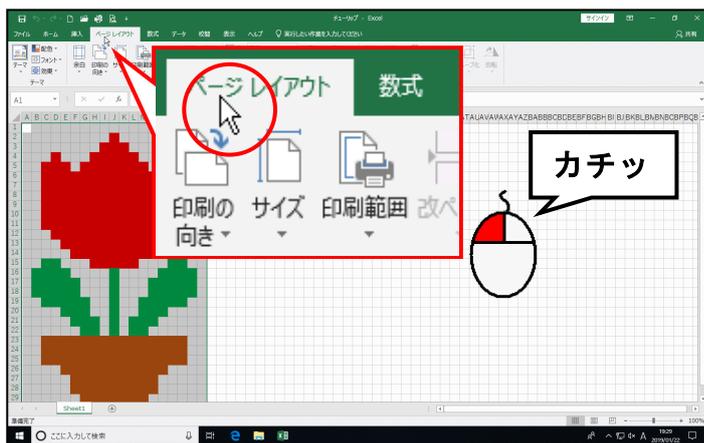


操作は下からです！

A列1行目(セルA1)からS列30行目(セルS30)までドラッグします。



[ページレイアウト] タブにポイントし、クリックします。

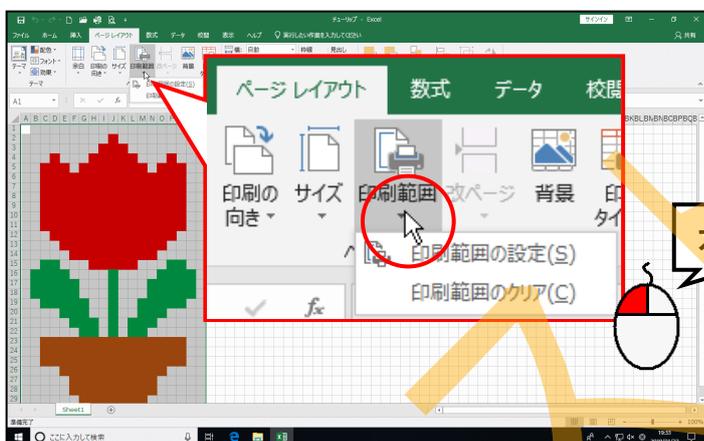


●リボンが表示されていない方は、P152 リボンの表示オプションの変更を参照してください。
(下記のような状態の方)

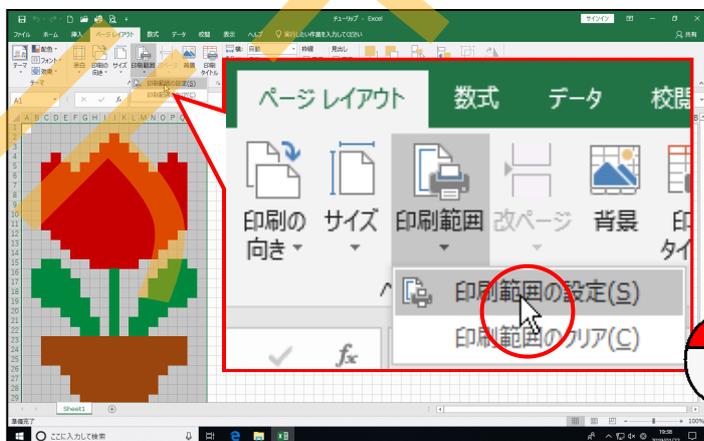
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 ヘルプ

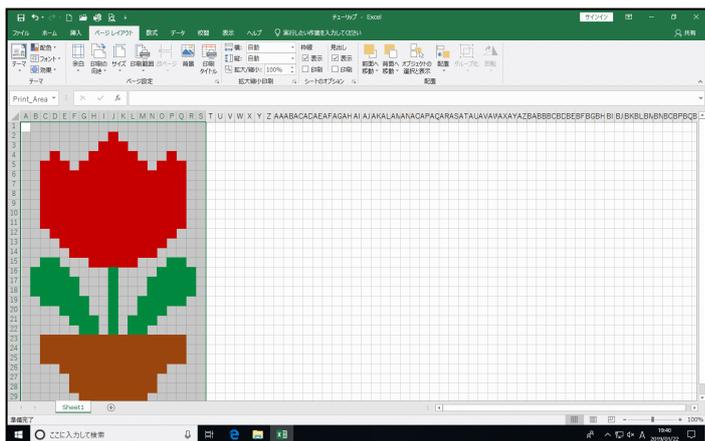


[ページ設定] グループ内の [印刷範囲] ボタンにポイントし、クリックします。

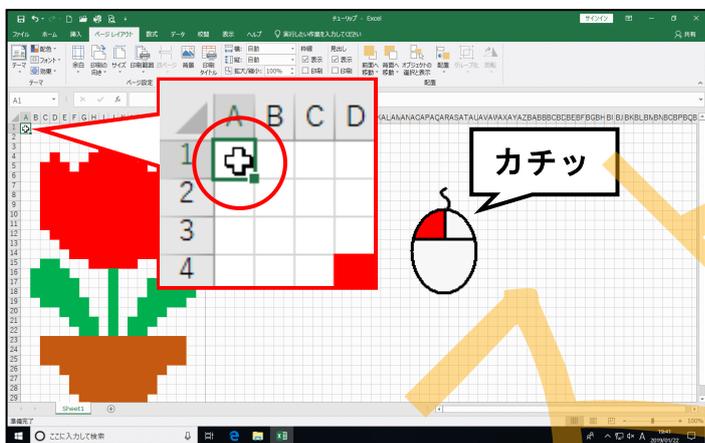


[印刷範囲の設定(S)] にポイントし、クリックします。

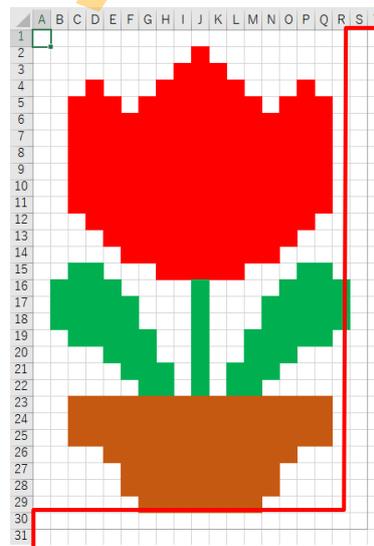




A列1行目(セルA1)をクリックします。



● 選択を解除したら、下図のように、先ほど範囲選択したセルの周りに薄いグレーの線が表示され、印刷範囲が設定されたことが確認できます。

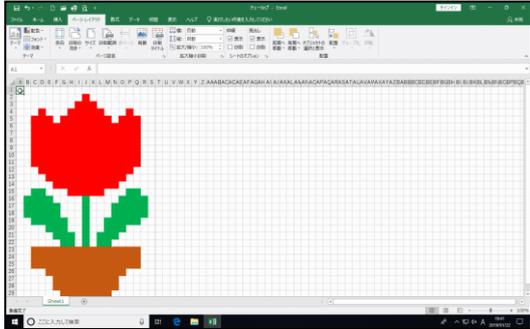


② 印刷プレビュー

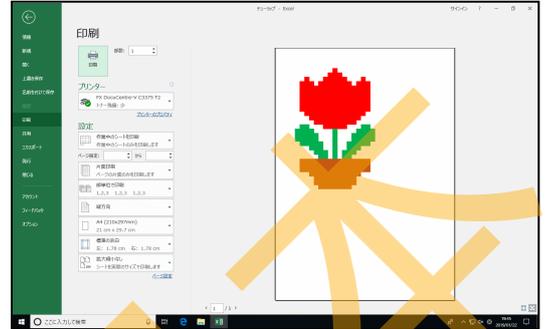
標準画面から印刷プレビュー画面に表示を切り替えてみましょう。

◆印刷プレビュー（印刷イメージ確認画面）を表示する方法をマスターしましょう。

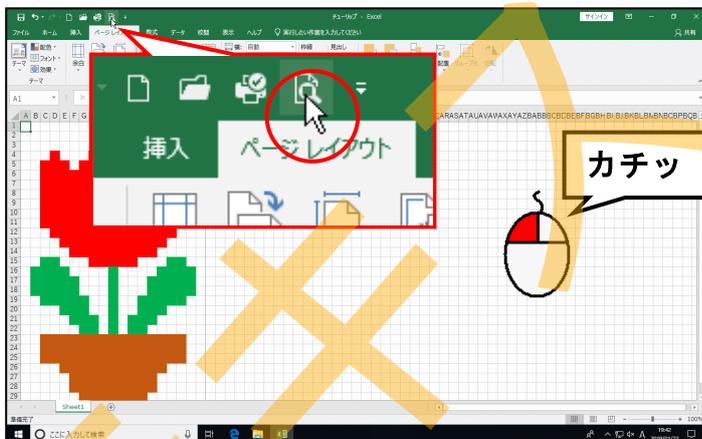
操作前



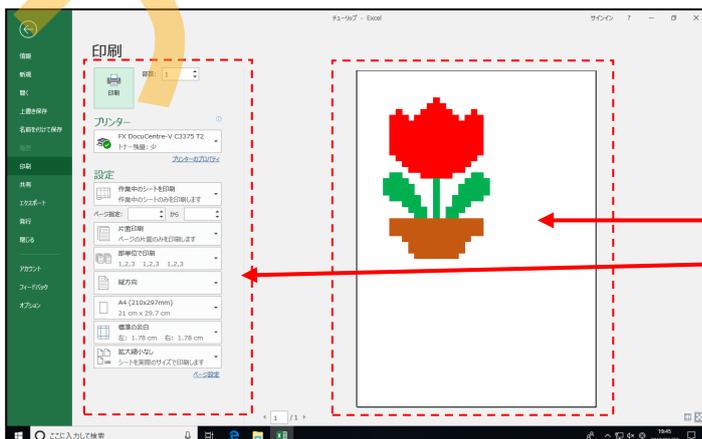
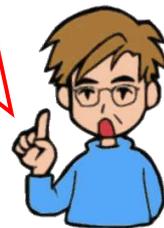
操作後



クイックアクセスツールバーにある  [印刷プレビューと印刷] ボタンにポイントし、クリックします。



●クイックアクセスツールバーに、 [印刷プレビューと印刷] ボタンが表示されていない方は、P150 を参照してください。



●  [印刷プレビューと印刷] ボタンをクリックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。

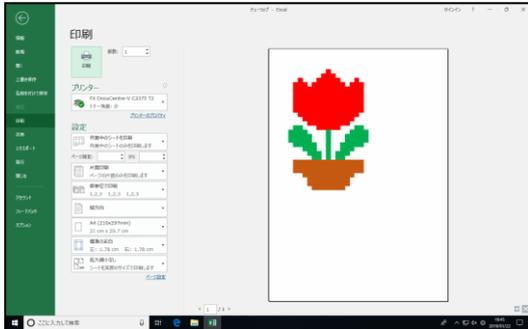
- 右側が印刷イメージ
- 左側が印刷に関する詳細設定

③ 印刷プレビュー画面を閉じる

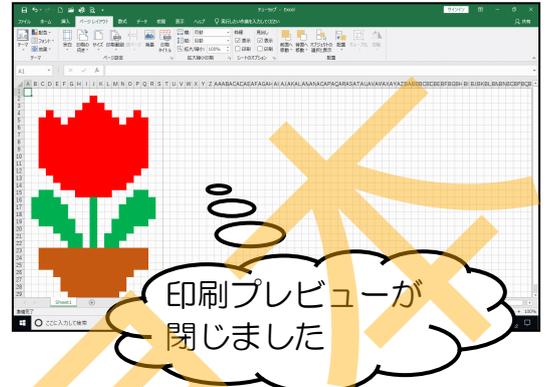
印刷プレビュー画面を閉じてみましょう。

◆印刷プレビュー（印刷イメージ確認画面）を閉じる方法をマスターしましょう。

操作前

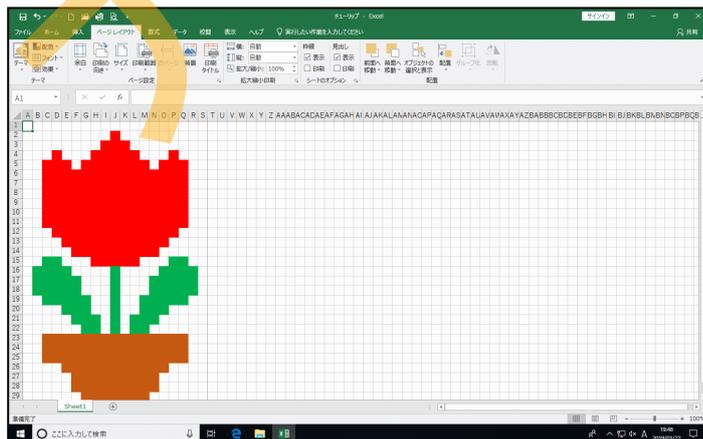
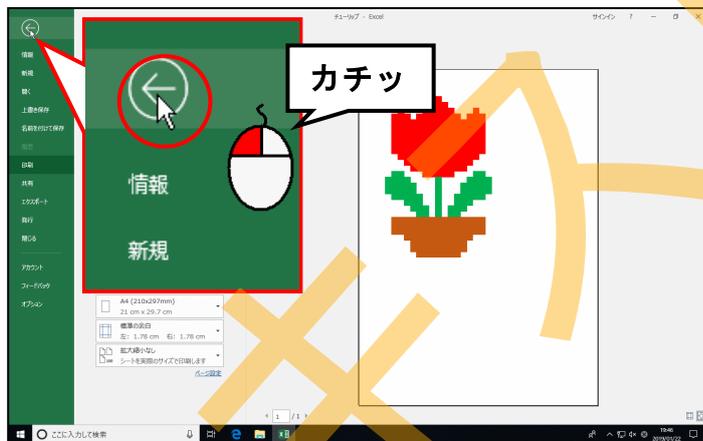


操作後



操作は下からです！

← にポイントし、クリックします。



● ← をクリックすると、標準画面に切り替わりました。

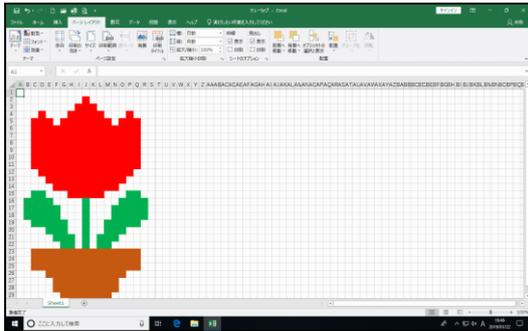
④ 拡大／縮小

今の状態で印刷すると、A4のサイズに対して、チューリップが小さく印刷されてしまいます。

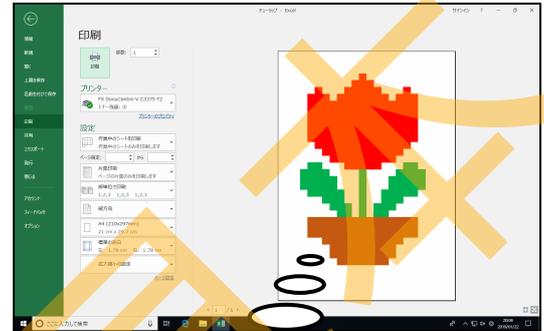
バランスをよくするために、作成したチューリップに対して倍率を「160%」に設定してみましょう。

◆印刷データを拡大する方法をマスターしましょう。

操作前



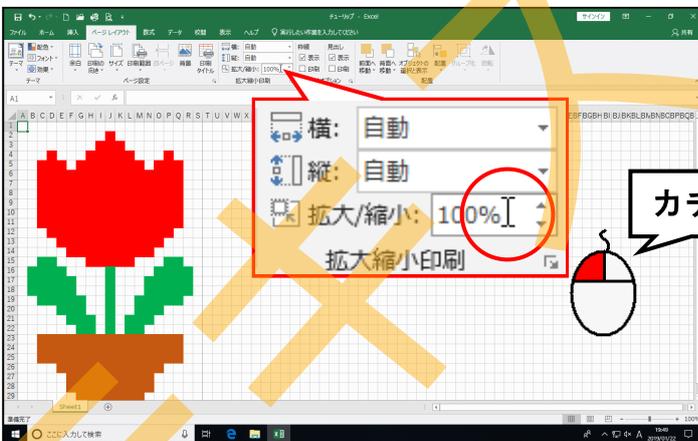
操作後



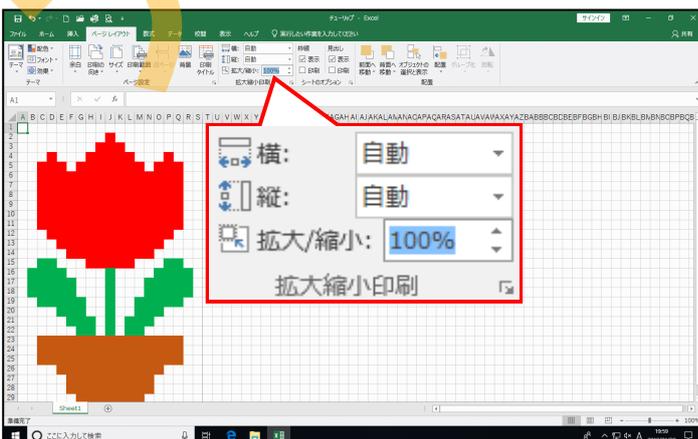
操作は下からです！

印刷データが拡大されました

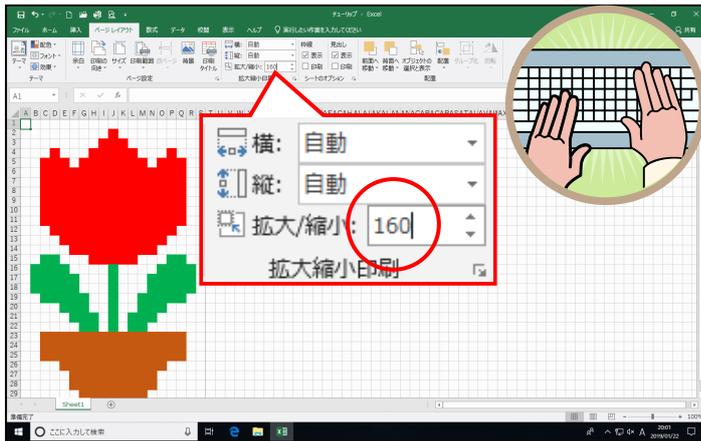
[ページレイアウト] タブにある [拡大縮小印刷] グループ内の  拡大/縮小: [拡大/縮小] ボックスにポイントし、クリックします。



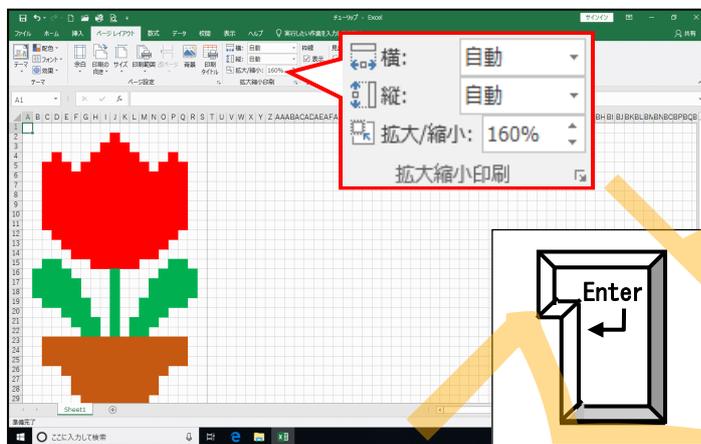
カチッ



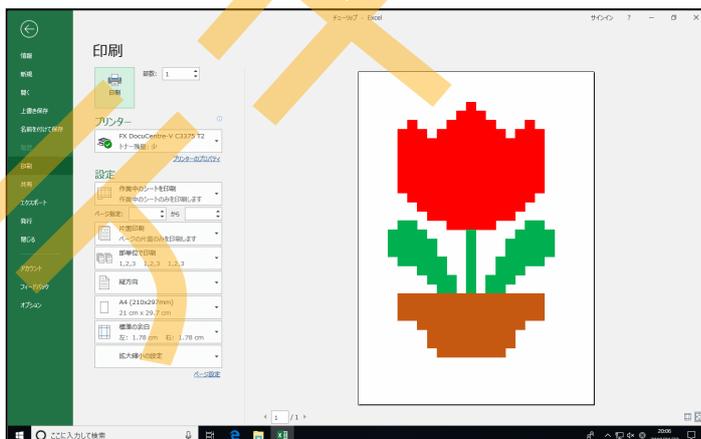
そのまま、「160」と入力します。



[Enter] キーを押して、数値を確定します。



 [印刷プレビューと印刷] ボタンをクリックして、印刷画面を確認しましょう。



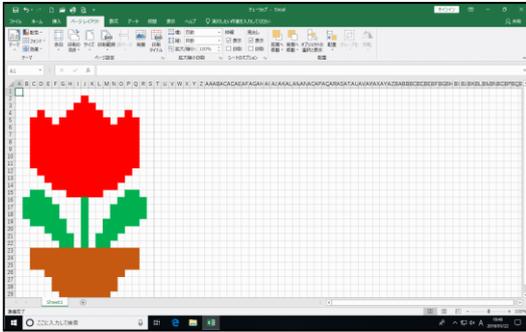
次の操作のために、印刷プレビュー画面を閉じておきましょう。

⑤ 用紙の中央に印刷する

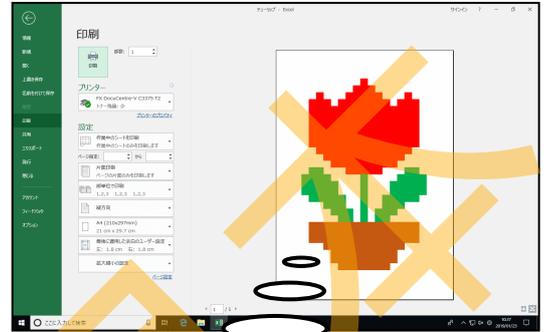
今の状態で印刷すると、チューリップが用紙全体に対して、少し左側に寄ってしまいます。バランスをよくするために、印刷するチューリップを中央に配置してみましょう。

◆印刷されるチューリップを用紙の中央に配置する方法をマスターしましょう。

操作前



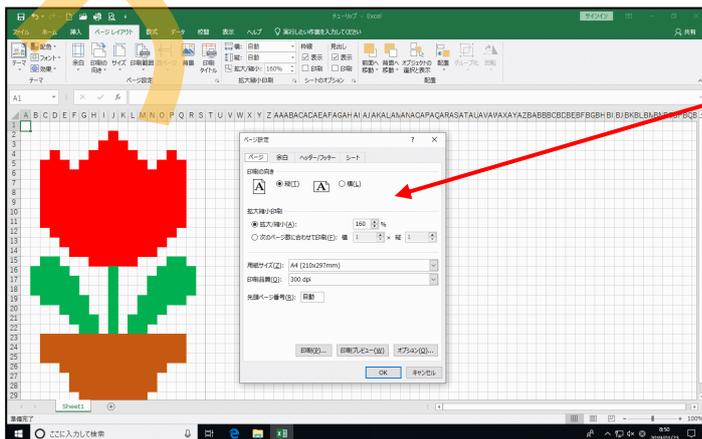
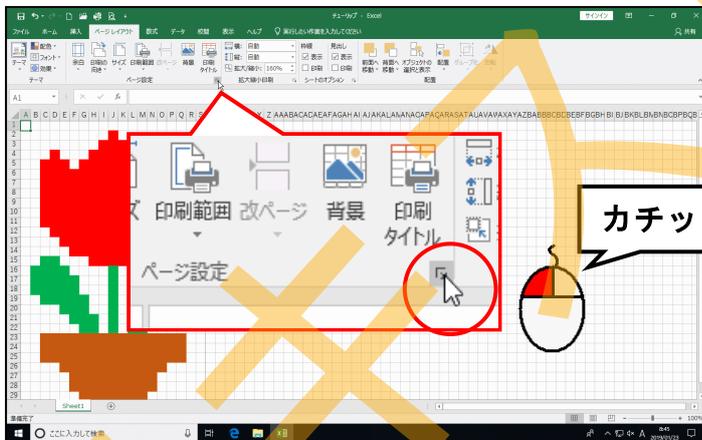
操作後



操作は下からです！

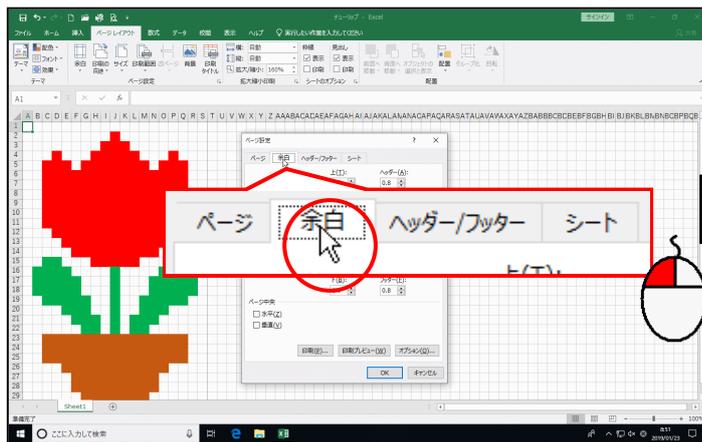
チューリップが中央に印刷されるようになりました

[ページ設定] ボタンにポイントし、クリックします。

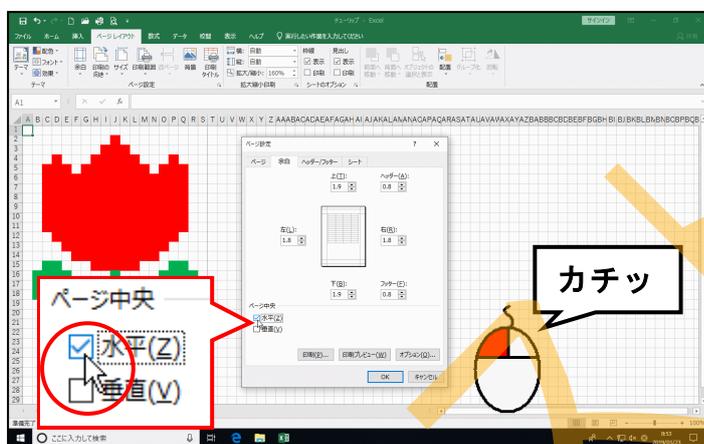


● [ページ設定] ボタンをクリックすると [ページ設定] ダイアログボックスが表示されます。

[余白] タブにポイントし、クリックします。

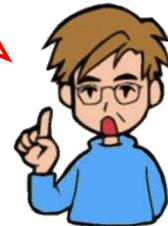


左下に表示された「ページ中央」の「水平(Z)」にポイントし、クリックします。

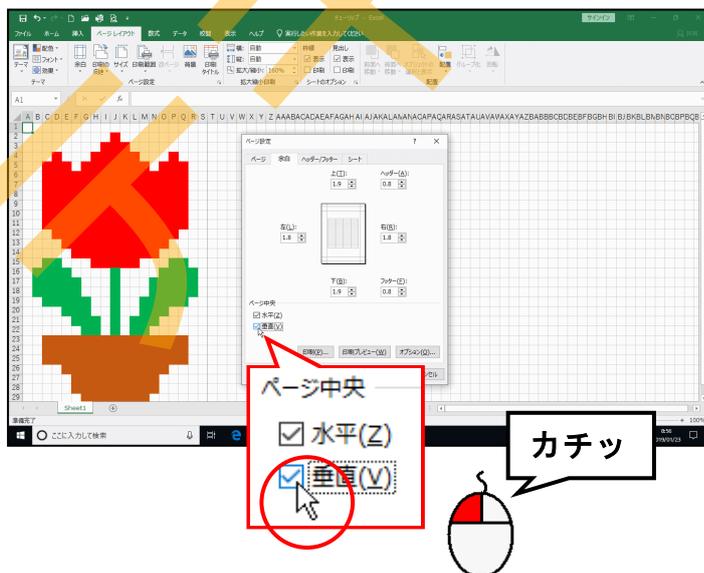


● [水平(Z)] をクリックすると、 が に変わります。

● これでチューリップが横位置の中央に配置されます。



[水平(Z)] の下にある [垂直(V)] にポイントし、クリックします。

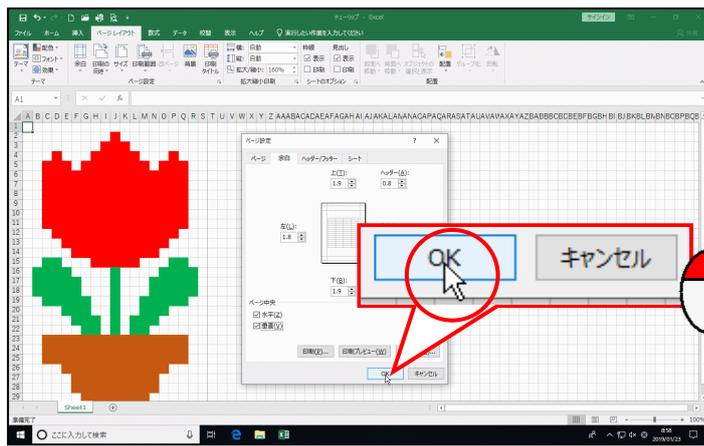


● [垂直(V)] をクリックすると、 が に変わります。

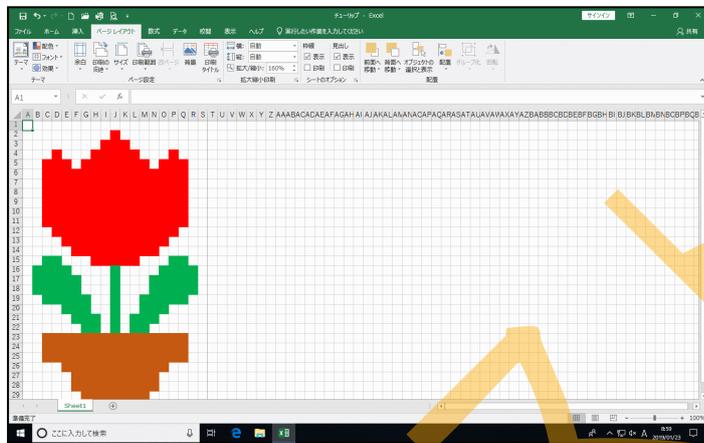
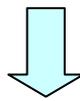
● これでチューリップが縦位置の中央に配置されます。



[OK] ボタンにポイントし、クリックします。

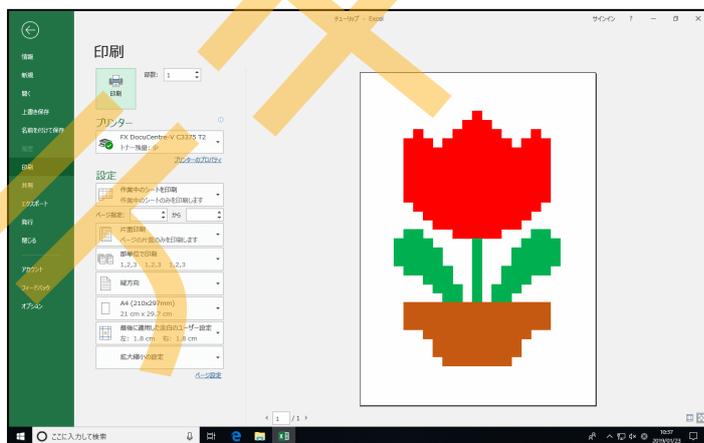


カチッ



●画面上では何も変化はありません。

[印刷プレビューと印刷] ボタンをクリックして、印刷画面を確認しましょう。



次の操作のために、印刷プレビューの画面を閉じておきましょう。

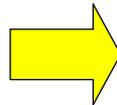
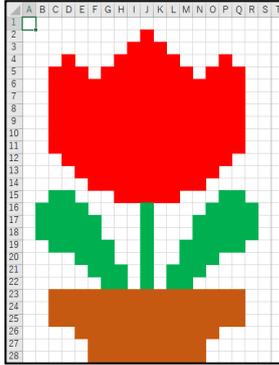
(10) 描いた絵を画像化する

描いたチューリップを画像化する際、エクセルのマス目（セル）の枠線を表示したままの状態だと、枠線が残った状態でコピーされてしまいます。ここではその枠線を非表示にする方法を説明します。

① 枠線を非表示にする

◆枠線を非表示にする方法をマスターしましょう。

操作前



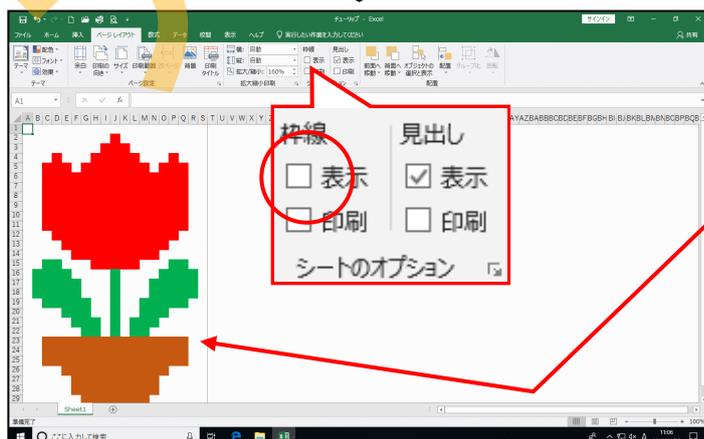
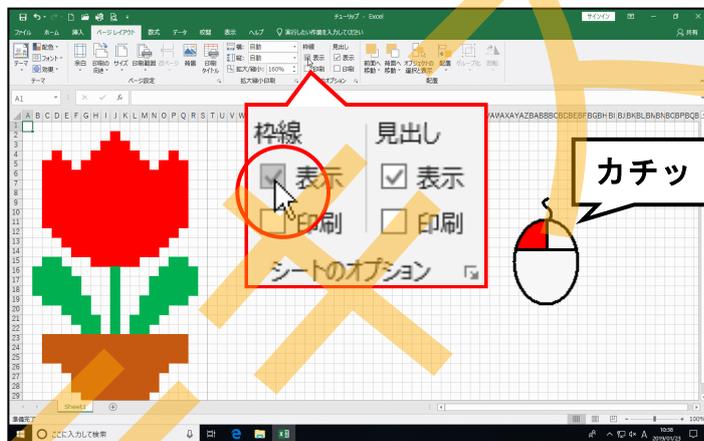
操作後



操作は下からです!

枠線が非表示になりました

[ページレイアウト] タブを開き、[シートのオプション] グループ内にある「枠線」の [表示] にポイントし、クリックします。



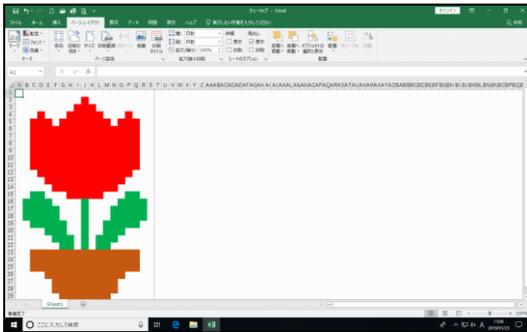
- [表示] をクリックすると、 が になります。
- 枠線が非表示になりました。

② 描いた絵を画像化する

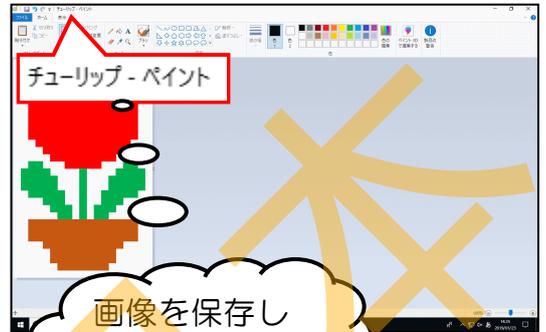
描いたチューリップを、後からワードなどの文書で画像として利用するために、画像形式で保存してみましょう。ここでは「ペイント」というソフトに、描いたチューリップをコピーして貼り付ける操作を行い、PNG という画像形式で保存する方法を説明します。

◆描いた絵を画像化する方法をマスターしましょう。

操作前



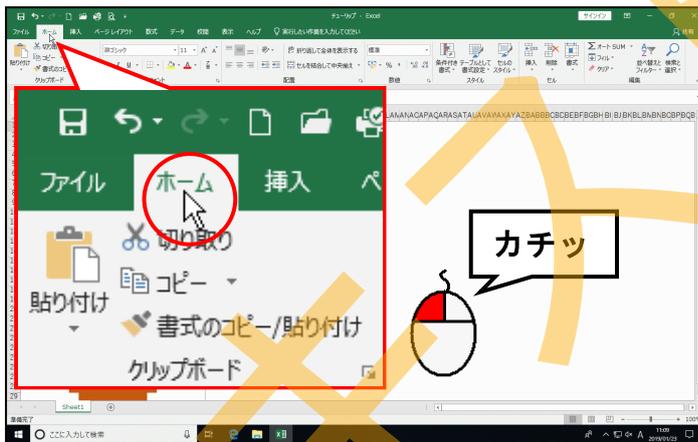
操作後



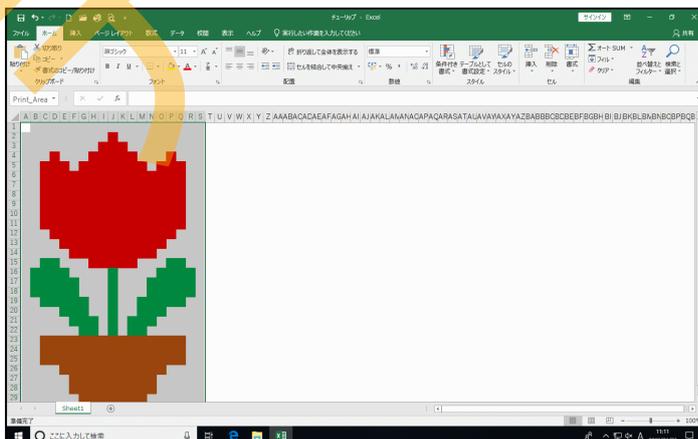
注意!

操作は下からです！

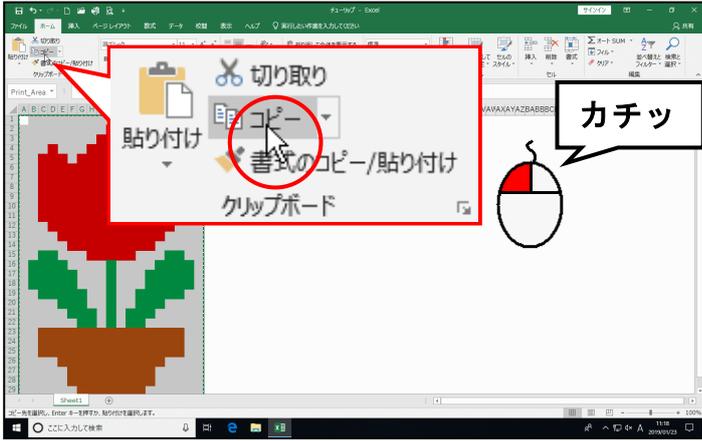
[ホーム] タブにポイントし、クリックします。



A 列 1 行目 (セル A1) から S 列 30 行目 (セル S30) まで選択します。



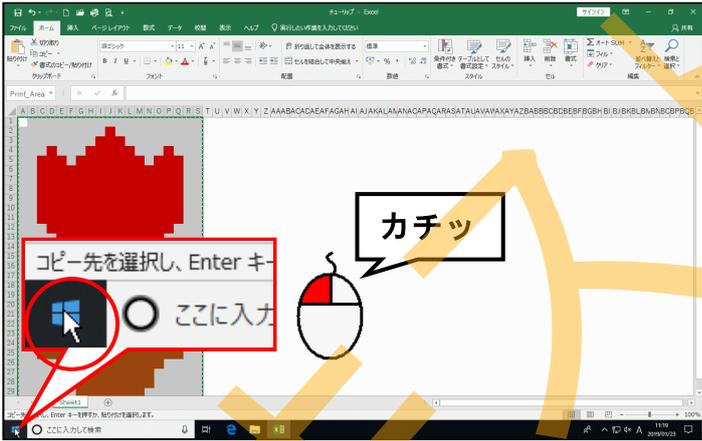
[クリップボード] グループの [コピー] ボタンにポイントし、クリックします。



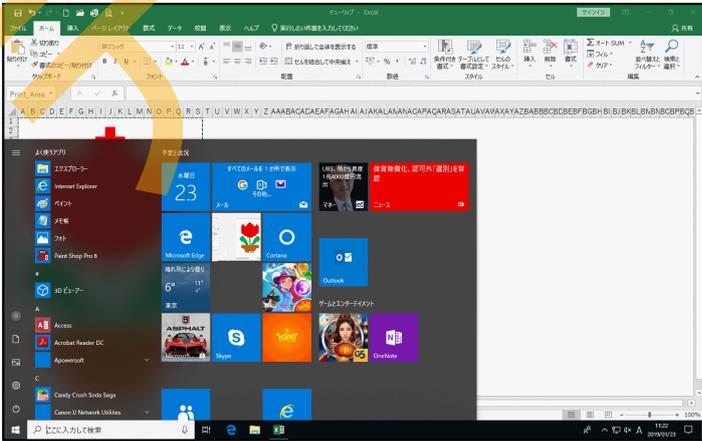
- [コピー] ボタンをクリックすると、選択範囲の回りに点滅した点線が表示されます。



画面左下にある [スタート] ボタンにポイントし、クリックします。

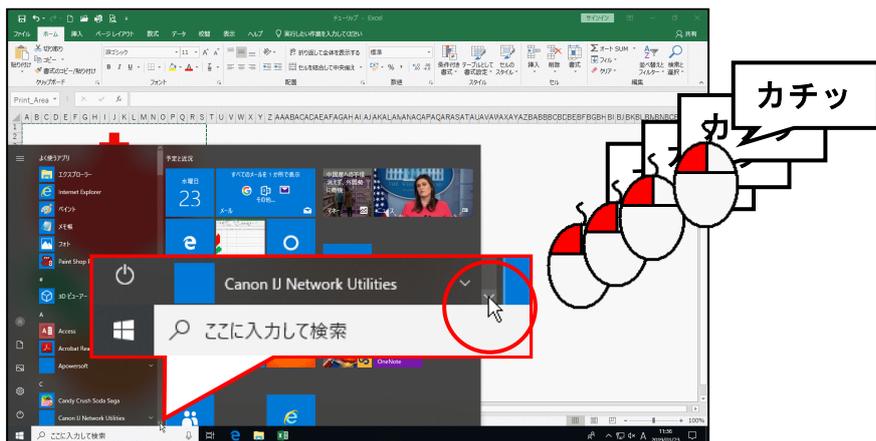


- 「ペイント」のアプリを開くための準備段階になります。

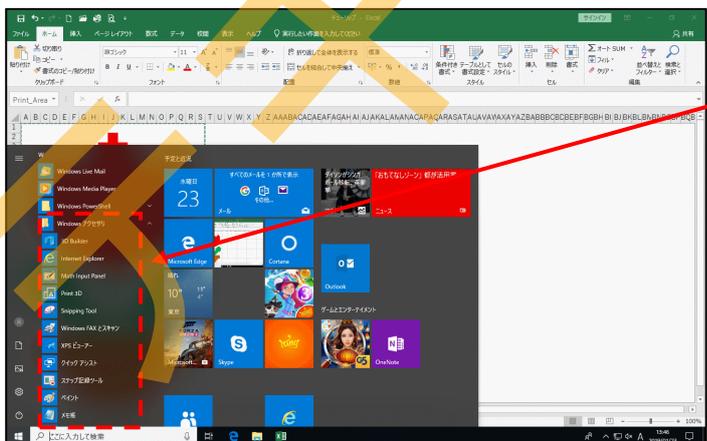
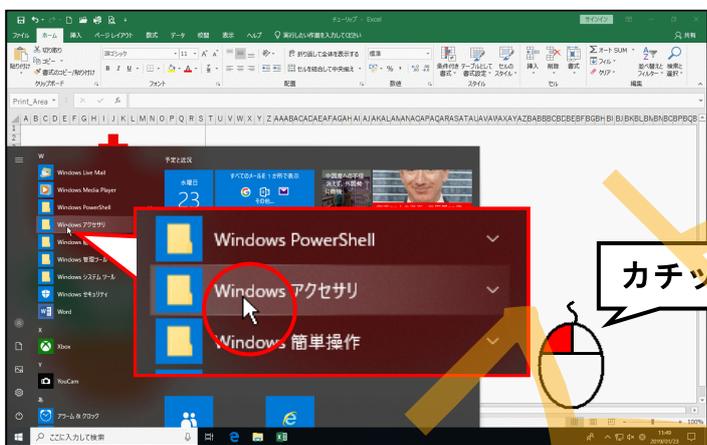


- [スタート] ボタンをクリックすると、[スタート] メニュー、[スタート] 画面が表示されます。

[スタート] メニュー右側にある  にポイントし、[Windows アクセサリ] が表示されるまでクリックします。

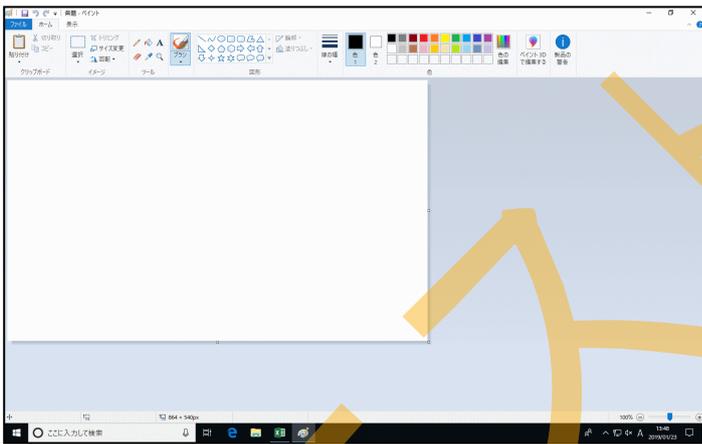
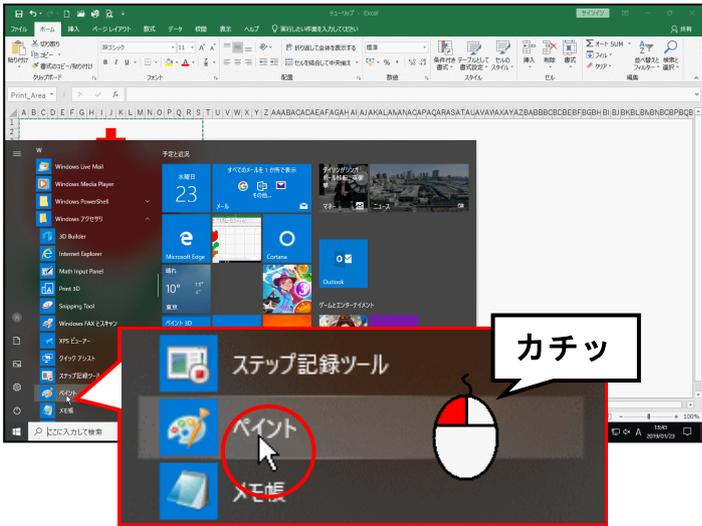


[Windows アクセサリ] にポイントし、クリックします。



● [Windows アクセサリ] をクリックすると、[Windows アクセサリ] の一覧が表示されます。(一覧は、一部しか表示されていません。)

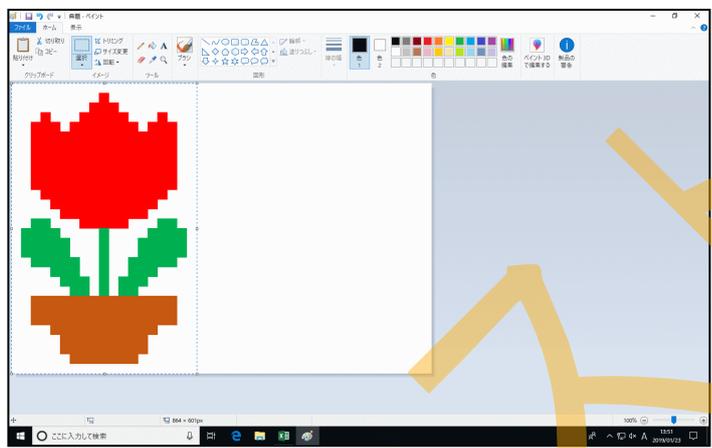
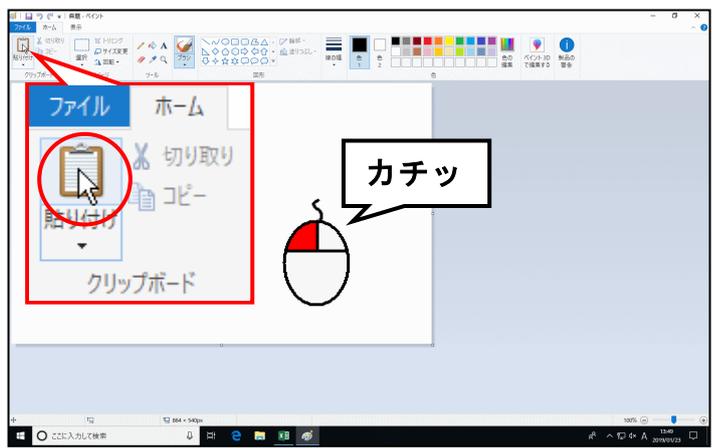
[Windows アクセサリ] の一覧から [ペイント] にポイントし、クリックします。



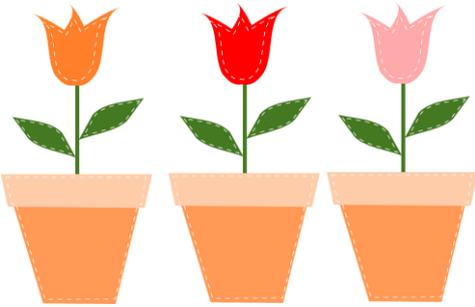
●ペイントが起動しました。



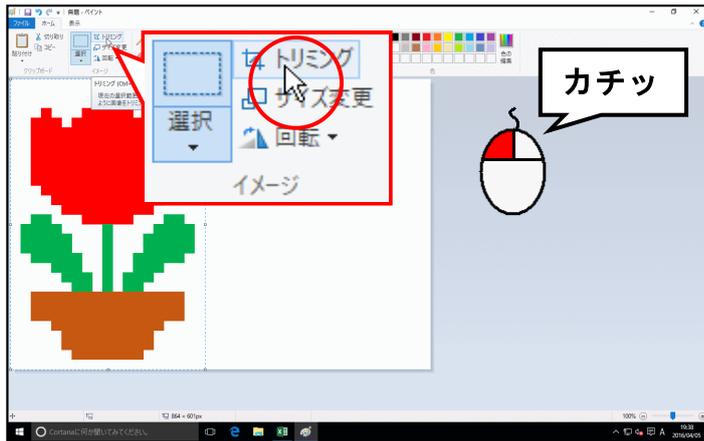
📄 [貼り付け] ボタンにポイントし、クリックします。



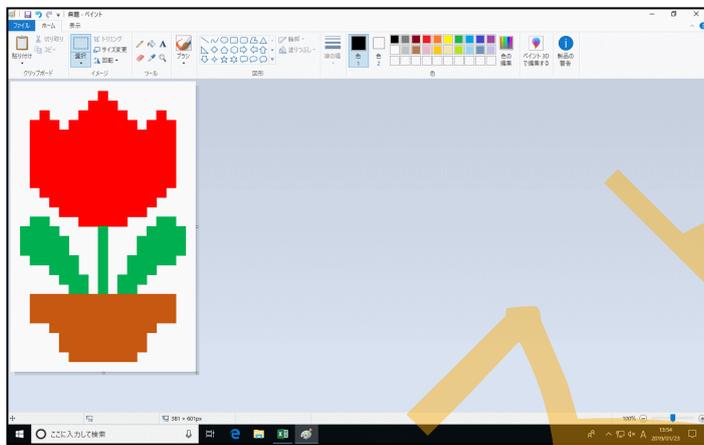
●ペイントに、エクセルで描いた絵が貼り付けました。



✂ [トリミング] ボタンにポイントし、クリックします。

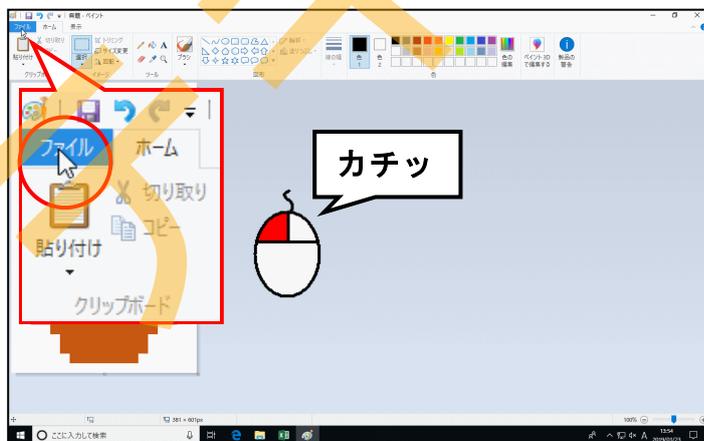


- 「トリミング」の操作は、絵以外の余白部分を、取り除く操作です。

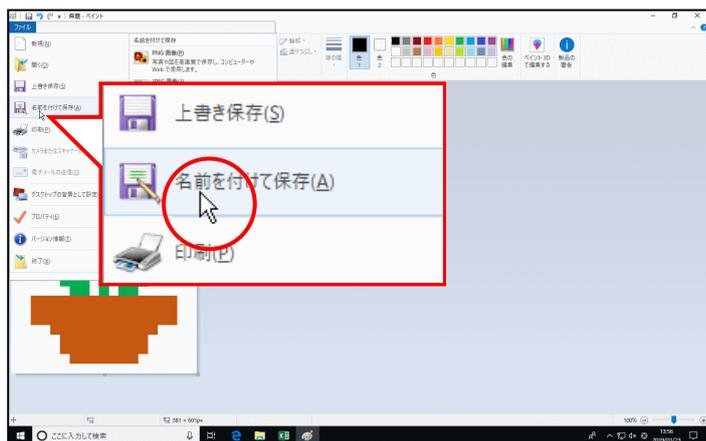


- 余白部分が消えて、絵の部分のみが残りました。

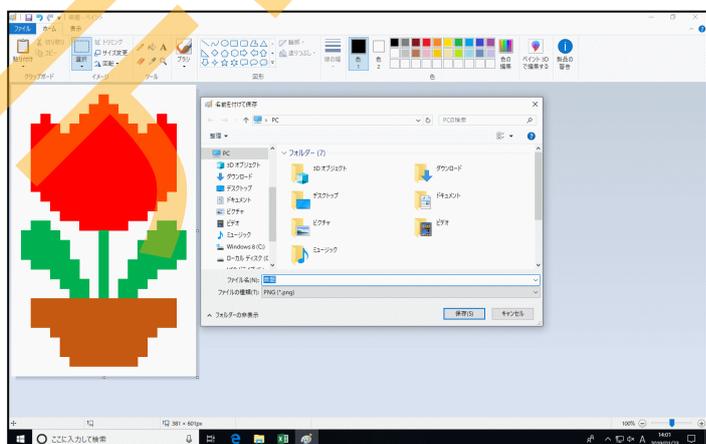
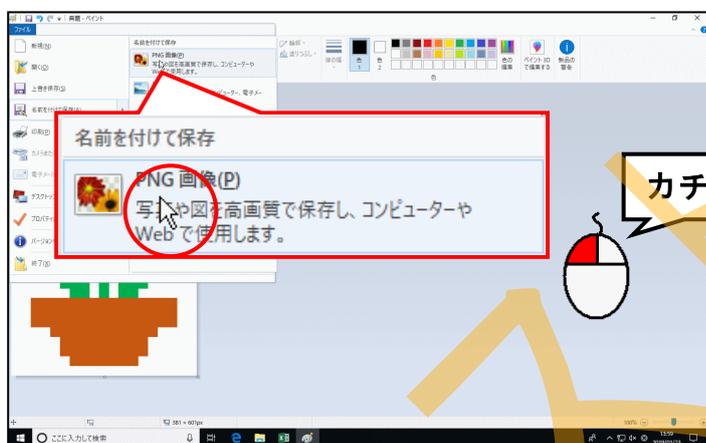
[ファイル] タブにポイントし、クリックします。



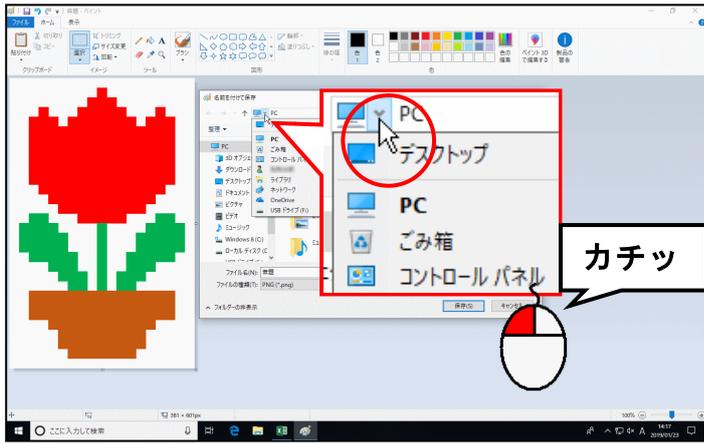
表示される一覧から [名前を付けて保存(A)] にポイントします。



右側に表示される一覧から [PNG 画像(P)] にポイントし、クリックします。



「PC」の左側にある ▶ にポイントし、クリックします。



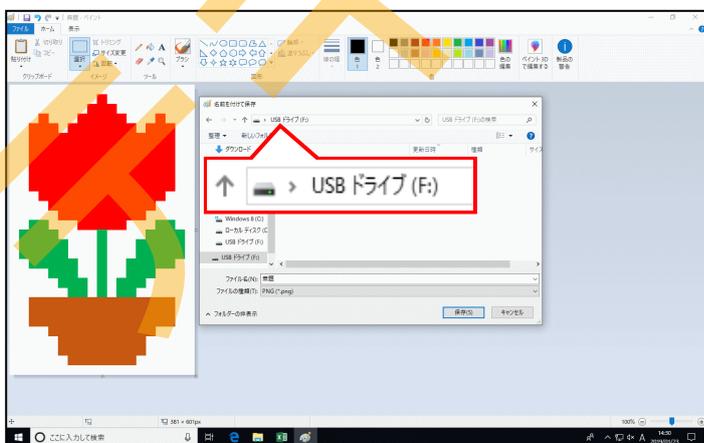
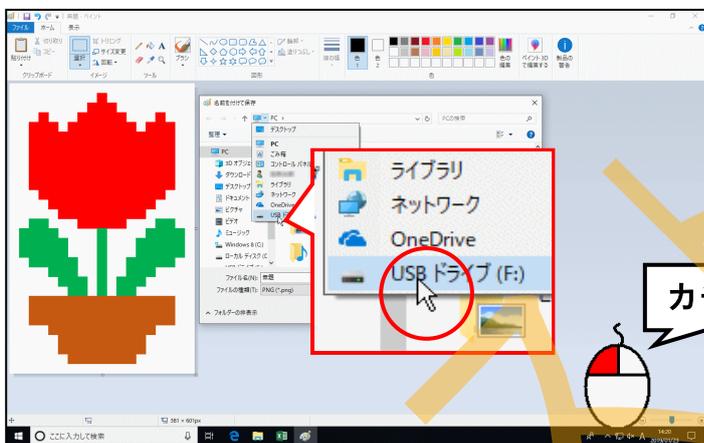
- 「PC」の右にある、▶ は、クリックした時点で、左のように ▼ に変わります。

注意!

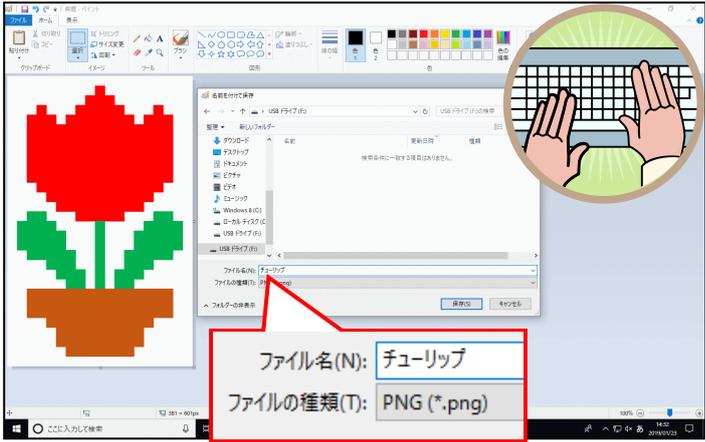
- 下図のように表示される場合は、「ユーザー」の左側にある ≪ をクリックします。



表示された一覧から [USB ドライブ(F:)] にポイントし、クリックします。

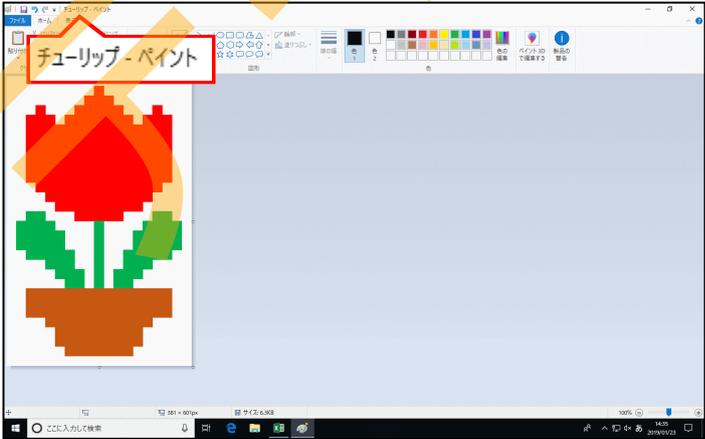
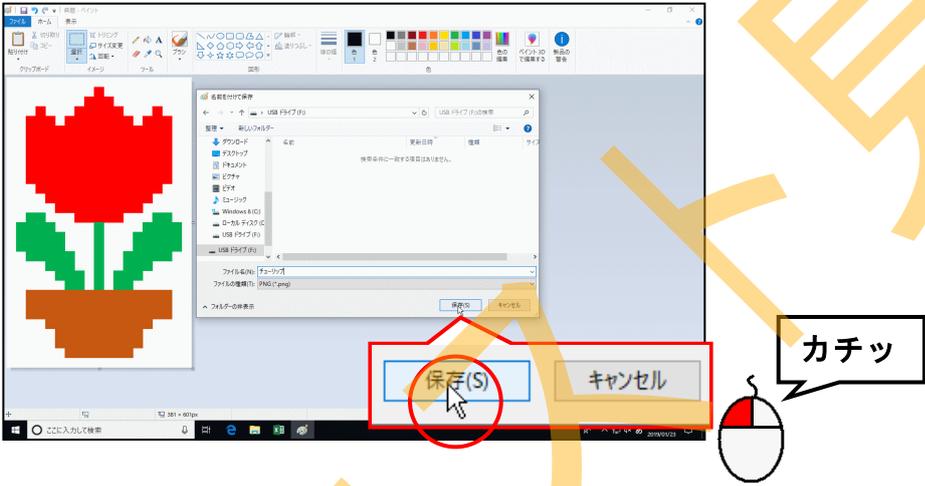


[ファイル名(N):] ボックスに、「チューリップ」と入力します。

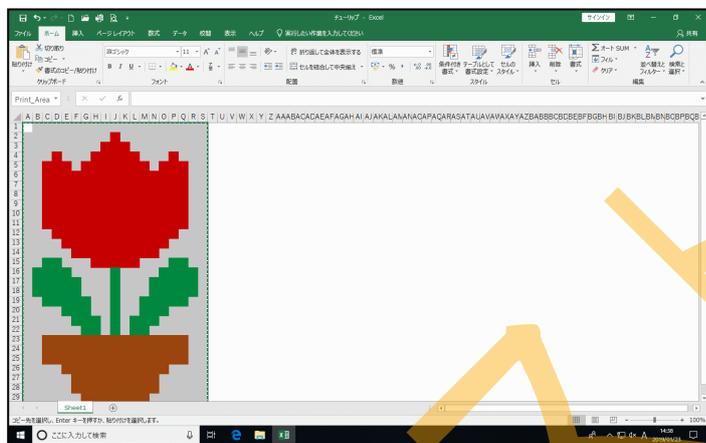
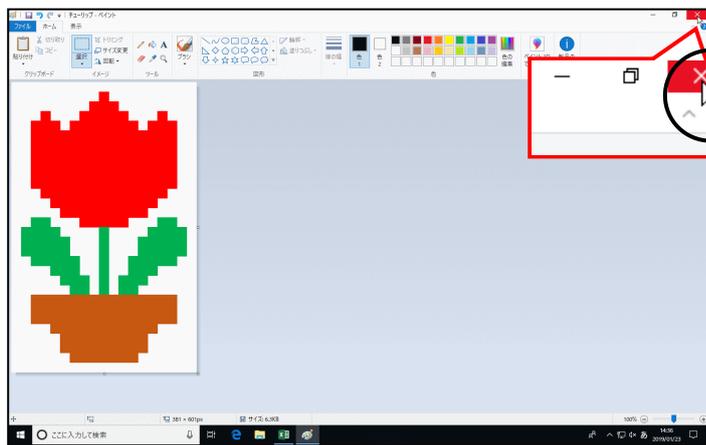


● 画面右下にある、Microsoft-IME が **A** の状態の場合は、クリックして **あ** にして日本語入力がオンの状態にしておきましょう。

[保存(S)] ボタンにポイントし、クリックします。

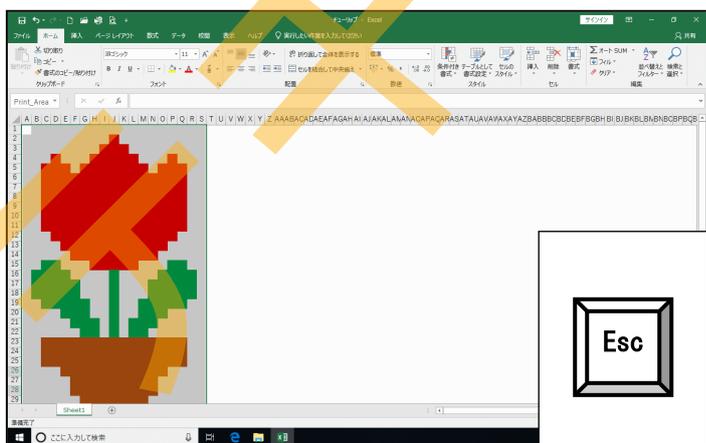


画面右上の × [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



● ペイントが閉じられ、エクセルの画面に戻りました。

[Esc] キーを押します。



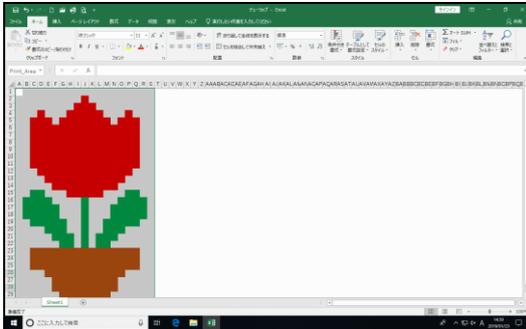
● [Esc] キーを押すと、選択した周りの点滅していた点線が消えます。

③ ブックウィンドウを閉じる

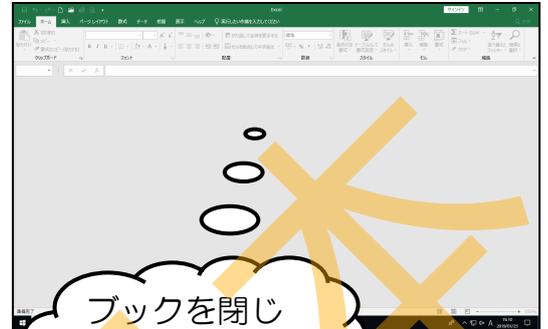
エクセルの画面は開いたままで、ブックウィンドウだけを閉じる操作を行います。

◆エクセルを起動したままの状態ブックウィンドウだけを閉じる方法をマスターしましょう。

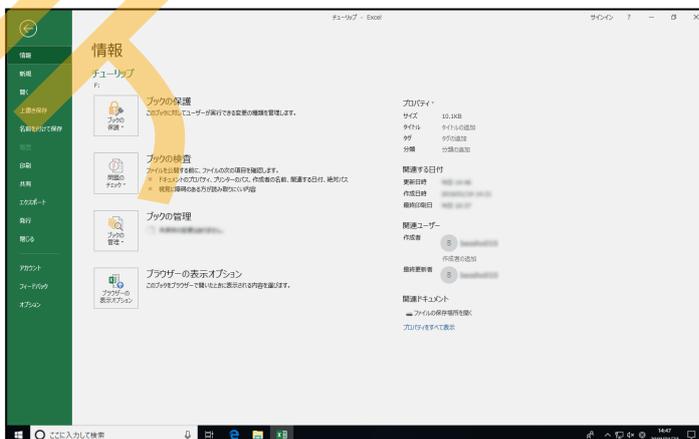
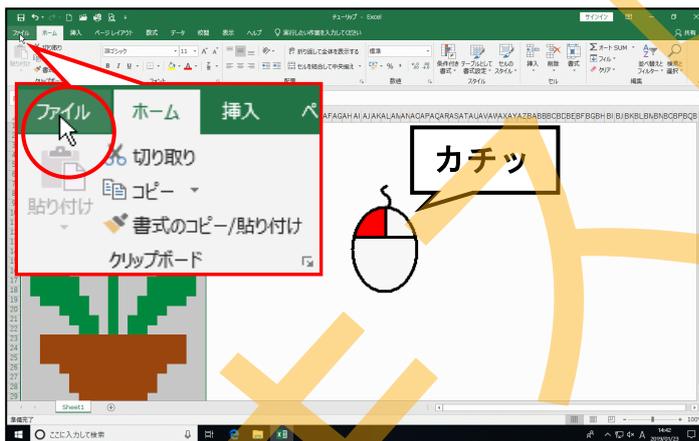
操作前



操作後

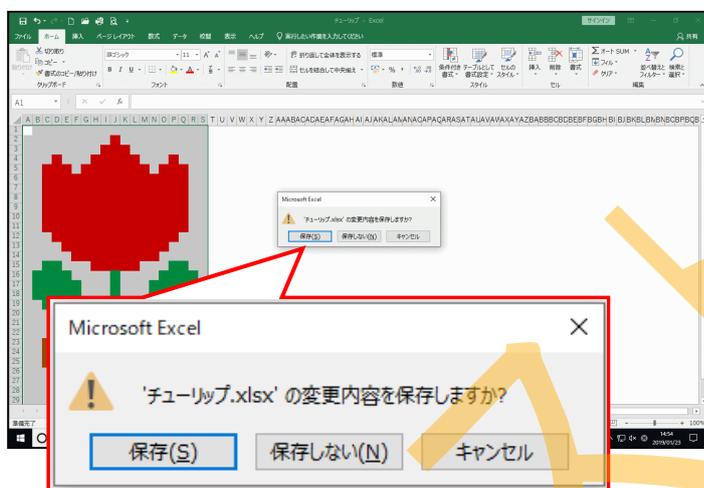
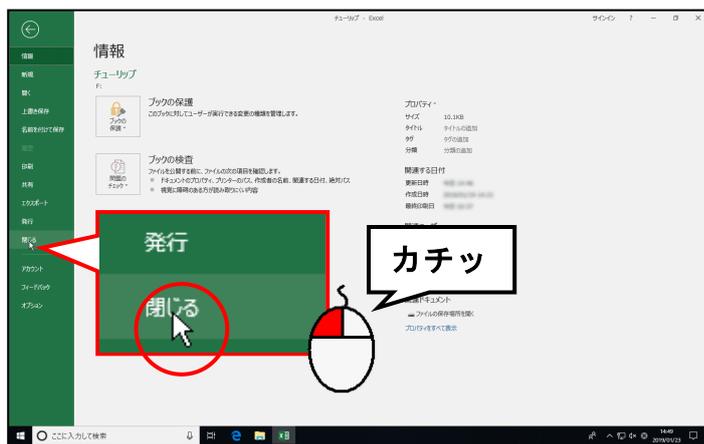


画面左上にある【ファイル】タブにポイントし、クリックします。



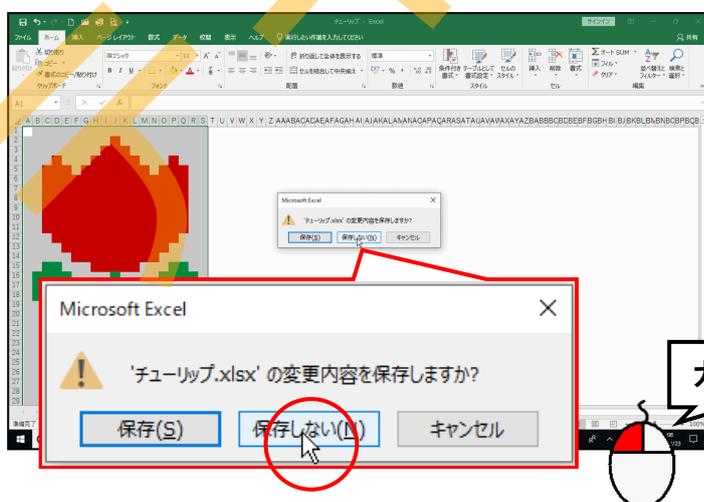
- 【ファイル】タブをクリックすると、左のようにメニューが表示されます。
- 【ファイル】タブをクリックしたときに、左と同じような画面が表示されるとは限りません。

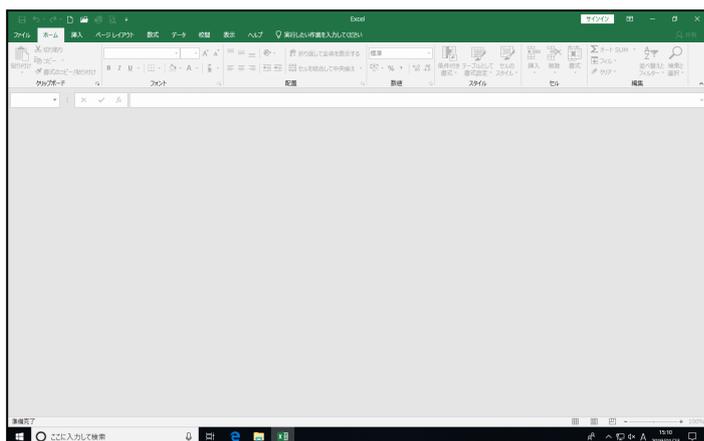
表示されたメニューから [閉じる] にポイントし、クリックします。



● [閉じる] をクリックすると、左のような問合わせに関するダイアログボックスが表示されます。これは、最後にエクセルを保存したときから、ペイントに貼り付けるという操作（変更）があったため、『再度、保存しておきますか？』と聞いてきている状態です。

[保存しない(N)] ボタンにポイントし、クリックします。

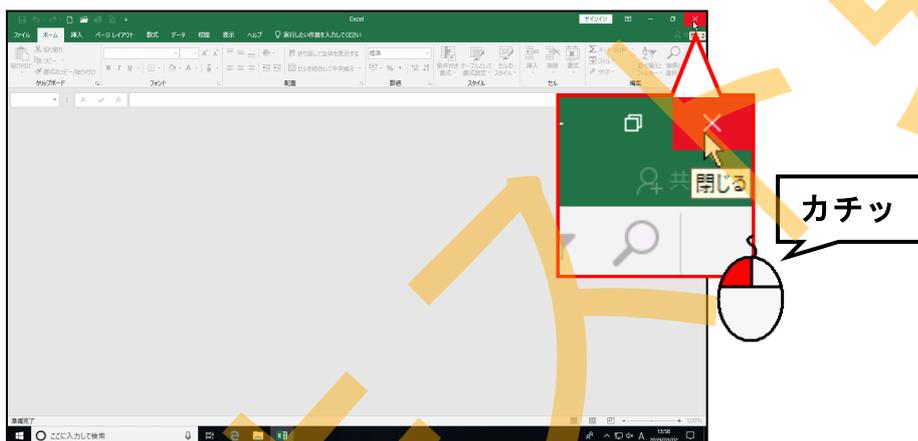




- ブックウィンドウを閉じると、左のようにエクセルのウィンドウだけが残って薄いグレーの画面だけが表示された状態になります。

● 次の操作のために、エクセルを終了しましょう。

エクセルを終了するため右上の **×** [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



☆☆ここまでくれば、練習問題1で理解度を試して下さい。☆☆

3. 罫線を利用して描く

エクセルで罫線を利用して描くって???

ウメさん「罫線って、また知らない言葉が出てきたわ。
罫線ってなんやろ？先生。」



くじら先生「罫線というのは、表などを作成する時に使う線のことです。
今回は罫線を使って絵を描いていきます。」

タケさん「さっきはマス目を塗りつぶして絵を描いたけど、
だんだんバリエーションが増えてきたのお〜。」

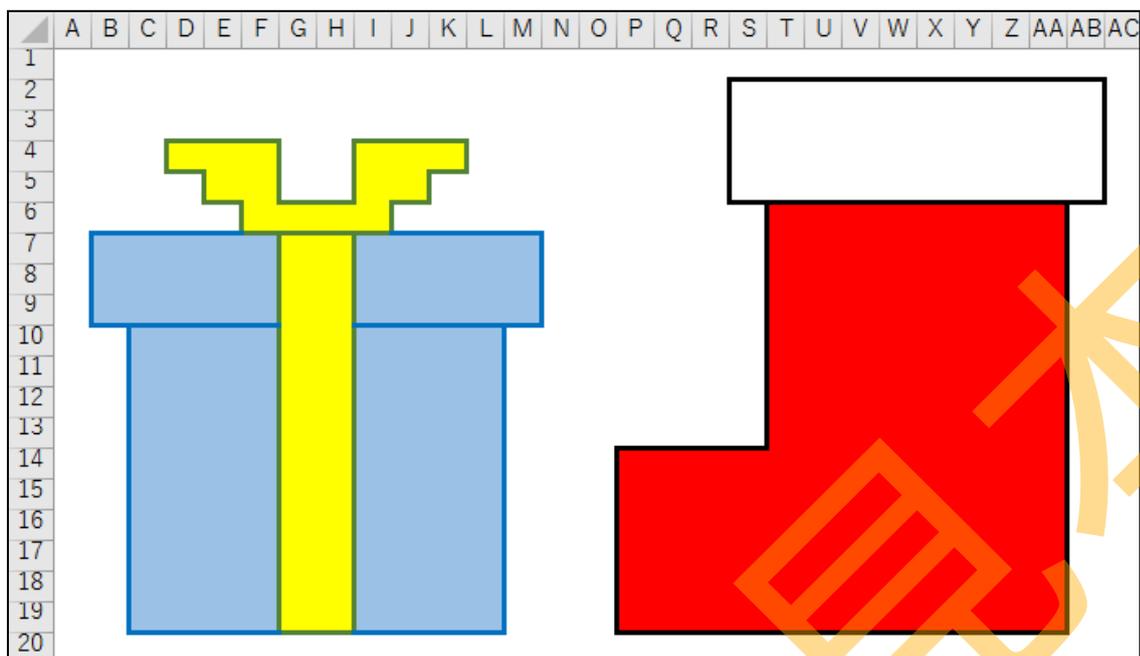
ウメさん「チューリップの後は、どんな絵が描けるか楽しみやわ！」

くじら先生「そうですね。楽しいですよ。
では、素敵な絵をたくさん作っていきましょう！！」



(1) 罫線で絵を描く

【完成例】

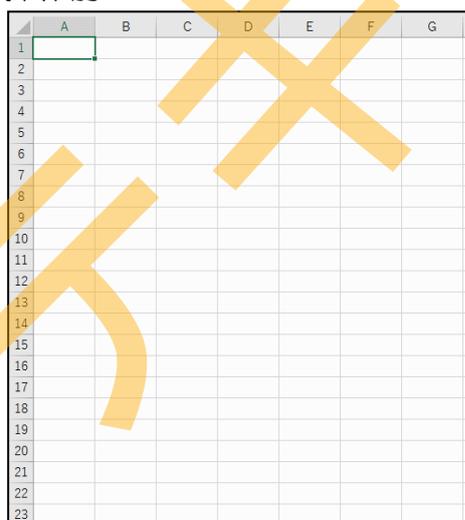


① 罫線を利用して絵を描く

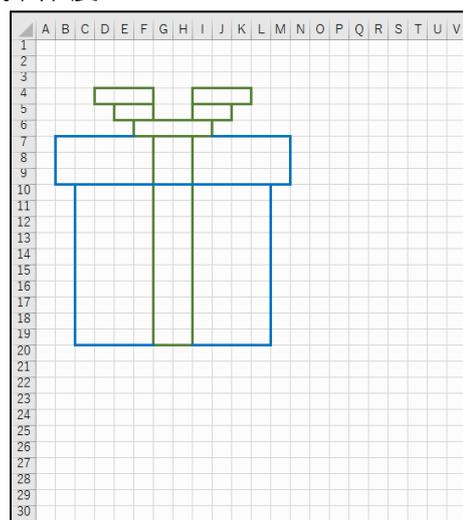
罫線を利用して絵を描いていきますが、ここでは、[ホーム] タブにある [フォント] グループの  [罫線] ボタンから、[罫線の作成] を利用し、「線の色」と「線のスタイル」を一度に設定して、ドラッグ操作で描く方法を説明します。

◆罫線を利用して絵を描く方法をマスターしましょう。

操作前

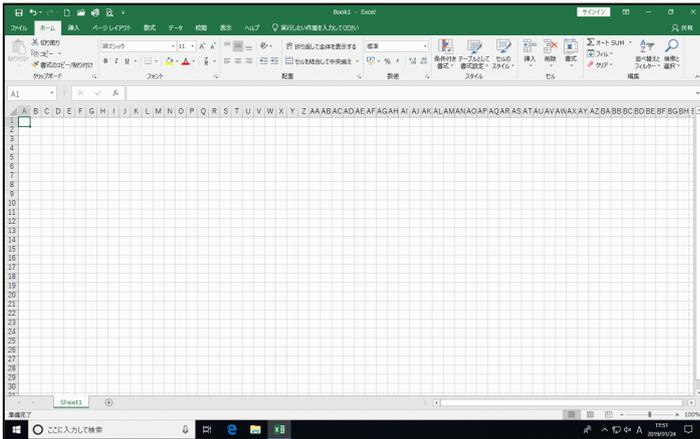


操作後



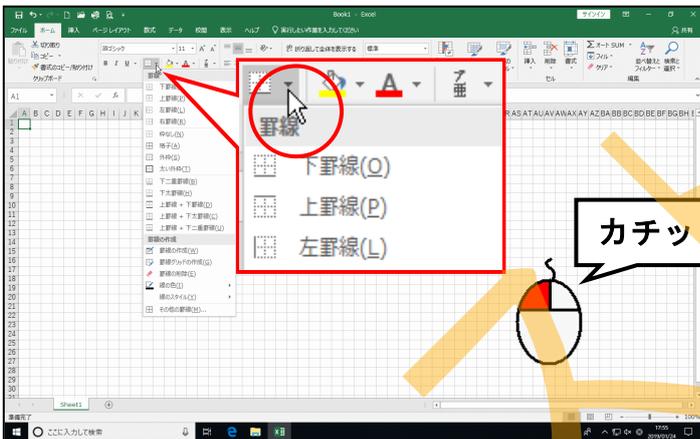
操作は次ページからです！

エクセルの新規ブックを開き、エクセルでおえかきの準備として、列の幅を 23 ピクセル、行の高さを 19 ピクセルに設定しましょう。



- 列の幅、行の高さなど、調整する方法を忘れた方は P9 (2) エクセルでおえかきの準備(行の高さと列の幅を整える)を参照してください。

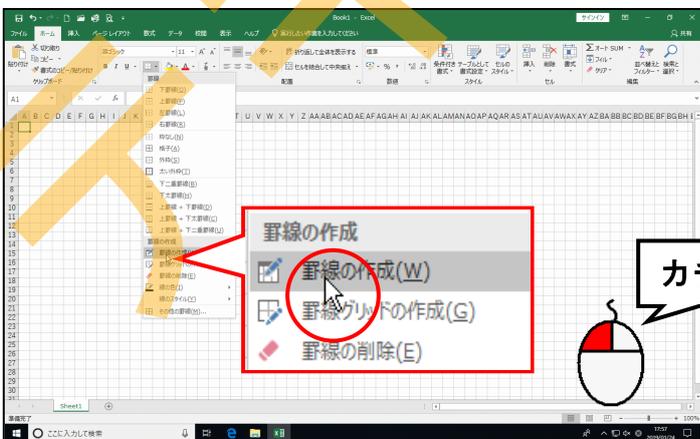
 [罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。

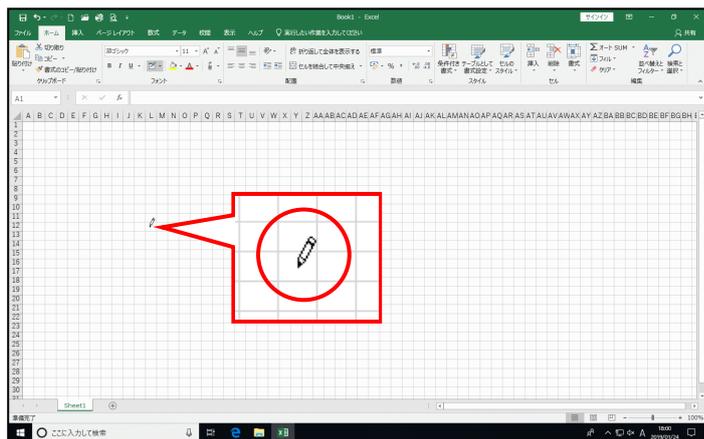


-  [罫線] ボタンは現在選択されている罫線の種類によって、 など異なります。



表示された罫線の一覧から [罫線の作成(W)] にポイントし、クリックします。

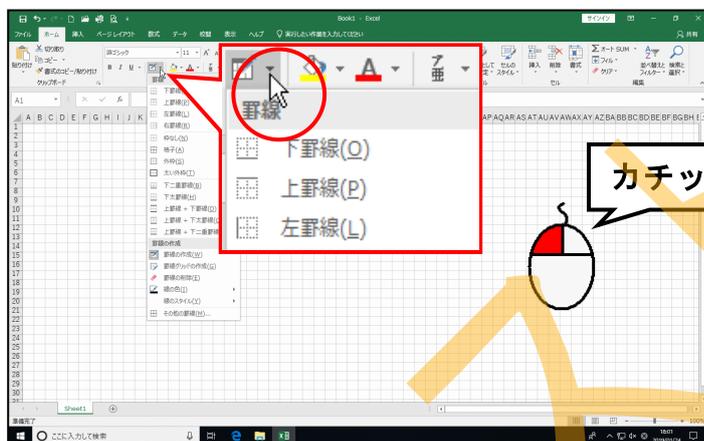




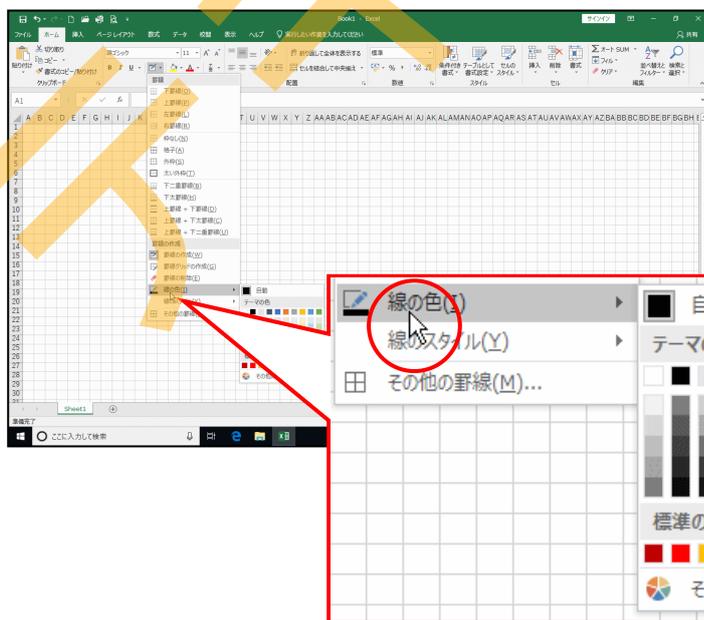
● [罫線の作成(W)] をクリックすると、マウスポインターの形が  に変わります。

● [罫線の作成(W)] をクリックすると、[罫線の作成(W)] ボタンが  から  に変わります。

再度、 [罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。

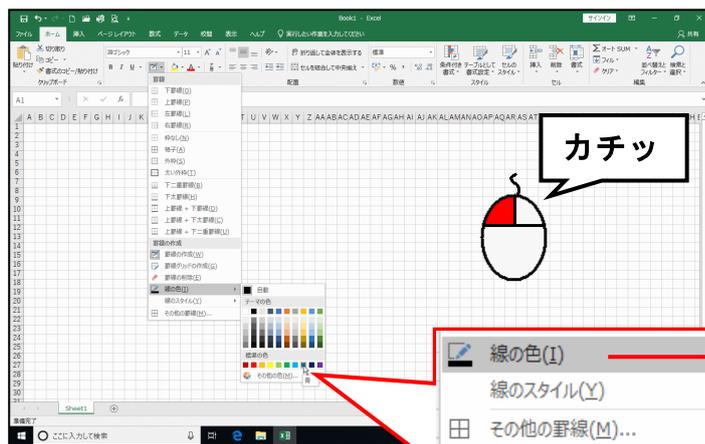


下に表示される一覧から、[線の色(I)] にポイントします。

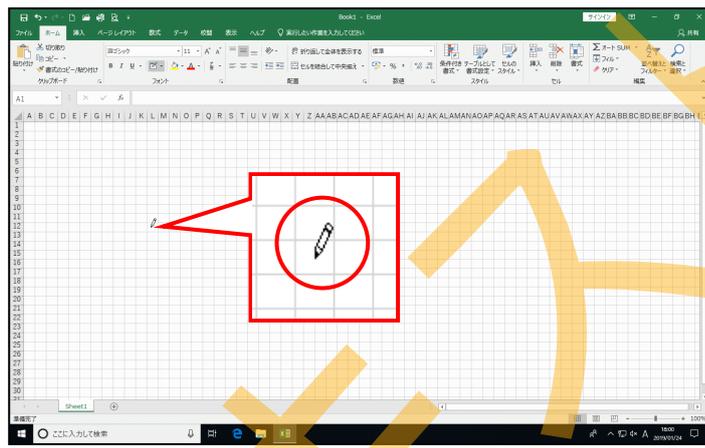
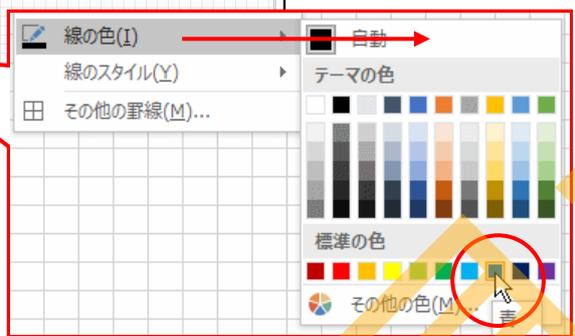


● [線の色(I)] をポイントすると、右側に色の一覧が表示されます。

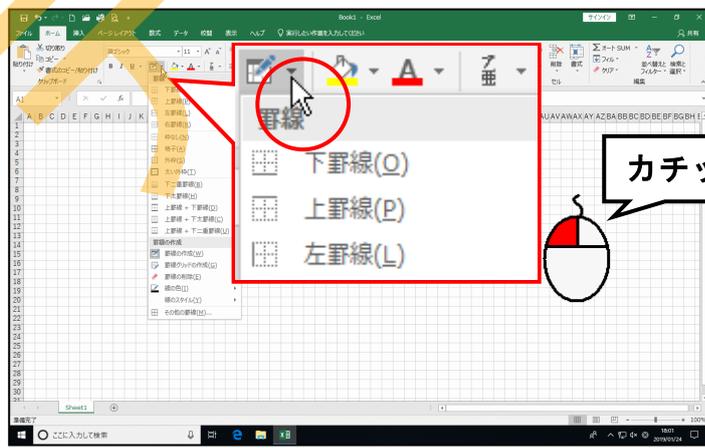
右側に表示される一覧から、「青」にポイントし、クリックします。



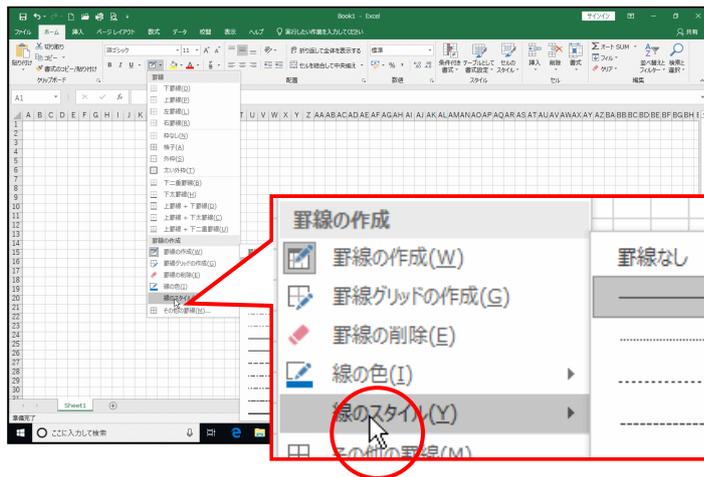
注意!
●右側に表示される色の一覧にマウスポインターを移動する際は、真横にマウスポインターを動かさないと一覧が消えてしまうので注意しましょう。



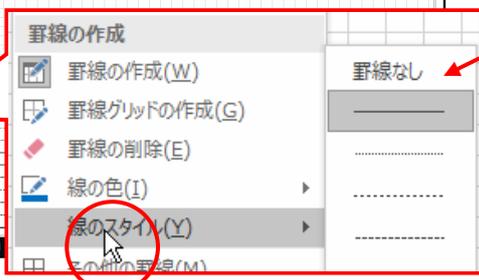
再度、[罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。



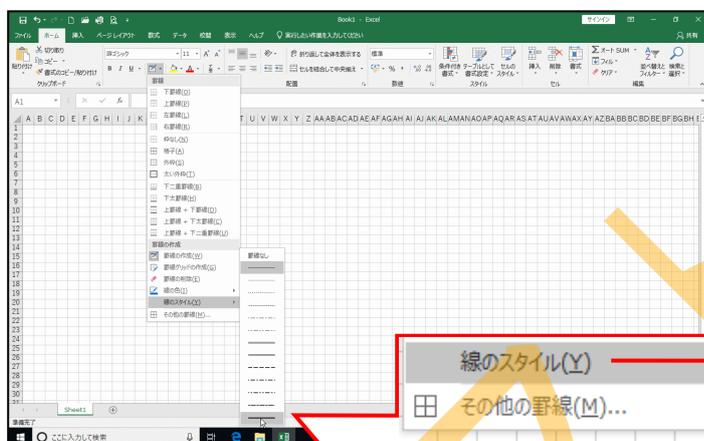
下に表示される一覧から、[線のスタイル(Y)] にポイントします。



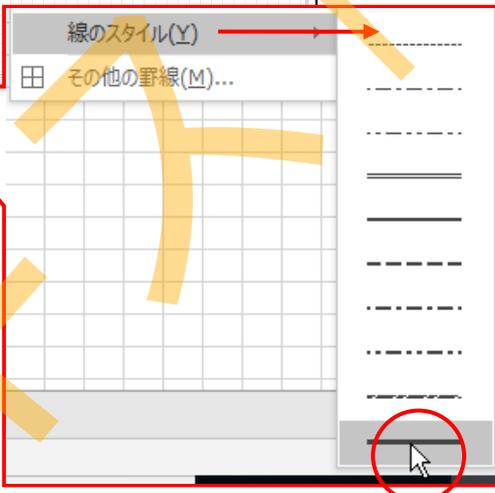
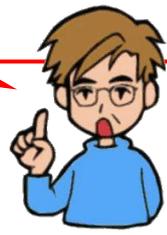
● [線のスタイル(Y)] にポイントすると、右側に線のスタイルの一覧が表示されます。



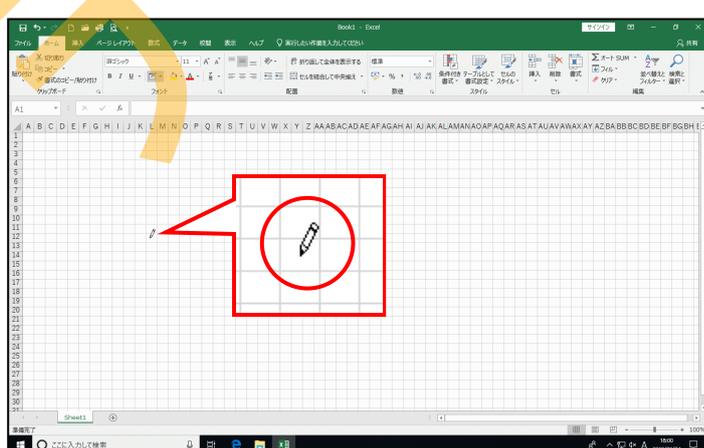
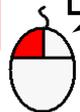
右側に表示される一覧から一番下のスタイルにポイントし、クリックします。



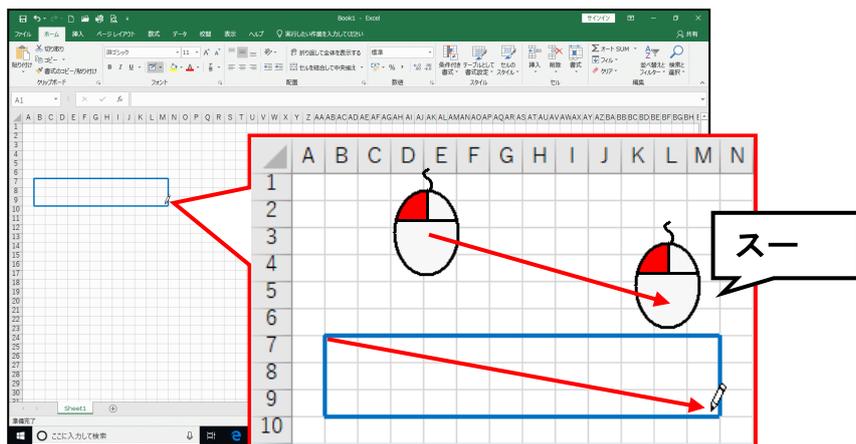
注意!
● 右側に表示されるスタイルの一覧にマウスポインターを移動する際は、真横にマウスポインターを動かさないと一覧が消えてしまうので注意しましょう。



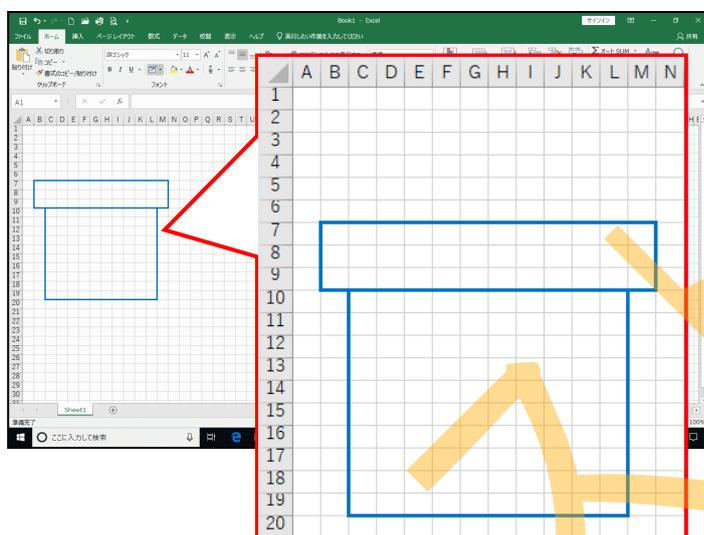
カチッ



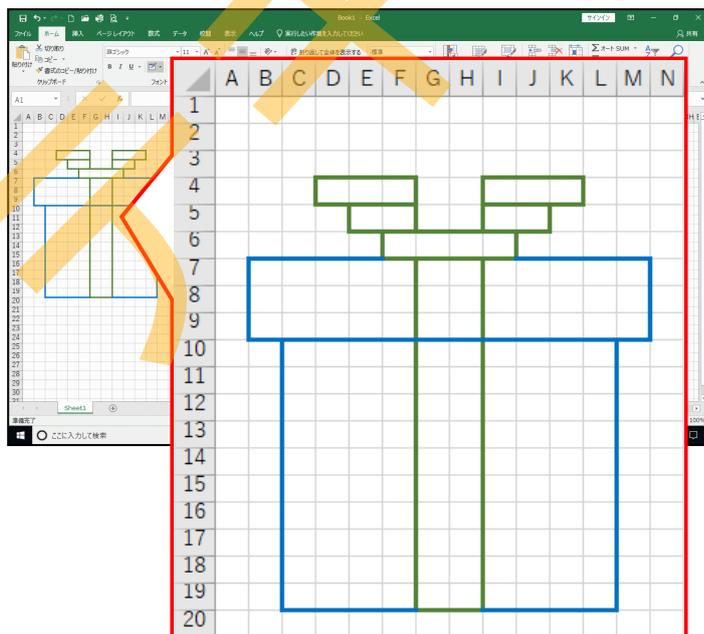
B列7行目(セルB7)からM列9行目(セルM9)に向かってドラッグします。



同様にして、C列10行目(セルC10)からL列19行目(セルL19)に罫線を描きます。



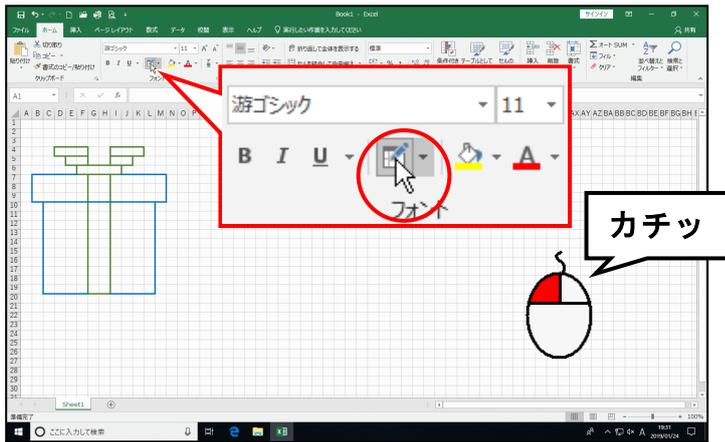
線の色を、「緑、アクセント 6、黒+基本色 25%」に変更し、下図のように罫線を描きましょう。



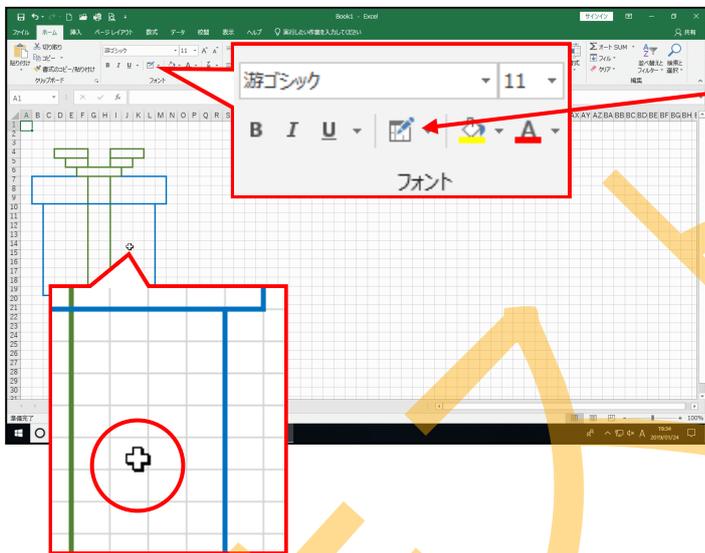
- 線の色の変更の仕方を忘れた方は、P55を参照してください。
- お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



 **[罫線]** ボタンにポイントし、クリックします。



- マウスポインターの形が  の状態のままなので、元に戻すための操作です。  の右にある▼と間違えないようにしましょう。

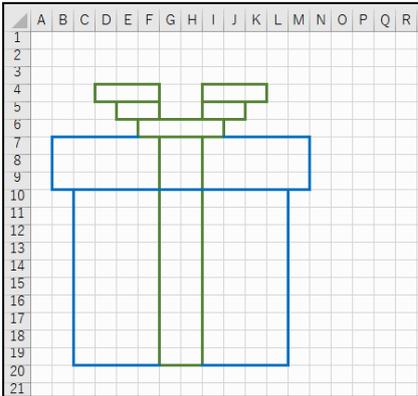


-  **[罫線]** ボタンがオフになりました。
- マウスポインターの形が  から  に変わりました。

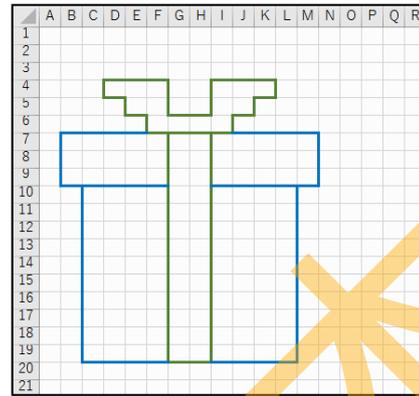
② 罫線を消す

◆罫線を消す方法をマスターしましょう。

操作前

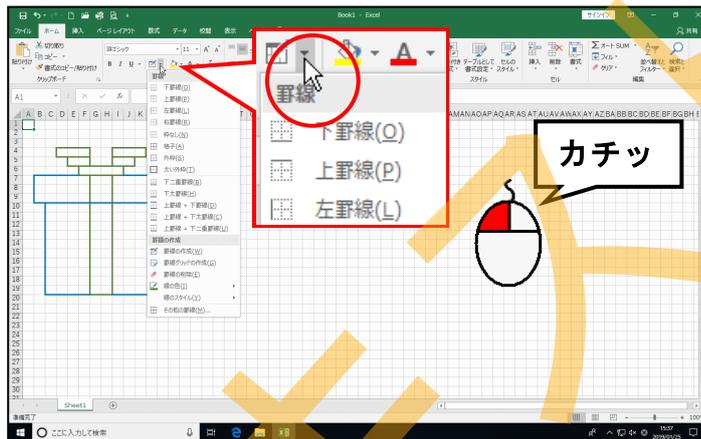


操作後

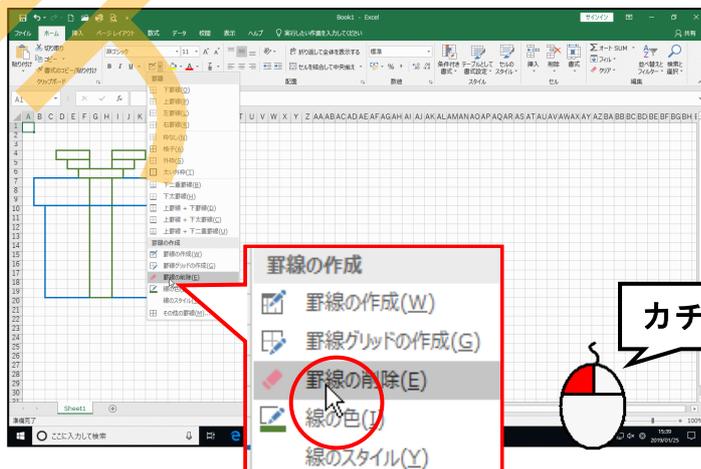


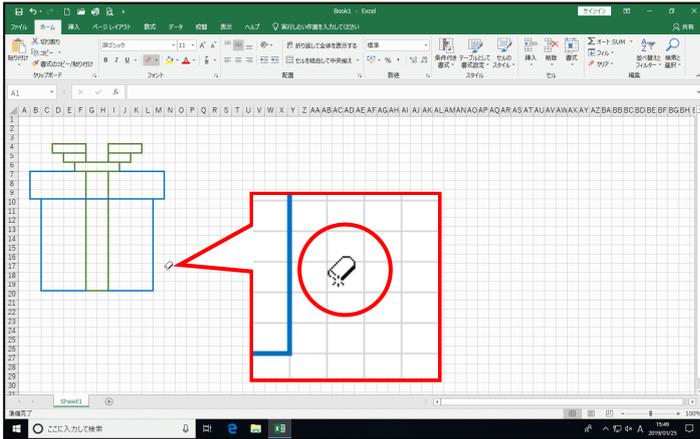
操作は下からです！

☑ [罫線] ボタンの右にある▼にポイントし、クリックします。



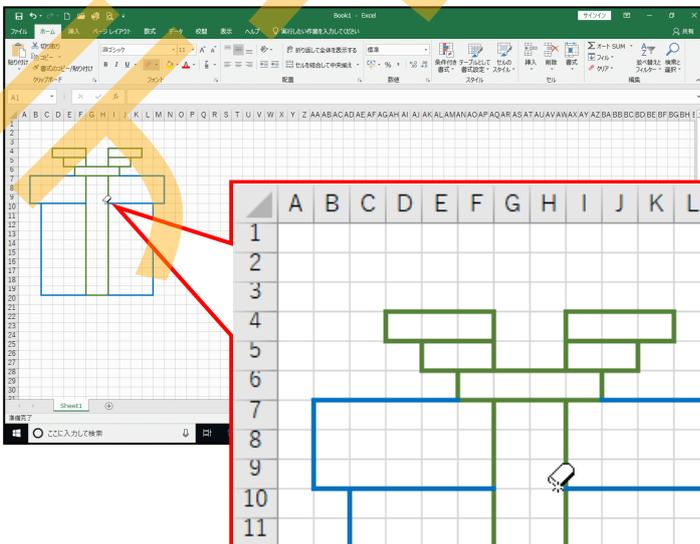
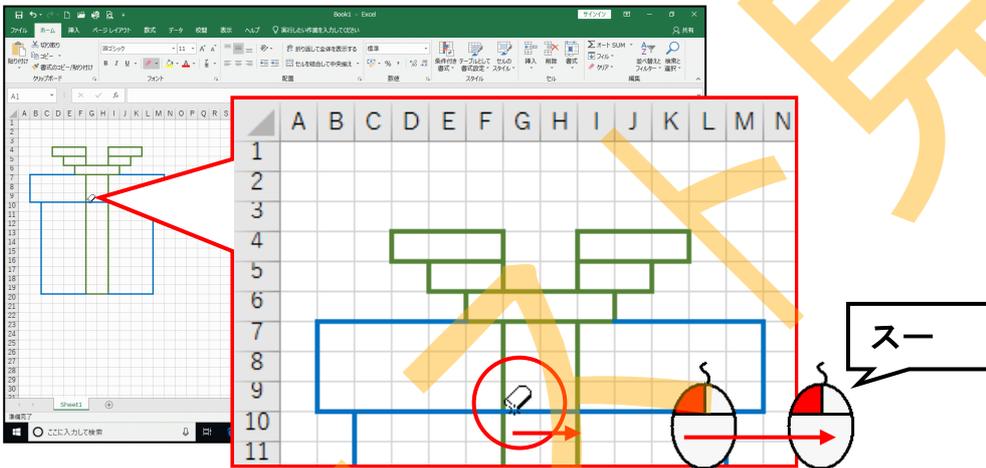
表示される一覧より、[罫線の削除(E)] にポイントし、クリックします。





- [罫線の削除(E)] をクリックすると、マウスポインターが、 の形に変わります。

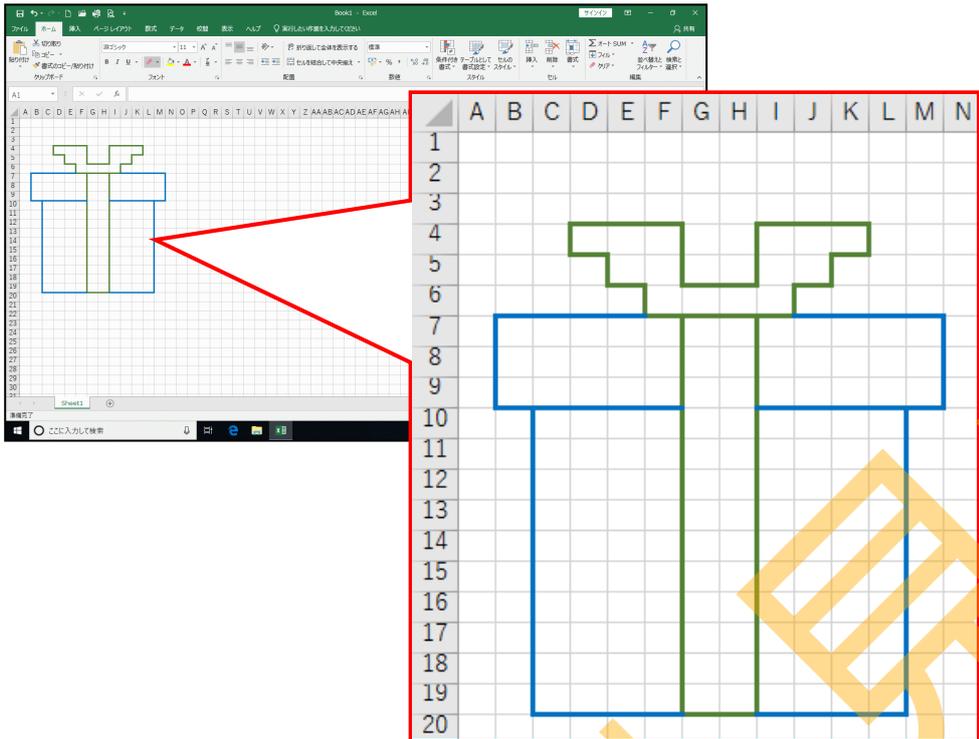
G 列 9 行目 (セル G9) 下の罫線から、H 列 9 行目 (セル H9) 下の罫線をドラッグします。



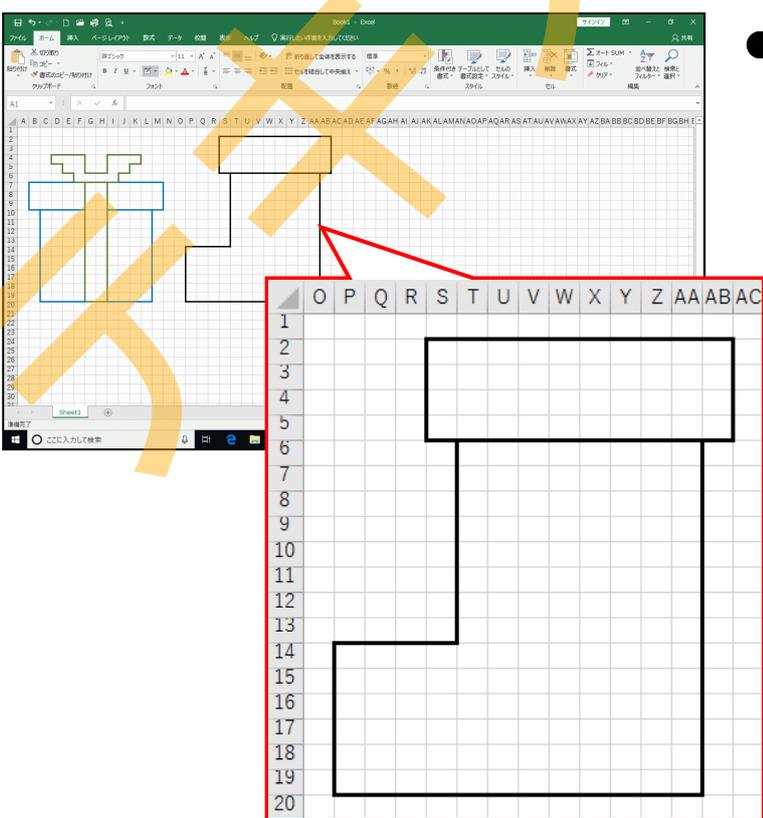
- G 列 9 行目 (セル G9) 下の罫線から、H 列 9 行目 (セル H9) 下の罫線が消えました。

● 復習として、以下の設定をしましょう。

下図のように、罫線を消しましょう。



下図のように、長靴を罫線で描きましょう。線のスタイルは同じで、線の色は「黒、テキスト1」で描きましょう。



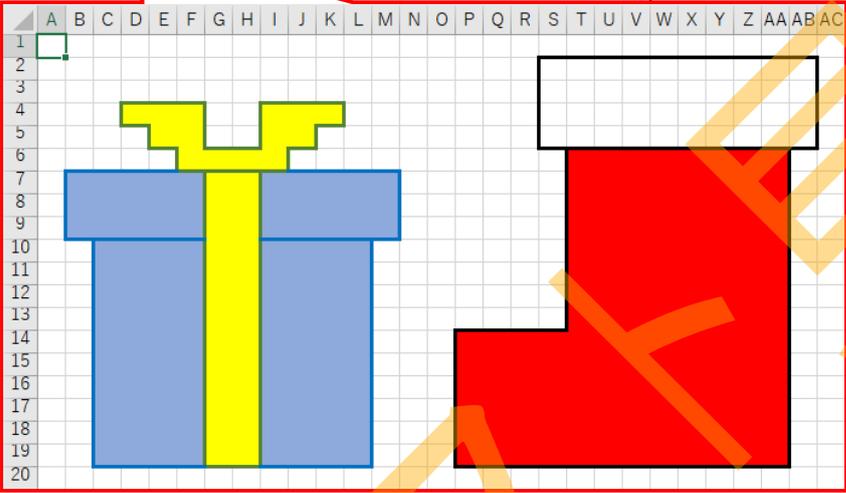
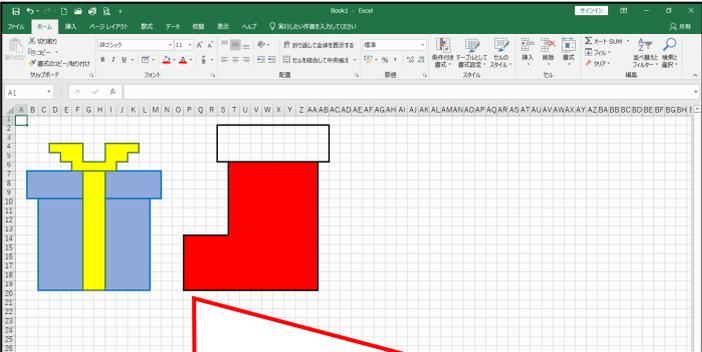
● お使いのパソコンによって、色の名称が違います。下記の図を参考に選びましょう。



下図のように、マス目（セル）の塗りつぶしの色を設定しましょう。

- 箱・・・青、アクセント 1、白+基本色 40%
- リボン・・・黄
- 長靴・・・赤

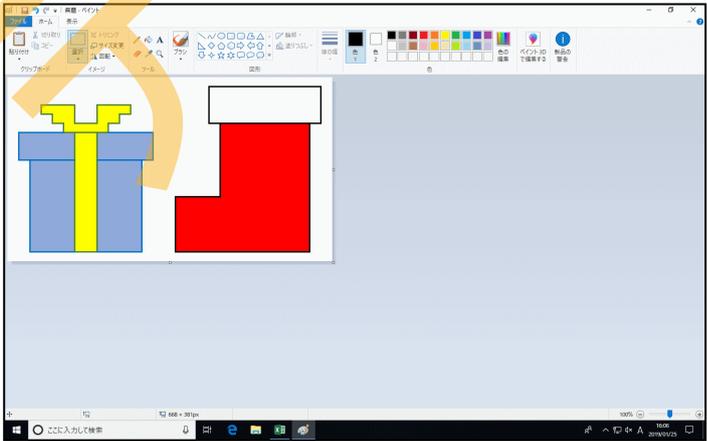
- セルの塗りつぶしを忘れた方は、P18 (6) 連続したセルに色を付けるを参照してください。
- お使いのパソコンによって、色の名称が異なる場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



USB メモリーに「長靴とプレゼント」と名前を付けて保存しましょう。

● 復習として、完成した「長靴とプレゼント」を画像化しましょう。

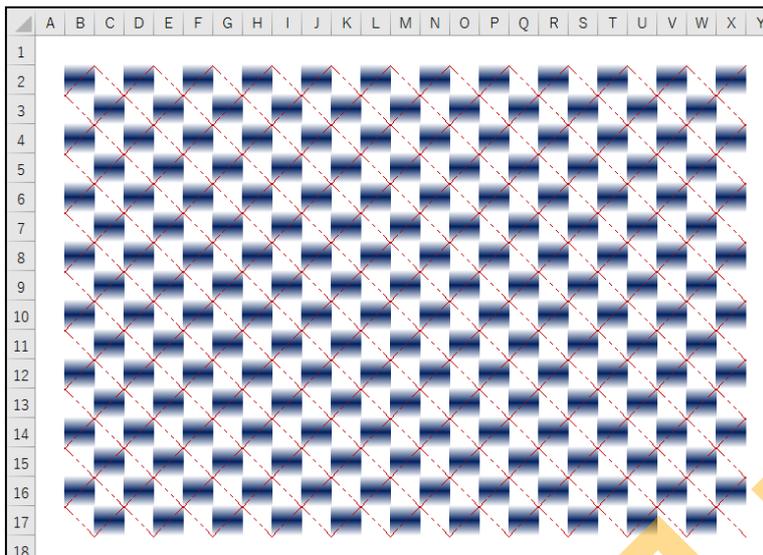
「長靴とプレゼント」をペイントに貼り付け、「長靴とプレゼント」という名前で USB メモリーに保存し、ペイントとエクセルを閉じておきましょう。



- 描いた絵を画像化する方法を忘れた方は、P38 (10) 描いた絵を画像化するを参照してください。

(2) 塗りつぶし（グラデーション）の設定

【完成例】

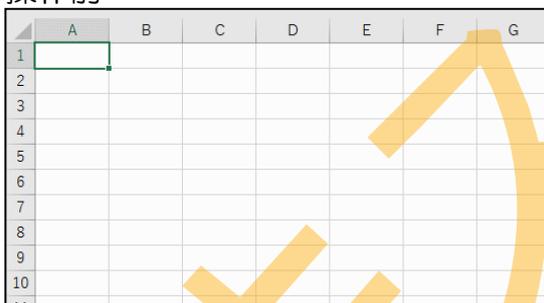


エクセルのマス目（セル）を利用して、グラデーションの塗りつぶしと斜めの罫線を使って模様を作っていきます。

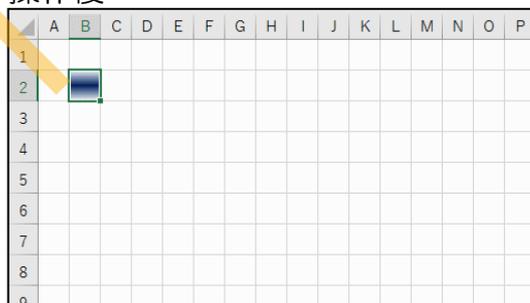
① 塗りつぶし（グラデーション）の設定

◆塗りつぶし（グラデーション）を設定する方法をマスターしましょう。

操作前



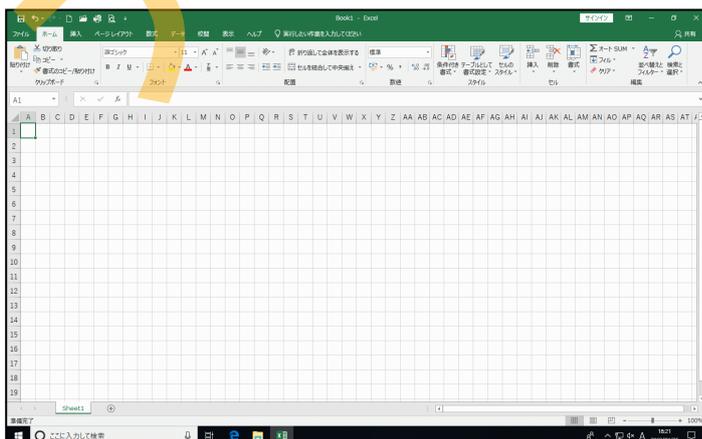
操作後



注意!

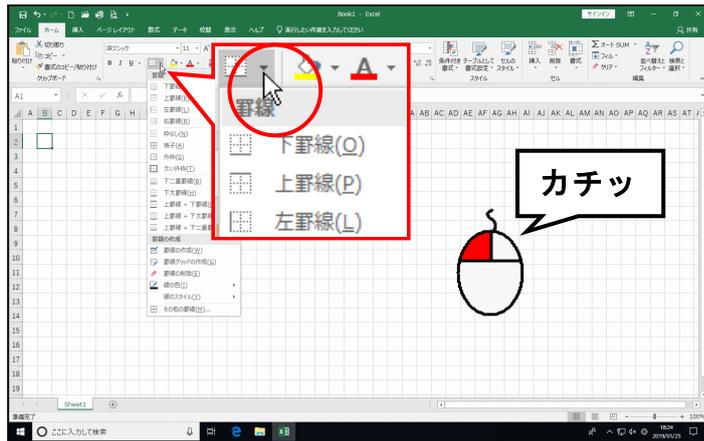
操作は下からです！

Excelの新規ブックを開き、Excelでおえかきの準備として、列、行をそれぞれ幅30ピクセル、高さ30ピクセルにしましょう。



●列の幅、行の高さなど、調整する方法を忘れた方は P9 (2) Excelでおえかきの準備（行の高さと列の幅を整える）を参照してください。

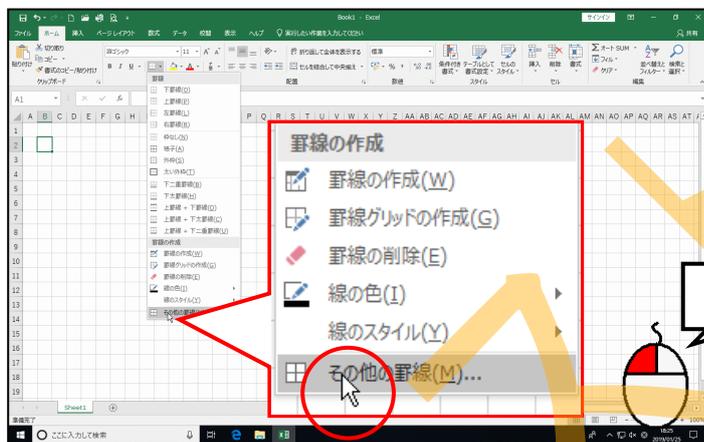
B 列 2 行目 (セル B2) を選択し、 [罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。



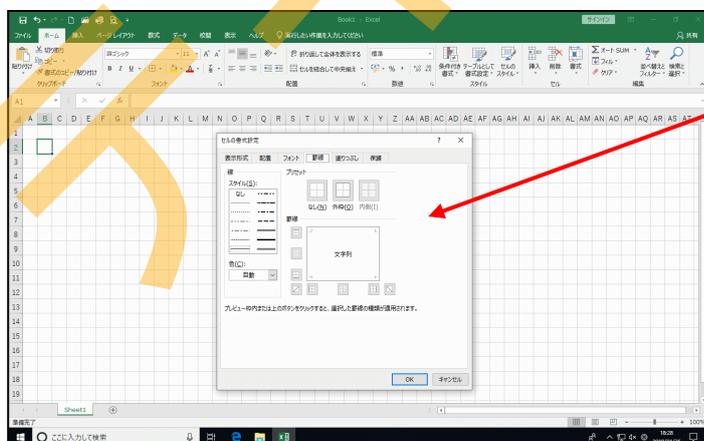
●  [罫線] ボタンは現在選択されている罫線の種類によって、 ▼ など表示が異なります。



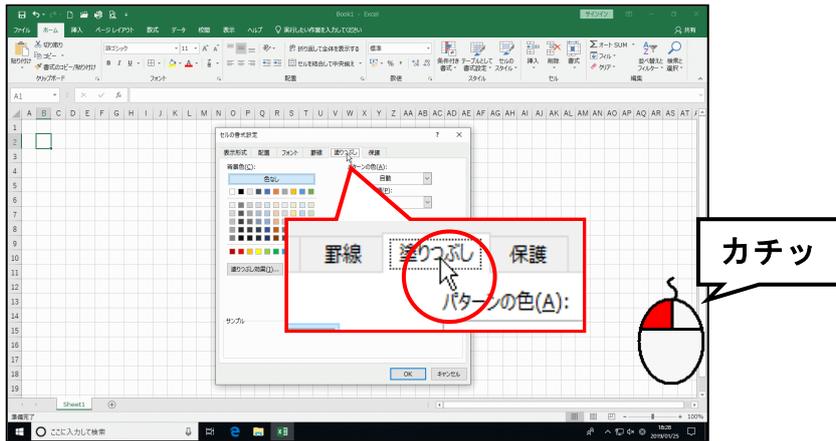
表示された罫線の一覧から [その他の罫線 (M)...] にポイントし、クリックします。



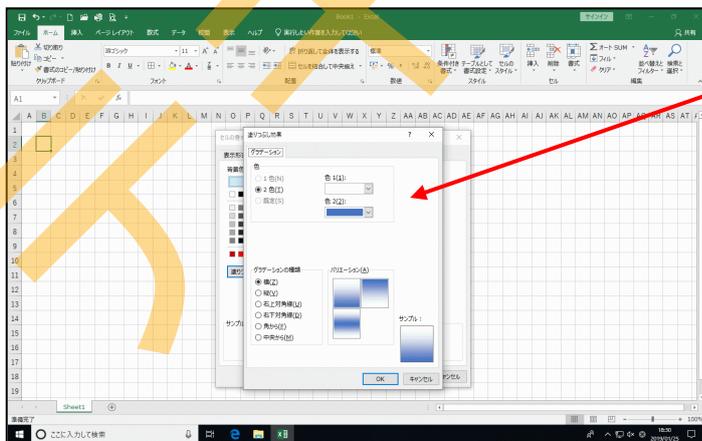
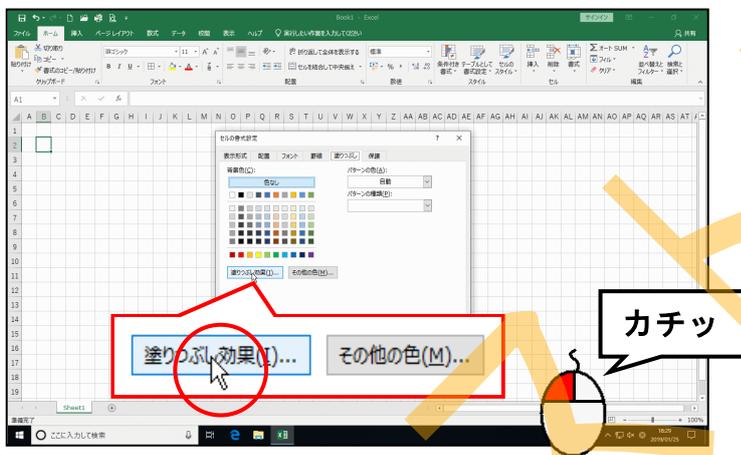
● [その他の罫線 (M)...] をクリックすると、[セルの書式設定] ダイアログボックスが表示されます。



[塗りつぶし] タブにポイントし、クリックします。

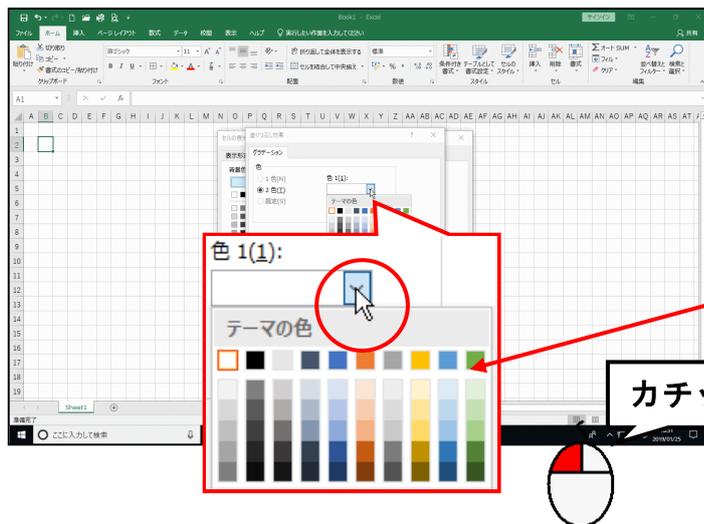


[塗りつぶし効果(I)...] ボタンにポイントし、クリックします。



● [塗りつぶし効果(I)...] ボタンをクリックすると、[塗りつぶし効果] ダイアログボックスが表示されます。

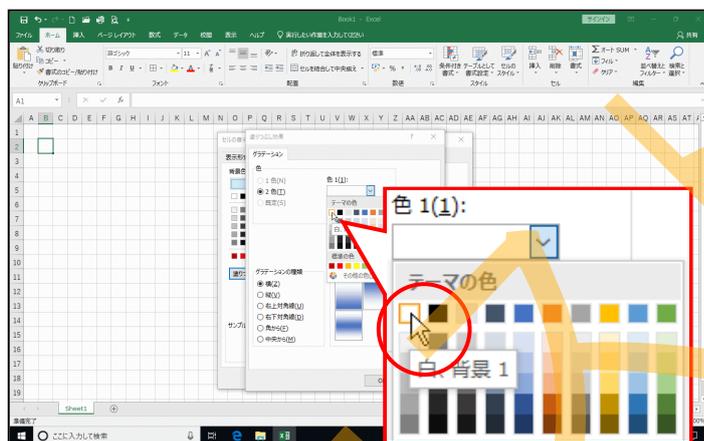
[色 1(1):] ボックスの ▾ にポイントし、クリックします。



●グラデーションの色は、2色指定することができます。今回は、1色目の色である、[色 1(1):] の色を設定する操作です。

● [色 1(1):] の色の一覧が表示されました。

表示された一覧のオレンジの枠線で囲まれている色にポイントし、色が「白、背景 1」になっていることを確認しましょう。

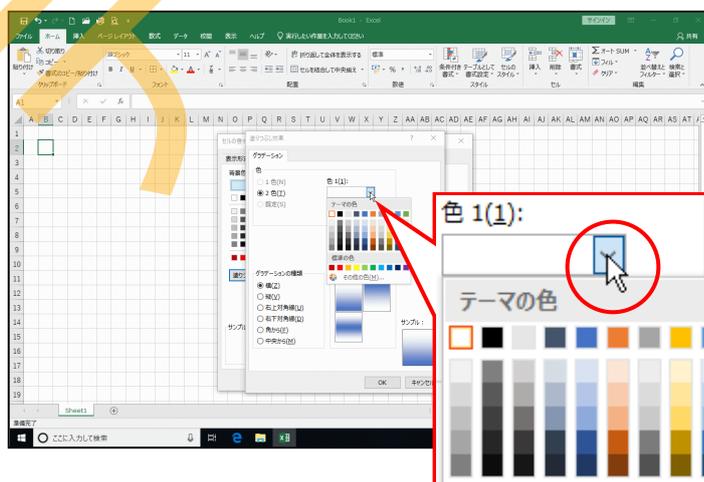


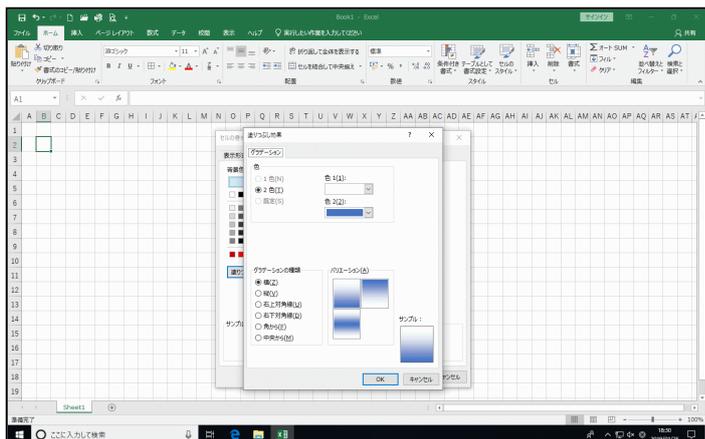
● [色 1(1):] は、すでに「白、背景 1」が設定されています。オレンジの枠線に囲まれている色が、選択されている色です。

● お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。

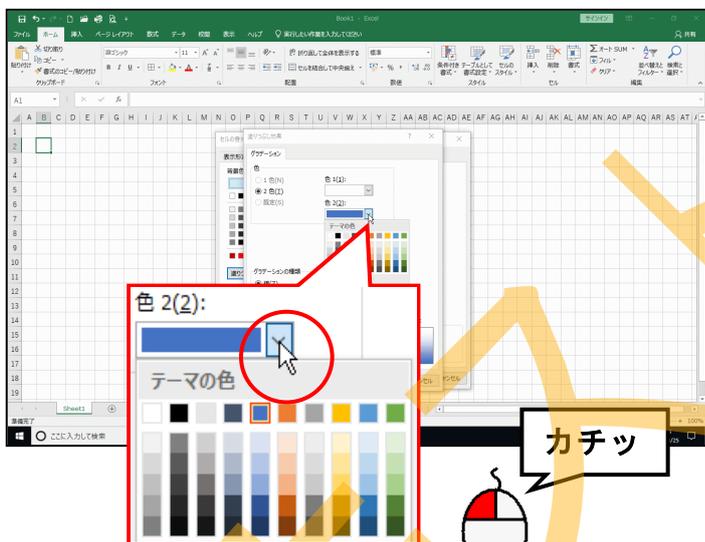


色の一覧の表示を消すために、 ▾ にポイントし、クリックします。



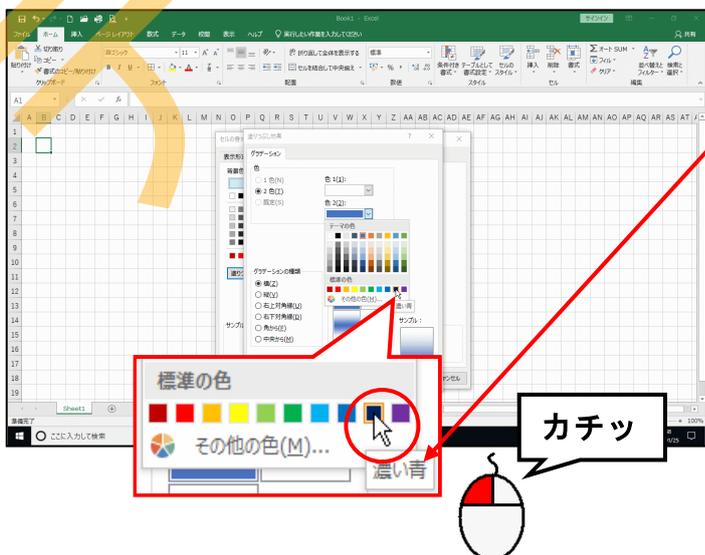


[色 2(2):] ボックスの ▾ にポイントし、クリックします。

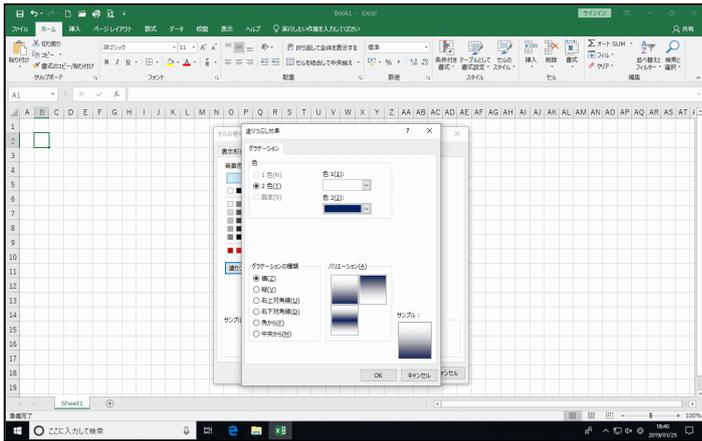


●グラデーションの色は、2色指定することができます。今回は、[色 1(1):]が「白、背景1」で、[色 2(2):]が「濃い青」の2色のグラデーションになるように設定します。

表示された色の一覧から「濃い青」にポイントし、クリックします。



●色を選択するのに、該当の色にポイントすると左図のように、ポップアップヒントとして色の名前が表示されるので、確認しましょう。



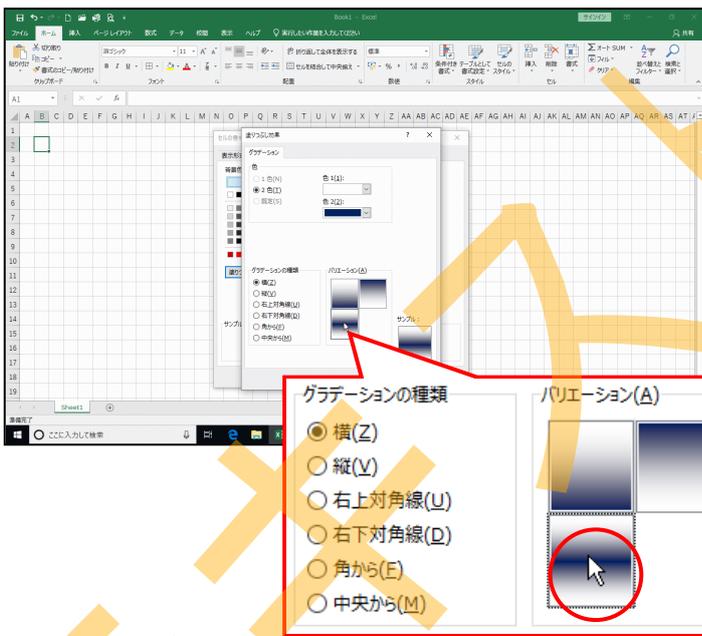
● [色 2(2):] の色が、「濃い青」に変わりました。

余裕があれば読んでね

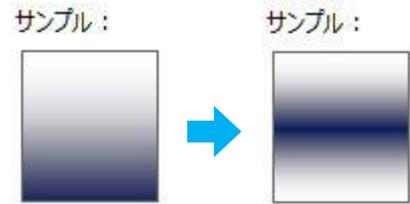
●グラデーションの種類には、下記のように 6 種類あります。

- グラデーションの種類
- 横(Z)
 - 縦(Y)
 - 右上対角線(U)
 - 右下対角線(D)
 - 角から(E)
 - 中央から(M)

[バリエーション(A)] の中から、下図のバリエーションにポイントし、クリックします。

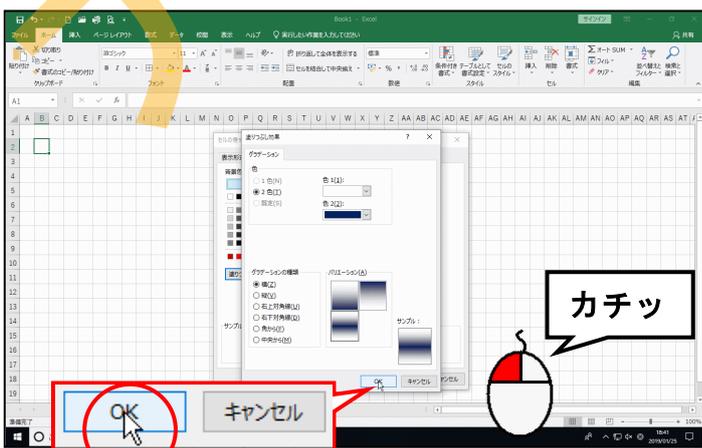


●バリエーションを変更すると、[塗りつぶし効果] ダイアログボックスの右下にある「サンプル」が変わります。

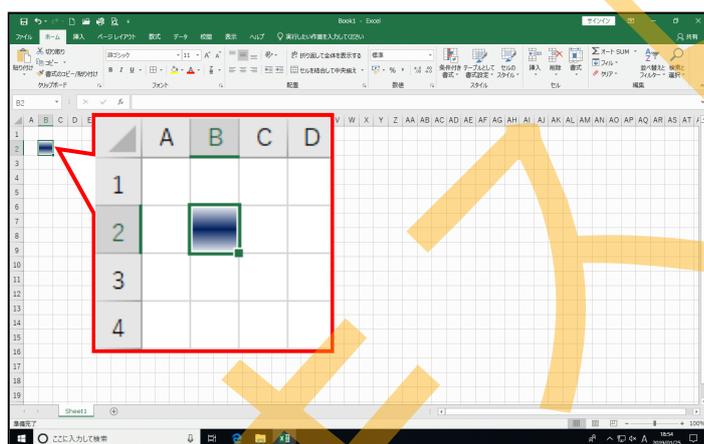
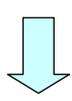
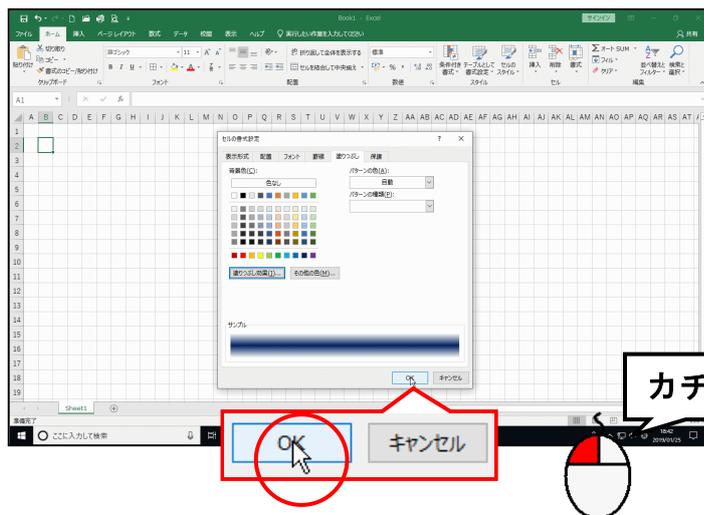


カチッ

[OK] ボタンにポイントし、クリックします。



[セルの書式設定] ダイアログボックスが表示されるので、[OK] ボタンにポイントし、クリックします。



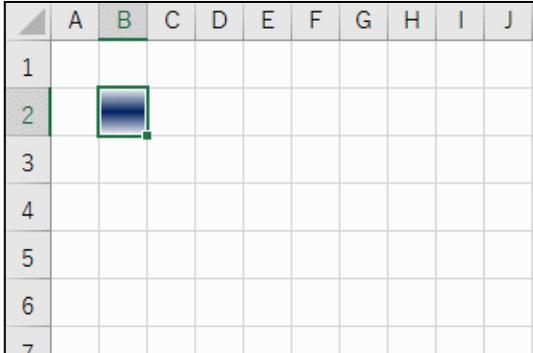
●B 列 2 行目 (セル B2) に塗りつぶし (グラデーション) が設定されました。

② その他の罫線の設定

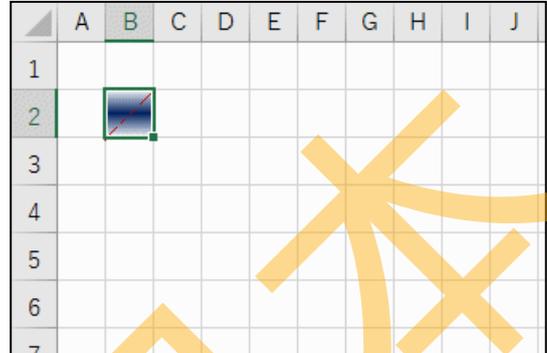
罫線ボタン、[罫線] ボタンの、「その他の罫線」から、斜めの罫線を利用して模様を作っていきます。

◆斜めの罫線を設定する方法をマスターしましょう。

操作前

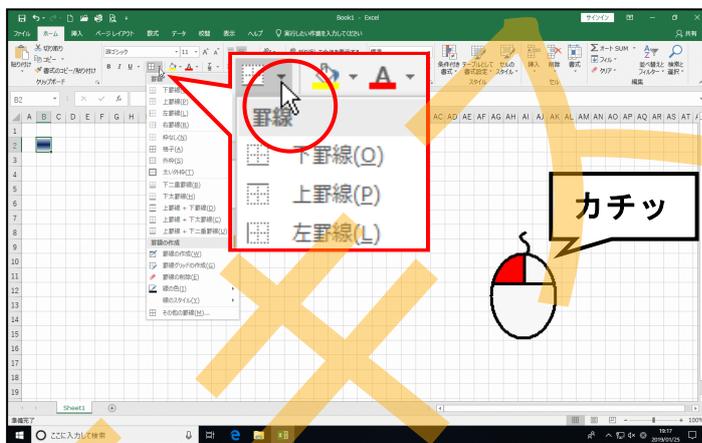


操作後



操作は下からです!

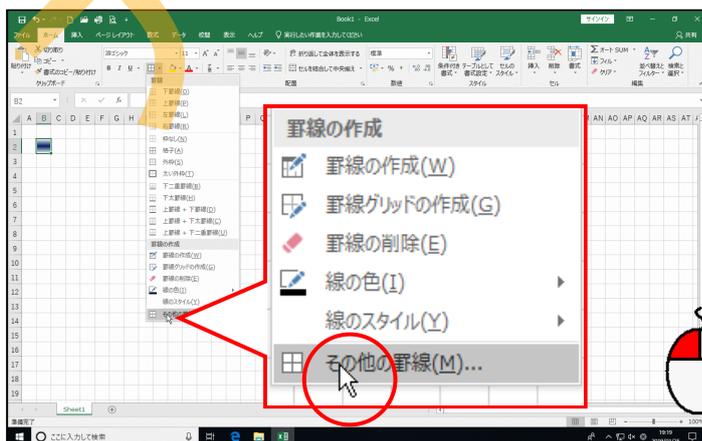
B列2行目(セルB2)を選択し、罫線ボタンの右にある▼にポイントし、クリックします。

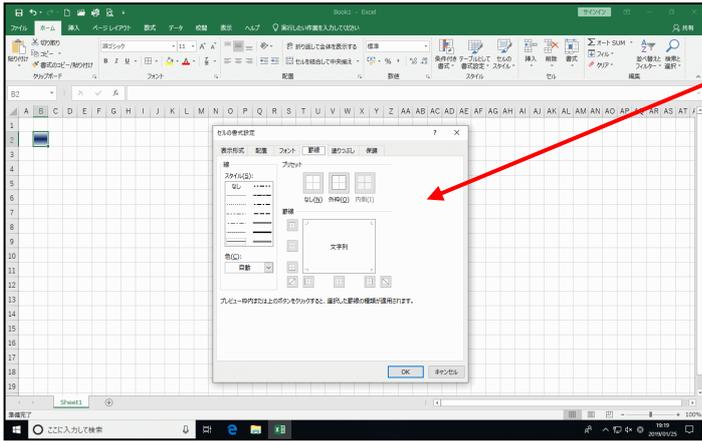


注意!

●再度、罫線ボタンの▼をクリックする前に罫線を引きたいセル(テキストではB列2行目(セルB2))が選択されていることを確認しておきましょう。違った場所を選択している場合、別の場所に罫線が作成されます。

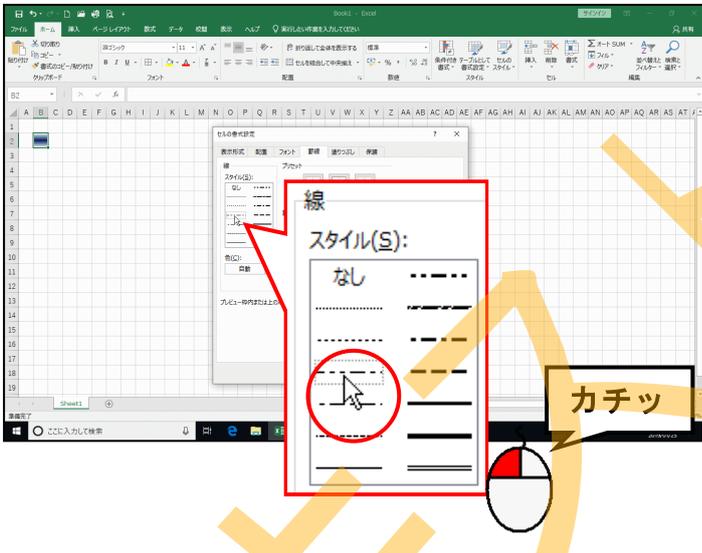
表示された罫線の一覧から[その他の罫線(M)...]にポイントし、クリックします。





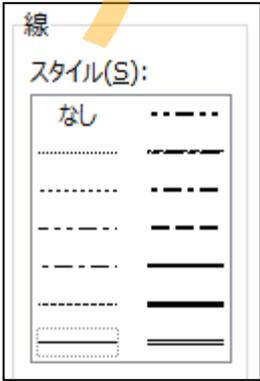
● [その他の罫線(M)...] をクリックすると、[セルの書式設定] ダイアログボックスが表示されます。

[スタイル(S):] の左側の上から4つ目のスタイルにポイントし、クリックします。

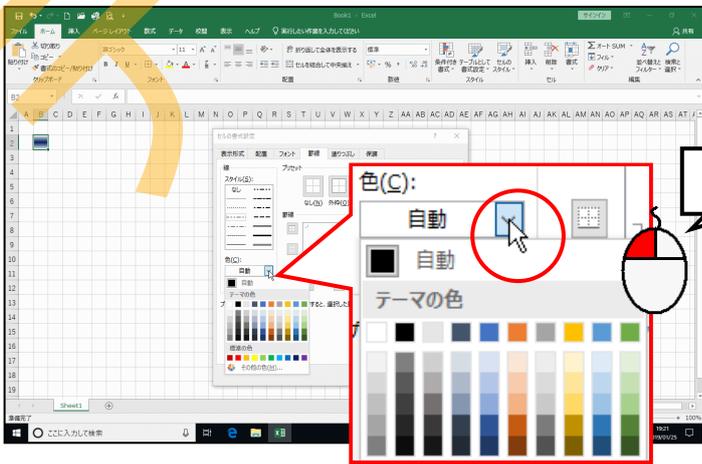


余裕があれば読んでね

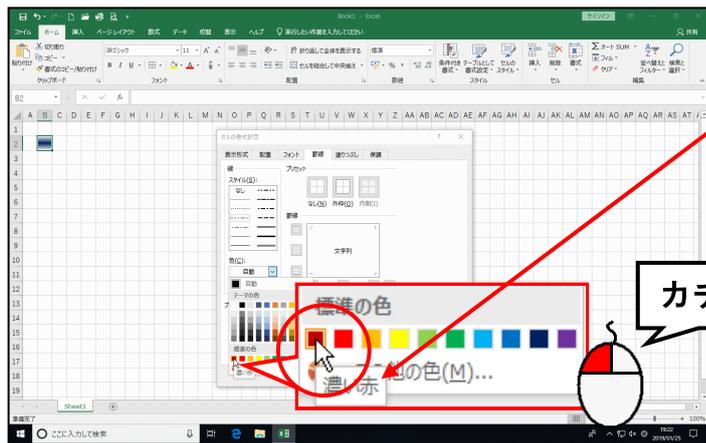
● 線のスタイルの種類は、下記のように 13 種類あります。



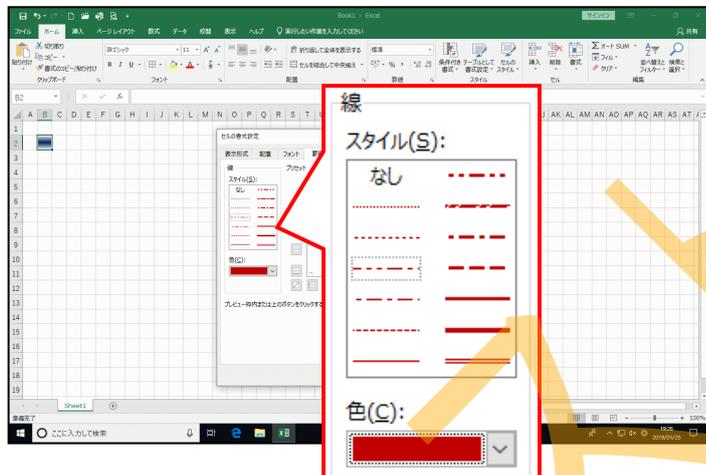
[色(C):] ボックスの右側にある ▾ にポイントし、クリックします。



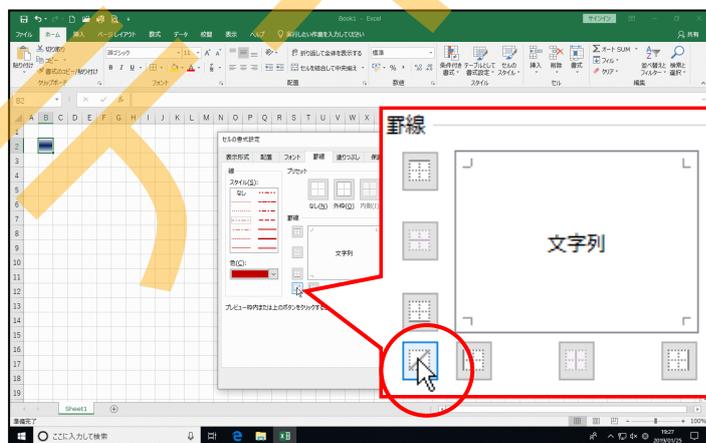
表示される色の一覧より、「濃い赤」にポイントし、クリックします。

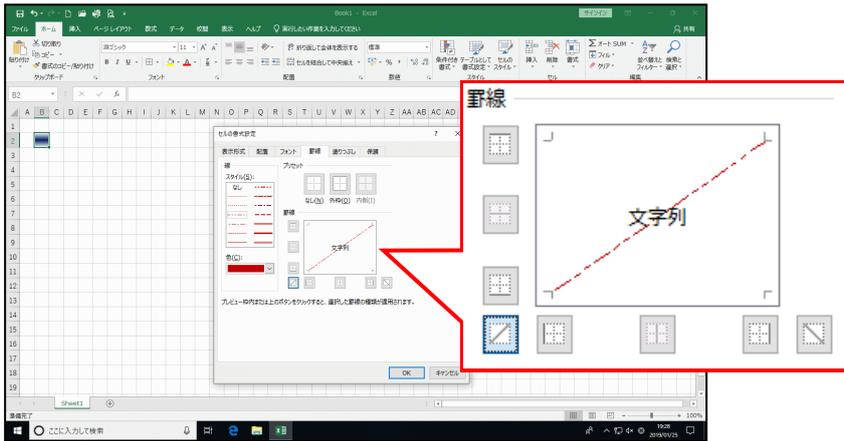


●色を選択する際、該当の色をポイントすると左図のように、ポップアップヒントとして色の名前が表示されるので、確認しましょう。

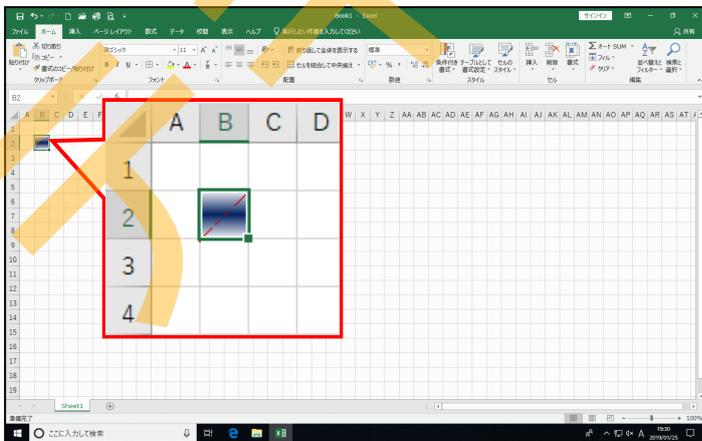
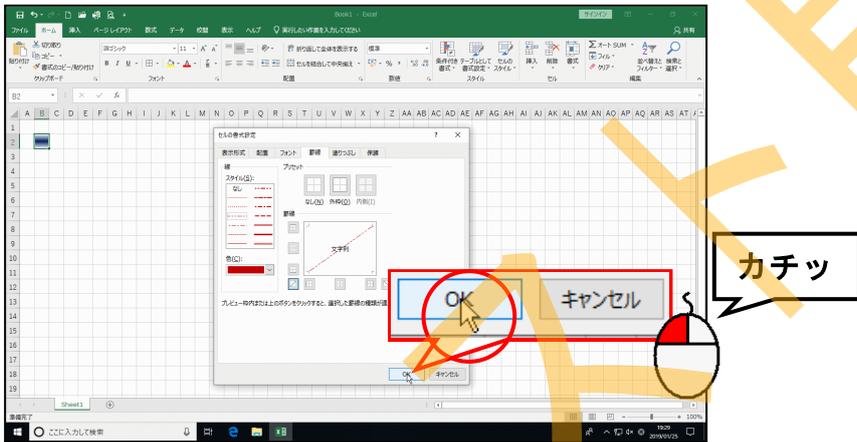


「罫線」の  にポイントし、クリックします。





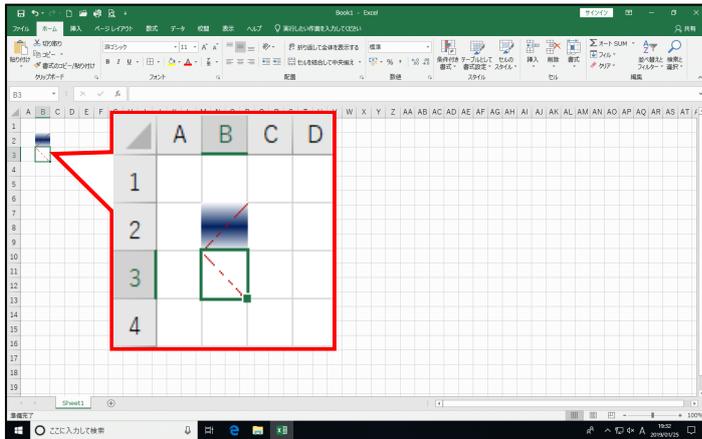
[OK] ボタンにポイントし、クリックします。



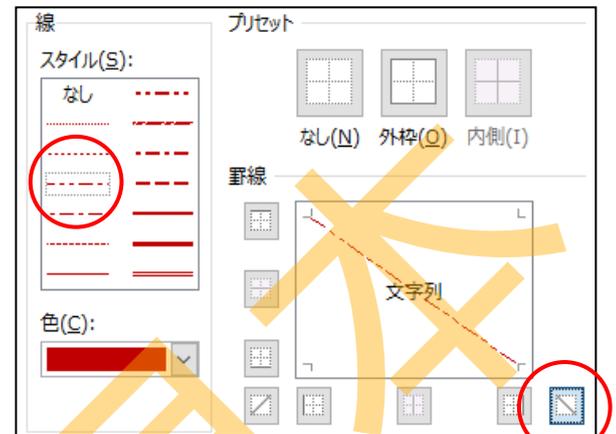
●B列2行目（セルB2）に斜めの罫線が引けました。

● 同様にして次の設定をしましょう。

B列3行目(セルB3)に、下図のような罫線を設定しましょう。罫線の色は「濃い赤」になります。



● 左側の罫線は、下図になります。



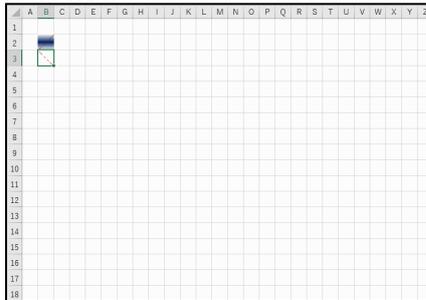
(3) マス目に描いた模様をコピーする

① オートフィルによるコピー

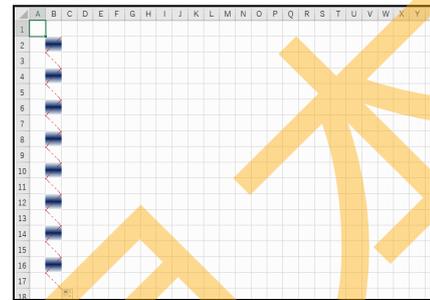
オートフィルという機能を使うと、スムーズにエクセルで絵を描くことができます。B列2行目(セルB2)と、B列3行目(セルB3)の模様を、B列17行目(セルB17)までオートフィル機能でコピーしてみましょう。

◆オートフィル機能を利用して模様をコピーする方法をマスターしましょう。

操作前

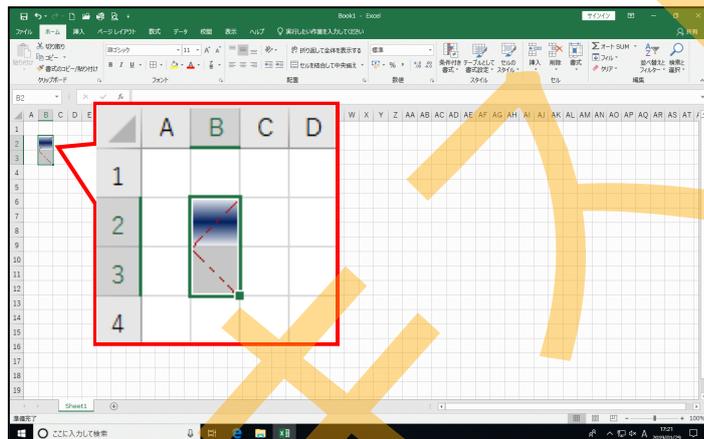


操作後

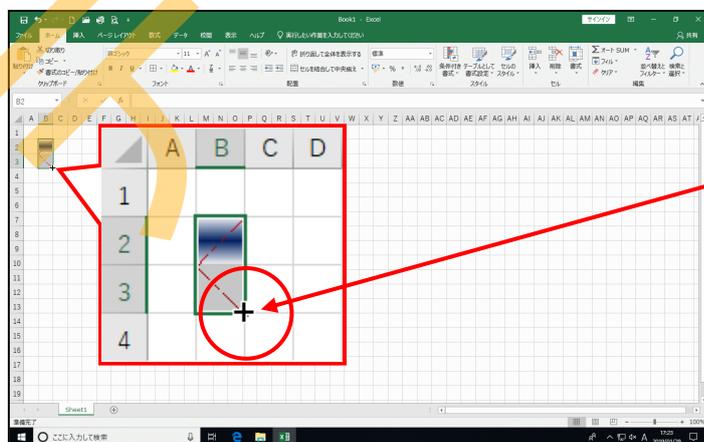


操作は下からです！

B列2行目(セルB2)からB列3行目(セルB3)を選択します。

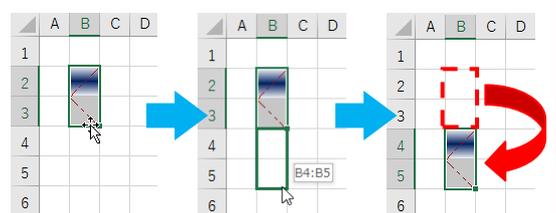


B列3行目(セルB3)のセルの右下に表示された■(フィルハンドル)にポイントします。

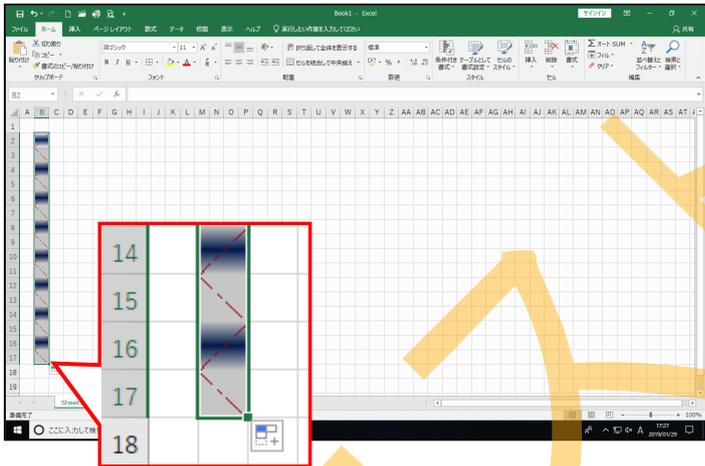
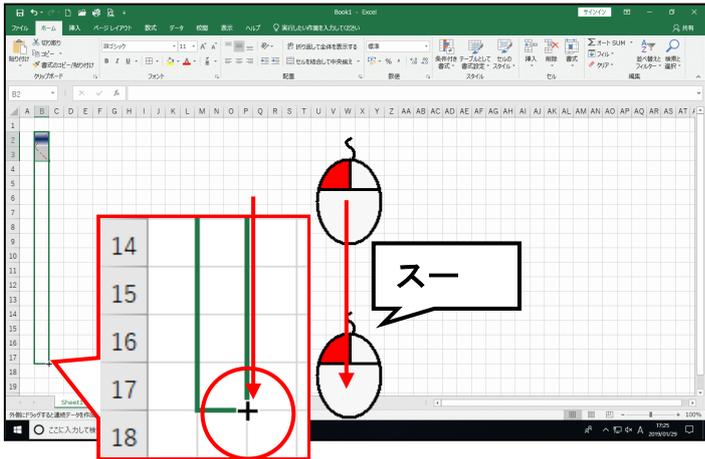


注意!

●アクティブセルの右下に表示された■(フィルハンドル)にポイントすると、マウスポインターが+の形になります。☞の形の場合は下図右のように移動になり、コピーできませんので注意しましょう。

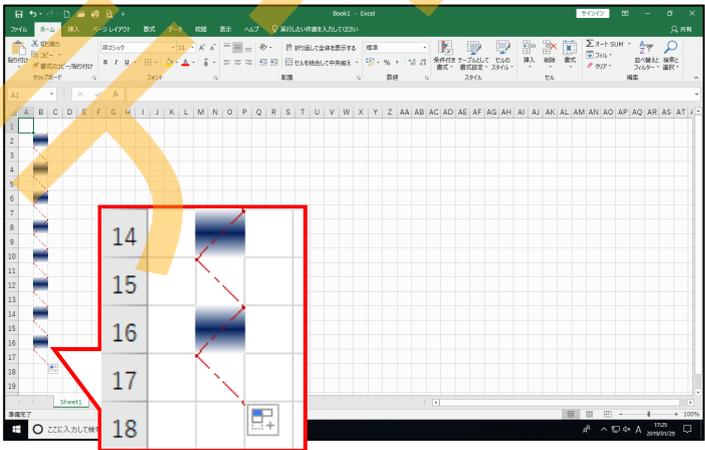


そのままB列17行目(セルB17)に向かってドラッグします。



● ■ (フィルハンドル) にポイントし、マウスポインターが + の形でドラッグすると、模様のコピーされます。このコピーの方法をオートフィルコピーといいます。

任意のセルを選択し、範囲選択を解除して模様のコピーされているか確認しましょう。

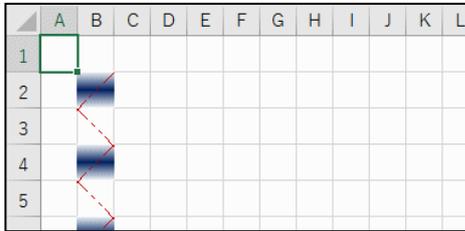


② ボタンによるコピー

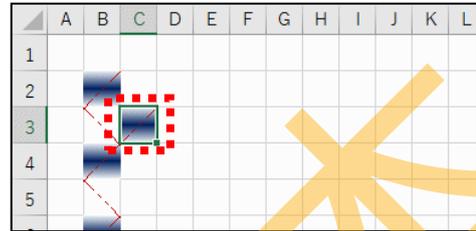
ここではオートフィルによるコピーではなく、 [コピー] ボタンを利用して、B 列 2 行目（セル B2）の模様を、C 列 3 行目（セル C3）にコピーしてみましょう。

◆ボタンを利用してコピーする方法をマスターしましょう。

操作前

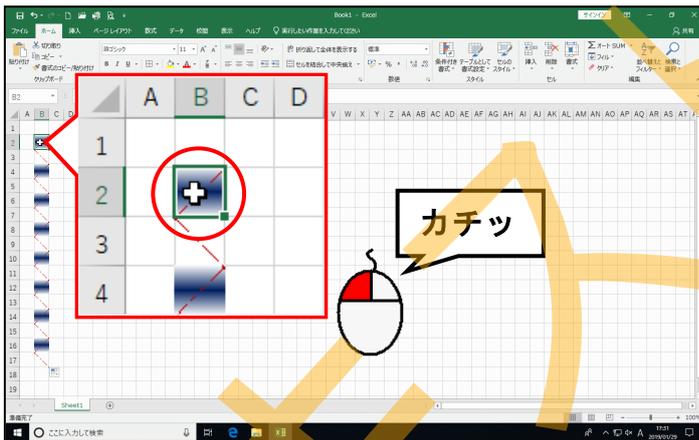


操作後

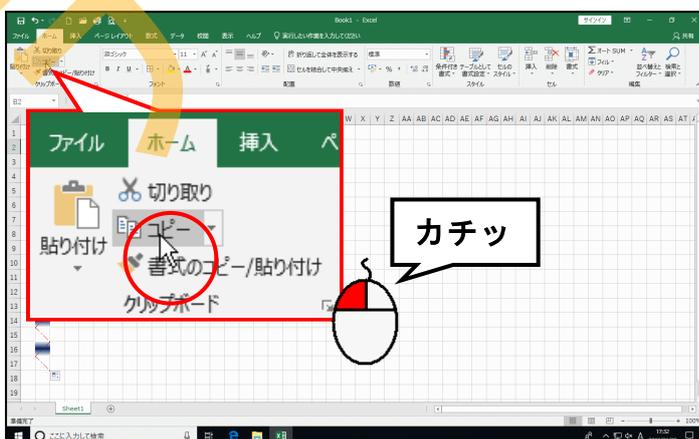


操作は下からです！

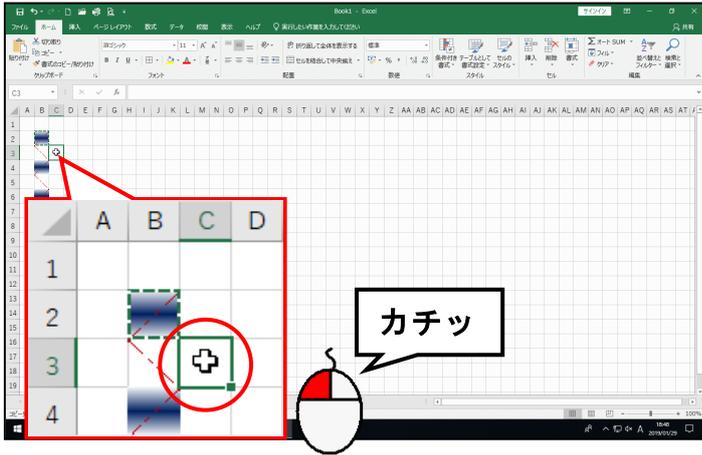
B 列 2 行目（セル B2）にポイントし、クリックします。



[ホーム] タブの [クリップボード] グループにある  [コピー] ボタンにポイントし、クリックします。



C列3行目(セルC3)にポイントし、クリックします。



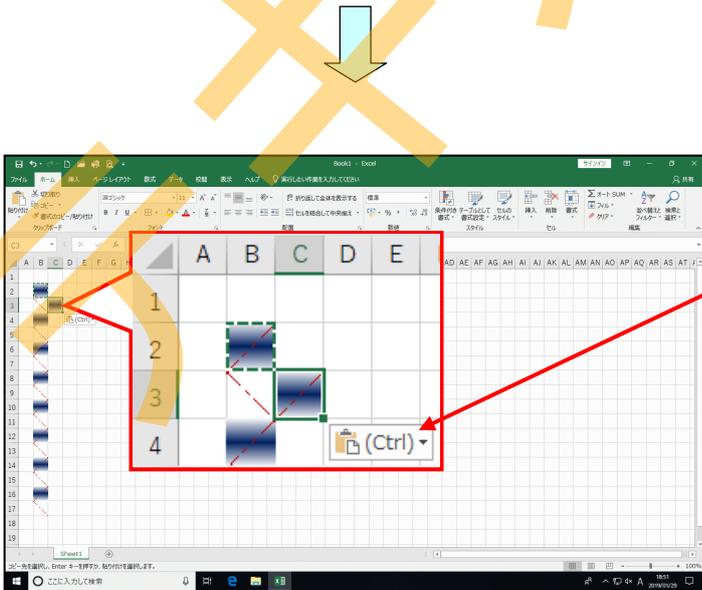
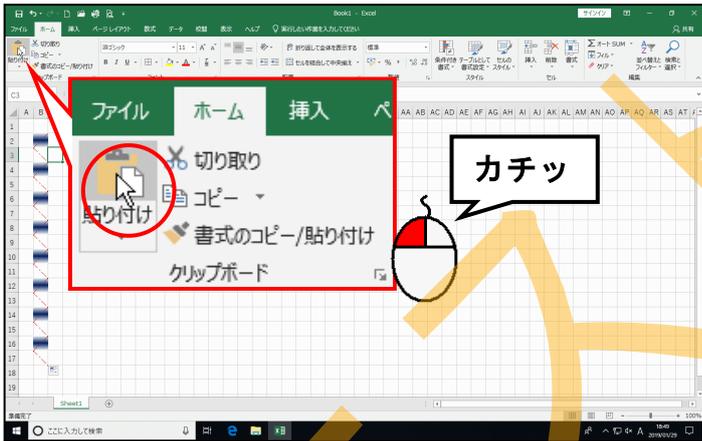
●コピー先を指定する操作です。

注意!

●オートフィルでコピーができるのは、横方向、上方向のみになり、斜め方向に、オートフィルでコピーすることはできません。



[ホーム] タブの [クリップボード] グループにある [貼り付け] ボタンにポイントし、クリックします。



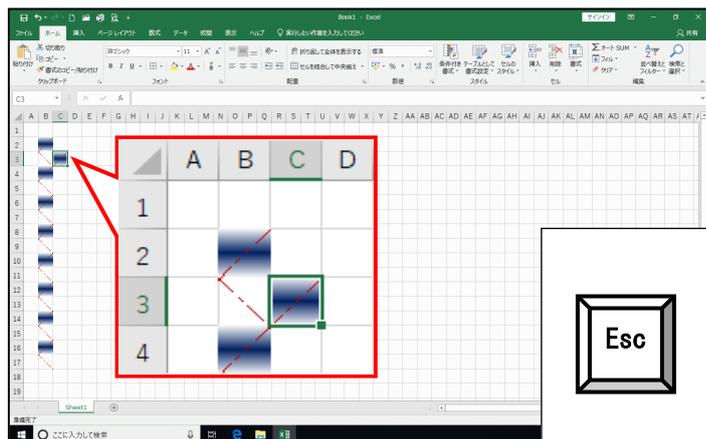
余裕があれば読んでね

●下の [Ctrl]+[V] (Ctrl キー) と貼り付けができます。

合計	金額
60	163
63	=SUM(36)
40	SUM(数値1, 数値2, ...)
48	

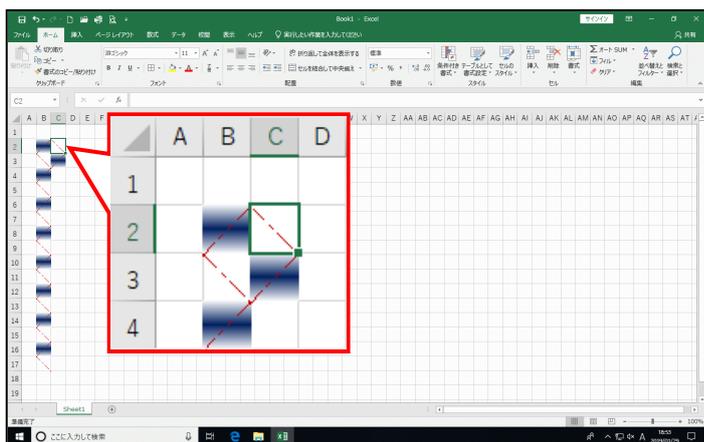


[Esc] キーを押して、B 列 2 行目 (セル B2) の点滅する点線を解除します。



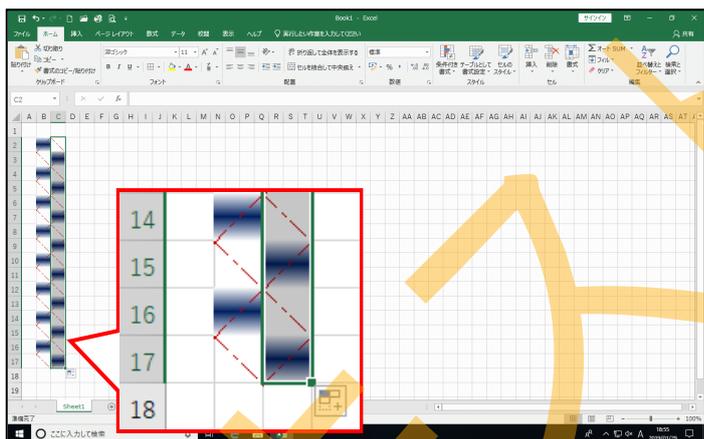
● 同様にして次の設定をしましょう。

B列3行目(セルB3)を、C列2行目(セルC2)にコピーしましょう。



● コピーの方法を忘れた方は、P78 ② ボタンによるコピーを参照してください。

C列2行目(セルC2)からC列3行目(セルC3)を選択し、オートフィルを使ってC列17行目(セルC17)までコピーしましょう。



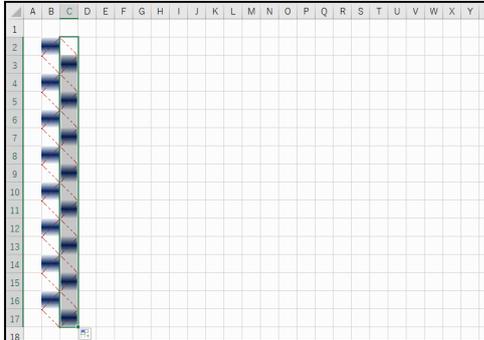
● オートフィルを使ったコピーの方法を忘れた方は、P76 ① オートフィルによるコピーを参照してください。

③ 一度にオートフィルでコピーする

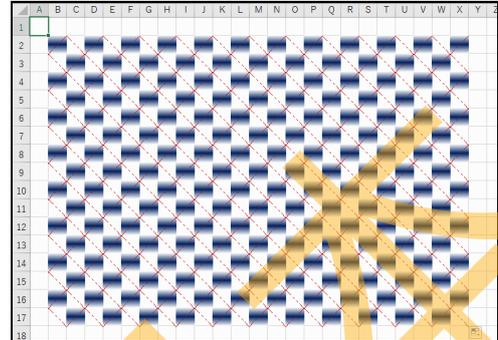
2列にわたって作成した模様を、一度にオートフィルでコピーしてみましょう。

◆一度にオートフィルしてコピーする方法をマスターしましょう。

操作前

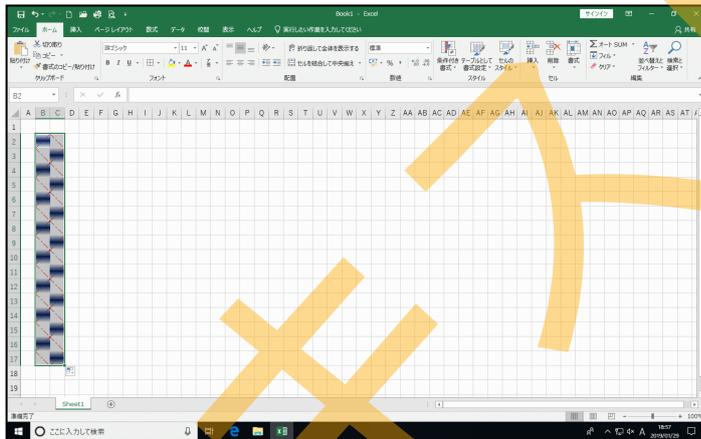


操作後

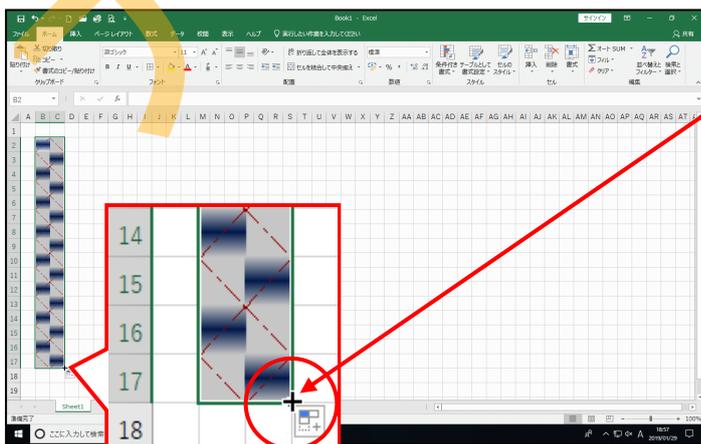


操作は下からです!

B列2行目(セルB2)からC列17行目(セルC17)を範囲選択しましょう。

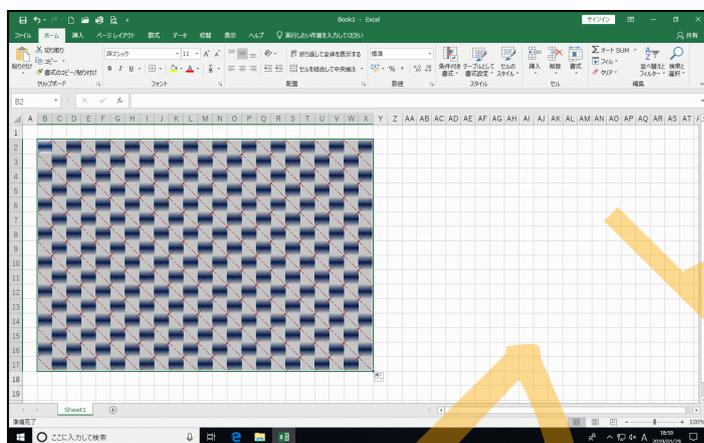
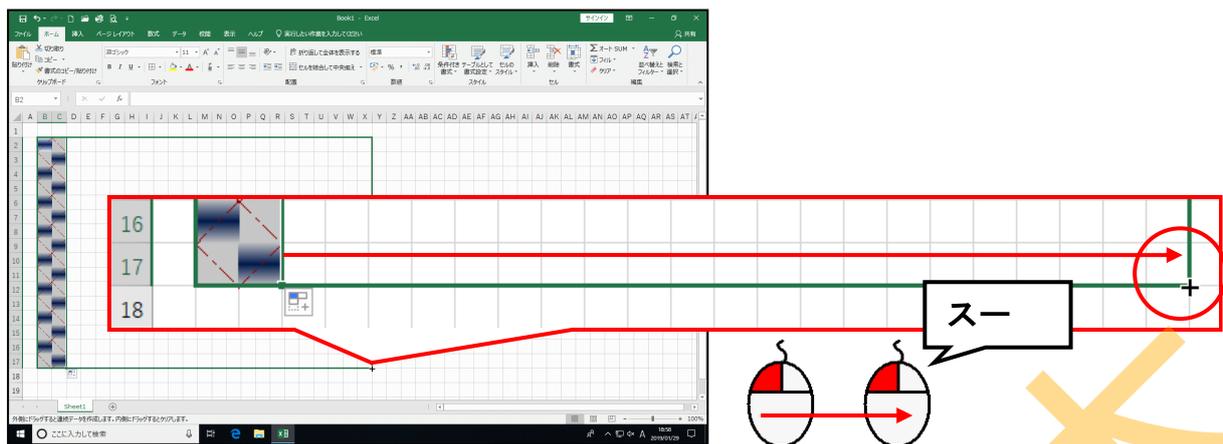


C列17行目(セルC17)のセルの右下に表示された■(フィルハンドル)にポイントします。

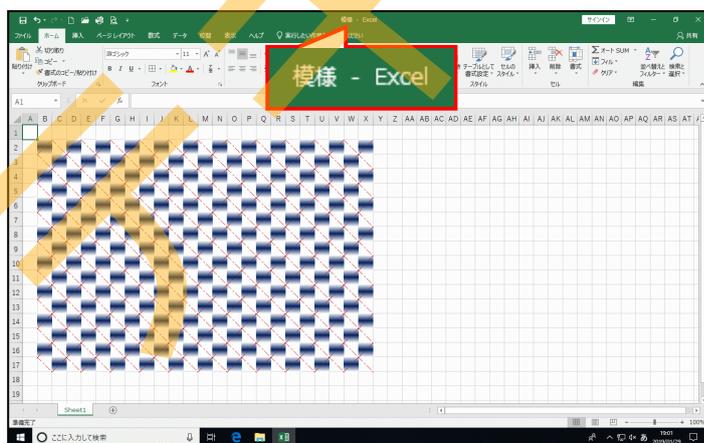


●アクティブセル(現在選択されているセル)の右下に表示された■(フィルハンドル)にポイントすると、マウスポインターが+の形に変わります。

そのまま X 列 17 行目 (セル X17) までドラッグします。

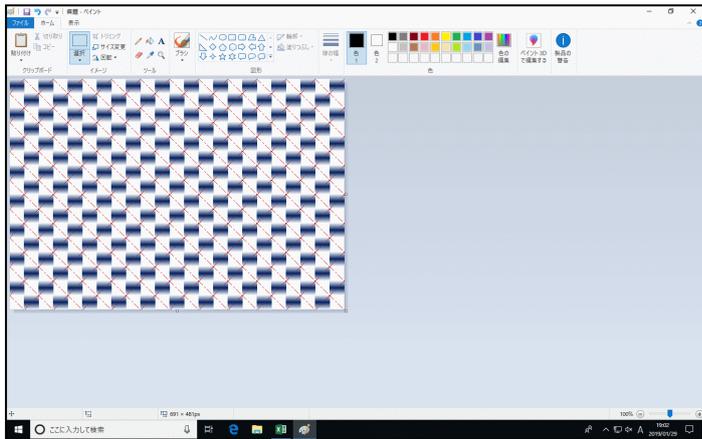


選択を解除し、USB メモリーに「模様」と名前を付けて保存しましょう。



● 復習として、完成した「模様」を画像化しましょう。

「模様」をペイントに貼り付け、「模様」という名前で USB メモリーに保存し、ペイントとエクセルを閉じておきましょう。



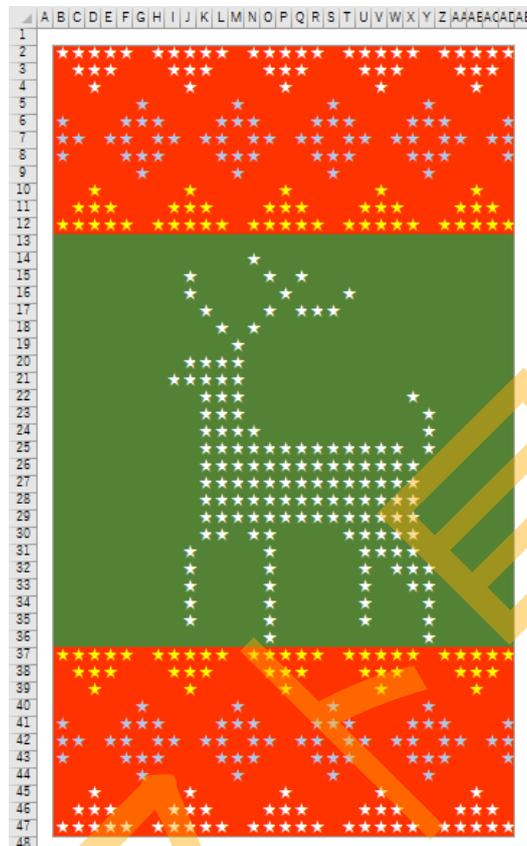
● 描いた絵を画像化する方法を忘れた方は、P38 (10) 描いた絵を画像化するを参照してください。

☆☆ここまでくれば、練習問題2で理解度を試して下さい。☆☆



4. 記号と特殊文字を使って模様を描く

【完成例】



記号と特殊文字で絵を描くって？

タケさん「記号や特殊文字で絵を描くって難しそうじゃな〜！」

ウメさん「クロスステッチ風になるのね。昔、娘が幼い頃、洋服を作った時に、ワンポイントで刺繍してあげていたことを思い出すわ〜。懐かしいわ〜。」

くじら先生「ウメさん、そうなんですか！ 刺繍をなさってたんですね。パソコンで作った模様を使って、トートバックなどを作ってみてはいかがですか？ それをお孫さんにプレゼントなんていうのもいいかもしれませんね。」

ウメさん「素敵ね！！先生。今度は孫にトートバッグを作ってプレゼントしたくなったわ。」

くじら先生「トートバックだけでなく、Tシャツやプレゼントボックスなどいろいろなグッズに活用できるので、いろいろ絵を描いてみましょうね！！」



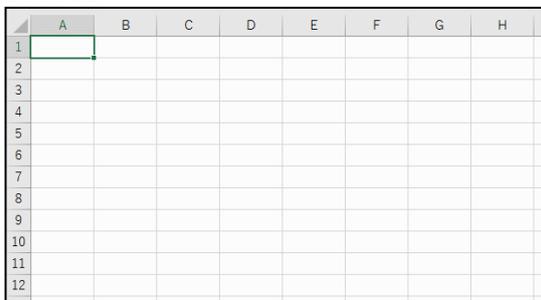
(1) クロスステッチ風に模様を描く

文字の種類である記号と特殊文字を利用して、クロスステッチ風に絵を描いていきましょう。

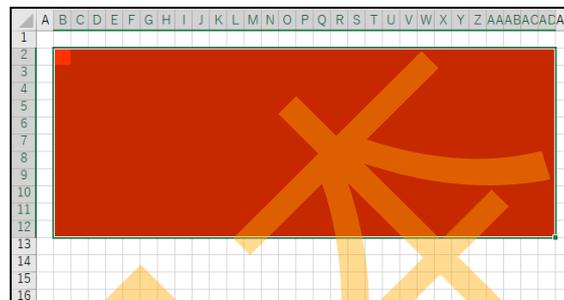
① その他の色を使う

◆その他の色を利用して色を塗りつぶす方法をマスターしましょう。

操作前

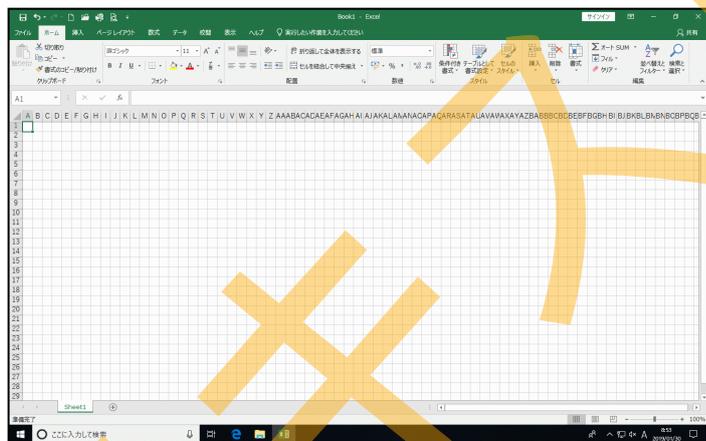


操作後



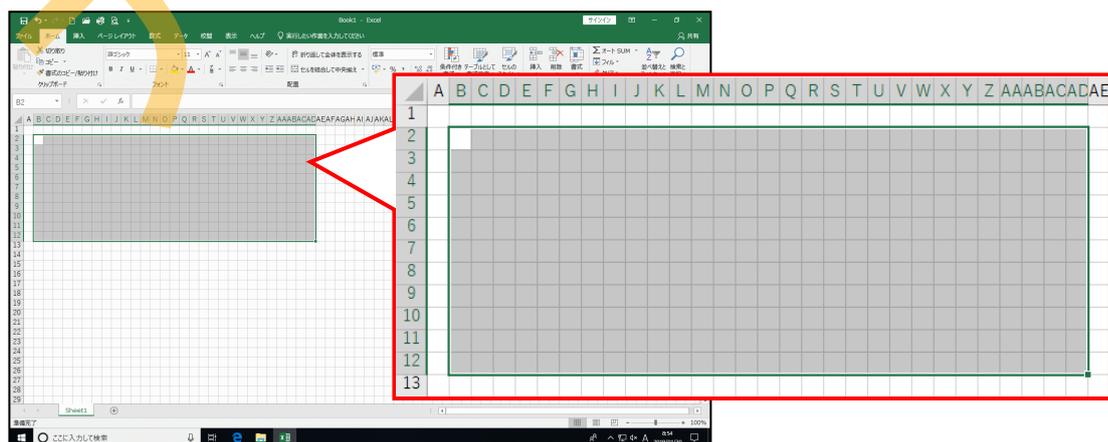
操作は下からです！

Excelの新規ブックを開き、Excelでおえかきの準備として、列、行をそれぞれ幅20ピクセル、高さ20ピクセルにしましょう。

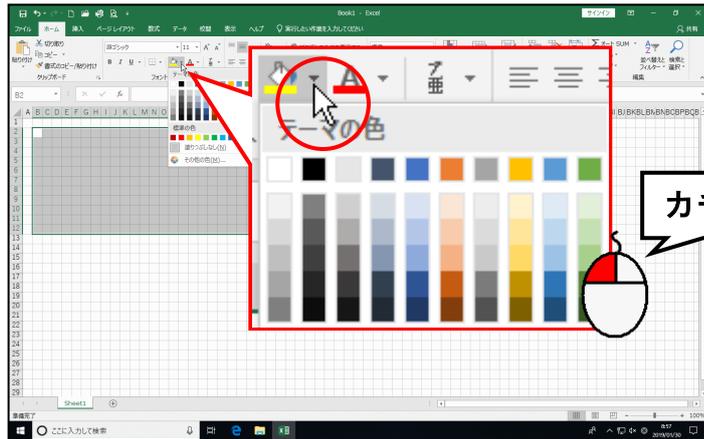


●列の幅、行の高さなど、調整する方法を忘れた方は P9 (2) Excelでおえかきの準備（行の高さと列の幅を整える）を参照してください。

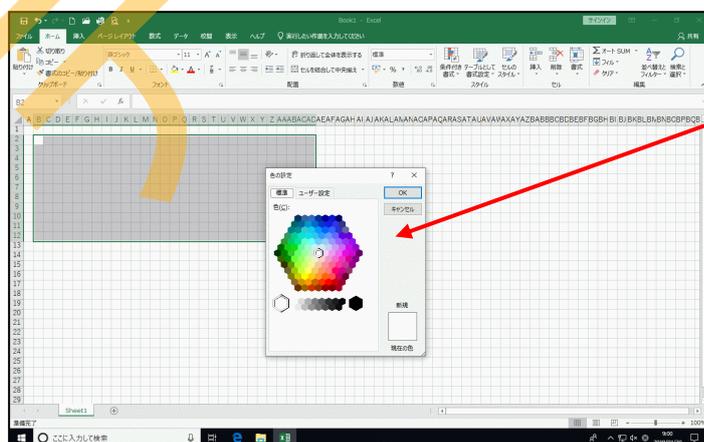
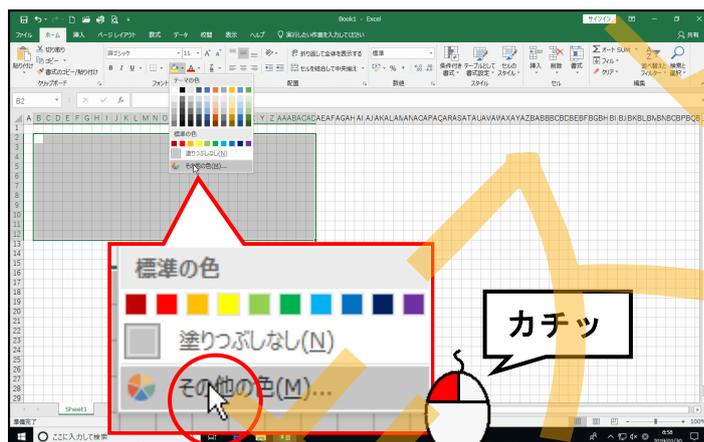
B列2行目(セルB2)からAD列12行目(セルAD12)を選択します。



[ホーム] タブにある [フォント] グループ内の  [塗りつぶしの色] ボタンの▼にポイントし、クリックします。

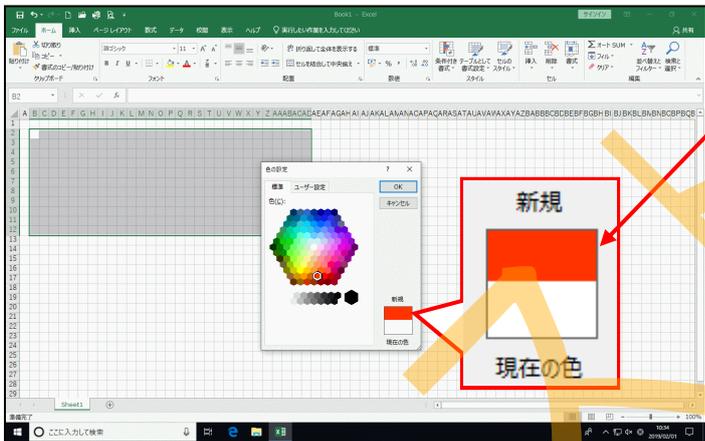
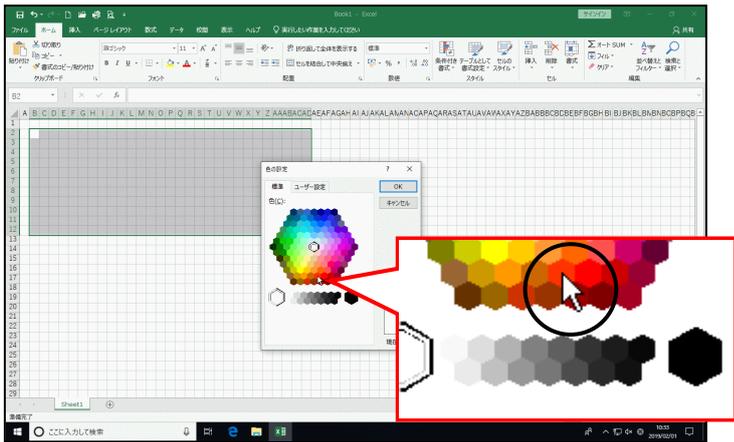


塗りつぶしの色の一覧が表示されるので、[その他の色 (M)...] にポイントし、クリックします。



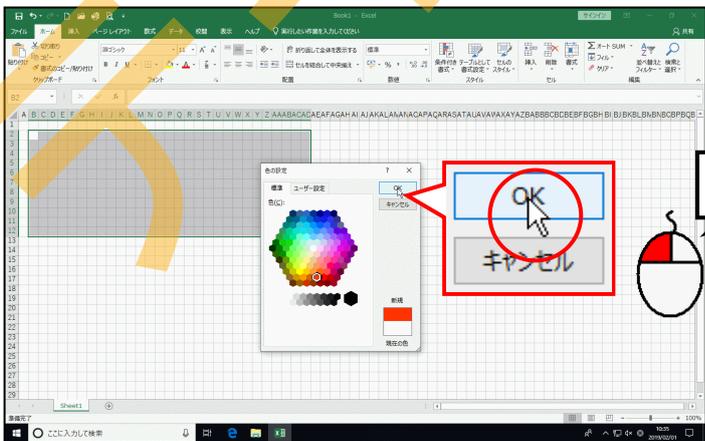
● [その他の色 (M)...] をクリックすると、[色の設定] ダイアログボックスが表示されます。

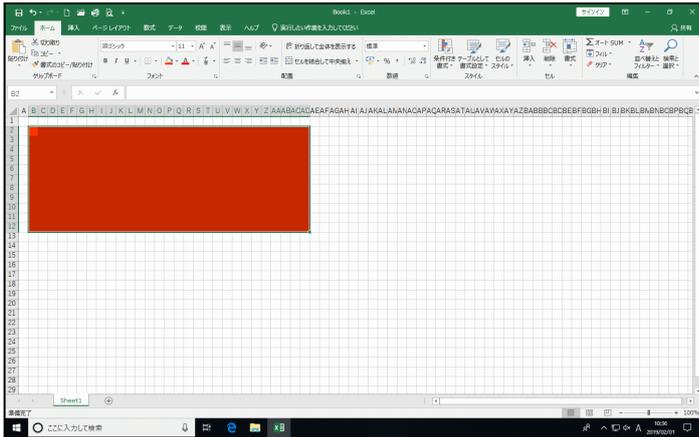
色のかたまりの中から、下図の色にポイントし、クリックします。



●該当の色をクリックすると、「新規」の部分に選択した色が表示されます。

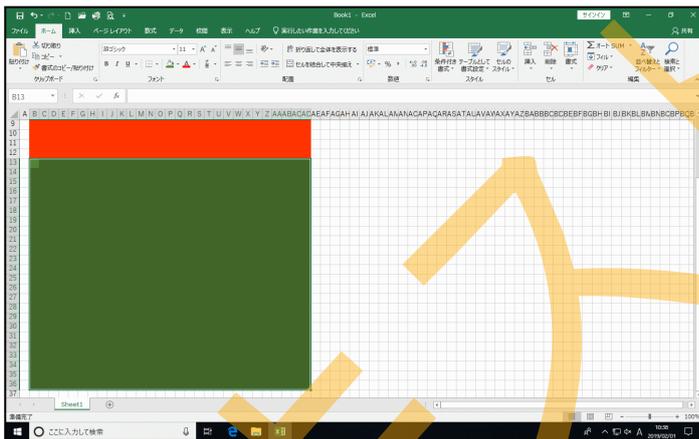
[OK] ボタンにポイントし、クリックします。





● 復習として、以下の塗りつぶしの設定をしましょう。

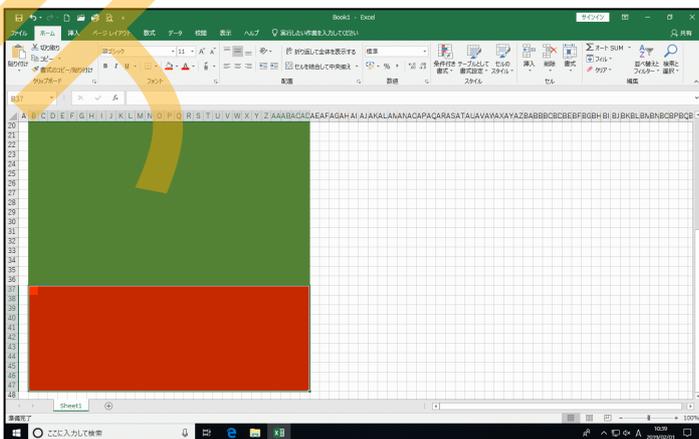
B 列 13 行目 (セル B13) から AD 列 36 行目 (セル AD36) を、「緑、アクセント 6、黒+基本色 25%」で塗りつぶしましょう。



● お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



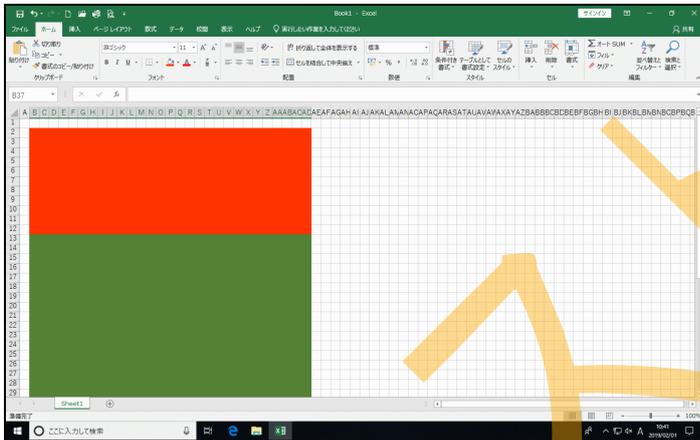
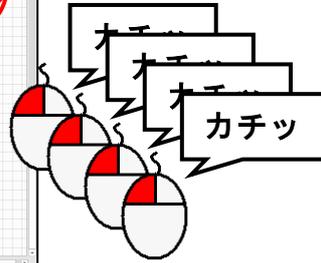
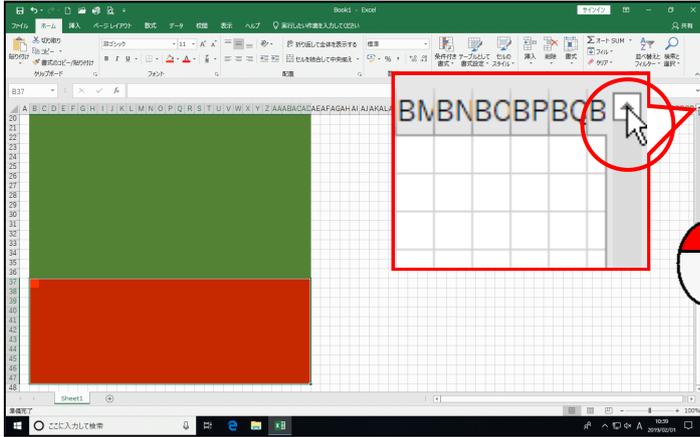
B 列 37 行目 (セル B37) から AD 列 47 行目 (セル AD47) を、P88 で設定した色と同様に、その他の色を使って塗りつぶしましょう。



● P88 で「その他の色」を選択したので、「最近使用した色」の欄に、選択した色が表示されます。



画面右上あたりにある  にポイントし、画面を一番上が表示されるまでクリックしましょう。



② 文字入力で記号をつかって模様を描く

◆文字入力で記号を挿入する方法をマスターしましょう。

操作前

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2											
3											
4											
5											
6											

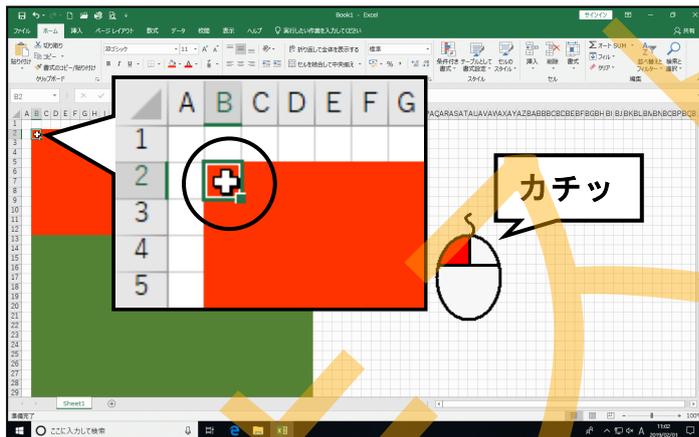
操作後

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2		★									
3											
4											
5											
6											

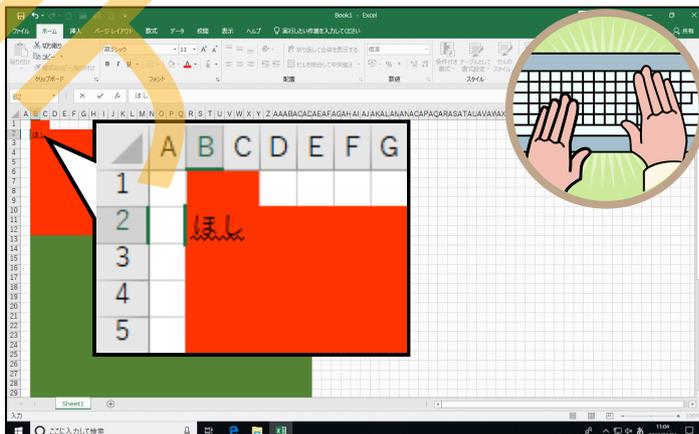


操作は下からです！

B列2行目(セルB2)にポイントし、クリックします。

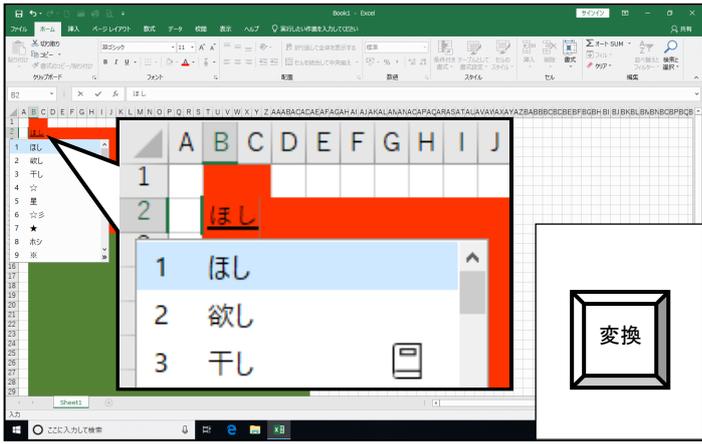


「ほし」と入力します。



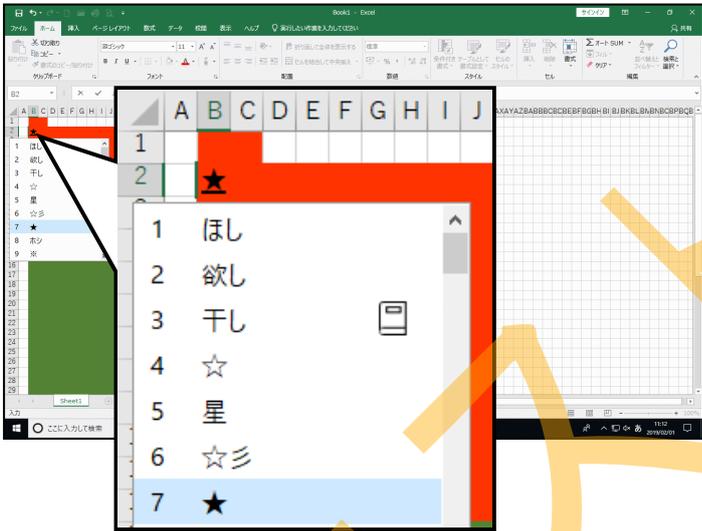
- 画面右下にある、Microsoft-IMEが **A** の状態の場合は、クリックして **あ** にして日本語入力がオンの状態にしておきましょう。

「★」が出るまで、[変換] キーを押します。

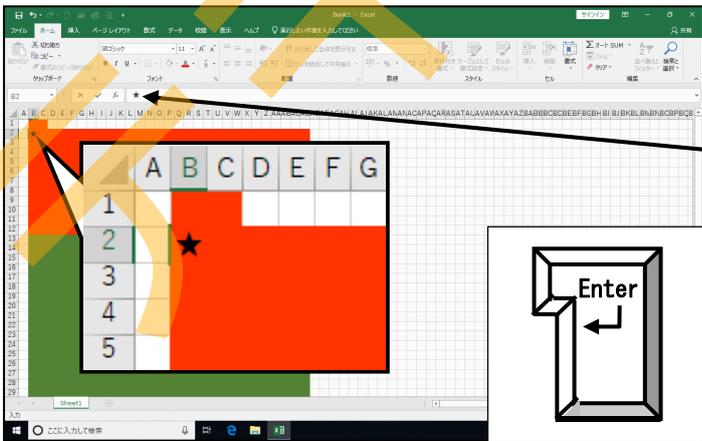


注意!

● 「★」 (白抜きの★) と間違えないように注意しましょう。



[Enter] キーを押して、文字を確定します。



● セルに入力された内容は、「数式バー」(下図) にも反映されます。

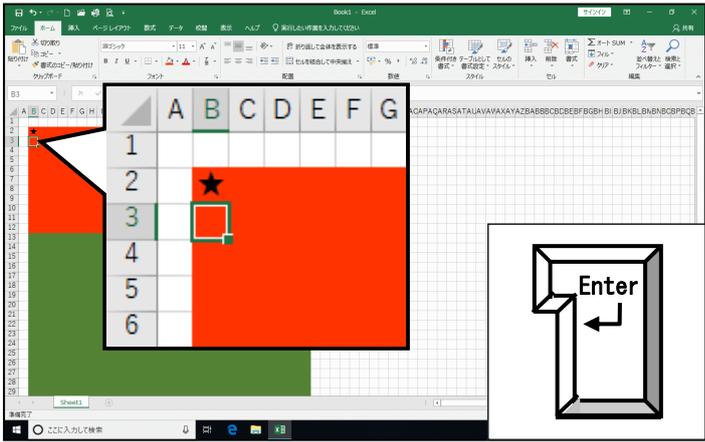


注意!

● 特殊文字を消す場合は、[Delete] キーを押します。その際、背景の赤色は消えません。



再度、[Enter] キーを押して、セルを確定します。

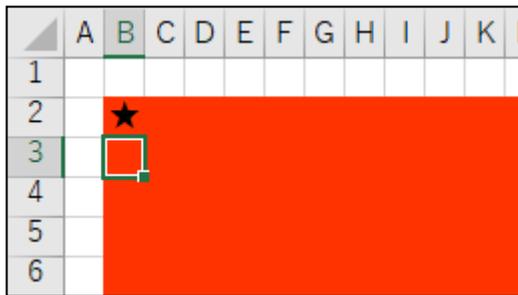


見本
下
見本

③ 記号の色（フォントの色）を変更する

◆記号の色を変更する方法をマスターしましょう。

操作前

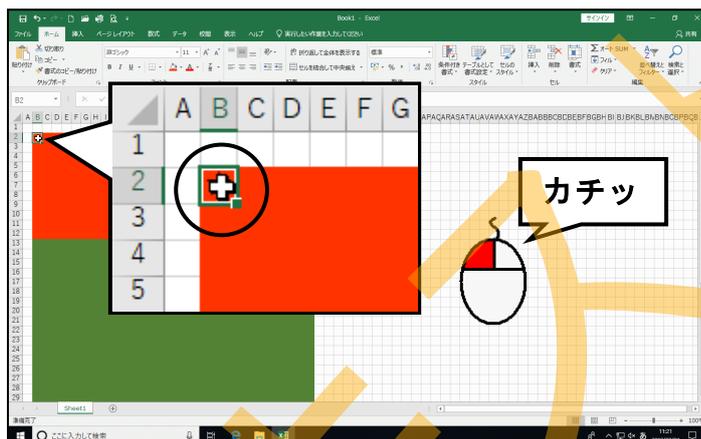


操作後

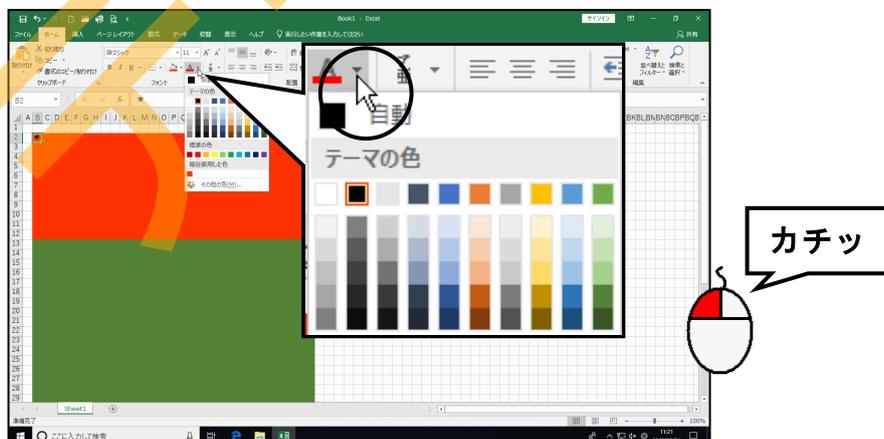


操作は下からです！

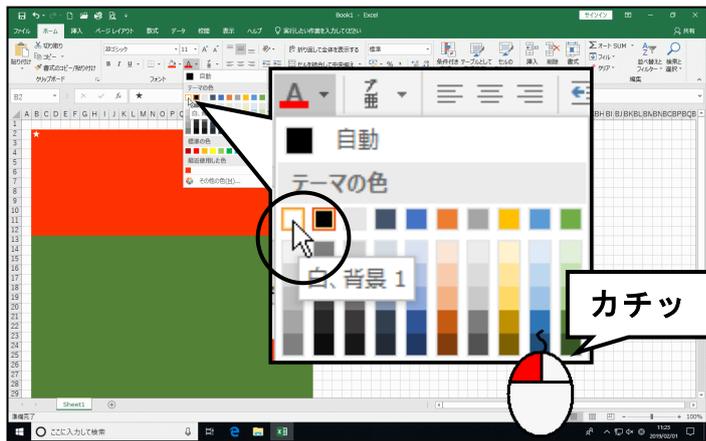
B列2行目(セルB2)にポイントし、クリックします。



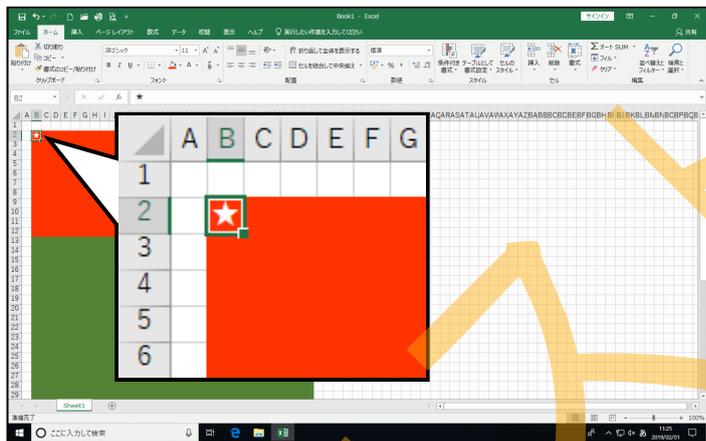
[フォント]グループにある [フォントの色] ボタンの▼にポイントし、クリックします。



表示される色の一覧より、「白、背景1」にポイントし、クリックします。



●お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。
下記の図を参考に選びましょう。



④ オートフィルを活用して模様を描く

◆オートフィルをうまく活用して模様を描く方法をマスターしましょう。

操作前

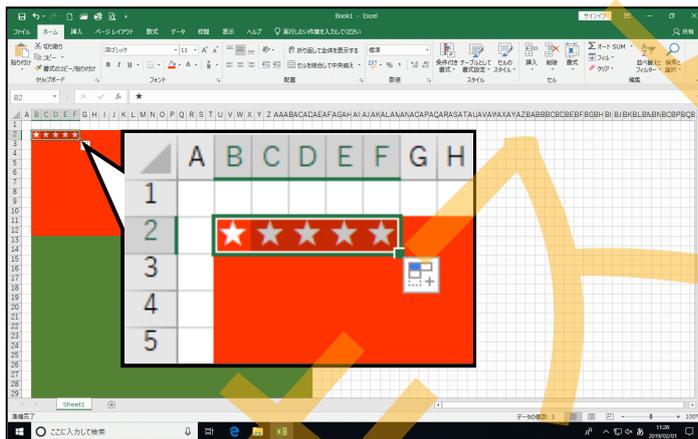


操作後



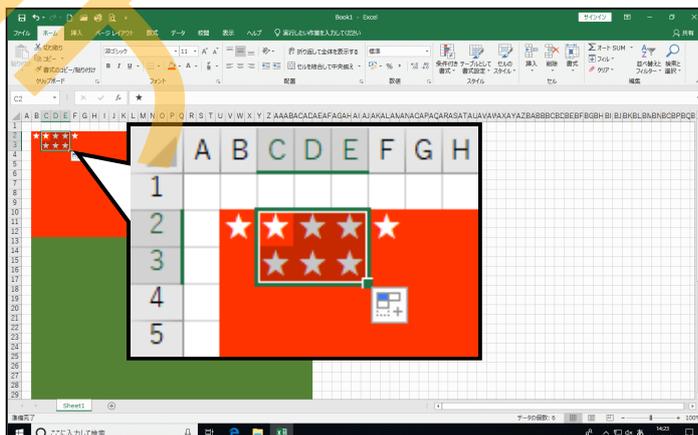
操作は下からです！

オートフィルを使い、F列2行目(セルF2)まで「★」をコピーしましょう。

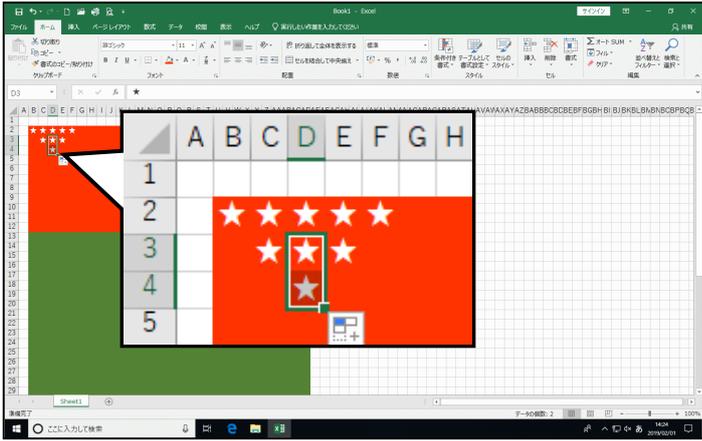


●オートフィルの仕方を忘れた方は、**P76 ① オートフィルによるコピー**を参照しましょう。

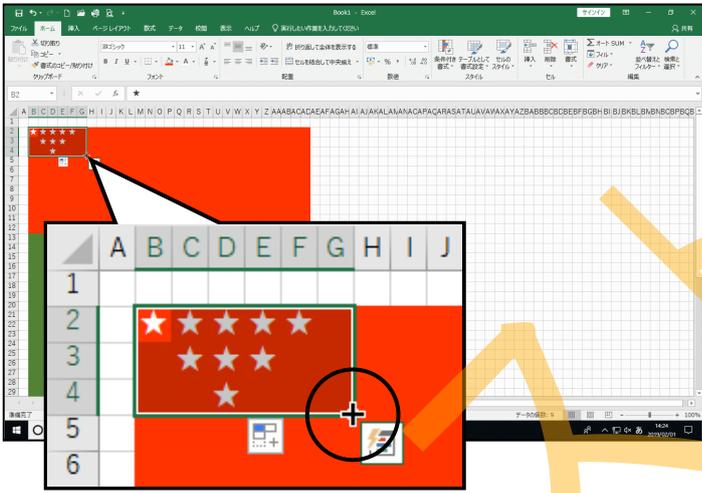
C列2行目(セルC2)からE列2行目(セルE2)を選択し、下方方向にオートフィルでコピーしましょう。



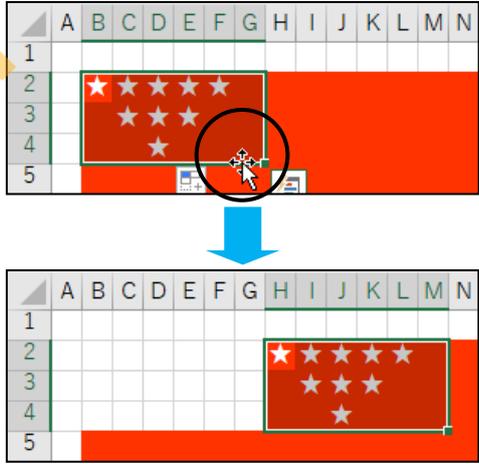
D列3行目(セルD3)をD列4行目(セルD4)にコピーしましょう。



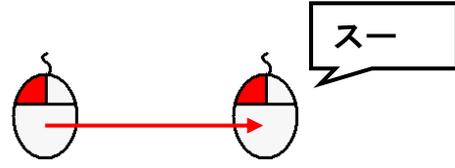
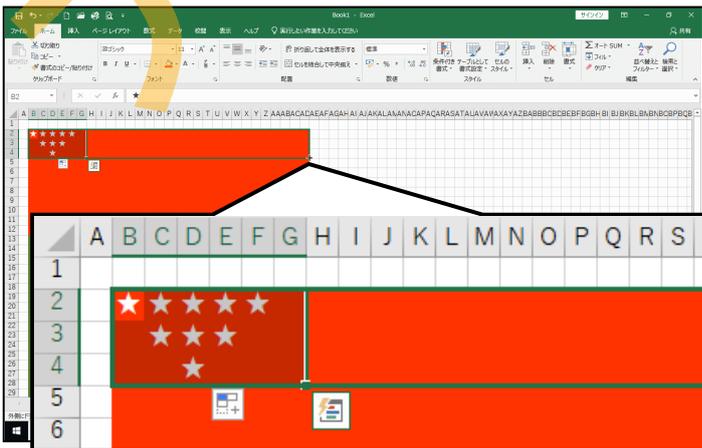
B列2行目(セルB2)からG列4行目(セルG4)を選択し、右下隅のフィルハンドルにポイントします。

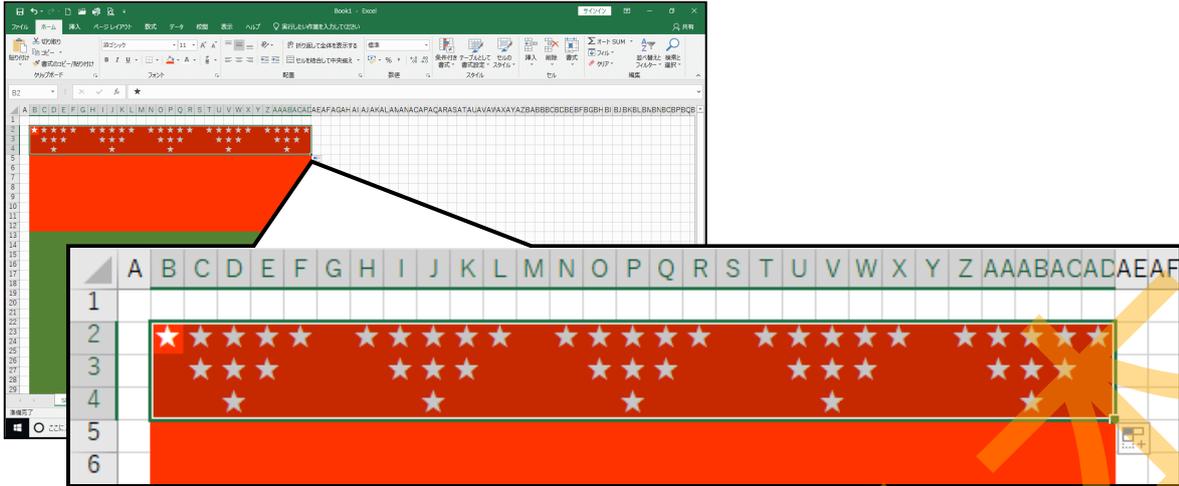


注意!
●マウスポインターの形が  の場合は、下図のように選択範囲が移動になりますので、注意しましょう。移動になった場合は、 [元に戻す] ボタンで元の状態に戻しましょう。

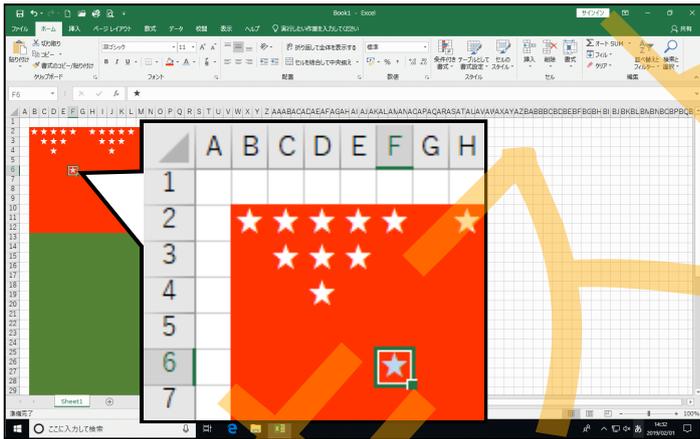


そのまま、AD列4行目(セルAD4)まで、横方向にオートフィルでコピーしましょう。





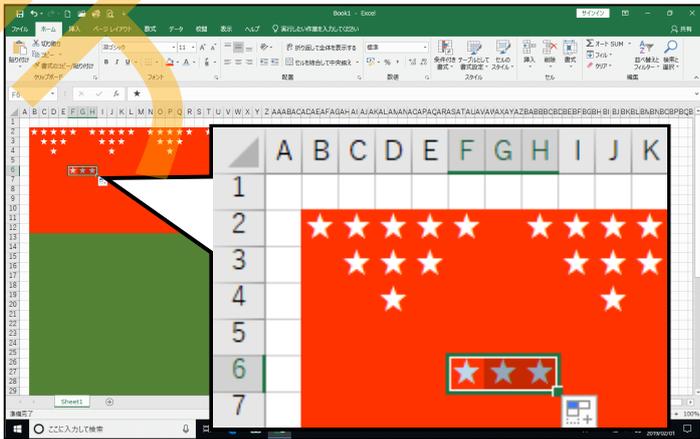
F列6行目(セルF6)に★を入力し、フォントの色を「青、アクセント5、白+基本色60%」にしましょう。



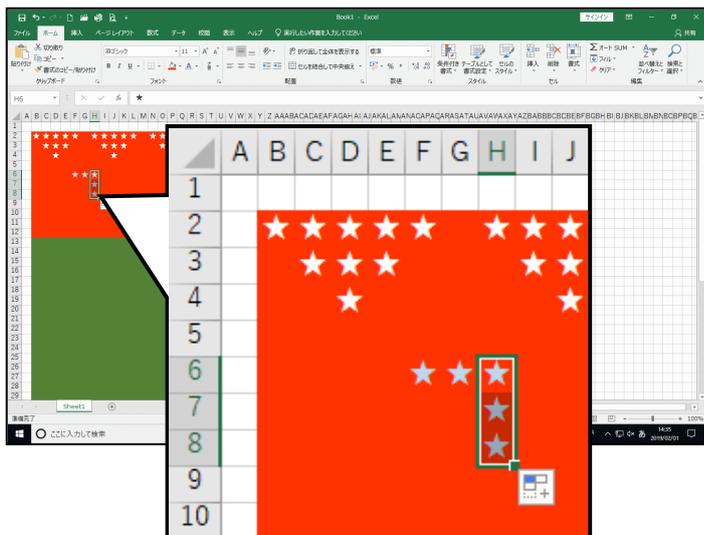
●お使いのパソコンによって、色の名称が違います。
下記の図を参考に選びましょう。



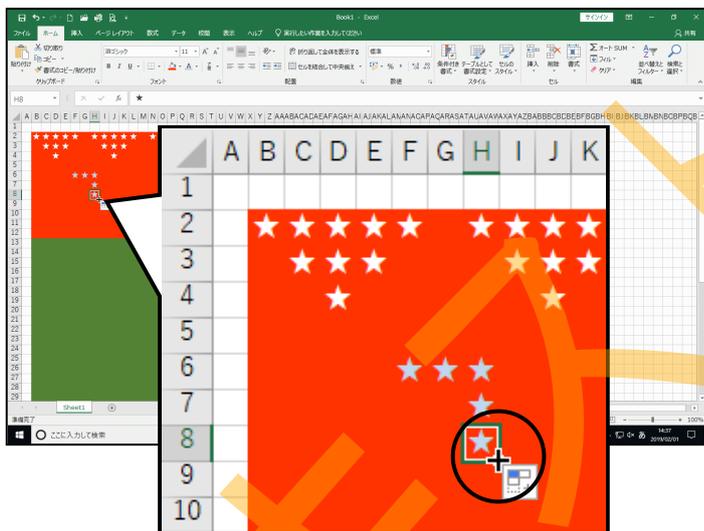
オートフィルを使い、H列6行目(セルH6)までコピーしましょう。



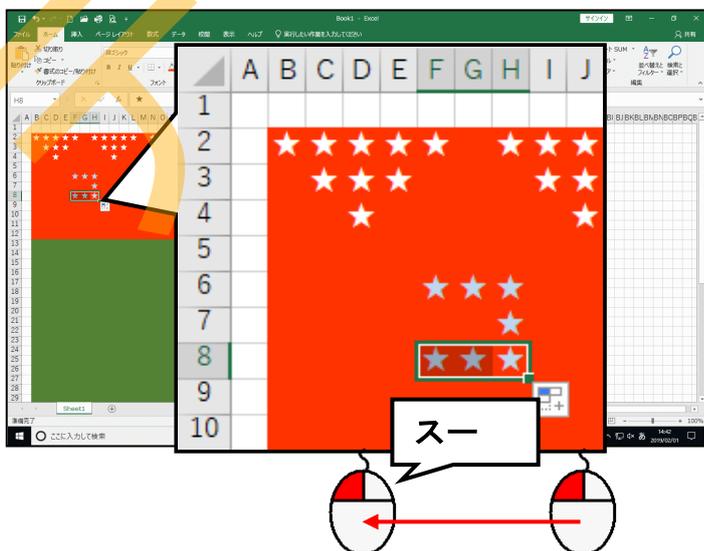
H列6行目(セルH6)をH列8行目(セルH8)までコピーしましょう。



H列8行目(セルH8)を選択し、右下隅のフィルハンドルにポイントします。

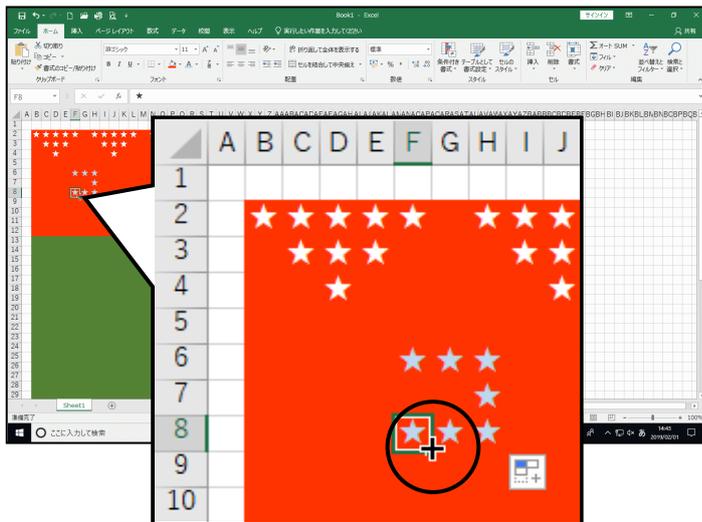


オートフィルを使い、F列8行目(セルF8)までコピーしましょう。

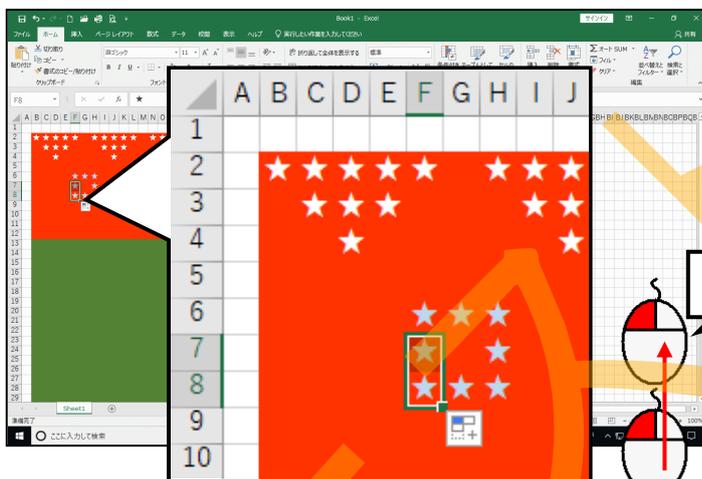


●オートフィルによるコピーは、右だけでなく、左方向へもコピーすることができます。

F 列 8 行目 (セル F8) を選択し、右下隅のフィルハンドルにポイントします。

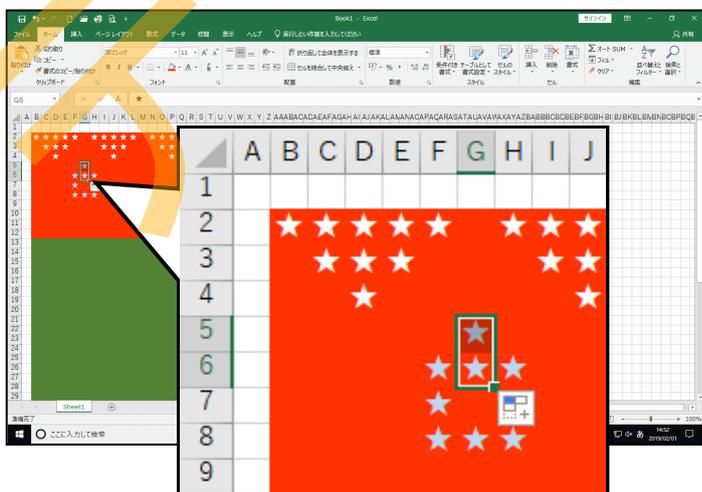


そのまま、F 列 7 行目 (セル F7) に向かって上方方向にオートフィルでコピーします。

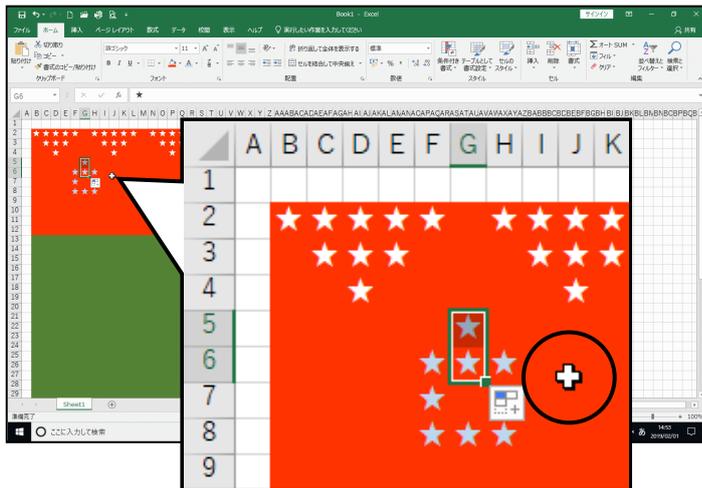


● オートフィルによるコピーは、下だけでなく、上方方向にもコピーすることができます。

同様にオートフィルを利用し、G 列 6 行目 (セル G6) を G 列 5 行目 (セル G5) にコピーします。

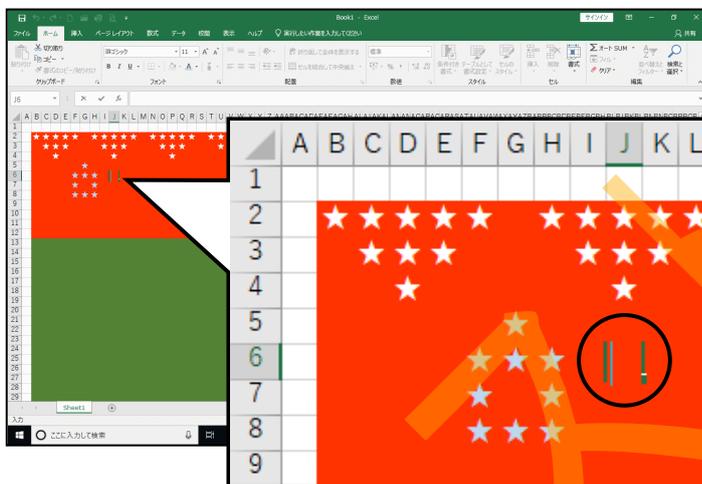


どこでもいいのでポイントします。



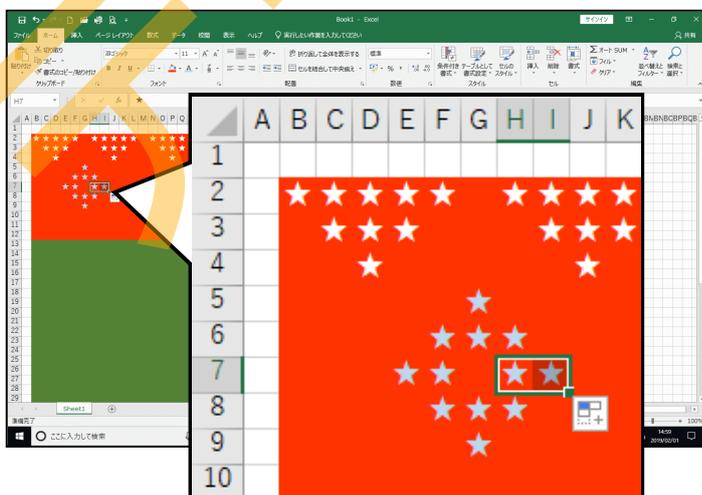
- [オートフィルオプション] ボタンは、表示されると何か操作をしないと消えません。

そのままダブルクリックします。

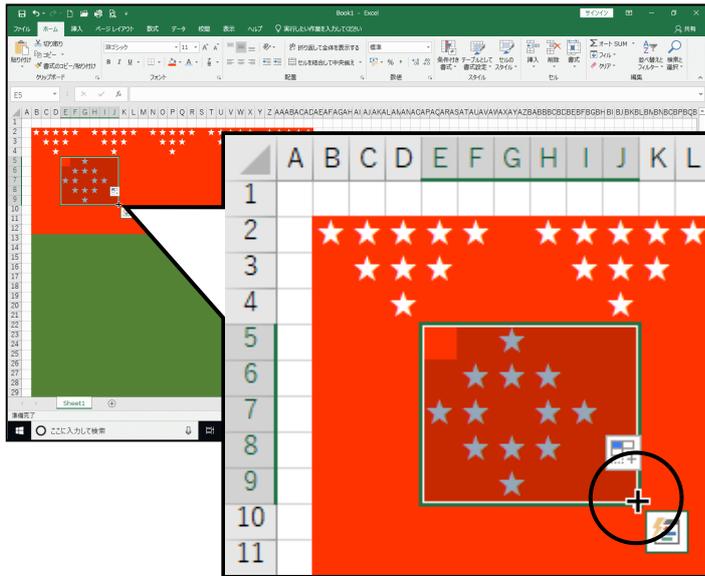


- ダブルクリックをすると、[オートフィルオプション] ボタンが消えました。

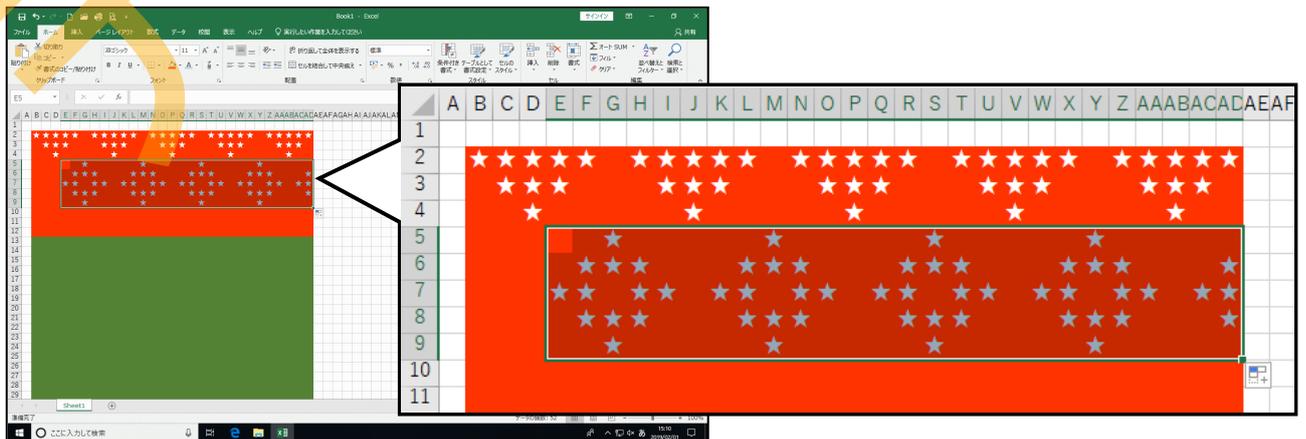
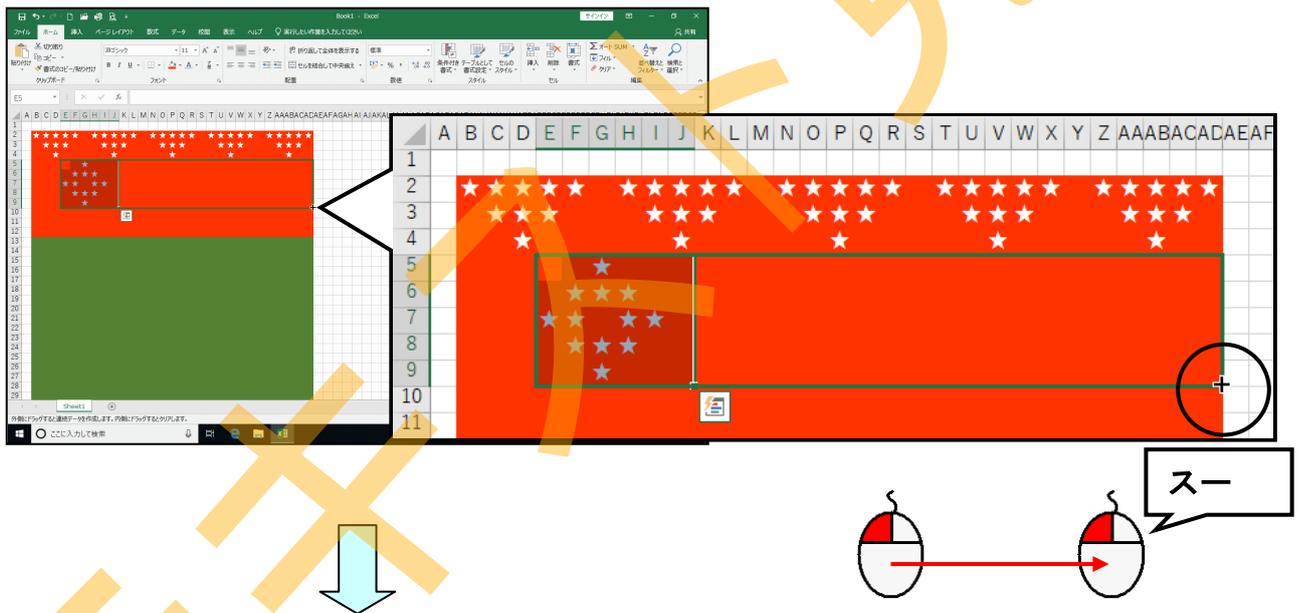
同様にオートフィルを利用し、H列7行目(セルH7)を^{アイ}I列7行目(セル^{アイ}I7)に、G列8行目(セルG8)をG列9行目(セルG9)に、F列7行目(セルF7)をE列7行目(セルE7)にコピーします。



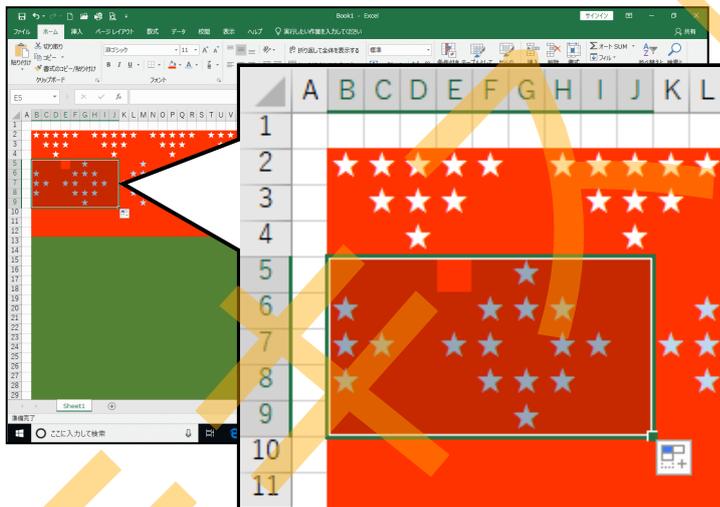
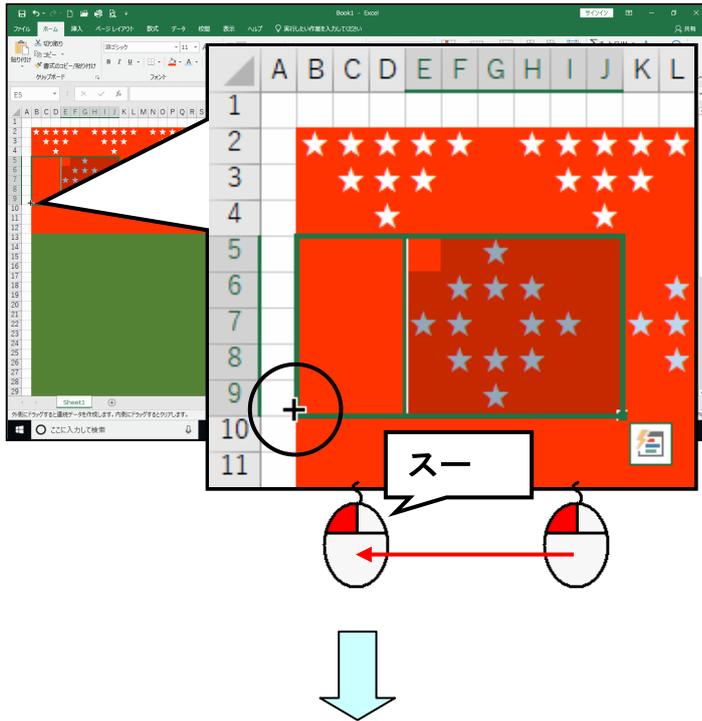
E列5行目(セルE5)からJ列9行目(セルJ9)を選択し、■(フィルハンドル)にポイントします。



そのまま、AD列9行目(セルAD9)に向かって右方向にオートフィルでコピーします。



再度、E列5行目(セルE5)からJ列9行目(セルJ9)を選択し、B列9行目(セルB9)に向かって左方向にオートフィルでコピーします。



● 復習として、以下の★を設定しましょう。

下図を参考に★を入力し、フォントの色を「黄」に設定して、オートフィルを利用して描きましょう。

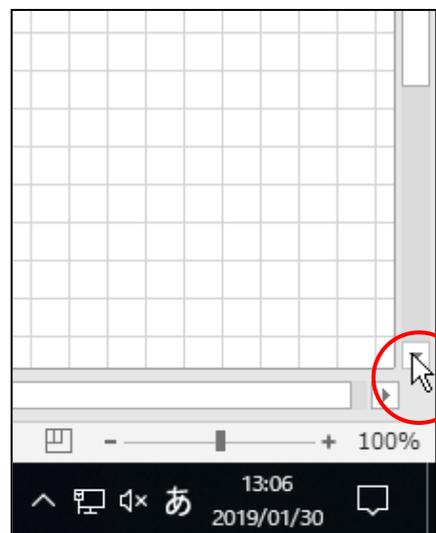
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE
9							★					★																			
10			★							★						★						★									
11			★	★	★					★	★	★				★	★	★				★	★	★							
12		★	★	★	★	★				★	★	★	★			★	★	★	★			★	★	★	★						
13																															

B列2行目(セルB2)からAD列12行目(セルAD12)を、B列37行目(セルB37)からAD列47行目(セルAD47)にコピーしましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE
36																															
37		★	★	★	★	★				★	★	★	★			★	★	★	★			★	★	★	★						
38			★	★	★					★	★	★				★	★	★				★	★	★							
39				★							★					★						★									
40							★					★				★						★									
41		★					★	★	★			★	★	★		★	★	★				★	★	★							
42		★	★				★	★	★	★			★	★	★		★	★	★			★	★	★							
43		★					★	★	★			★	★	★		★	★	★				★	★	★							
44							★					★				★						★									
45				★							★					★						★									
46			★	★	★						★	★	★			★	★	★				★	★	★							
47		★	★	★	★	★					★	★	★	★		★	★	★	★			★	★	★	★						
48																															

● B列37行目(セルB37)を選択し、
[貼り付け] ボタンをクリックします。

● 画面を下に移動したい場合は、画面
右下にある ▾ をクリックして画面
をスクロールします。



⑤ フォントの色を一度に変更する

白い星全部を、黄色に変更してみましょう。

◆フォントの色を一度に変更する方法をマスターしましょう。

操作前

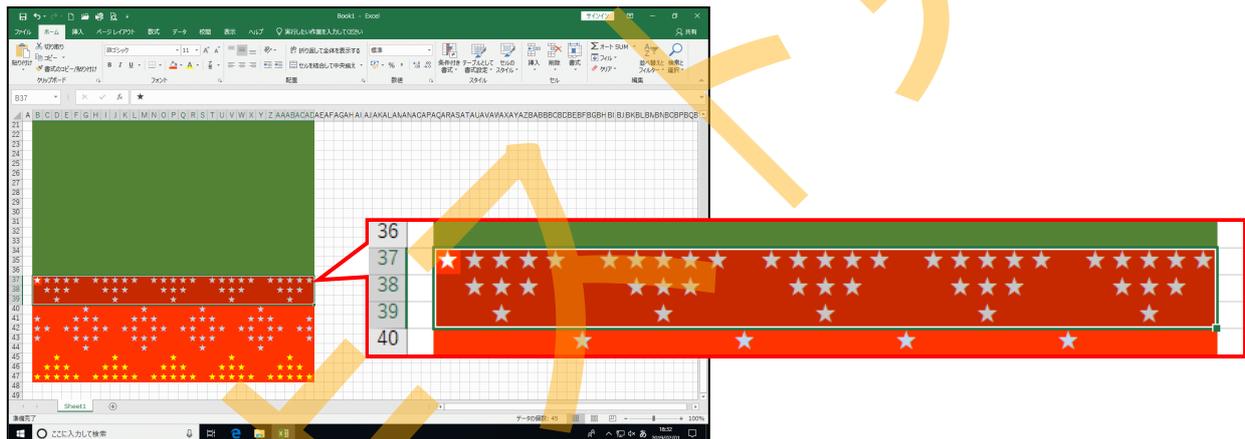


操作後

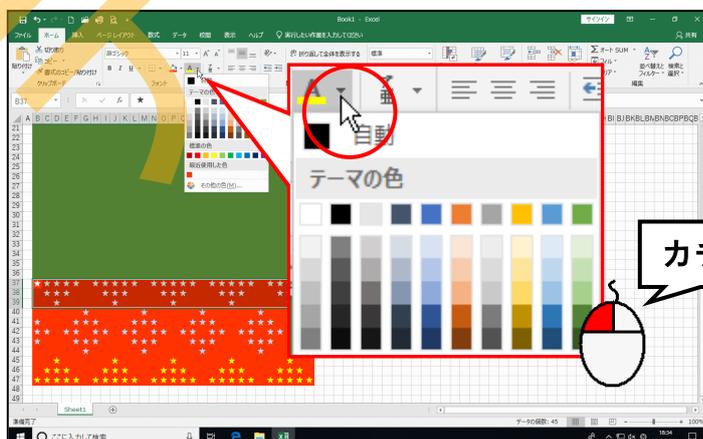


操作は下からです！

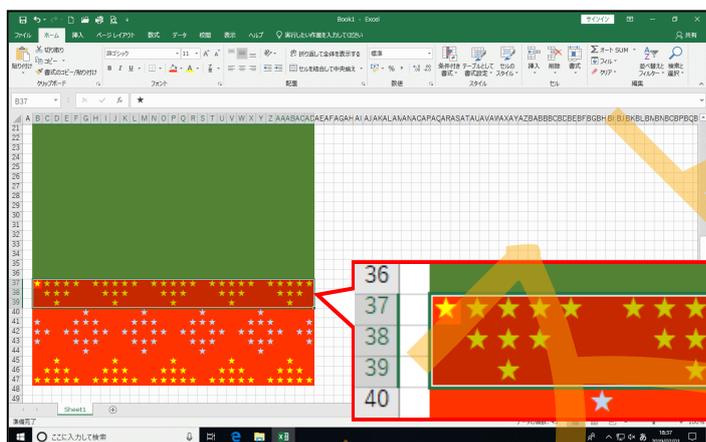
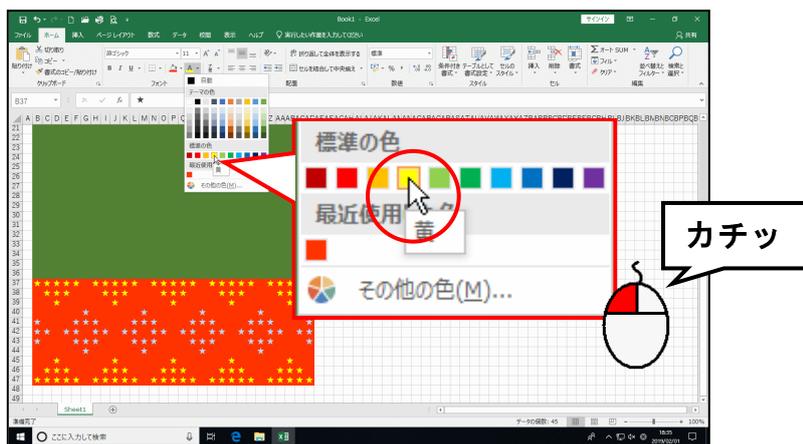
B列 37行目 (セル B37) から AD列 39行目 (セル AD39) まで選択します。



[フォント] グループにある **A** [フォントの色] ボタンの右側にある▼にポイントし、クリックします。



表示された色の一覧から、「黄」にポイントし、クリックします。



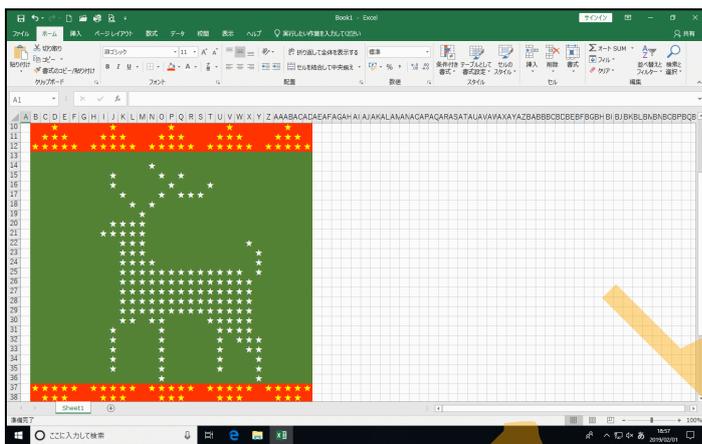
- 広範囲で一度に色を変更したい場合は、範囲選択して色を設定すると、一度に色が変わります。

● 復習として、以下の「★」を設定しましょう。

B列 45行目(セル B45)から AD列 47行目(セル AD47)内の星を、「白、背景1」に変更しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE		
44																																	
45																																	
46																																	
47																																	
48																																	

全体の復習として、下図を参考にシカを描いてみましょう。星の色は「白、背景1」です。



注意!
● 特殊文字を消す場合は、[Delete] キーを押します。その際、背景の色は消えません。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	
12																																
13																																
14																																
15																																
16																																
17																																
18																																
19																																
20																																
21																																
22																																
23																																
24																																
25																																
26																																
27																																
28																																
29																																
30																																
31																																
32																																
33																																
34																																
35																																
36																																
37																																

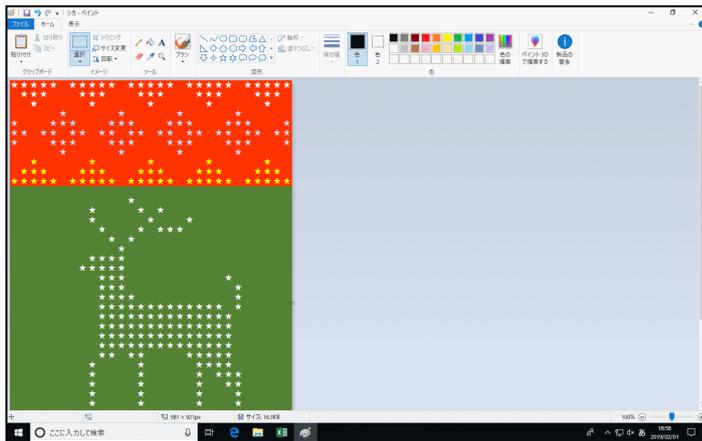
- マス目(セル)の位置を確認しやすくするために、枠線を黄色にしています。マス目(セル)の位置に気を付けて描きましょう。
- お使いのパソコンによって、色の名称が異なる場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



USBメモリーに、「シカ」と名前を付けて保存しましょう。

● 復習として、完成した「シカ」を画像化しましょう。

「シカ」をペイントに貼り付け、「シカ」という名前で USB メモリーに保存しましょう。



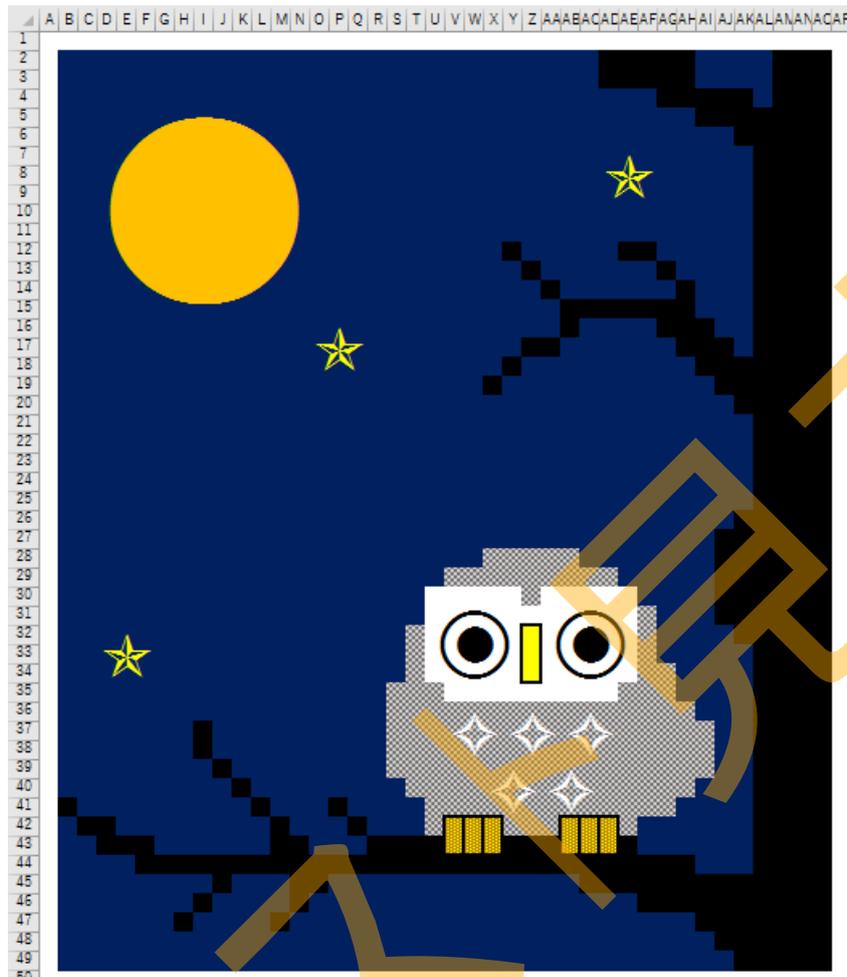
● 描いた絵を画像化する方法を忘れた方は、P38 (10) 描いた絵を画像化する を参照してください。

次の操作のために、ペイントとエクセルを閉じておきましょう。



(2) セルの結合を利用して絵を描く

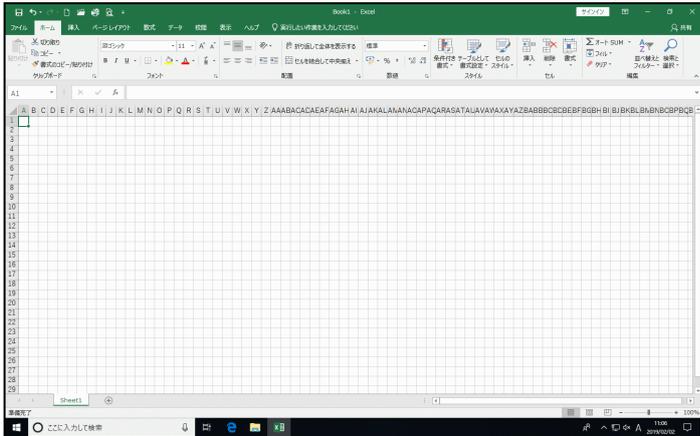
【完成例】



エクセルで絵を描くにあたって、全体が見えやすいようにするために、全体が表示されるよう表示倍率を変更してみましょう。

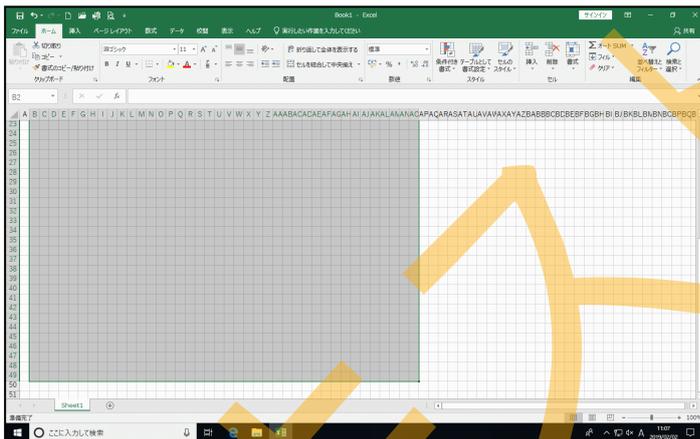
● 次の準備として、以下の設定をしましょう。

エクセルでお絵かきの準備として、列、行をそれぞれ幅 20 ピクセル、高さ 20 ピクセルにしましょう。

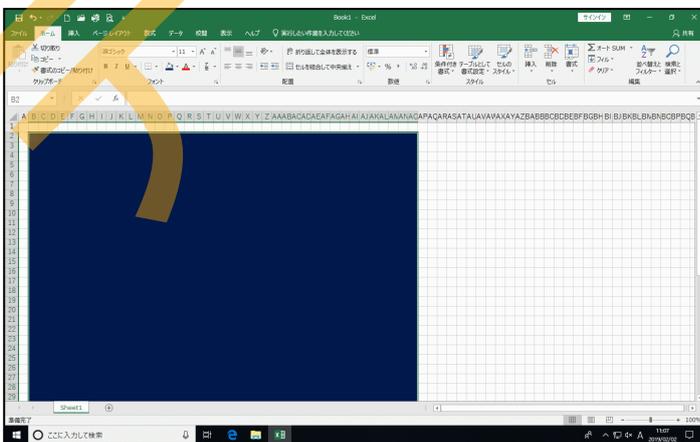


● 列の幅、行の高さなど、調整する方法を忘れた方は P9 (2) エクセルでお絵かきの準備 (行の高さと列の幅を整える) を参照してください。

オー B 列 2 行目 (セル B2) から、オー A 0 列 49 行目 (セル A0 49) を選択します。



セルの色を「濃い青」に塗りつぶします。

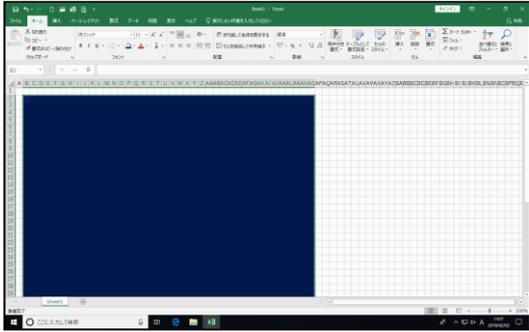


● セルを塗りつぶしする方法を忘れた方は P13 (3) ひとつのセルに色を付けるを参照してください。

① 表示倍率を変更する

◆表示倍率の変更方法をマスターしましょう。

操作前



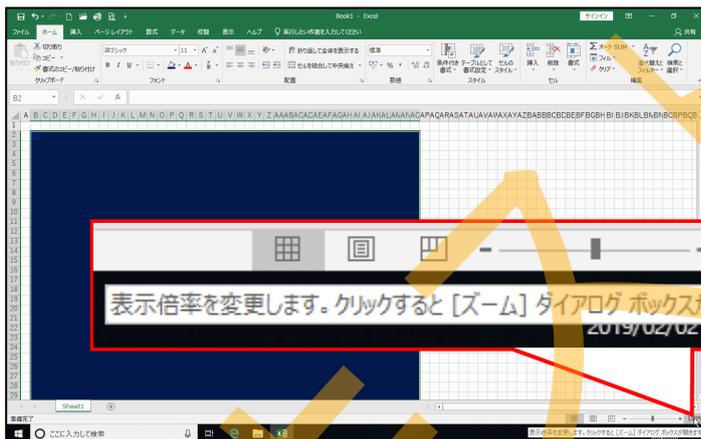
操作後



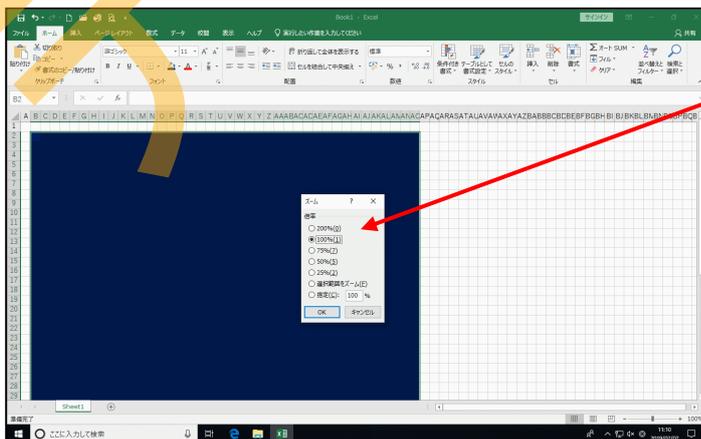
注意!

操作は下からです!

画面右下にある 100% [ズーム] ボタンにポイントし、クリックします。

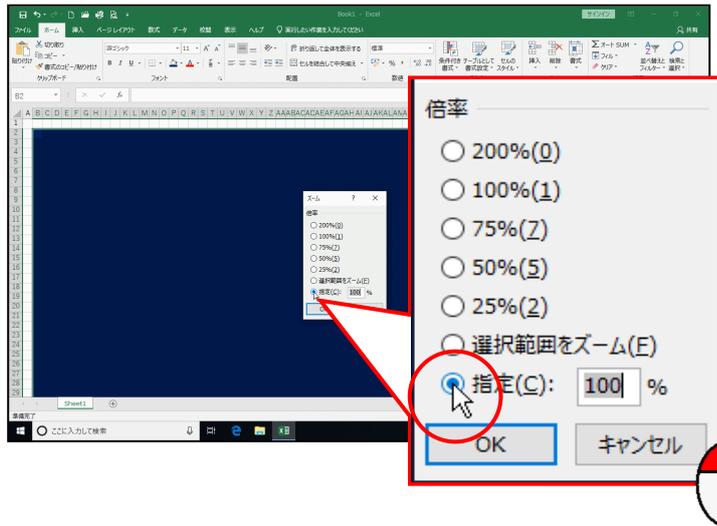


カチッ



● 100% [ズーム] ボタンをクリックすると、左のように [ズーム] ダイアログボックスが表示されます。

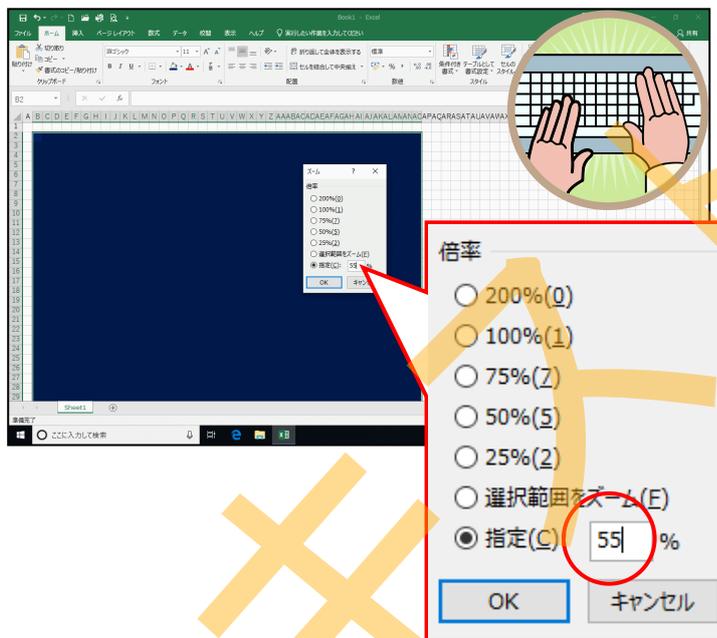
表示された [ズーム] ダイアログボックスの [指定 (C) :] にポイントし、クリックします。



● [指定 (C) :] をクリックすると、○ が ● に変わります。

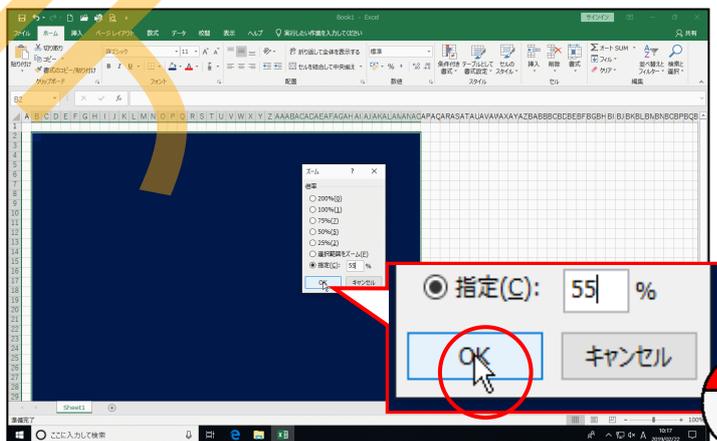
● [指定 (C) :] をクリックすると、右のボックスの「100」がグレーに反転されて、選択された状態になります。

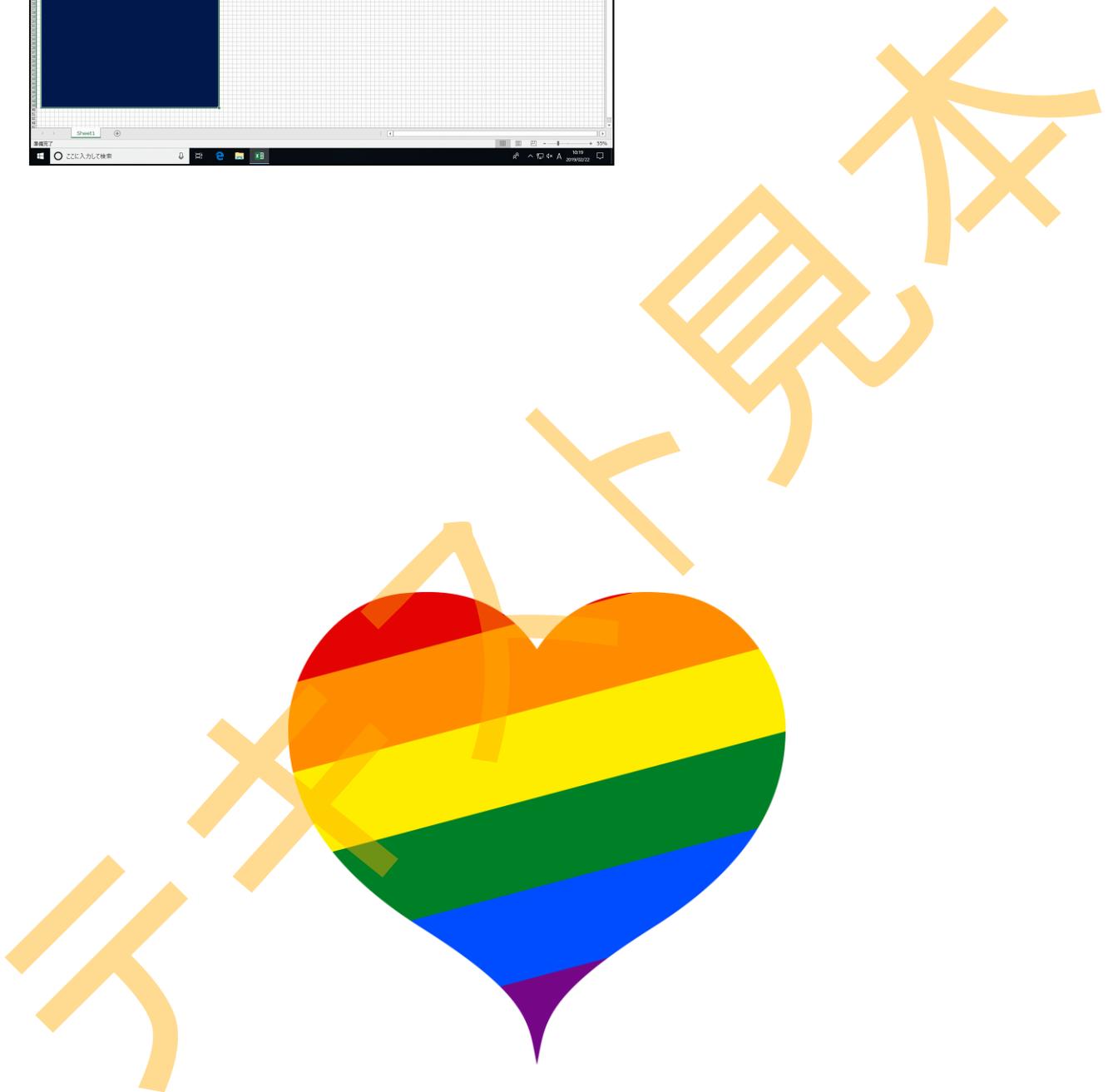
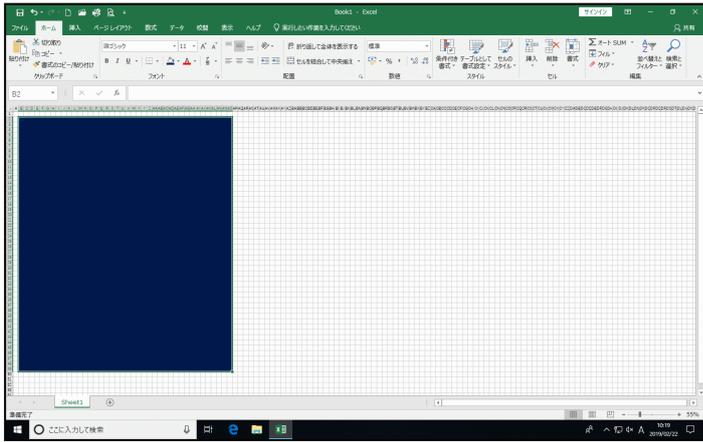
そのまま、「55」と入力します。



● 入力する数値は、パソコンの画面によりますので、それぞれ全体が収まる数字を入力しましょう。

[OK] ボタンにポイントし、クリックします。

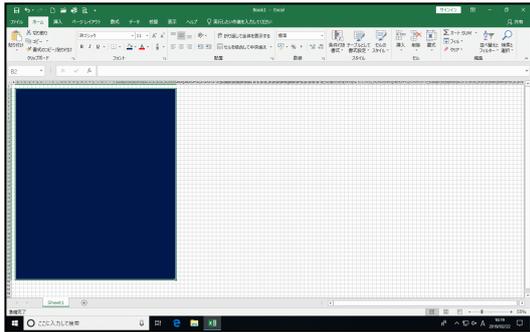




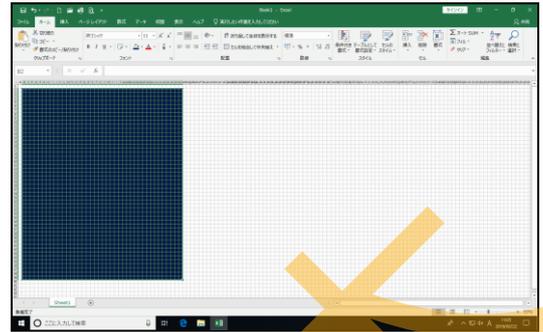
② 細かいマス目を描きやすくする方法

◆細かいマス目をスムーズに描く方法をマスターしましょう。

操作前

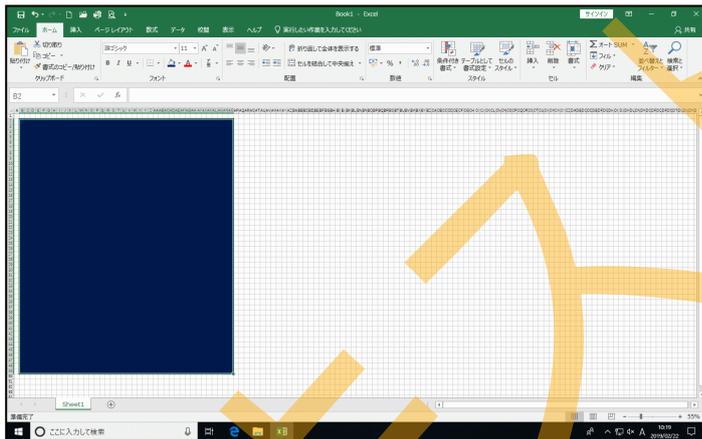


操作後

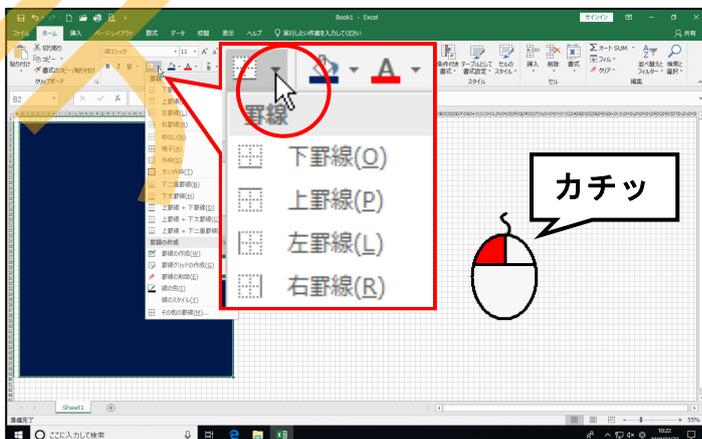


操作は下からです！

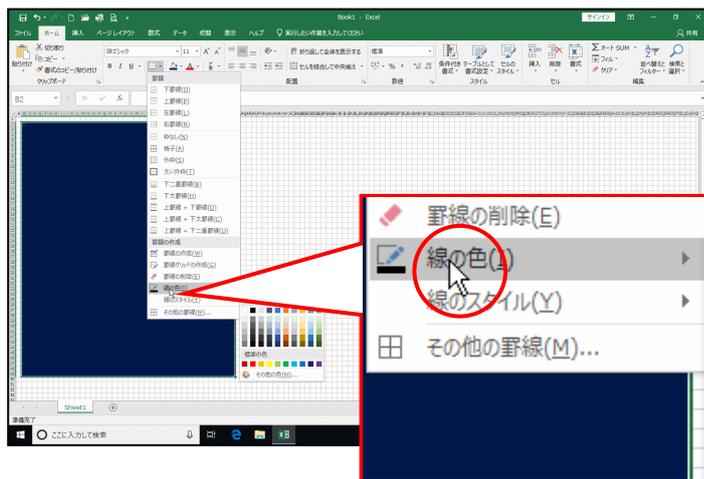
B列2行目(セルB2)から、^{オー}A0列^{オー}49行目(セルA049)が選択されていることを確認します。



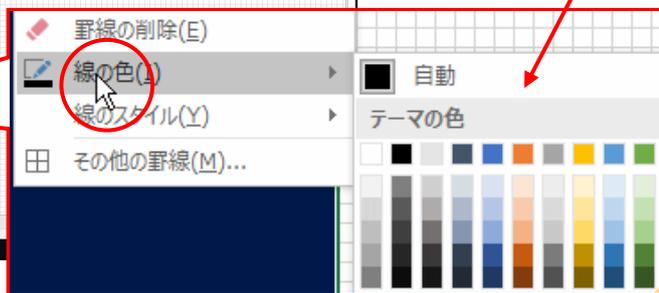
[罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。



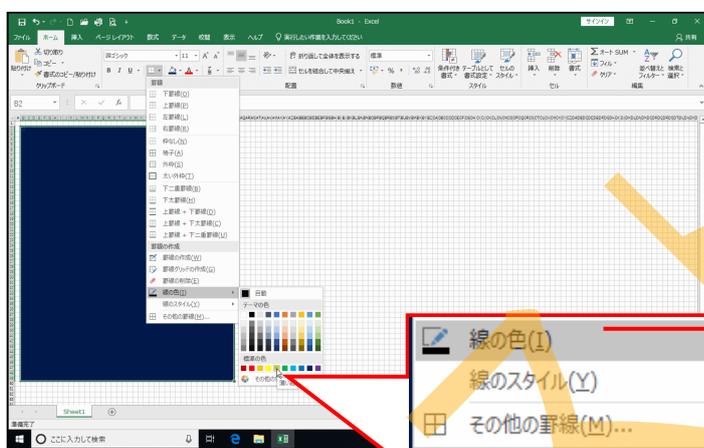
下に表示される一覧から、[線の色(I)] にポイントします。



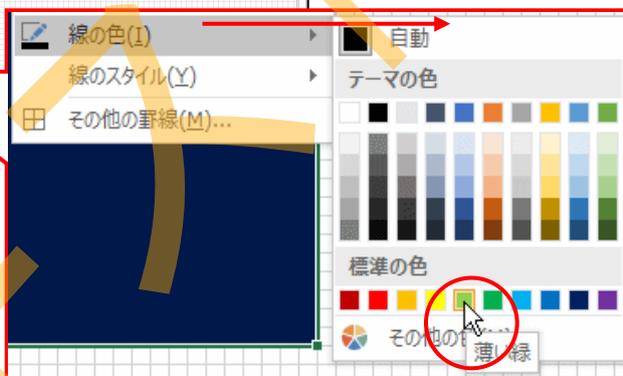
● [線の色(I)] にポイントすると、右側に色の一覧が表示されます。



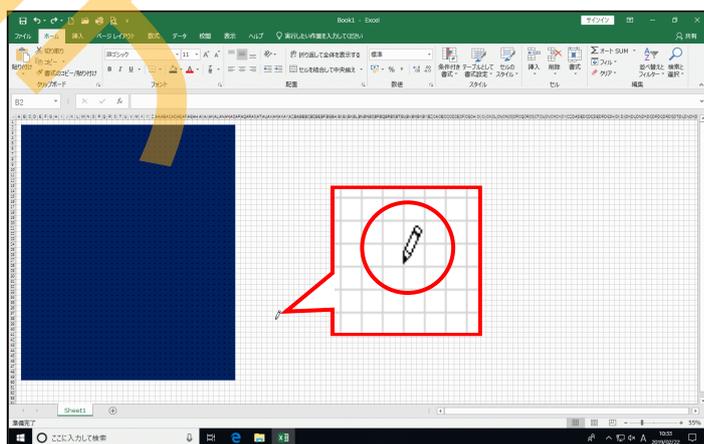
右側に表示される一覧から、「薄い緑」にポイントし、クリックします。



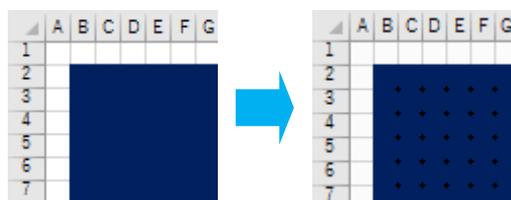
注意!
● 右側の色の一覧にマウスポインターを移動する際は、真横にマウスポインターを動かさないと一覧が消えてしまうので注意しましょう。



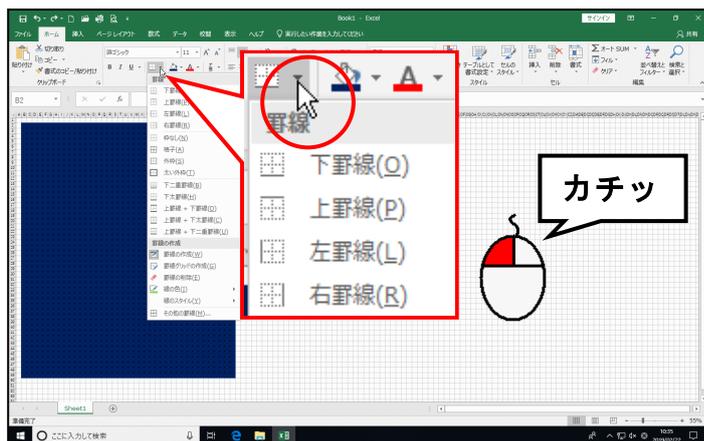
カチッ



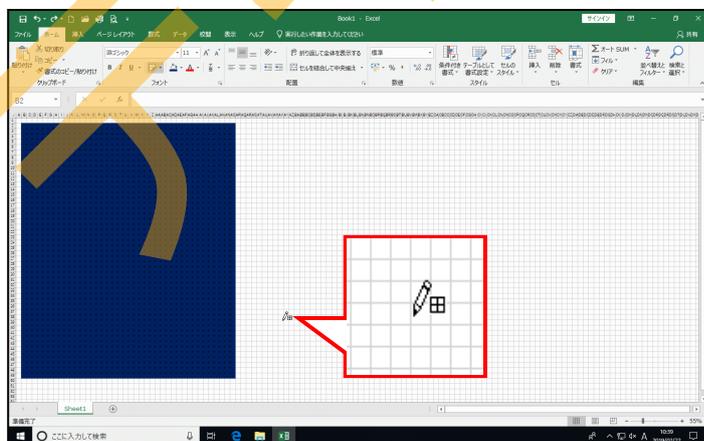
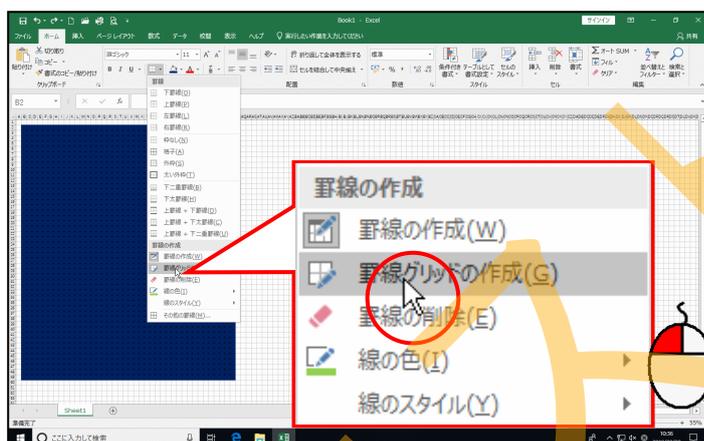
● 線の色を指定すると、マウスポインターが  の形になると同時に、選択した範囲のセルに、黒い点が表示されます。



再度、 [罫線] ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。

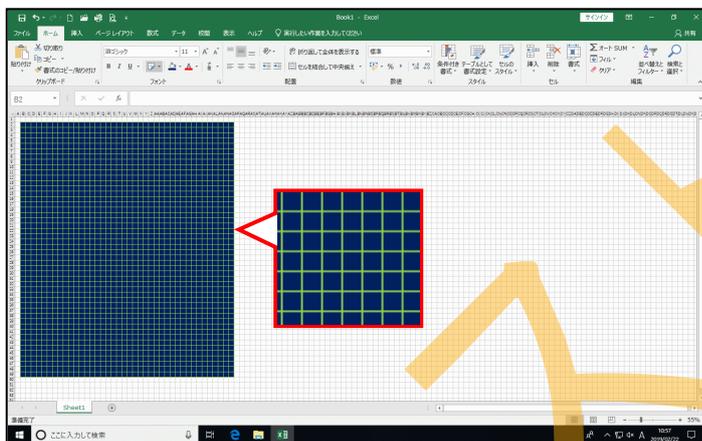
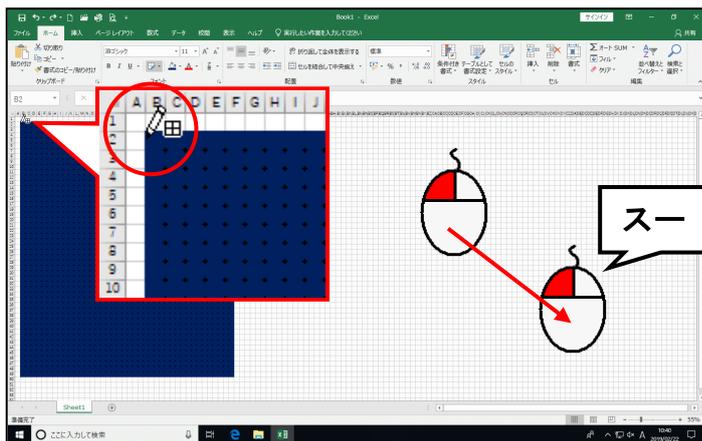


下に表示される一覧から、[罫線グリッドの作成(G)] にポイントし、クリックします。



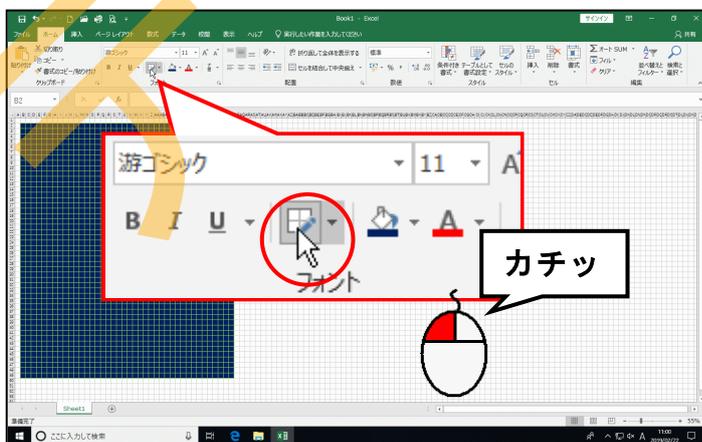
● [罫線グリッドの作成(G)] をクリックすると、マウスポインターがの形に変わります。

オー
B 列 2 行目 (セル B2) から、A0 列 49 行目 (セル A0 49) に向かってドラッグします。



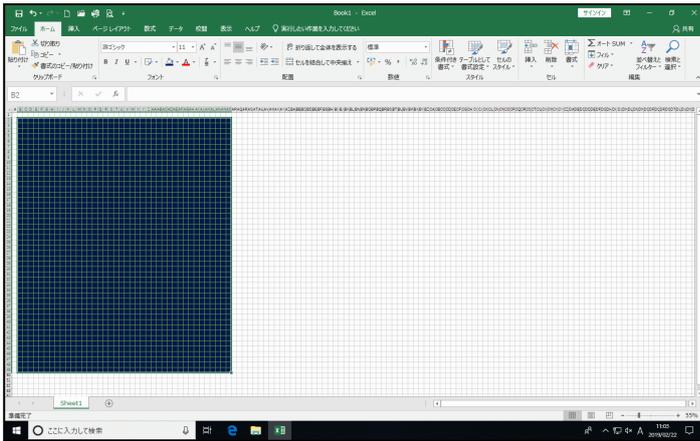
● マス目上に線が引かれ、マス目の場所が確認しやすくなりました。

設定されている [罫線グリッドの作成] を解除するために、 [罫線] ボタンをクリックします。



注意!

●  [罫線] ボタンの右にある▼をクリックしないように注意しましょう。

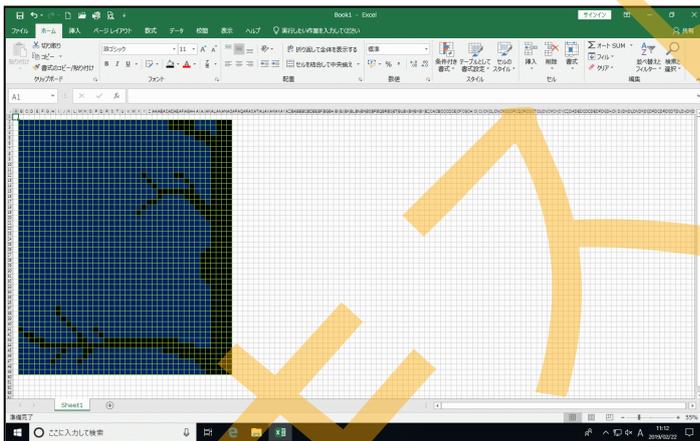


● [罫線グリッドの作成] が解除されました。

● [罫線グリッドの作成] が解除されると [罫線] ボタンが  から  に変わります。

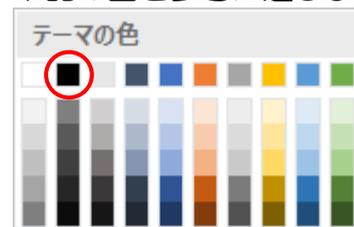
● 復習として、以下の塗りつぶしの設定をしましょう。

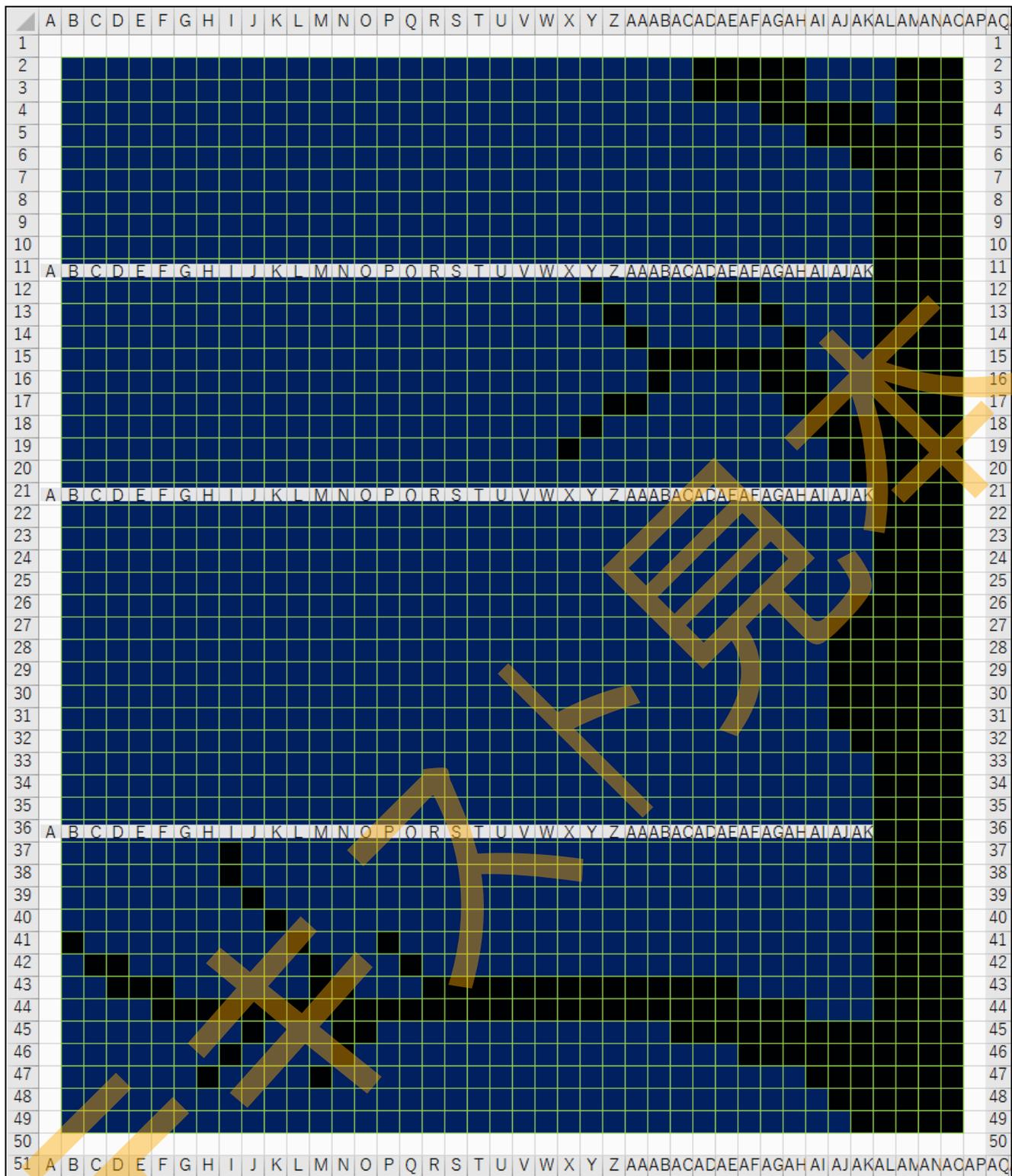
次ページを参考に、セルの塗りつぶしの色を「黒、テキスト1」で木を描きましょう。



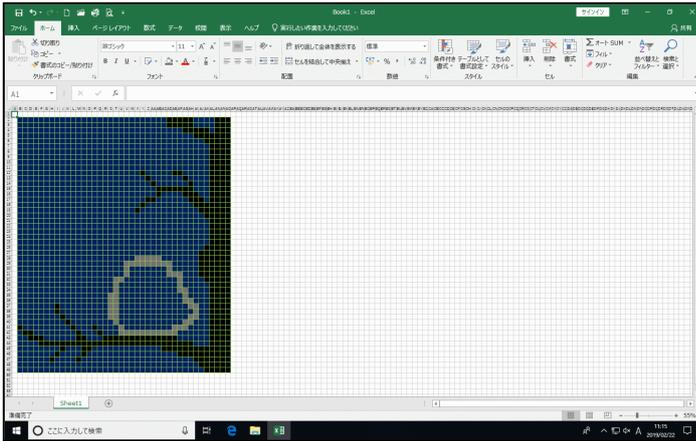
● 次のページを見て、マス目（セル）に気をつけながら描いていきましょう。

● お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。





下図を参考に、セルの塗りつぶしの色を「薄い灰色、背景 2、黒+基本色 50%」でフクロウの輪郭を描きましょう。



● P96 ④ オートフィルを活用して模様を描くを参照して輪郭を描きましょう。

● お使いのパソコンによって、色の名称が違う場合があります。下記の図を参考に選びましょう。

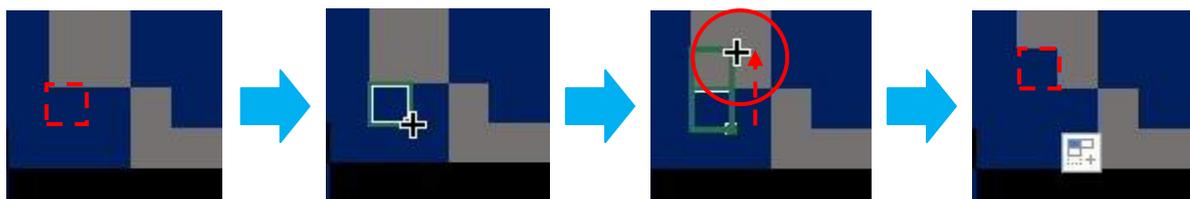


● フクロウの輪を描く場合、表示倍率を拡大し、列番号が近くに見えるように画面をスクロールすると、描きやすいです。



	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	B	C	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP
26																									
27																									
28																									
29																									
30																									
31																									
32																									
33																									
34																									
35																									
36																									
37																									
38																									
39																									
40																									
41																									
42																									
43																									
44																									
45																									
46																									
47																									
48																									
49																									
50																									

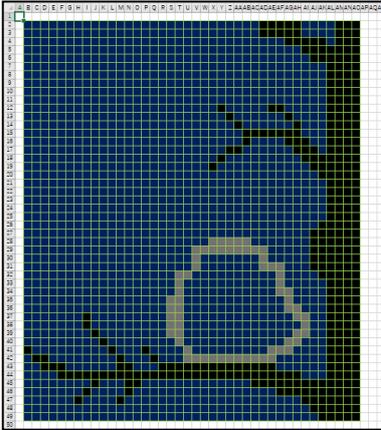
輪郭を間違えて描いた場合、逆に背景（濃い青）の部分をオートフィルでコピーすると間違いを訂正することができます。



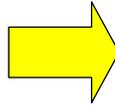
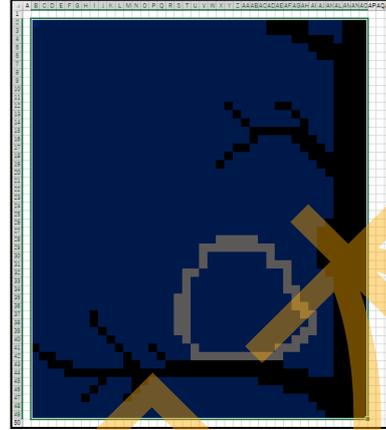
③ マス目を非表示にする

◆マス目を非表示にする方法をマスターしましょう。

操作前

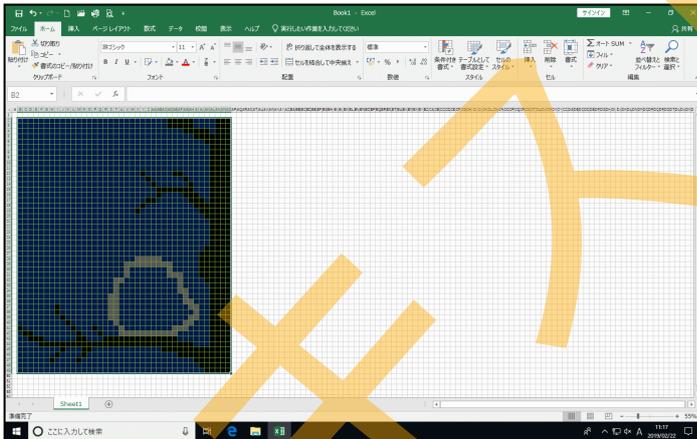


操作後

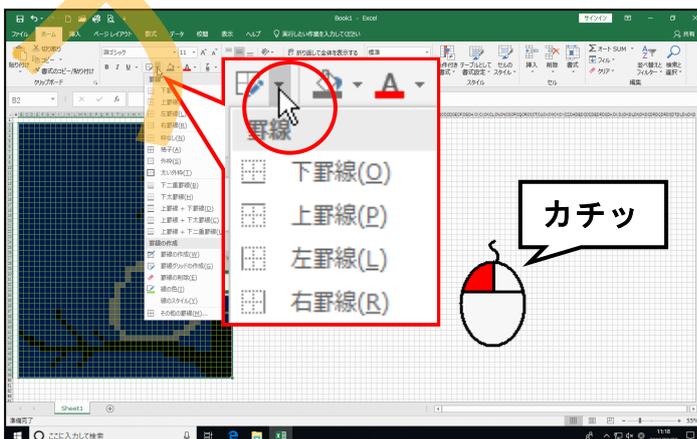


操作は下からです！

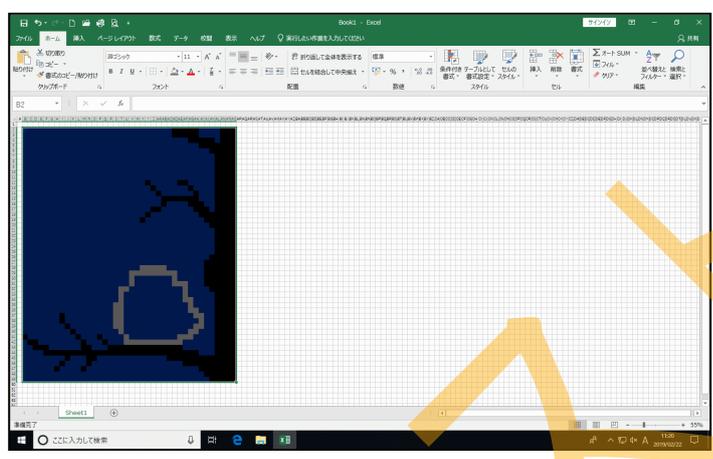
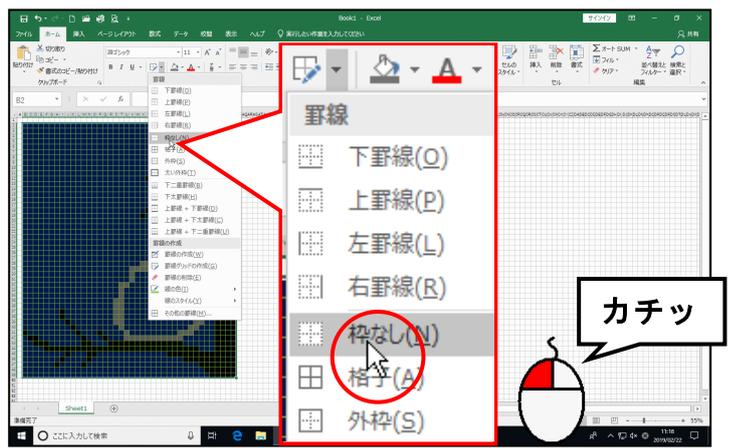
B列2行目(セルB2)から、^{オー}A0列49行目(セルA049)を選択します。



 **[罫線]** ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。



下に表示される一覧から、[枠なし(N)] にポイントし、クリックします。

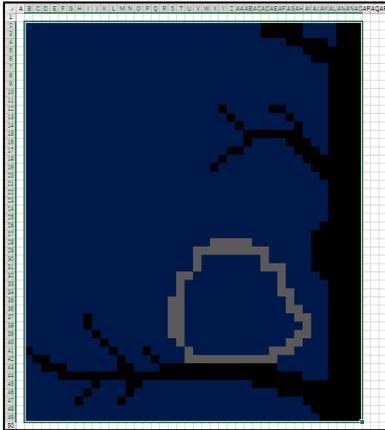


罫線

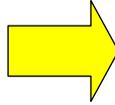
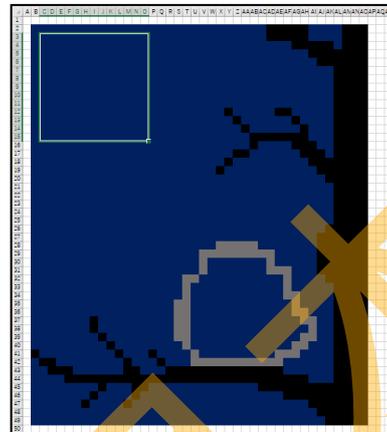
④ セルを結合する

◆セルを結合する方法をマスターしましょう。

操作前

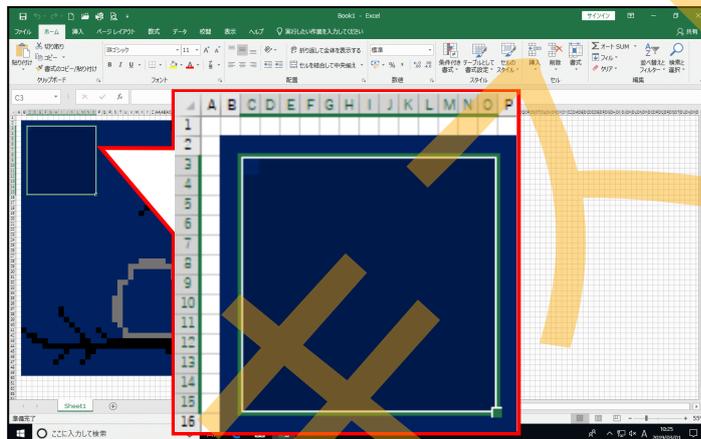


操作後

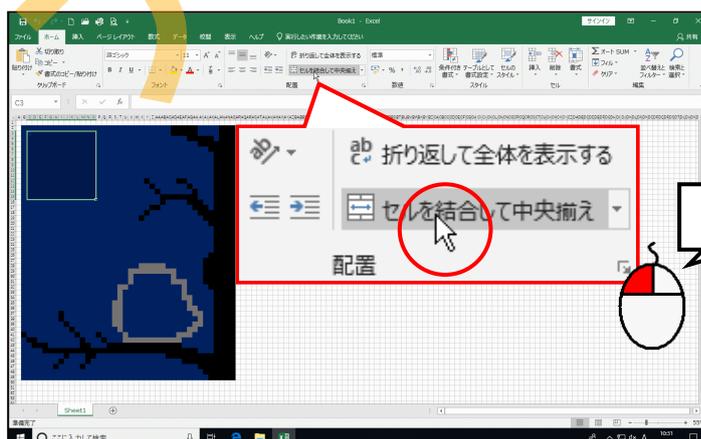


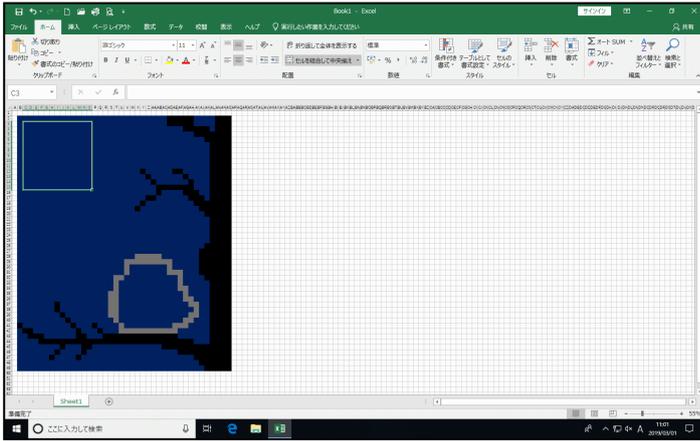
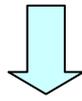
操作は下からです！

C列3行目(セルC3)から、^オ0列15行目(セル^オ015)を選択します。



[配置] グループにある [セルを結合して中央揃え] ボタンにポイントし、クリックします。





●背景が濃い青のため、セルが結合したかどうか、見た目ではわかりませんが、背景をなくした状態にすると下図の状態になります。

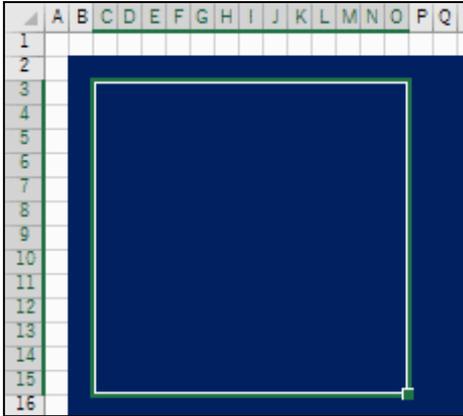
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		



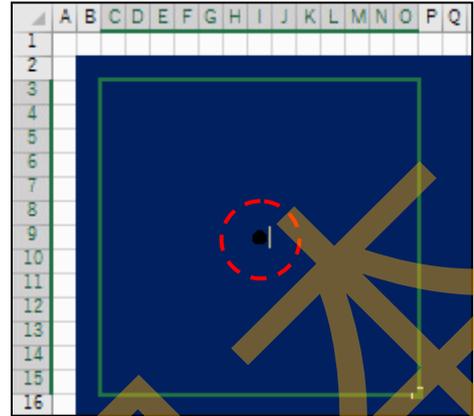
⑤ 記号と特殊文字で描く

◆記号と特殊文字を入れる方法をマスターしましょう。

操作前



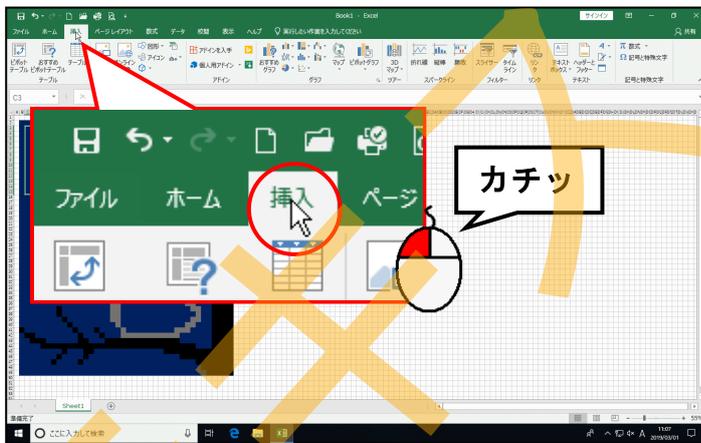
操作後



注意!

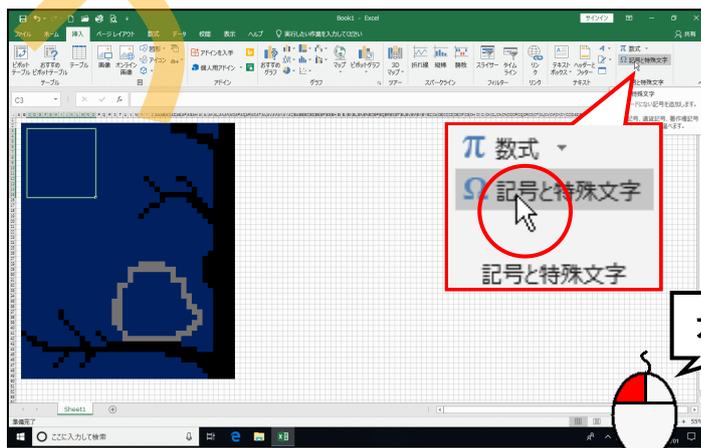
操作は下からです!

C列3行目(セルC3)からO列15行目(セルO15)が選択されていることを確認し、**[挿入]** タブにポイントし、クリックします。



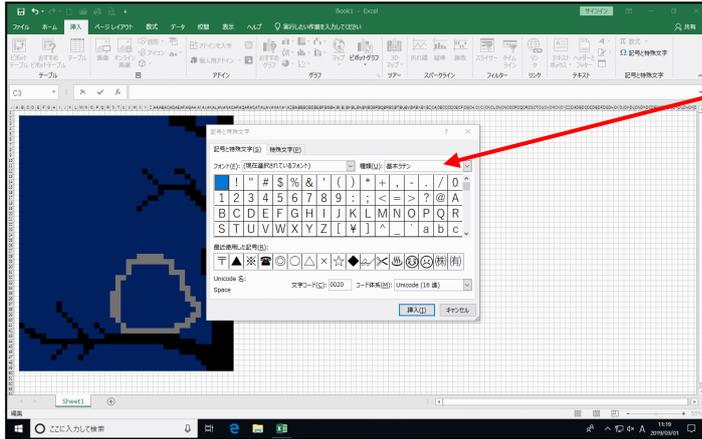
● **[挿入]** タブをクリックすると、グループ名とボタンの内容が変わります。

[記号と特殊文字] グループにある Ω **[記号と特殊文字]** にポイントし、クリックします。



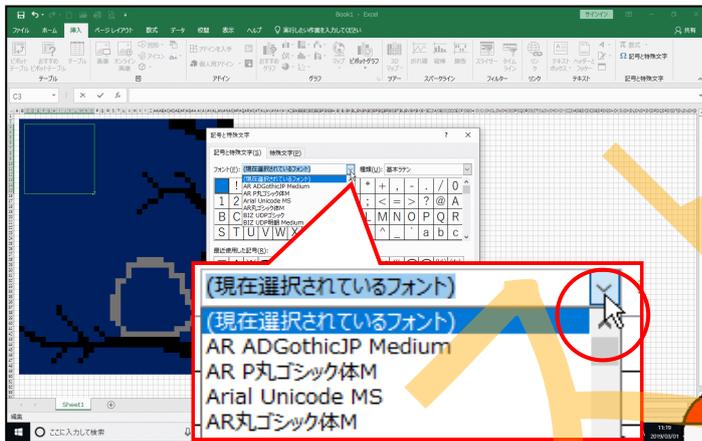
● リボンが表示されていない方は、**P152 リボンの表示オプションの変更**を参照してください。
(下記のような状態の方)



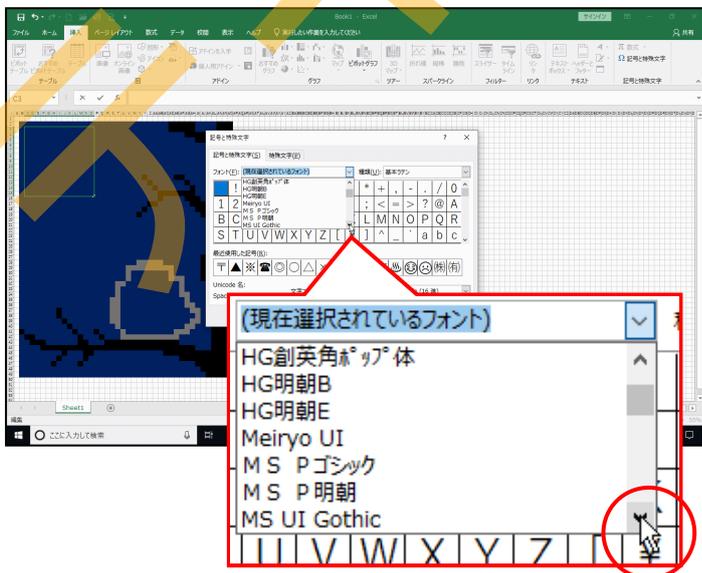


-  [記号と特殊文字] をクリックすると、[記号と特殊文字] ダイアログボックスが表示されます。

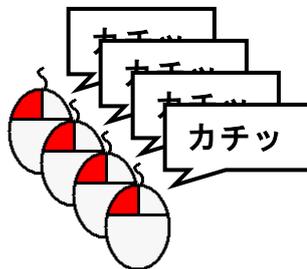
[フォント(F):] ボックスの右にある  にポイントし、クリックします。

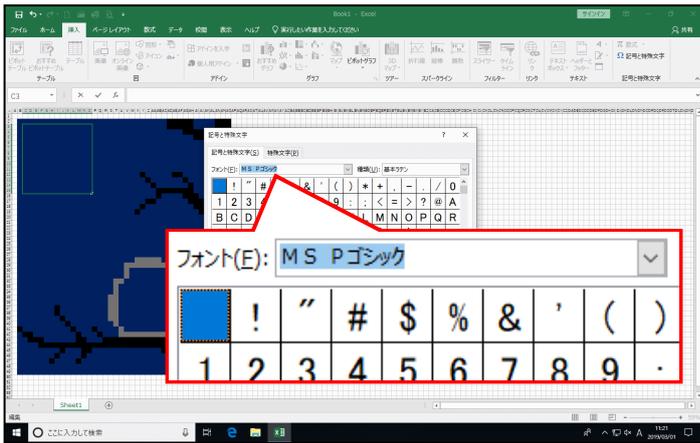


表示された一覧の中から、「MSP ゴシック」が表示されるまで  にポイントし、クリックします。

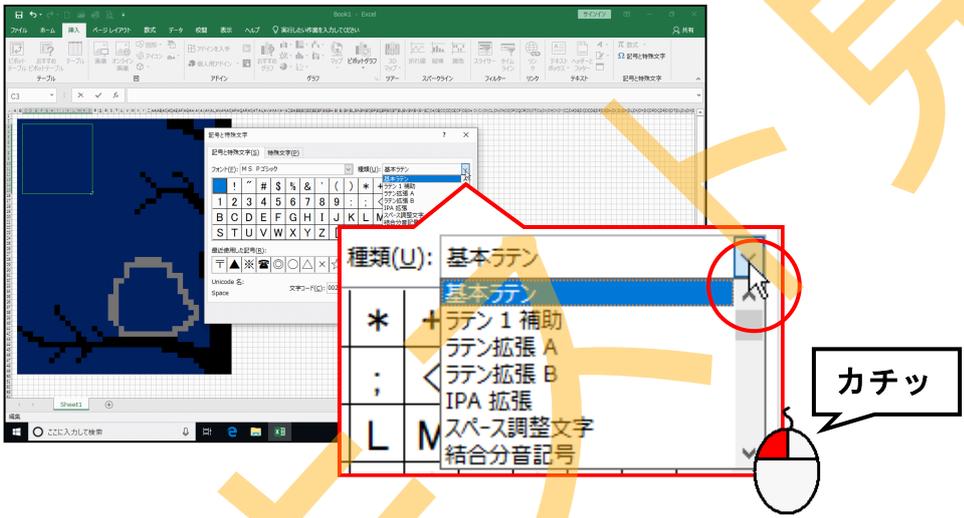


- すでに表示されている方は、次ページ2段目に進んでください。

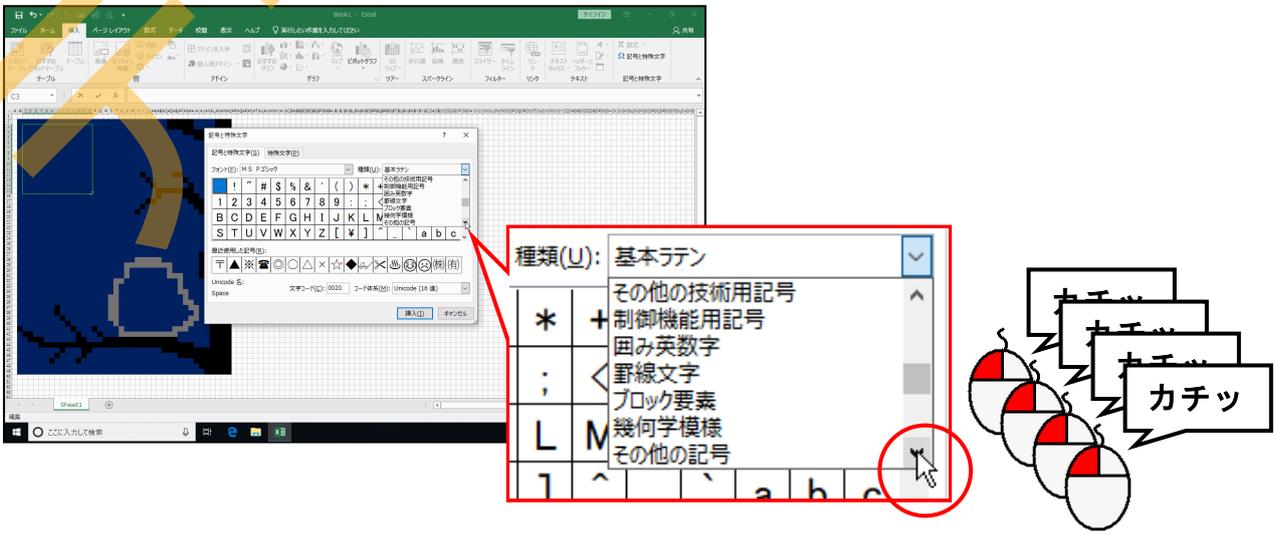




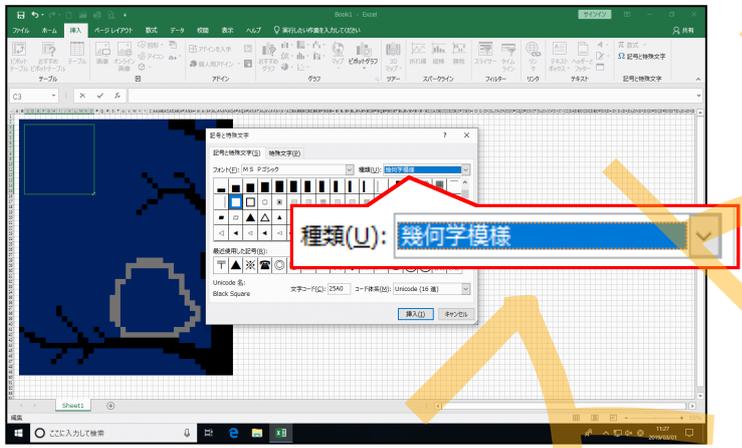
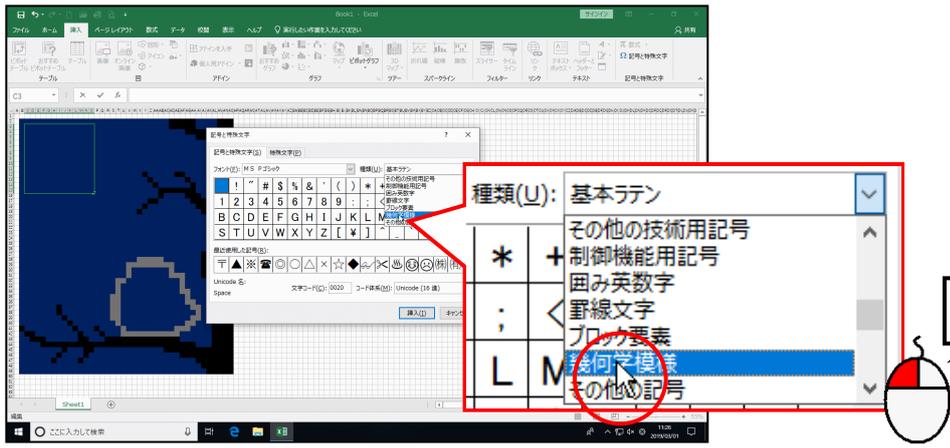
[種類(U):] ボックスの右にある ▼ にポイントし、クリックします。



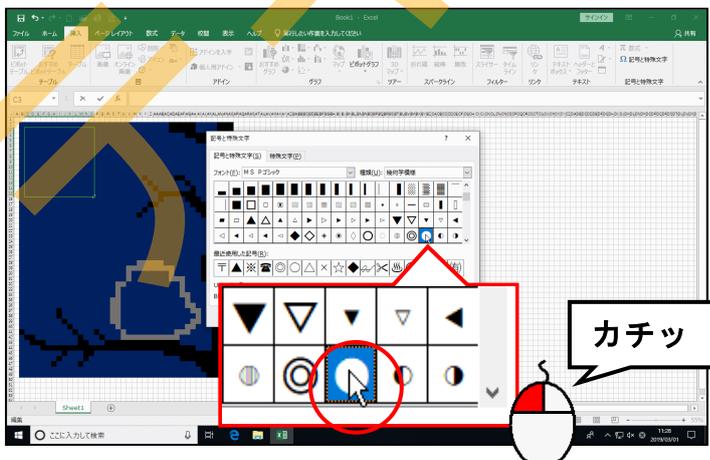
表示された一覧から「幾何学模様」が表示されるまで ▼ にポイントし、クリックします。



「幾何学模様」にポイントし、クリックします。



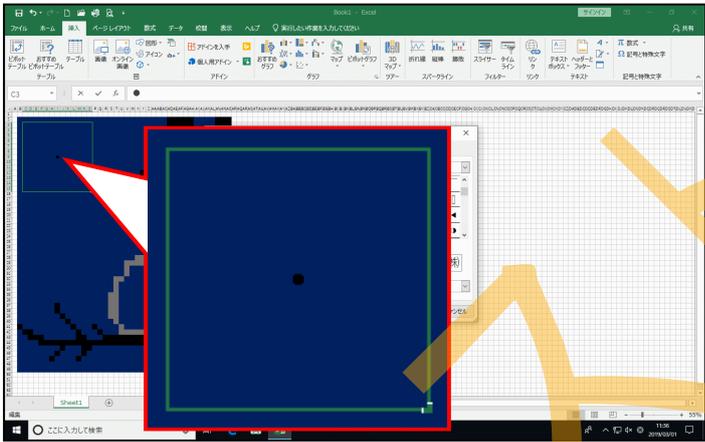
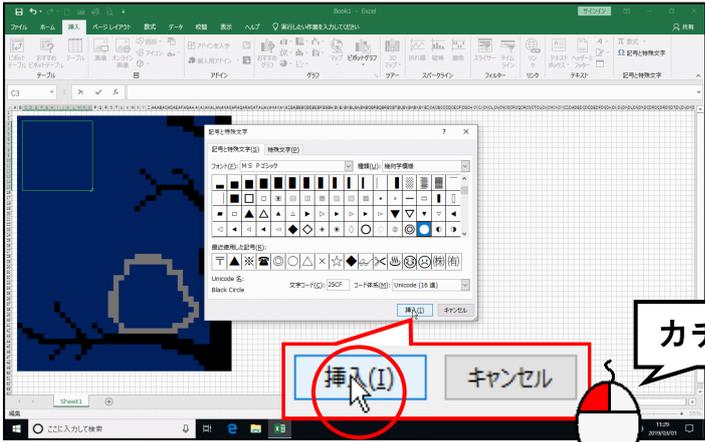
一覧の中から、「●」にポイントし、クリックします。



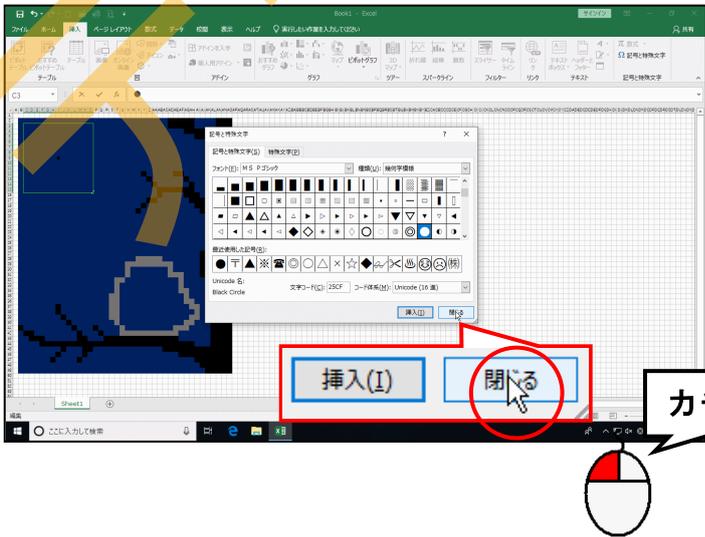
注意!

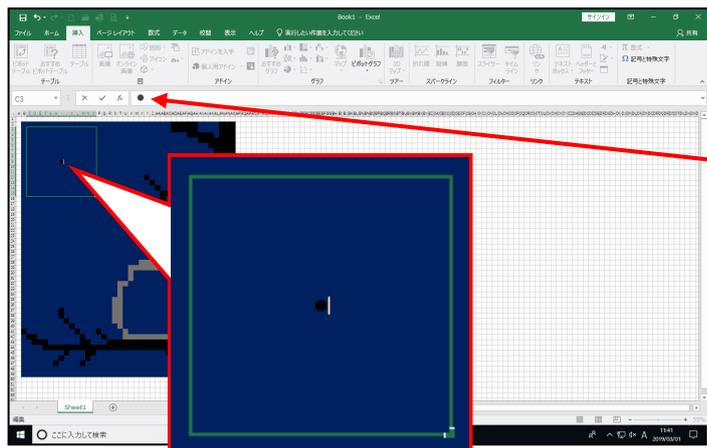
●「○」(白抜きの○)と間違えないように注意しましょう。

[挿入(I)] ボタンにポイントし、クリックします。



[閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。





●セルに入力された内容は、「数式バー」(下図)にも反映されます。



注意!

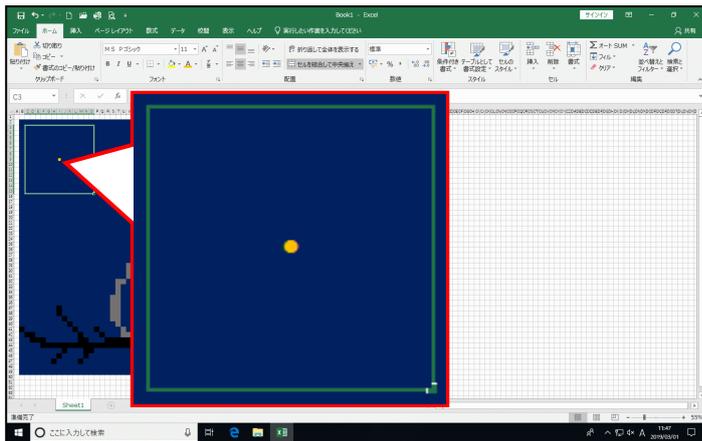
●特殊文字を消す場合は、[Delete]キーを押します。その際、背景の濃い青色は消えません。



他のセルをアクティブセルにして確認しておきましょう。

● 次の操作のために、以下の設定をしましょう。

挿入した「●」の色を「オレンジ」に変更しましょう。



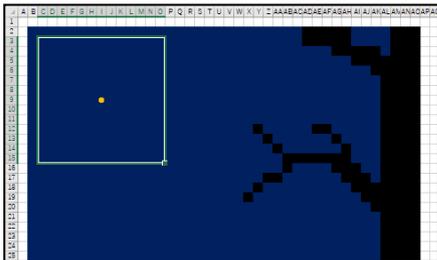
● 色の変更の仕方を忘れた方は、
P94 ③ 記号の色（フォントの色）
を変更するを参照してください。



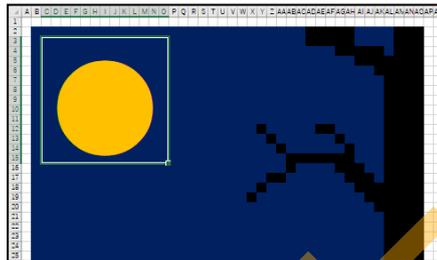
⑥ 記号と特殊文字の大きさを変更する

◆記号と特殊文字の大きさの変更方法をマスターしましょう。

操作前

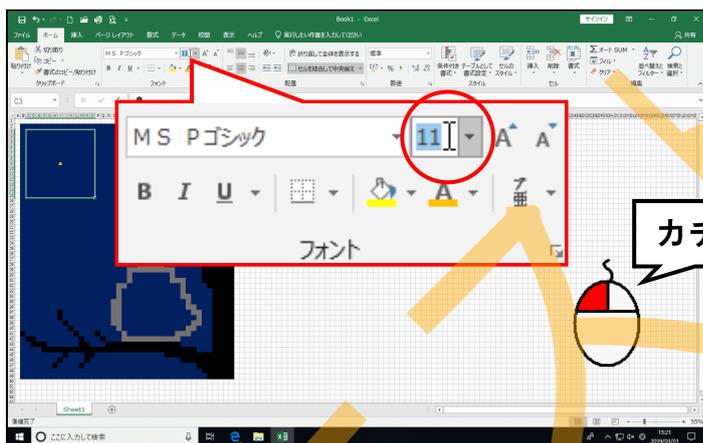


操作後



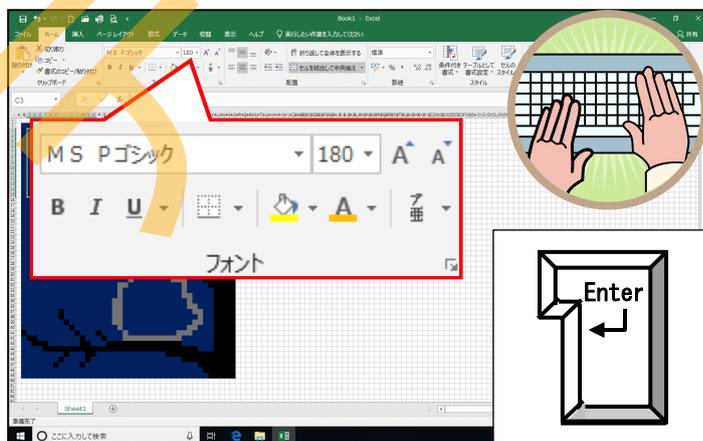
操作は下からです！

C列3行目(セルC3)から0列15行目(セル015)が選択されていることを確認し、
11 [フォントサイズ] ボックス内にポイントし、クリックします。

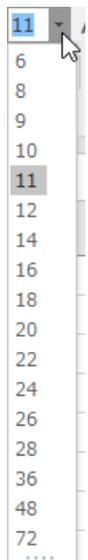


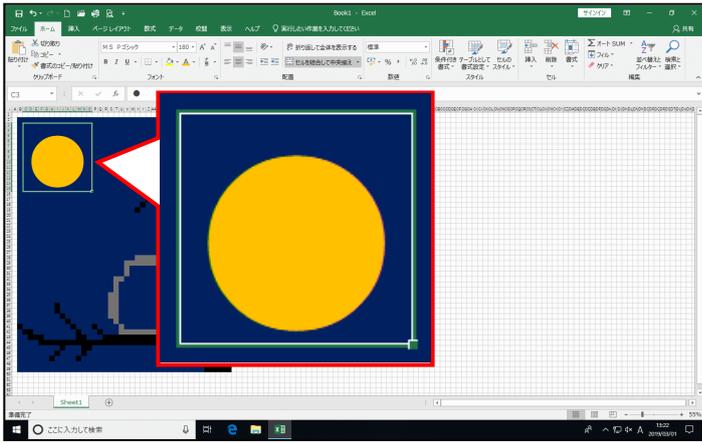
- 11 [フォントサイズ] ボックス内をクリックすると、青く反転表示されます。

そのままの状態、「180」と入力し、[Enter] キーを押します。



- 11 [フォントサイズ] ボックスの右にある▼をクリックすると、フォントサイズの一覧が表示されます。72pt以上、もしくは一覧に表示されていない数値を指定する場合は、数値を直接入力することになります。

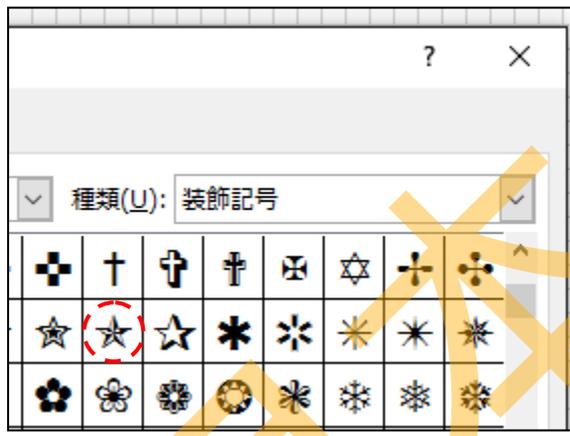




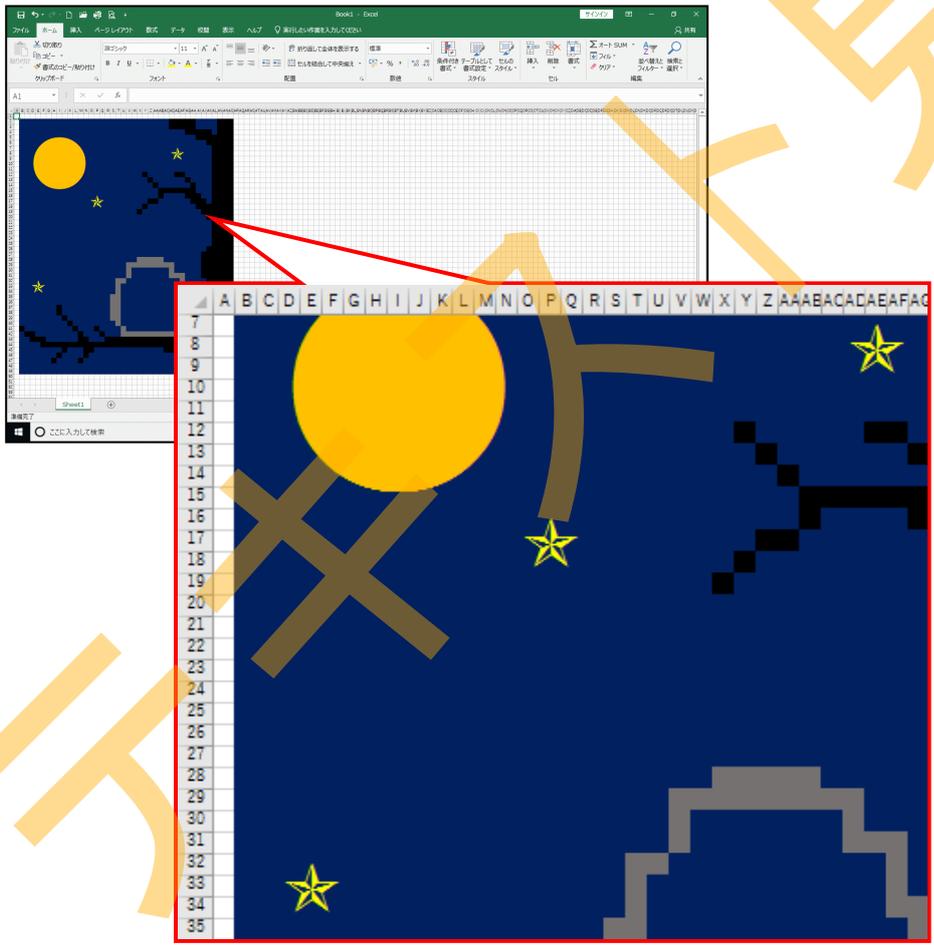
● 復習として、以下の設定をしましょう。

セルの結合をして、星の特殊文字を挿入しましょう。

- セルの結合 オ16 : Q18、AD7 : AF9、D32 : F34
- 記号と特殊文字の種類 装飾記号

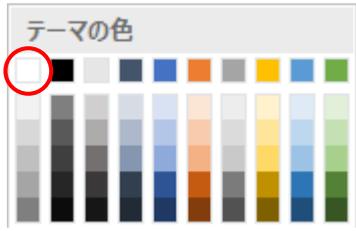


- フォントの色 黄
- フォントサイズ 48pt



フクロウの目のあたりを作りましょう。

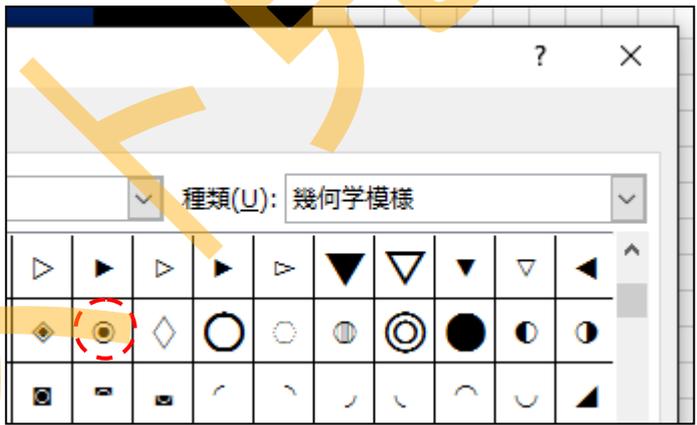
- セルの結合 U30 : Y34、AA30 : AE34、V35 : AD35
- 上記結合部分とセル Z31 のセルの塗りつぶしの色
白、背景1



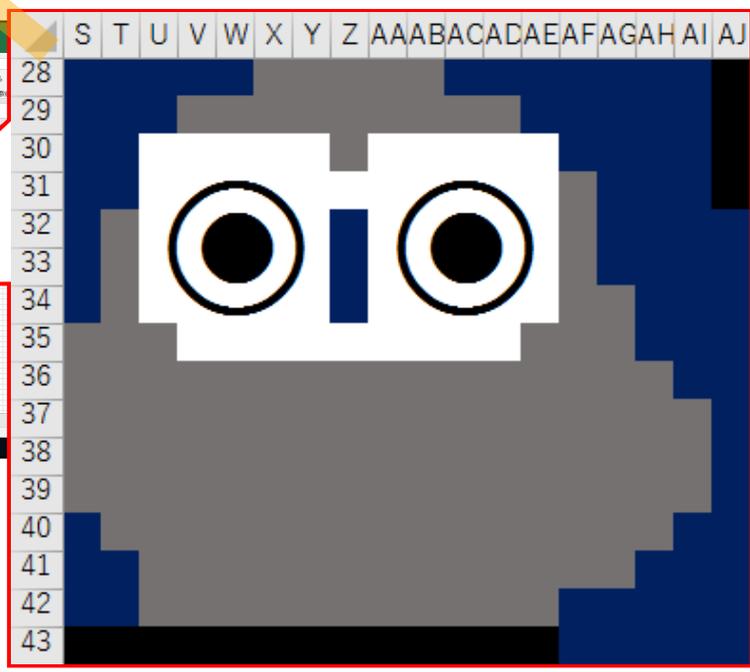
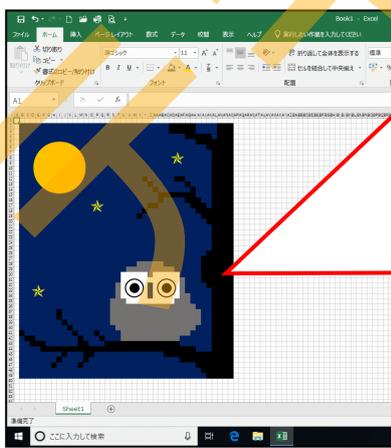
- フクロウの体 塗りつぶしの色 : 薄い灰色、背景2、黒+基本色 50%



- 記号と特殊文字の種類 幾何学模様



- フォントサイズ 120pt



フクロウの体の模様を作りましょう。

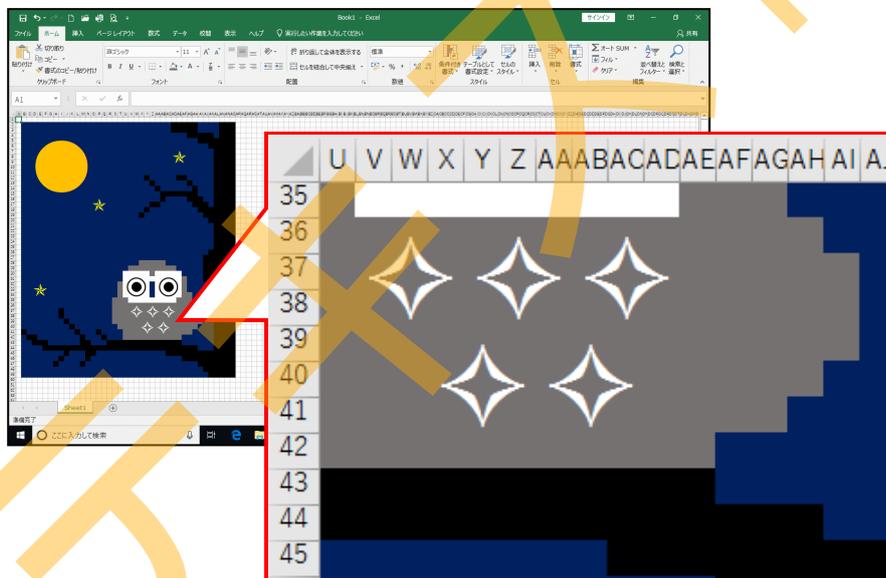
- セルの結合 V36 : X38、 Y36 : AA38、 AB36 : AD38、 X39 : Z41、 AA39 : AC41
- 記号と特殊文字の種類 装飾記号



- 記号と特殊文字の色 白、背景 1

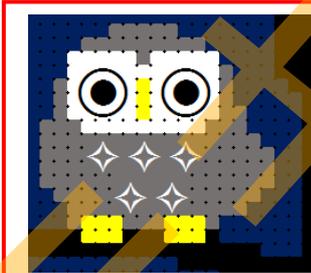
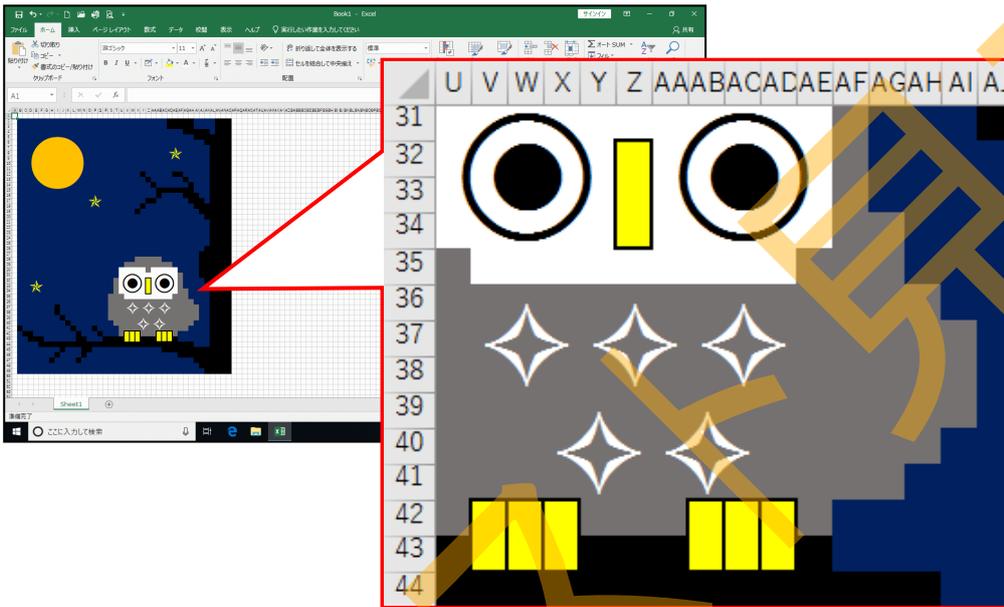


- フォントサイズ 48pt



フクロウのくちばしと足の爪を作しましょう。

- セルの塗りつぶし 黄 (Z32:Z34、V42:X43、AB42:AD43)
- 罫線 罫線の作成で、線のスタイルが上から9番目 (「罫線なし」を含めて)
- 罫線の色 黒、テキスト 1



【罫線の作成】 をクリックすると、左図のように黒い点が表示されます。再度、**【罫線の作成(W)】**  をクリックし、 の状態にすると、黒い点が消えますので、気にせずに進んでくださいね。



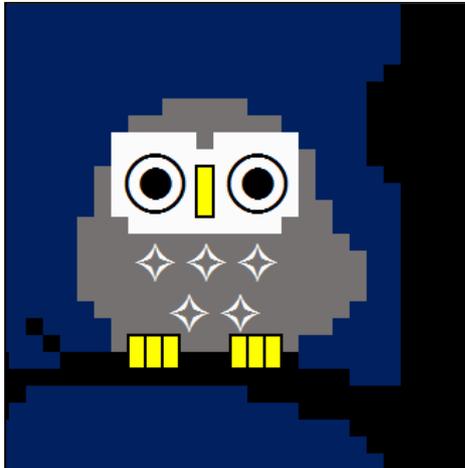
USB メモリーに「フクロウ」と名前を付けて保存しましょう。

⑦ 塗りつぶし（パターンの色）の設定

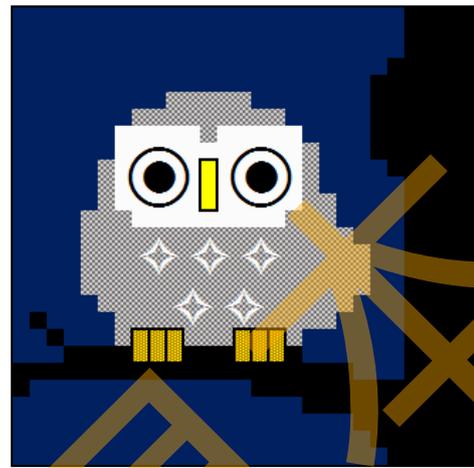
ここでは、フクロウの体と爪に、パターンという模様を入れる方法を説明します。

◆パターンの色を設定する方法をマスターしましょう。

操作前

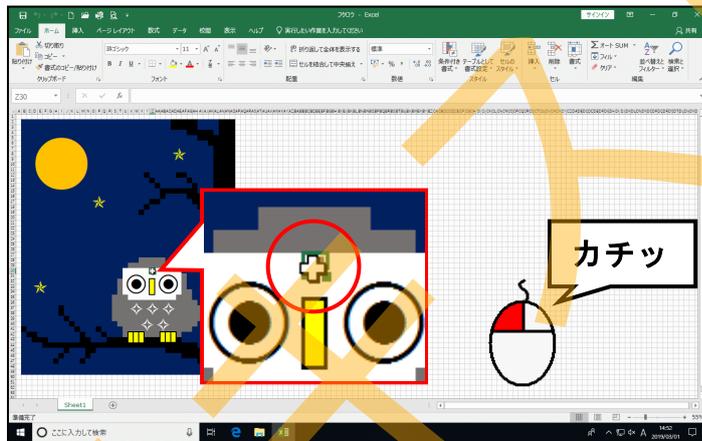


操作後

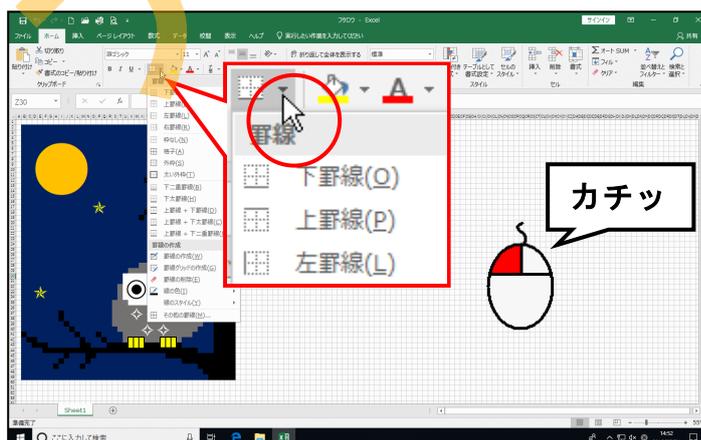


操作は下からです！

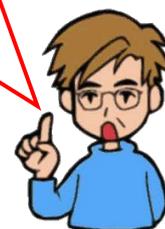
フクロウの額のくぼみの部分（セル Z30）を選択します。



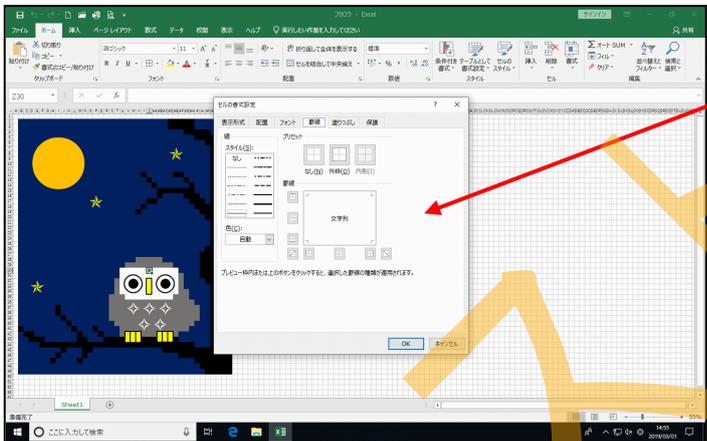
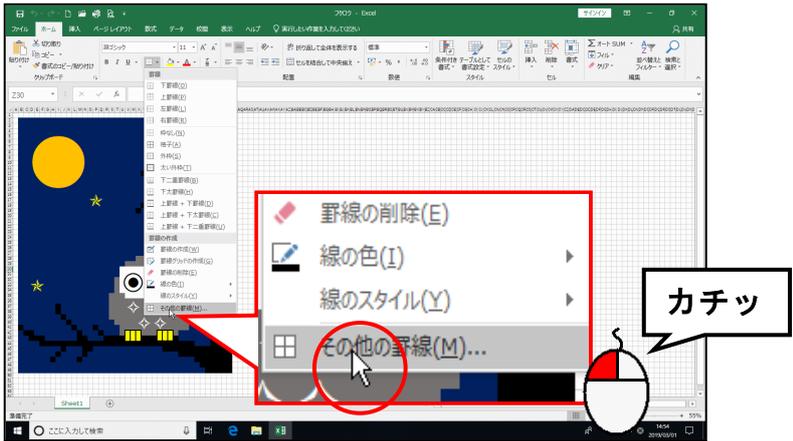
【罫線】 ボタン右にある▼にポイントし、クリックします。



● 【罫線】 ボタンは現在選択されている罫線の種類によって、▼ など表示が異なります。

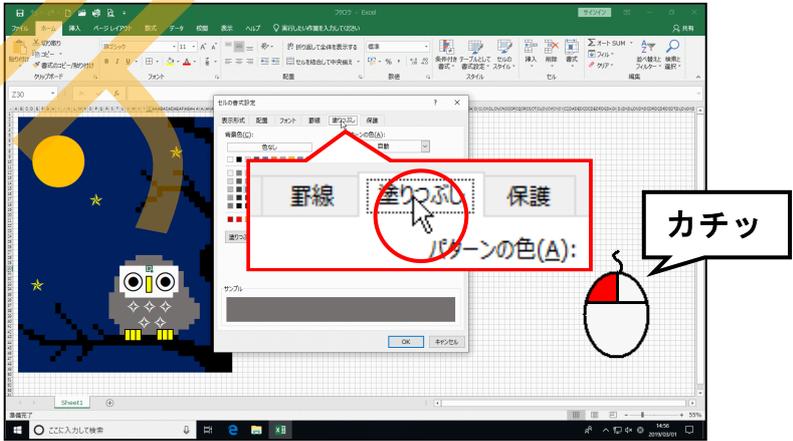


表示された罫線の一覧から [その他の罫線(M)...] にポイントし、クリックします。

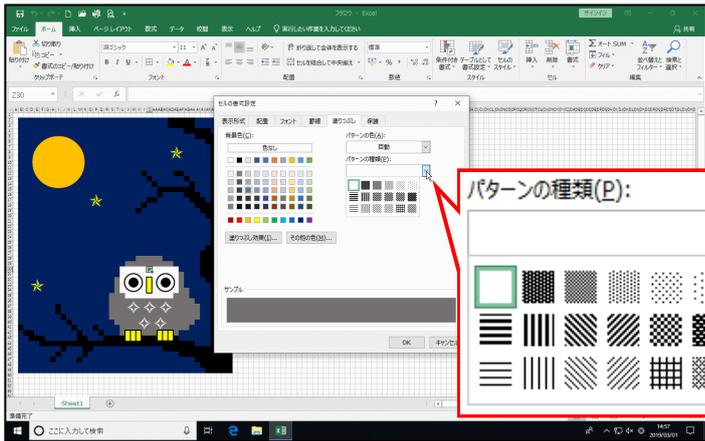


● [その他の罫線(M)...] をクリックすると、[セルの書式設定] ダイアログボックスが表示されます。

[塗りつぶし] タブにポイントし、クリックします。

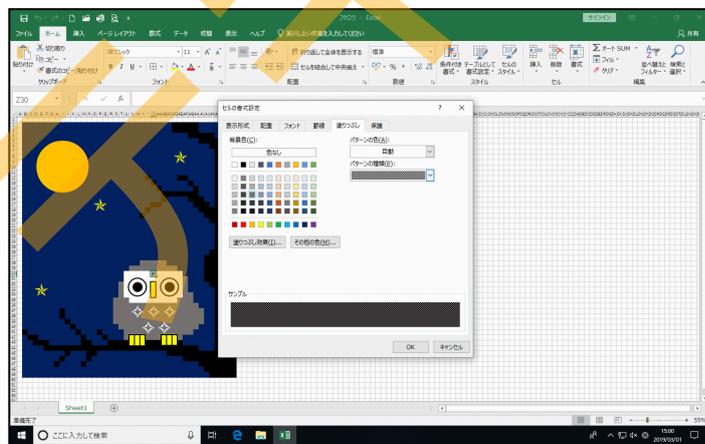
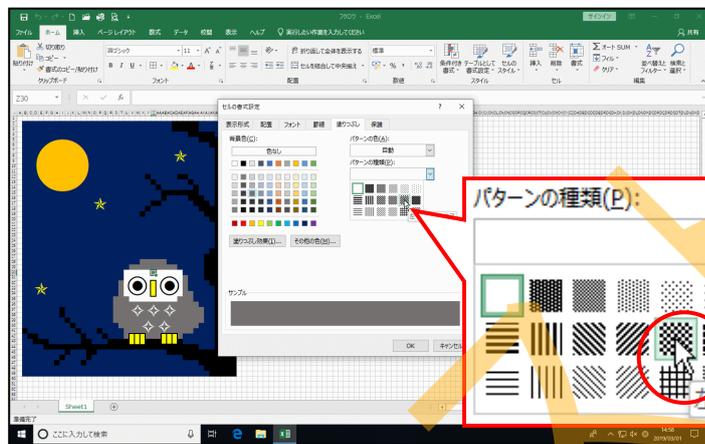


[パターンの種類(P):] ボックスの ▾ にポイントし、クリックします。

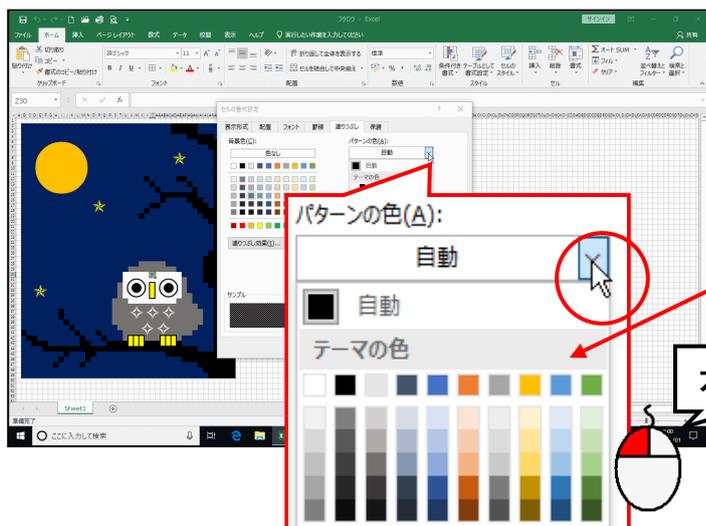


● ▾ をクリックすると、パターンの種類の一覧が表示されます。

表示された一覧より、[左下がり斜線 格子] にポイントし、クリックします。

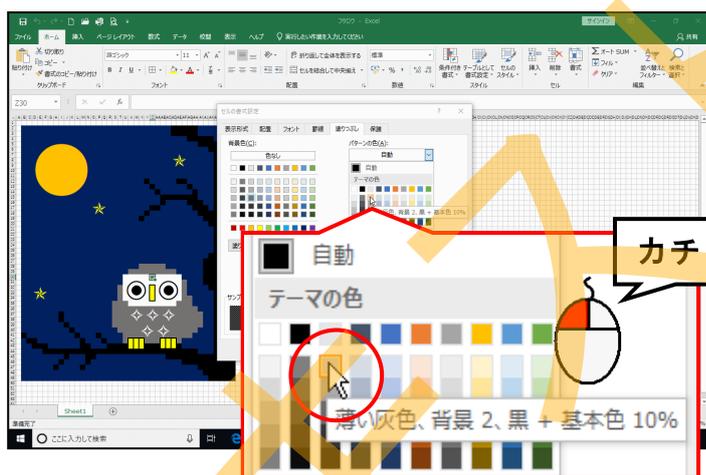


[パターンの色(A):] ボックスの ▾ にポイントし、クリックします。

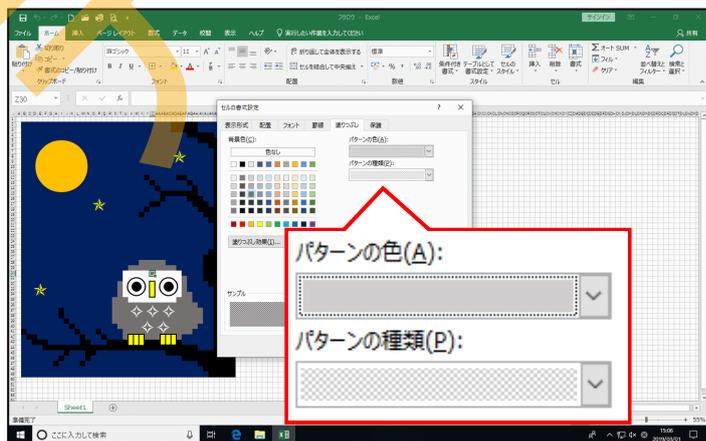
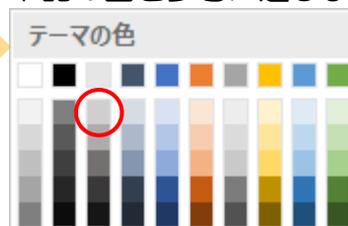


● ▾ をクリックすると、パターンの色の一覧が表示されます。

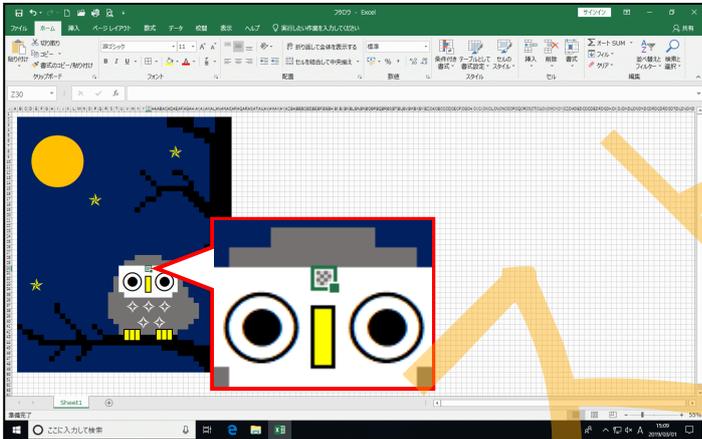
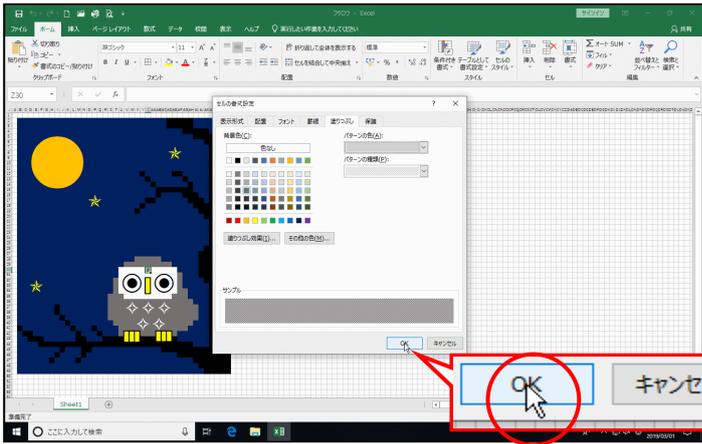
表示された一覧より [薄い灰色、背景 2、黒+基本色 10%] にポイントし、クリックします。



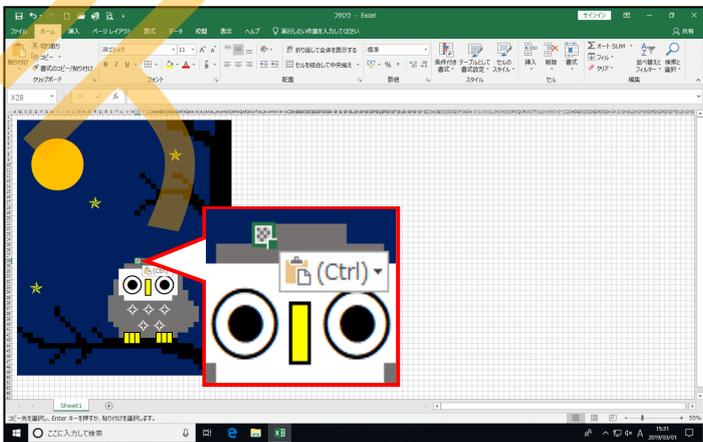
● お使いのパソコンによって、色の名称が異なる場合があります。下記の図を参考に選びましょう。



[OK] ボタンにポイントし、クリックします。

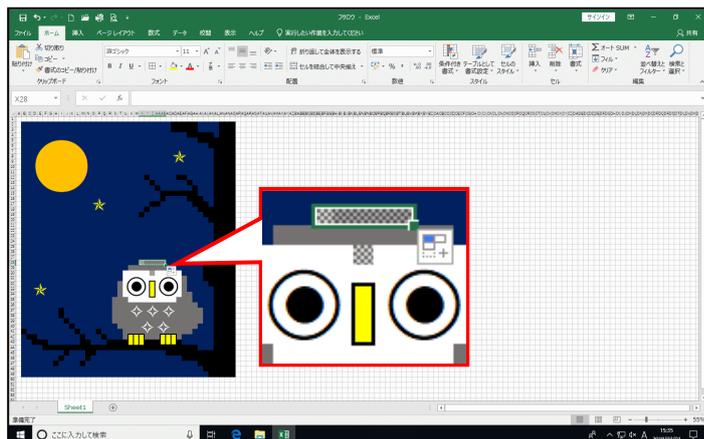


フクロウの額のくぼみ部分（セル Z30）の模様を、フクロウの頭のとっぺんの左側（セル X28）にコピーします。



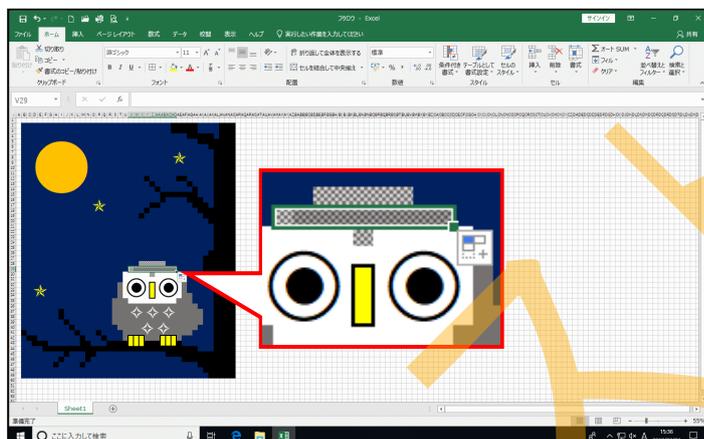
●コピーの仕方を忘れた方は P78 ② ボタンによるコピーを参照してください。

オートフィルのコピーを利用して、パターンの模様を下図のようにコピーしましょう。

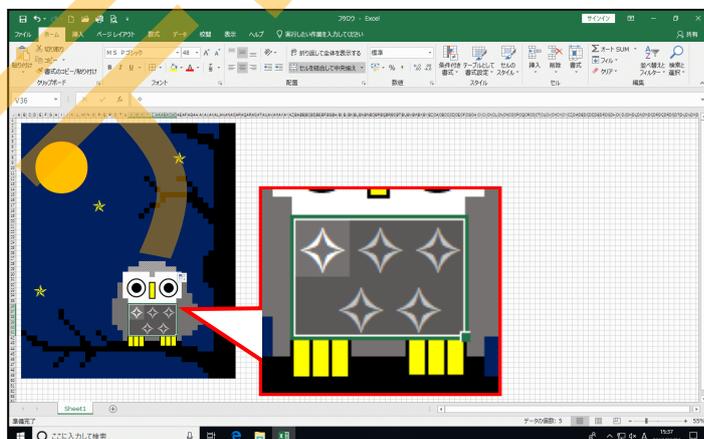


●オートフィルを使ったコピーの方法を忘れた方は、P76 ① オートフィルによるコピーを参照してください。

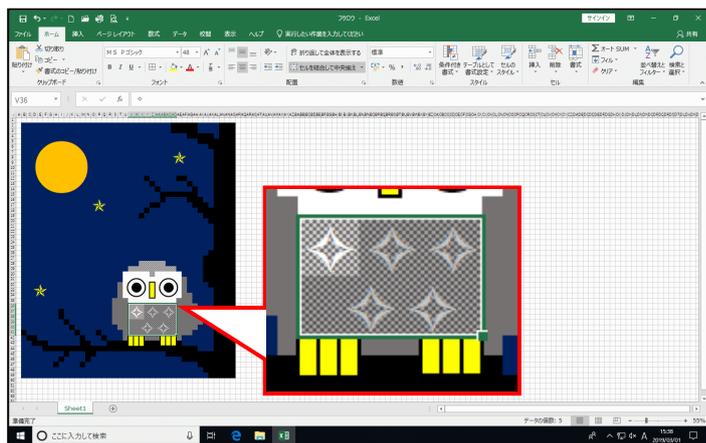
同様にパターンの模様を下図のようにコピーしましょう。



記号を設定した部分 (V36 : AD41) を選択します。



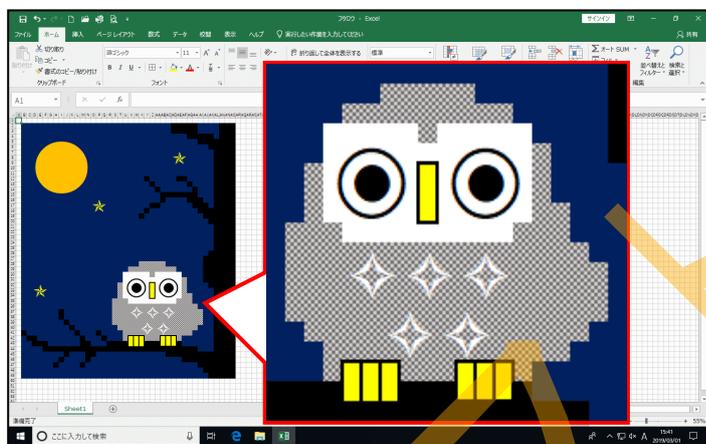
オートフィルのコピーを使わずに、同じパターンを設定します。



注意!

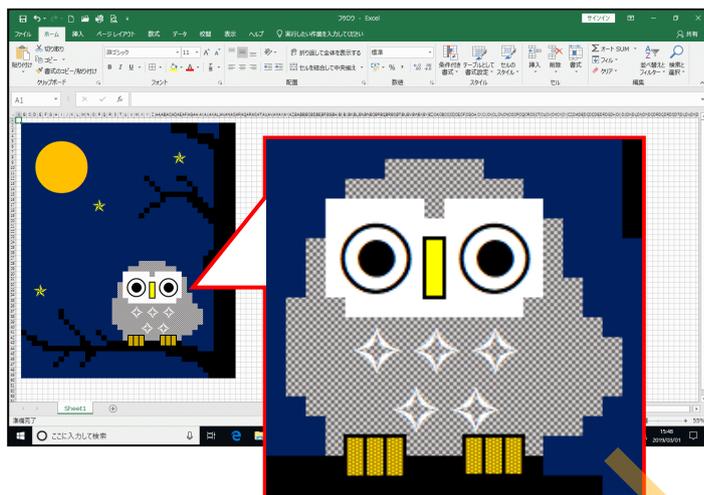
- 特殊記号を設定した部分を、オートフィルでパターンをコピーすると、特殊記号が消えてしまうので注意しましょう。

残りのフクロウのグレーの部分も、同じパターンを設定しましょう。



フクロウの爪の部分に、下記のパターンを設定しましょう。

- パターン 75%灰色
- パターンの色 ゴールド、アクセント4、黒+基本色 25%



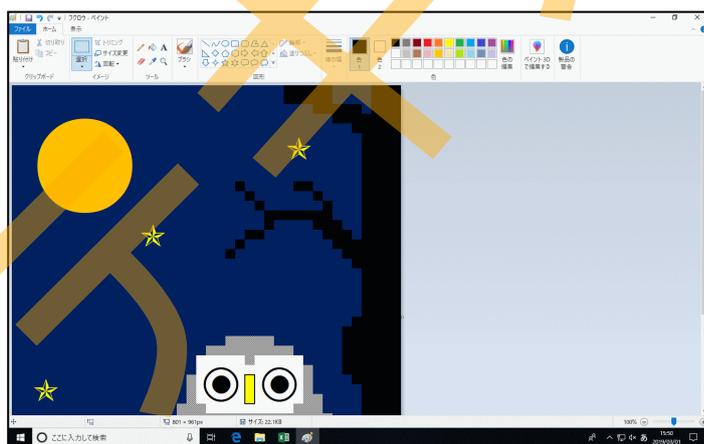
注意!

●フクロウの爪の回りは、罫線で作成されているので、パターンを設定した部分をオートフィルでコピーすると、罫線もコピーされています。ここでは一度にパターンの設定をしましょう。

上書き保存をしましょう。

● 復習として、完成した「フクロウ」を画像化しましょう。

「フクロウ」をペイントに貼り付け、「フクロウ」という名前でも USB メモリーに保存しましょう。



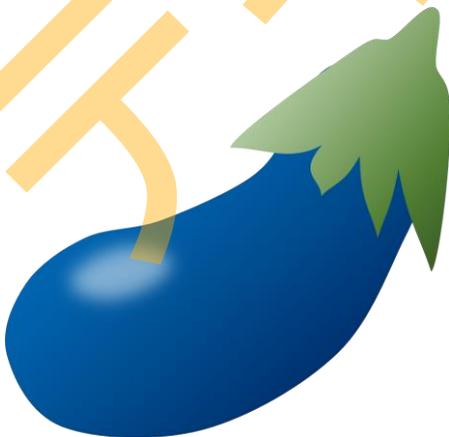
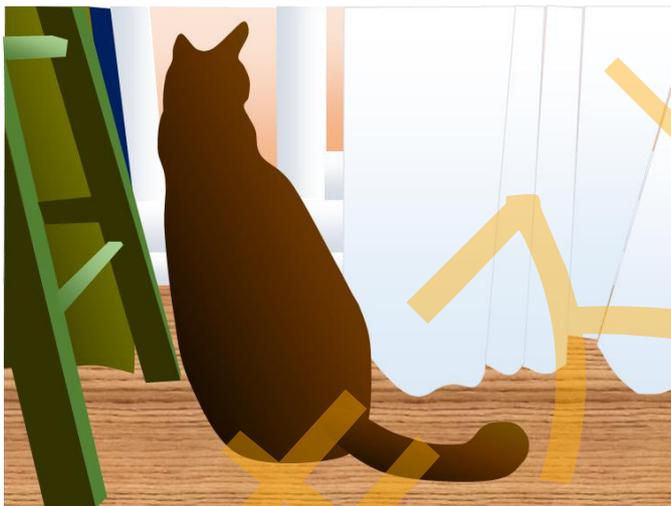
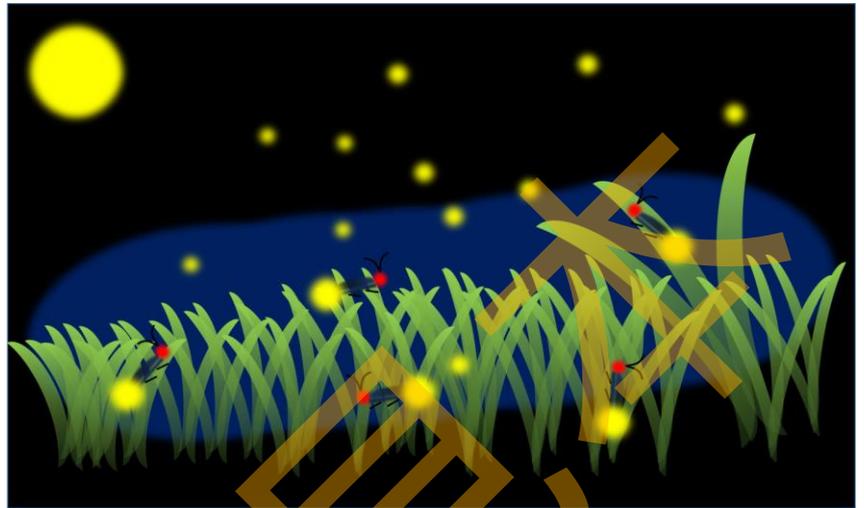
●描いた絵を画像化する方法を忘れた方は、P38 (10) 描いた絵を画像化する を参照してください。

ペイントとエクセルを閉じておきましょう。

☆☆ここまでくれば、練習問題3で理解度を試してください。☆☆

◆ワードを使って描いた作品

ワードでは図形を使って絵を描いていきます。いろいろな図形を上手に利用することで誰でも気軽にお絵かきが楽しめます♪



ワードでおえかきもお楽しみに！

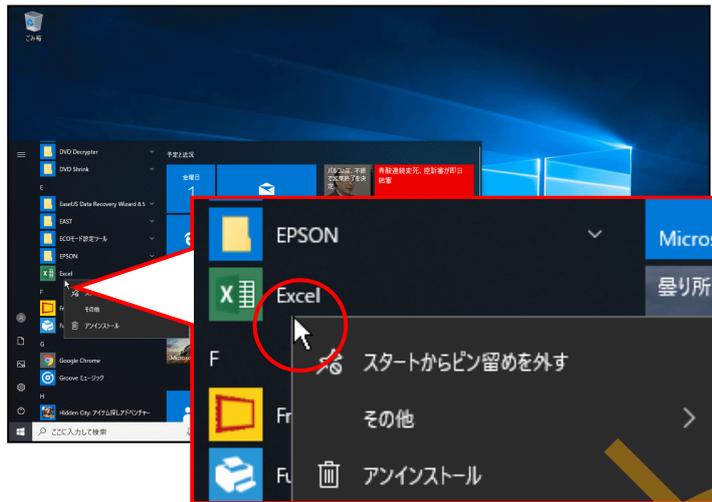
◆ピン留め機能

■ピン留めとは

Excel2019のアイコンを、デスクトップ画面下部のタスクバーに登録することができます。この機能を使用すると、デスクトップ画面からExcel2019を起動することができます。

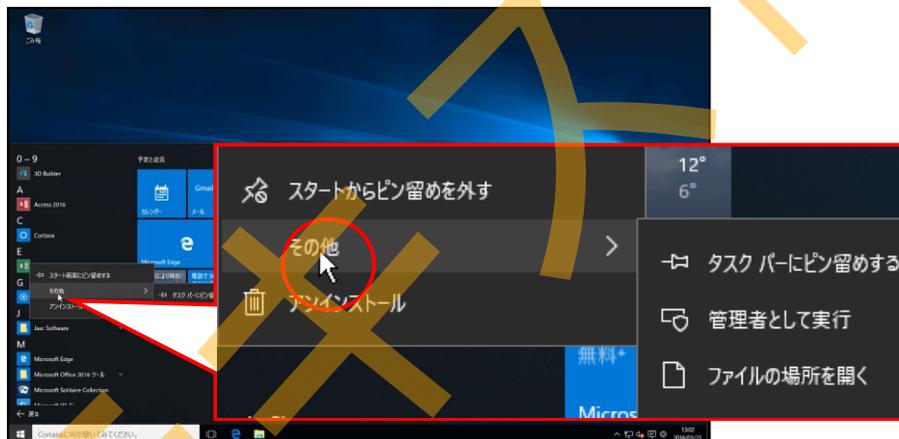
※市販されているパソコンは、すでにピン留めされているものも多くあります。

スタート画面の「Excel」を右クリックします。

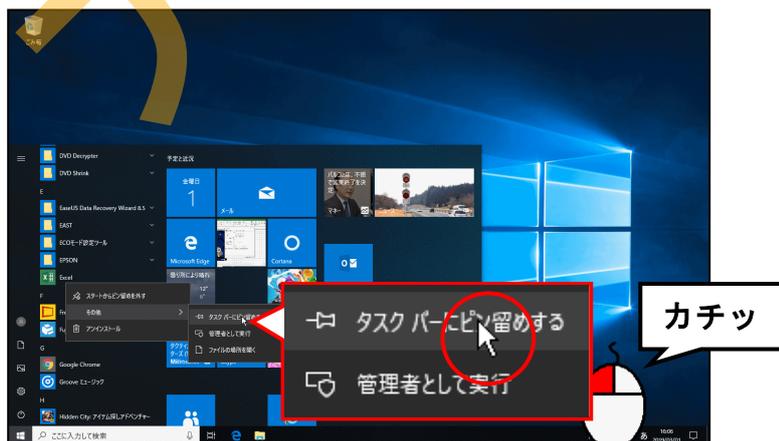


●「Excel」を右クリックすると、ショートカットメニューが表示されます。

表示されたメニューから「その他」にポイントします。



右に表示された一覧から「タスクバーにピン留めする」にポイントし、クリックします。



→次ページに続く



- [デスクトップ] をクリックすると、タスクバーに「Excel」のアイコンが表示されたことが確認できます。このアイコンをクリックすると、Excel2019 が起動します。

- このアイコンを削除する時は、タスクバー内の「Excel」のアイコンを右クリックして [タスクバーからピン留めを外す] をクリックします。

◆クイックアクセスツールバーにボタンを追加・削除する

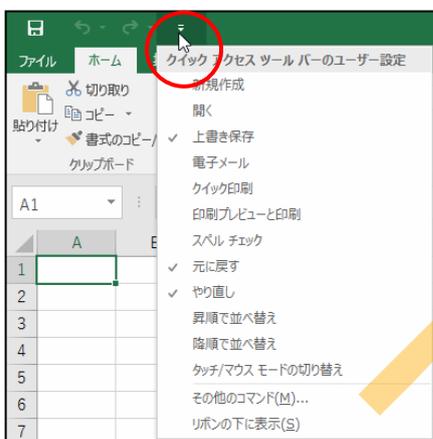
本テキストでは、前提条件としまして【クイックアクセス】ツールバーは 【新規作成】、【開く】、【クイック印刷】、【印刷プレビューと印刷】という非常によく使う4つのボタンが追加された状態でした。

ただし、一番最初にエクセル 2019 を開いた場合、初期状態として 【上書き保存】、【元に戻す】、【繰り返し】(【やり直し】)になることもあります)の3つしか表示されません。ここでは、【クイックアクセス】ツールバーにそのほかのボタンの追加方法と削除方法について説明します。

■【クイックアクセス】ツールバーにボタンを追加する

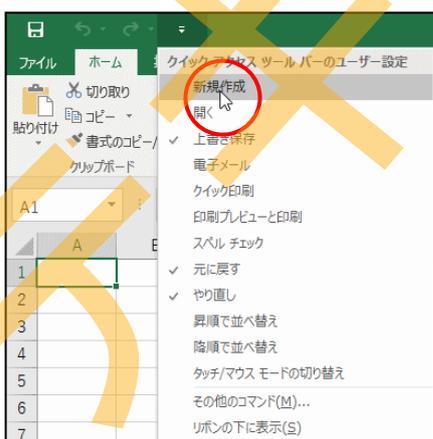
ここでは、【クイックアクセス】ツールバーに 【新規作成】ボタンを追加してみましょう。

【クイックアクセス】ツールバーの右側にある 【クイックアクセスツールバーのユーザー設定】ボタンにポイントし、クリックします。



 をクリックすると、【クイックアクセス】ツールバーに追加できるボタンの一覧が表示されます。現在表示されているボタンには名前の左側に  が表示されます。

「新規作成」にポイントし、クリックします。



【クイックアクセス】ツールバーに 【新規作成】ボタンが追加されました。



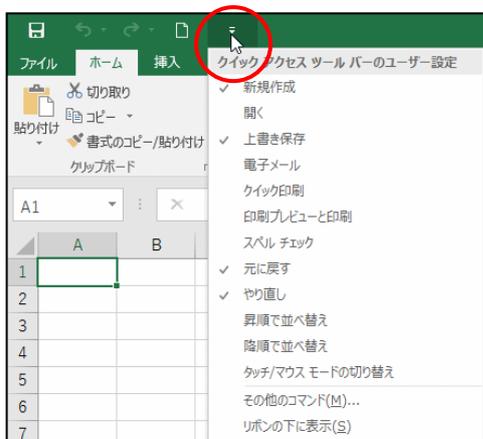
【新規作成】をクリックすると、左のように【クイックアクセス】ツールバー内に 【新規作成】ボタンが追加されます。

→次ページに続く

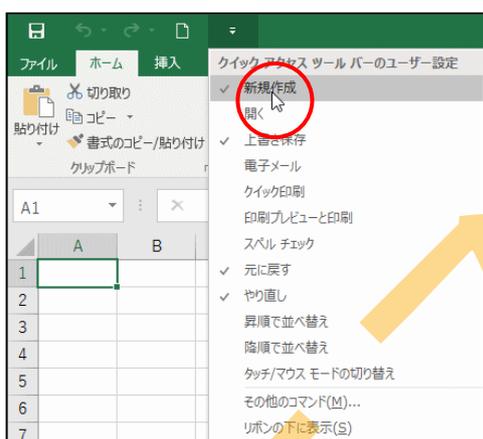
■ [クイックアクセス] ツールバーのボタンを削除する

先ほど追加した [クイックアクセス] ツールバーの  [新規作成] ボタンを削除してみましょう。

[クイックアクセス] ツールバーの右側にある  [クイックアクセスツールバーのユーザー設定] ボタンにポイントし、クリックします。



「新規作成」にポイントし、クリックします。



先ほど追加した「新規作成」の左側にも ✓ がついています。

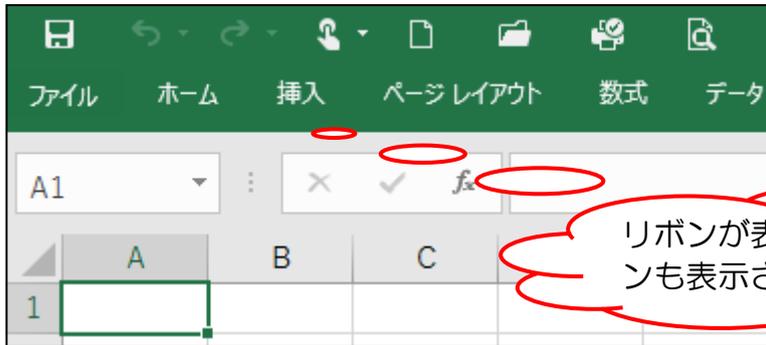
[クイックアクセス] ツールバーから  [新規作成] ボタンが削除されました。



他の [クイックアクセス] ツールバーのボタンも同様の操作で追加と削除することができます。

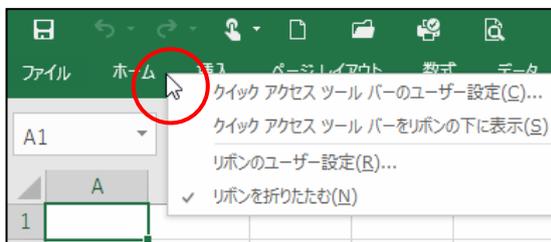
◆リボンの表示オプションの変更

エクセルでいろいろと操作をしているうちに、下のようにリボンが最小化される場合があります。リボンが最小化されてしまうと、ボタンも押せなくなってしまうため、文字の書式設定やページ設定など様々な設定を行う時に大変不便です。

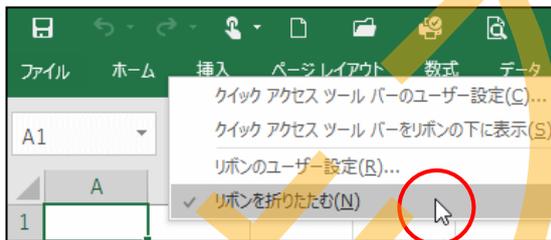


非表示になったリボンを元に戻すには、以下のように操作します。

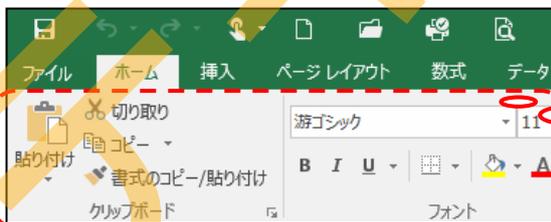
タブにポイントし、右クリックします。



表示された一覧から [リボンを折りたたむ(N)] をクリックします。

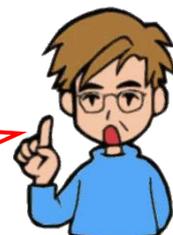


リボンが表示されました。



余裕があれば読んでね

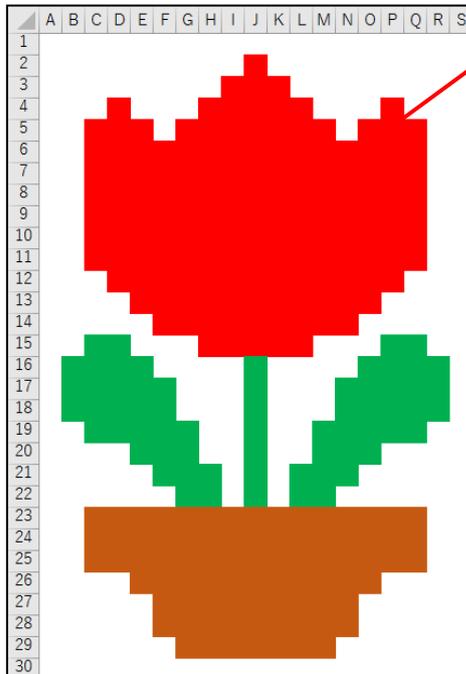
下記のようにタブにポイントし、ダブルクリックする方法でも、リボンは表示されます。
(ダブルクリックするタブは、どのタブでも構いません。)



◆テキストの手引き

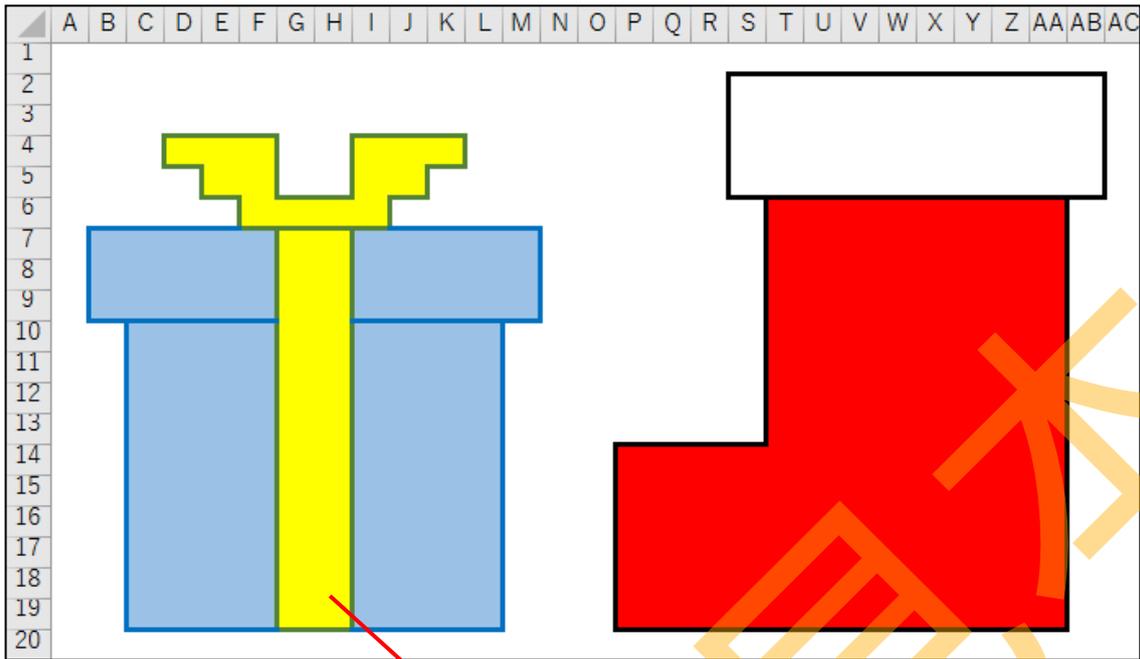
練習問題や実際にテキストを使っていて、テキストで覚えたあの機能は何ページに書いてあったっけ？と迷われた時のためにテキスト内の成果物と機能についての該当ページを記載しています。

●「チューリップ」完成版



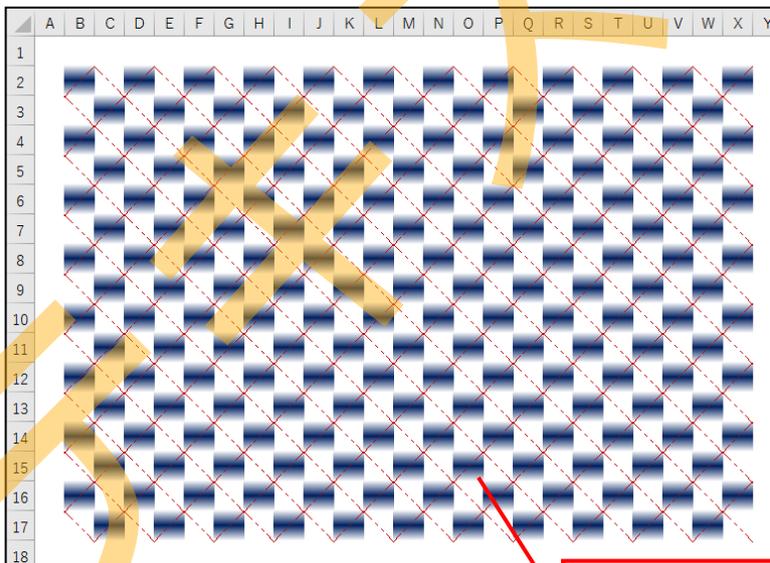
列の幅の変更 P9～
行の高さの変更 P11～
ひとつのセルに色を付ける P13～
セルの色を消す P15～
元に戻す P17
連続したセルに色を付ける P18
離れたセルに色を付ける P19～
USB メモリーに保存 P23～
印刷範囲を設定する P28～
印刷プレビュー P31
印刷プレビュー画面を閉じる P32
拡大/縮小 P33～
用紙の中央に印刷する P35～
枠線を非表示にする P38
描いた絵を画像化する P39～
ブックウィンドウを閉じる P49～

● 「長靴とプレゼント」 完成版



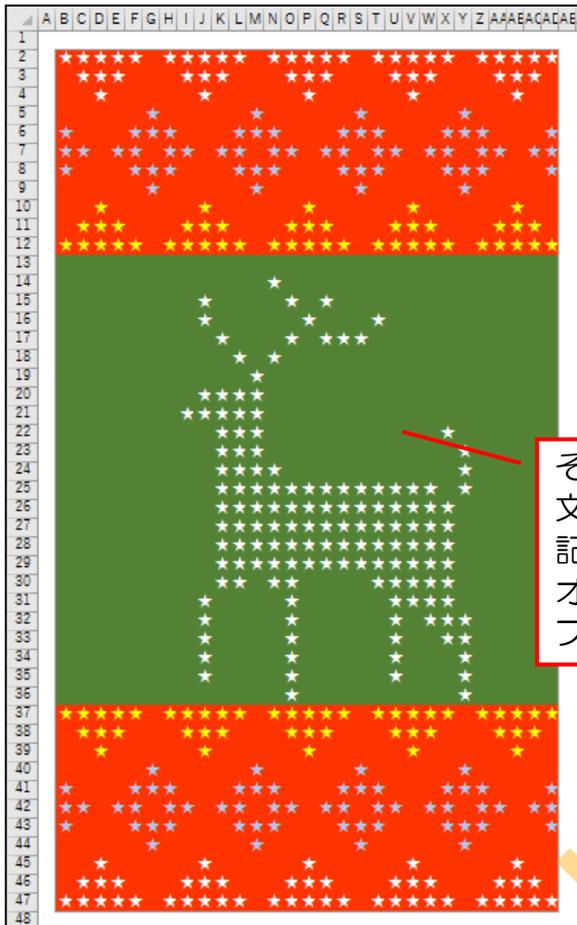
罫線を利用して絵を描く P53～
罫線を消す P60～

● 「模様」 完成版



塗りつぶし（グラデーション）の設定 P64～
その他の罫線の設定 P71～
オートフィルによるコピー P76～
ボタンによるコピー P78～
一度にオートフィルでコピーする P82～

● 「シカ」 完成版



その他の色を使う P86~
 文字入力で記号をつかって模様を描く P91~
 記号の色（フォントの色）を変更する P94~
 オートフィルを活用して模様を描く P96~
 フォントの色を一度に変更する P105~

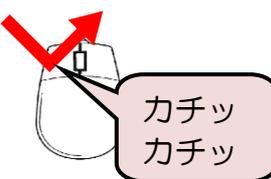
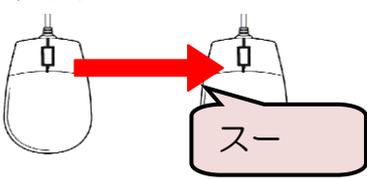
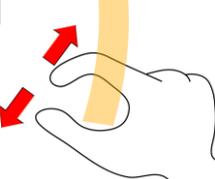
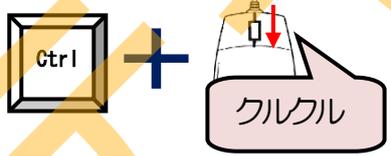
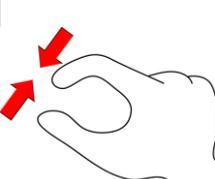
● 「フクロウ」 完成版



表示倍率を変更する P111~
 細かいマス目を描きやすくする方法 P114~
 マス目を非表示にする P122~
 セルを結合する P124~
 記号と特殊文字で描く P126~
 記号と特殊文字の大きさを変更する P133~
 塗りつぶし（パターン）の設定 P139~

◆タッチパネルの基本操作

■タッチパネルの操作において、マウスに相当する操作との対応表になります。

マウスに相当する操作	タッチパネルの操作	説明
クリック 	 タップ	マウス操作におけるクリックに相当し、画面を指で軽く叩く操作。
ダブルクリック 	 ダブルタップ	画面を指で軽く叩く「タップ」操作を2回繰り返す操作。
ドラッグ 	 ドラッグ	タッチしたまま、目的の場所まで指をすべらせる操作。
右クリック 	 ロングタップ (長押し)	長押しする操作で、長押しして指をはなすとショートカットメニューが表示されます。
[Ctrl]キー+ホイール 	 ピンチアウト	画面上の操作対象を広げるように2本の指を離していき、画面を拡大させる操作。
[Ctrl]キー+ホイール 	 ピンチイン	画面をつまむようにして2本の指を近づけ、画面を縮小させる操作。
フリックに該当するマウス操作がないため、表記していません。	 フリック	画面に触れた指を少しだけスライドさせる操作で、指で画面上を押してから、さっとはじくように動かす操作。

※上記のタッチパネル操作名は、様々な名称がありますが、本テキストではこの名前表記しています。

◆索引

あ行

印刷範囲を設定する	28
印刷プレビュー	31
印刷プレビュー画面を閉じる	32
印刷（拡大／縮小）	33
印刷（用紙の中央に印刷する）	35
描いた絵を画像化する	39
オートフィルオプションボタンを消す	101
オートフィルによるコピー	76
オートフィルを活用して模様を描く	96

か行

記号と特殊文字で描く	126
記号と特殊文字の大きさを変更する	133
記号の色（フォントの色）の変更	94
行の高さの変更	11
罫線（その他の罫線）の設定	71
罫線を消す	60
罫線を利用して絵を描く	53
コピー（オートフィル）	76
コピー（一度にオートフィルで）	82
コピー（ボタン）	78
細かいマス目を描きやすくする方法	114

さ行

セルに色を付ける（離れたセル）	19
セルに色を付ける（1つのセルのみ）	13
セルに色を付ける（連続したセル）	18
セルの色を消す	15
セルを結合する	124
その他の色を使う	86

な行

塗りつぶし（グラデーション）の設定	64
-------------------	----

は行

表示倍率を変更する	111
ブックウィンドウを閉じる	49
フォントの色を一度に変更	105

ま行

マス目を非表示にする	122
文字入力で記号をつくって模様を描く	91
元に戻す	17

や行

USB メモリーに保存	23
-------------	----

ら行

列の幅の変更	9
--------	---

わ行

枠線を非表示にする	38
-----------	----

三井天下見本

エクセルでおえかき（2019）

2019年 5月 28日 初版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者の権利侵害になります。

連絡先

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。
- 本文中の挿絵は、フリーイラスト素材集「いらすとや」または「Pixabay」の、パブリックドメインのライセンスのものを利用しています。